

青森県感染症発生動向調査事業報告書
－平成26年－

青森県環境保健センター
(青森県感染症情報センター)

は じ め に

感染症発生動向調査事業は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」に基づき、感染症患者の発生や病原体に関する情報の収集と分析を行い、その結果を情報提供・公開することにより、有効かつ的確な感染症対策を確立することを目的に実施されています。

平成26年は、主にヒトスジシマカが媒介するデング熱の国内感染が約70年ぶりに発生及び流行しました。また、ダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群（SFTS）は、西日本で患者発生が報告されていますが、野生生物等の調査結果からウイルスを保有するダニの分布は、さらに広い地域であると考えられ、今後の感染の拡大が懸念されています。

海外では、西アフリカでエボラ出血熱が流行し、多数の死者が報告されました。また、主に中国、東南アジアで流行が続いている鳥インフルエンザ、主に中東で流行が続いている中東呼吸器症候群（MERS）など、ある地域で発生した感染症が国境を越えて広がり、世界的に流行することが少なくありません。このような状況の中で、新興・再興感染症をはじめとする各種感染症の発生の状況、動向及び原因の情報収集並びに調査については、本事業がますます重要な役割を果たすものと考えております。

青森県では、平成13年に、青森県環境保健センター内に青森県感染症情報センターを設置しました。以来、県内全域の患者情報、病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報と併せて青森県のホームページに週報及び月報として掲載し、広く公開しております。

ここに、平成26年（2014年）の「青森県感染症発生動向調査事業報告書」を作成しました。青森県の感染症予防対策の一助となり、県民の公衆衛生の向上及び健康増進に役立てていただければ幸いです。

最後に、本報告書の作成にあたり御協力いただきました定点医療機関をはじめ、青森県感染症発生動向調査企画委員会の皆様及び関係各位に深謝申し上げます。

平成27年10月

青森県環境保健センター

所 長 工 藤 真 哉

目 次

I 青森県内の感染症発生動向

1 青森県感染症発生動向調査方法	1
2 全数把握感染症の発生動向の概要	3
3 定点把握感染症の発生動向の概要	
(1) 週単位報告定点把握感染症	6
(2) 週単位報告定点把握感染症の年間推移	7
(3) 月単位報告定点把握感染症の年間推移	12

II 疾患別感染症患者発生動向

1 県内の主な全数把握疾患	
(1) 結核	15
(2) 腸管出血性大腸菌感染症	17
(3) つつが虫病	19
(4) 急性脳炎	20
2 五類定点把握感染症（週単位報告）	
<インフルエンザ定点把握疾患>	
(1) インフルエンザ	22
<小児科定点把握疾患>	
(2) R S ウイルス感染症	26
(3) 咽頭結膜熱	29
(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32
(5) 感染性胃腸炎	35
(6) 水痘	38
(7) 手足口病	41
(8) 伝染性紅斑	44
(9) 突発性発しん	47
(10) 百日咳	50
(11) ヘルパンギーナ	53
(12) 流行性耳下腺炎	56
<眼科定点把握疾患>	
(13) 急性出血性結膜炎	59
(14) 流行性角結膜炎	62
<基幹定点把握疾患>	
(15) 細菌性髄膜炎	65
(16) 無菌性髄膜炎	66
(17) マイコプラズマ肺炎	69
(18) クラミジア肺炎	72
(19) 感染性胃腸炎（ロタウイルス）	73

3 五類定点把握感染症（月単位報告）

< 性感染症定点把握疾患 >

(1) 性器クラミジア感染症	75
(2) 性器ヘルペスウイルス感染症	79
(3) 尖圭コンジローマ	83
(4) 淋菌感染症	87

< 基幹定点把握疾患 >

(5) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91
(6) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	94
(7) 薬剤耐性緑膿菌感染症	95
(8) 薬剤耐性アシネトバクター感染症	95

III 資料（患者報告数・定点当たり患者報告数）

表1-1～1-3	全数把握疾患患者報告数	97
表2-1～2-2	全数把握疾患推移表 青森県	100
表3	全数把握疾患保健所別累計表	102
表4-1～4-3	定点把握疾患都道府県別累計表	103
表5	定点把握疾患 保健所別累計表	106
表6-1～6-4	定点把握疾患推移表 全国	107
表7-1～7-4	定点把握疾患推移表 青森県	112
表8-1～8-4	定点把握疾患推移表 全国	115
表9-1～9-4	定点把握疾患推移表 青森県	119
表10	性感染症全国累計表	123
表11-1、11-2	性感染症保健所管内別累計表	124
表12-1、12-2	性感染症年齢別累計表 青森県	125
表13	基幹定点把握疾患 都道府県別累計表	127
表14	基幹定点把握疾患 全国・青森県推移表	128
表15-1、15-2	基幹定点把握疾患 保健所別累計表	129
表16-1、16-2	基幹定点把握疾患 年齢別累計表	130

IV 資料（ウイルス検出状況）

(参考資料) 青森県感染症発生動向調査事業実施要綱	133
---------------------------	-----

I 青森県内の感染症発生動向

I 青森県内の感染症発生動向

1 青森県感染症発生動向調査方法

青森県感染症情報センターは、青森県環境保健センター内に設置されており、青森県感染症発生動向調査事業実施要綱（巻末）に基づき、県内保健所から週単位、月単位で収集される患者情報及び病原体情報を国立感染症研究所感染症情報センターに報告している。

また、全国の感染症発生動向と合わせて分析・解析を行い、その結果を週報、月報、年報として県のホームページに掲載し、県民に情報を提供している。

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」では、対象疾患を感染力や罹患した場合の重篤性、公衆衛生上の重要性などから一類から五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症に分けている。

一類から四類感染症は、全数把握疾患であり、患者を診断した医師は直ちに保健所に届出を行うことになっている。五類感染症には、全数把握疾患と指定届出機関による定点把握疾患がある。具体的対象疾患は、別表2及び別表3のとおりである。

定点把握疾患については、県内の発生動向が的確に把握できる内科、小児科、眼科、基幹、性感染症の医療機関を指定届出機関（定点）としている。またインフルエンザについては、内科定点と小児科定点を合わせてインフルエンザ定点としている。

県内の各定点数と内訳は下表のとおりである。

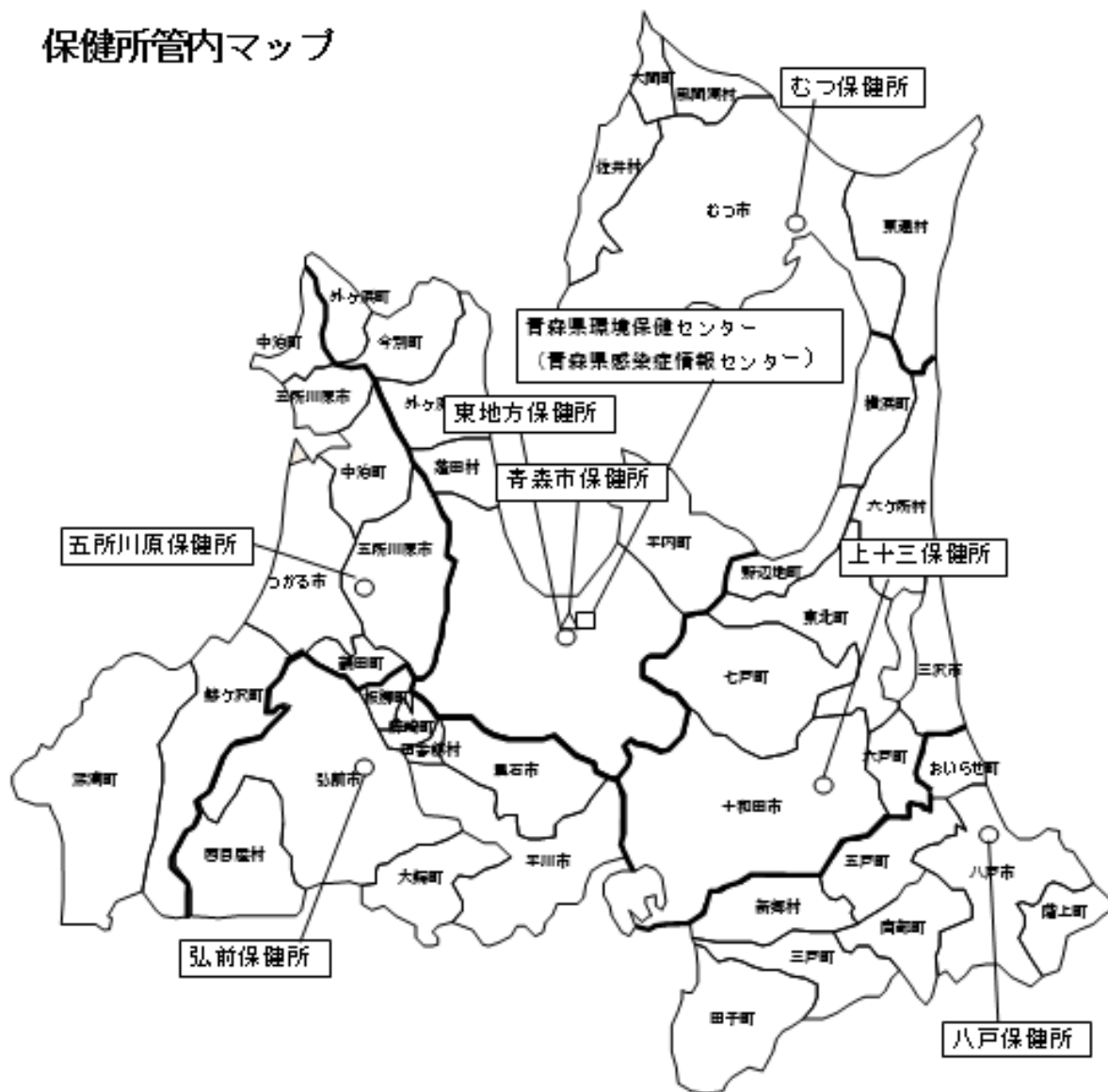
青森県内の定点（医療機関）数

（平成27年1月1日現在）

区分	東地方+青森市保健所		弘前保健所	八戸保健所	五所川原保健所	上十三保健所	むつ保健所	県合計	
	東地方	青森市							
インフルエンザ(内科・小児科)定点	13	1	12	15	15	7	9	6	65
小児科定点	8	0	8	9	10	5	6	4	42
内科定点	5	1	4	6	5	2	3	2	23
眼科定点	2	0	2	3	2	1	2	1	11
基幹定点※	1	0	1	1	1	1	1	1	6
性感染症定点	3	0	3	3	2	2	2	1	13

※基幹定点：患者を300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を各二次医療圏毎に1ヶ所以上指定している。

保健所管内マップ



保健所 (市町村数)	所 管 区 域
青森市保健所 (1)	青森市
東地方保健所 (4)	東津軽郡 (平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町)
弘前保健所 (8)	弘前市、黒石市、平川市、中津軽郡 (西目屋村)、南津軽郡 (藤崎町、大鰐町、田舎館村)、北津軽郡 (板柳町)
八戸保健所 (8)	八戸市、三戸郡 (三戸町、玉戸町、田子町、南郷町、階上町、新郷村)、おいらせ町
五所川原保健所 (6)	五所川原市、つがる市、西津軽郡 (鰺ヶ沢町、深浦町)、北津軽郡 (※板柳町を除く。)(鶴田町、中泊町)
上十三保健所 (8)	十和田市、三沢市、上北郡 (※おいらせ町を除く。)(野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村)
むつ保健所 (5)	むつ市、下北郡 (大間町、東通村、風間瀬村、佐井村)

(※1) 各地域県民局地域健康福祉部保健総室については、次のように表記している。

- ・東青地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (東地方保健所) → 東地方保健所
- ・中南地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (弘前保健所) → 弘前保健所
- ・三八地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (八戸保健所) → 八戸保健所
- ・西北地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (五所川原保健所) → 五所川原保健所
- ・上北地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (上十三保健所) → 上十三保健所
- ・下北地域県民局地域健康福祉部 保健総室 (むつ保健所) → むつ保健所

(※2) 二次医療圏単位として、東地方保健所 (管内：平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町) と青森市保健所 (管内：青森市) については合算集計し、文章中は「東地方保健所+青森市保健所」としている。

2 全数把握感染症の発生動向の概要

(1) 一類感染症

平成26年は、青森県及び国内における報告はなかった（p97表1-1）。

(2) 二類感染症

平成26年は、県内全保健所管内から結核の報告があった。

報告数は370人で、平成25年の308人よりやや多かった。保健所管内別では、八戸保健所管内が134人で最も多かった（p97表1-1、p102表3）。

(3) 三類感染症

平成26年は、県内全保健所管内から腸管出血性大腸菌感染症の報告があった。

報告数は28人で、平成25年の60人より少なかった。保健所管内別では、上十三保健所管内が13人で最も多かった。月別では、8月と12月に多かった（p97表1-1、p100表2-1、p102表3）。

(4) 四類感染症

1) E型肝炎

平成26年は、八戸保健所管内から第24週に1人、弘前保健所管内から第29週に1人、合計2人の報告があった。平成25年の報告は3人であった。

年齢群は、50歳代、60歳代各1人であった。性別は、いずれも男性であった（p97表1-1、p100表2-1、p102表3）。

2) A型肝炎

平成26年は、八戸保健所管内から第17週に1人、第47週に1人、東地方+青森市保健所管内から第29週に1人、第32週に1人、合計4人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群及び性別は、60歳代、70歳代の男性各1人、10歳代、60歳代の女性各1人であった（p97表1-1、p100表2-1、p102表3）。

3) つつが虫病

平成26年は、むつ保健所管内を除く保健所管内から報告があり、報告数は13人で、平成25年の20人より少なかった。

保健所管内別では、東地方+青森市が5人、八戸保健所管内が4人と多かった。月別では、6月が8人と多かった。年齢群別では、70歳代以上が大半であった。性別は、男性5人、女性8人であった（p98表1-2、p100表2-1、p102表3）。

4) デング熱

平成26年は、東地方+青森市保健所管内から第36週に1人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群及び性別は、20歳代の男性であった（p98表1-2、p100表2-1、p102表3）。

5) レジオネラ症

平成26年は、八戸保健所管内から第3週、23週に各1人、東地方+青森市保健所管内から第32週に1人、合計3人の報告があった。平成25年の報告は6人であった。

年齢群は、50歳代1人、70歳代1人、80歳代1人であった。性別は、男性2人、女

性1人であった。病型は、すべて肺炎型であった（p99表1-3、p100表2-1、p102表3）。

6) レプトスピラ症

平成26年は、弘前保健所管内から第40週に1人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群及び性別は、60歳代の男性であった（p99表1-3、p100表2-1、p102表3）。

(5) 五類感染症

1) アメーバ赤痢

平成26年は、弘前保健所管内から第3週、12週に各1人、八戸保健所管内から第19週、20週、25週、51週に各1人、東地方+青森市保健所管内から第14週に1人、合計7人の報告があった。平成25年の報告数は5人であった。

年齢群は、30歳代1人、40歳代2人、50歳代4人であった。性別は7人すべて男性であった。病型は、6人が腸管アメーバ症で、1人は腸管及び腸管外アメーバ症であった（p99表1-3、p100表2-1、p102表3）。

2) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

平成26年は、八戸保健所管内から第41週、42週に各1人、弘前保健所管内から第52週に1人、合計3人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群は、60歳代が1人、70歳代が1人であった。性別は、男性2人、女性1人であった（p99表1-3、p100表2-1、p102表3）。

3) 急性脳炎

平成26年は、弘前保健所管内から第4週、11週、43週、45週、49週に各1人、東地方+青森市保健所管内から第16週に1人、八戸保健所管内から第4週、11週、18週に各1人、五所川原保健所管内から第4週、7週に各1人、合計11人の報告があった。平成25年の報告は4人であった。

年齢群は、1歳が3人、2歳が1人、3歳が2人、6歳が1人、40歳代が1人、50歳代が1人、70歳代が1人、80歳代が1人であった。性別は、男性5人、女性6人であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

4) クリプトスポリジウム症

平成26年は、上十三保健所管内から第44週に10人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群は、すべて20歳代であった。性別は、男性6人、女性4人であった。同保健所管内の大学における集団感染事例であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

5) クロイツフェルト・ヤコブ病（以下「CJD」という。）

平成26年は、東地方+青森市保健所管内から第29週に1人の報告があった。平成25年の報告数は3人であった。

年齢群及び性別は、70歳代の女性であった。病型は、古典型CJDであった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

平成26年は、東地方+青森市保健所管内から第8週に1人、弘前保健所管内から第

50週に1人、合計2人の報告があった。平成25年の報告数は2人であった。

年齢群は、いずれも70歳代であった。性別は、男性及び女性各1人であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

7) 後天性免疫不全症候群

平成26年は、上十三保健所管内から第19週、34週に各1人、弘前保健所管内から第22週、51週に各1人、東地方+青森市保健所管内から第31週に1人、合計5人の報告があった。平成25年の報告数は2人であった。

年齢群は、30歳代、40歳代が各2人、50歳代が1人であった。性別は、いずれも男性であった。このうち1人は無症状病原体保有者であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

8) ジアルジア症

平成26年は、八戸保健所管内から第42週に1人の報告があった。平成25年の報告はなかった。

年齢群及び性別は、20歳代の女性であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

9) 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成26年は、弘前保健所管内から第27週に1人の報告があった。平成25年の報告数は2人であった。

年齢群及び性別は、60歳代の男性であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

10) 侵襲性肺炎球菌感染症

平成26年は、東地方+青森市保健所管内から第2週、15週、21週、48週に各1人、弘前保健所管内から第11週、23週に各1人、八戸保健所管内から第1週、11週、13週、14週、20週、25週、41週、42週、46週、51週、52週に各1人、第12週、22週に各2人、合計21人の報告があった。平成25年の報告数は1人であった。

年齢群は、10ヶ月が1人、1歳が1人、20歳代が1人、50歳代が3人、60歳代が4人、70歳代が6人、80歳代が5人であった。性別は、男性9人、女性12人であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

11) 梅毒

平成26年は、弘前保健所管内から第16週に1人、八戸保健所管内から第18、21週に各1人、東地方+青森市保健所管内から第31週に1人、合計4人の報告があった。平成25年の報告数は4人であった。

年齢群は、20歳代が1人、30歳代が1人、40歳代が2人であった。性別は、男性2人、女性2人であった。病型は、早期顕性梅毒が1人、無症状病原体保有者が3人であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

12) 破傷風

平成26年は、八戸保健所管内から第22週に1人の報告があった。平成25年の報告数は1人であった。

年齢群及び性別は、70歳代の女性であった（p99表1-3、p101表2-2、p102表3）。

3 定点把握感染症の発生動向の概要

(1) 週単位報告定点把握感染症

週単位報告の定点把握感染症について、青森県の定点あたり報告数が多かった主な感染症は、多い順から、インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、マイコプラズマ肺炎、ヘルパンギーナ、感染性胃腸炎（ロタウイルス）、伝染性紅斑、突発性発しん、流行性角結膜炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、無菌性髄膜炎、流行性耳下腺炎、手足口病であった（図1）。

定点あたり報告数が全国平均を上回った感染症は、インフルエンザ、水痘、伝染性紅斑、急性出血性結膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎（ロタウイルス）であった（p103～105表4-1～3、図1）。

また平成26年の定点あたり報告数が平成25年を上回ったのは、インフルエンザ、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、伝染性紅斑、突発性発しん、百日咳、ヘルパンギーナ、急性出血性結膜炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎であった（図2）。

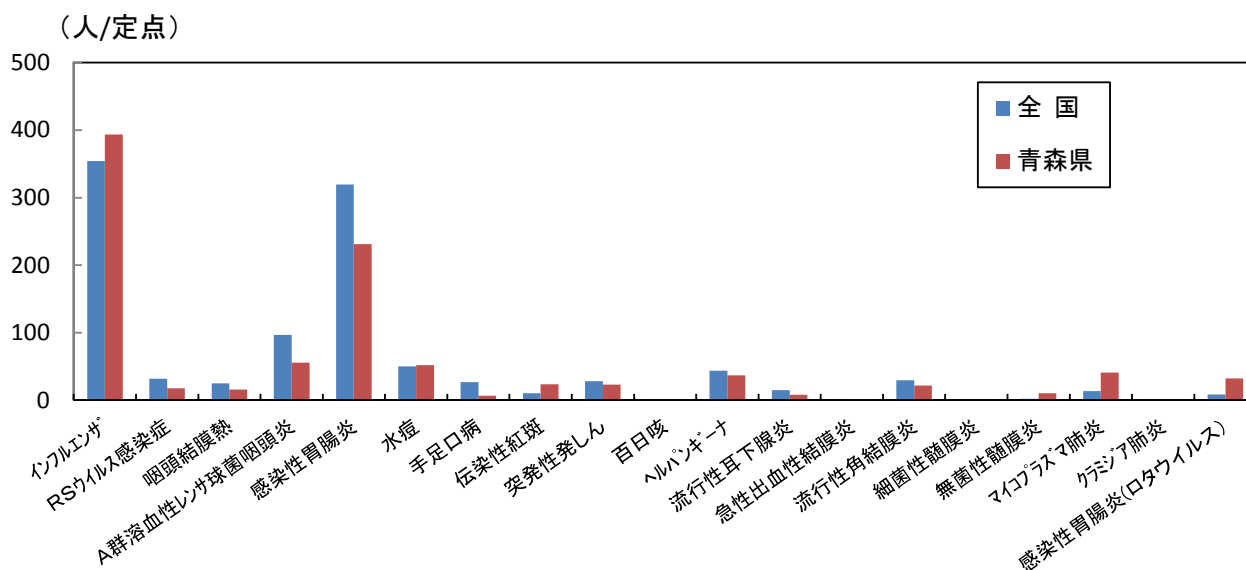


図1 青森県と全国の定点あたり報告数

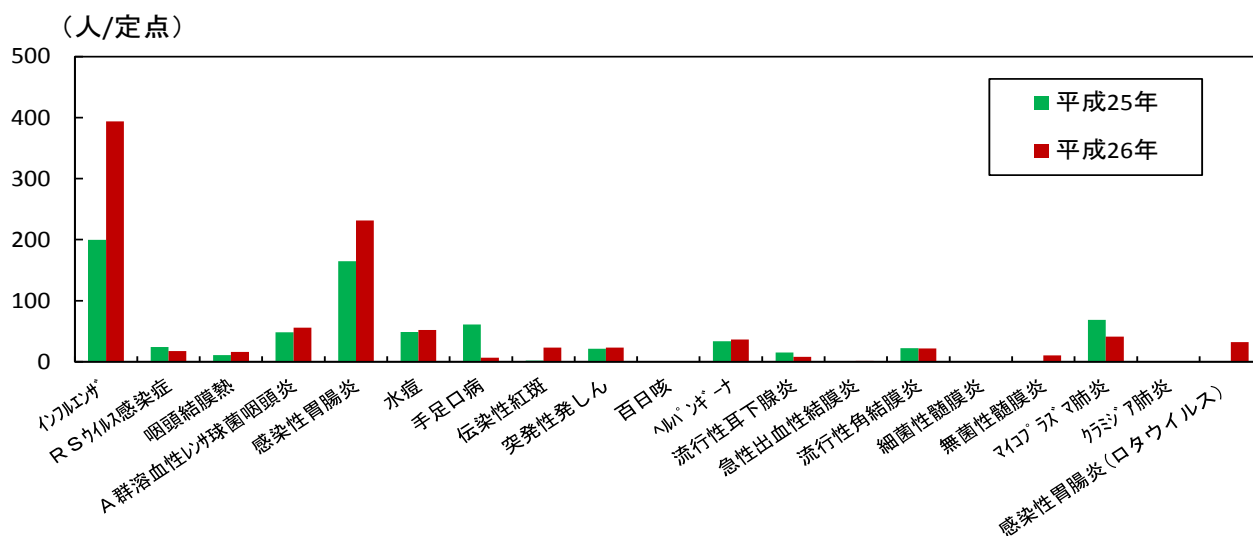


図2 県内の定点あたり報告数

(2) 週単位報告定点把握感染症の年間推移

青森県内で発生した各感染症の、平成26年の定点あたり報告数の推移を、平成26年の全国、平成25年の青森県とともに図3-1～3-5に示した。各感染症の概要は以下のとおりであった。

1) インフルエンザ

平成26年の報告数は全国と同程度で、平成25年より多かった。全国より遅く第11週にピークを示した。

2) RSウイルス感染症

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年よりやや少なかった。

3) 咽頭結膜熱

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より多かった。

4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年よりやや多かった。

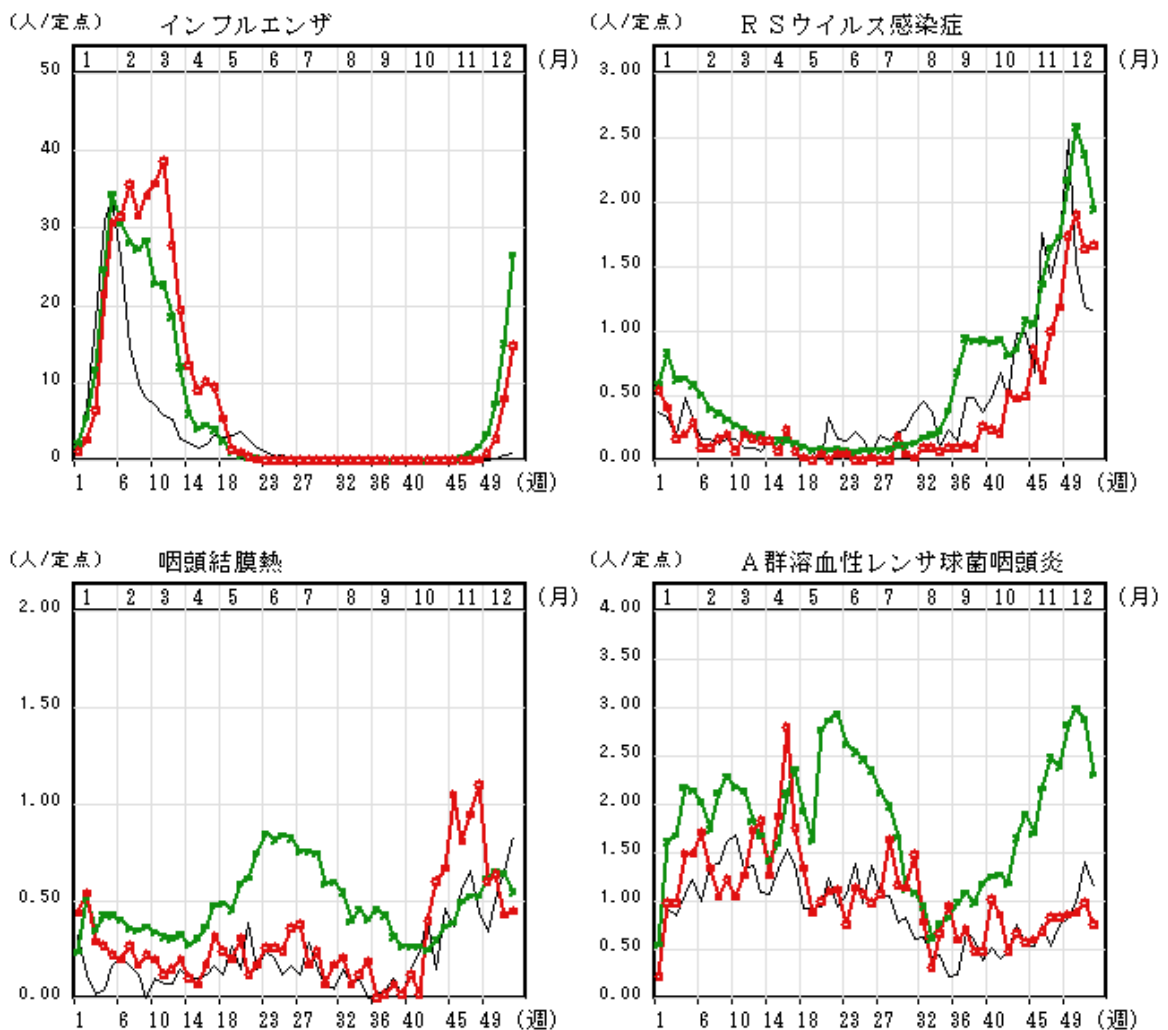


図3-1 定点把握感染症の定点あたり報告数の推移

○—○ 平成26年青森県 — 平成25年青森県 ×—× 平成26年全国

5) 感染性胃腸炎（ロタウイルスを除く）

平成26年の報告数は全国よりやや少なく、平成25年より多かった。

6) 水痘

平成26年の報告数は全国と同程度で、平成25年と同程度であった。

7) 手足口病

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より少なかった。

8) 伝染性紅斑

平成26年の報告数は全国より多く、平成25年より多かった。

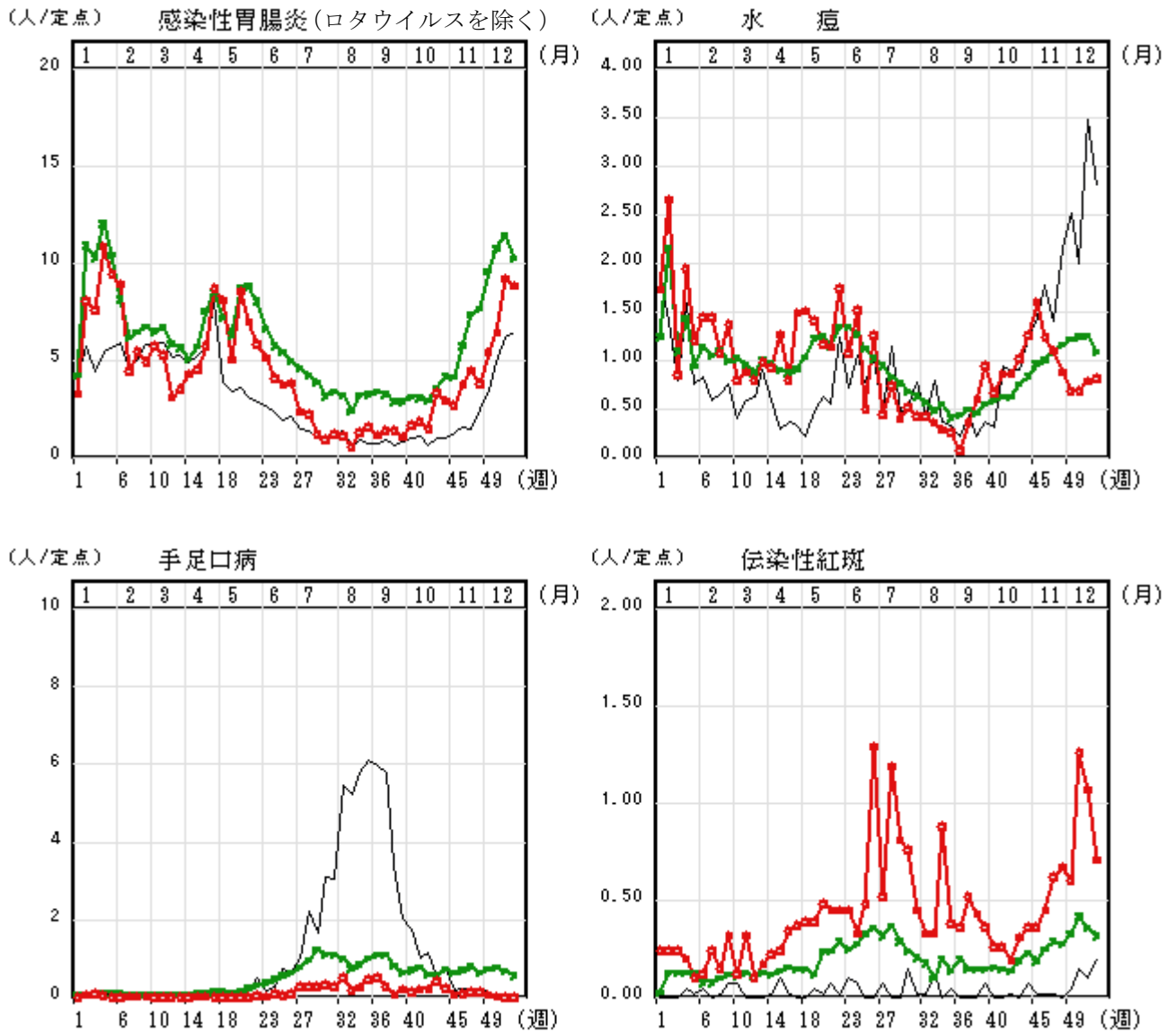
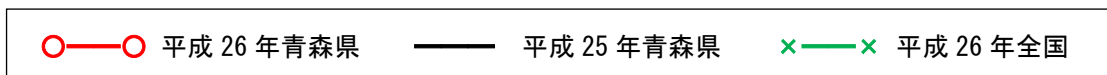


図3-2 定点把握感染症の定点あたり報告数の推移



9) 突発性発しん

平成26年の報告数は全国に比べてやや少なく、平成25年と同程度であった。

10) 百日咳

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より多かった。

11) ヘルパンギーナ

平成26年の報告数は全国よりやや少なく、平成25年と同程度であった。ピークは全国より3週遅かった。

12) 流行性耳下腺炎

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より少なかった。

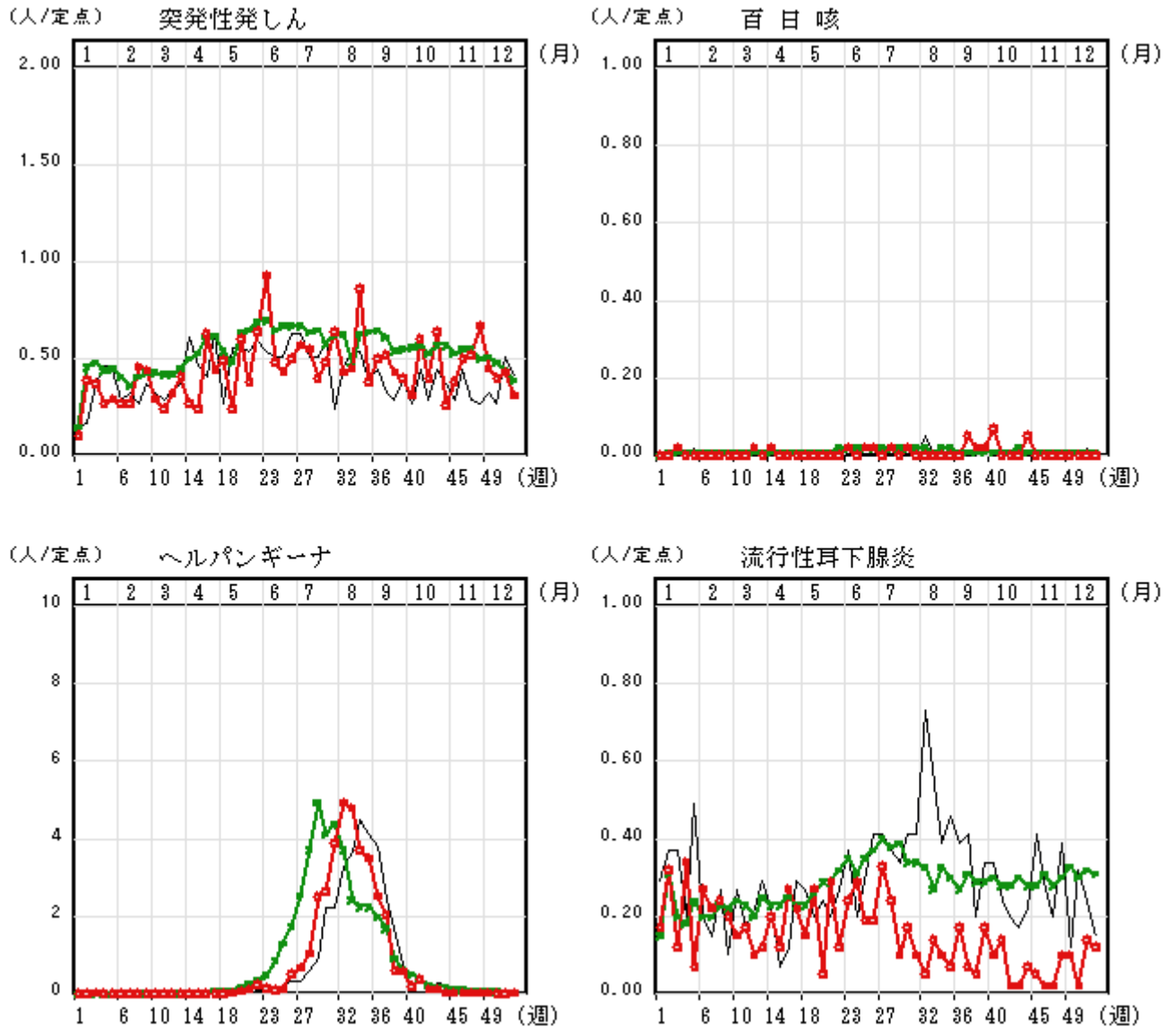
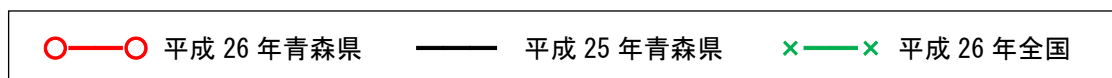


図3-3 定点把握感染症の定点あたり報告数の推移



13) 急性出血性結膜炎

平成26年の報告数は全国より多く、平成25年より多かった。

14) 流行性角結膜炎

平成26年の報告数は全国よりやや少なく、平成25年と同程度であった。

15) 細菌性髄膜炎

平成26年の報告数は全国と同様に少なかった。

16) 無菌性髄膜炎

平成26年の報告数は全国より多く、平成25年より多かった。五所川原保健所管内において発生が集中した。

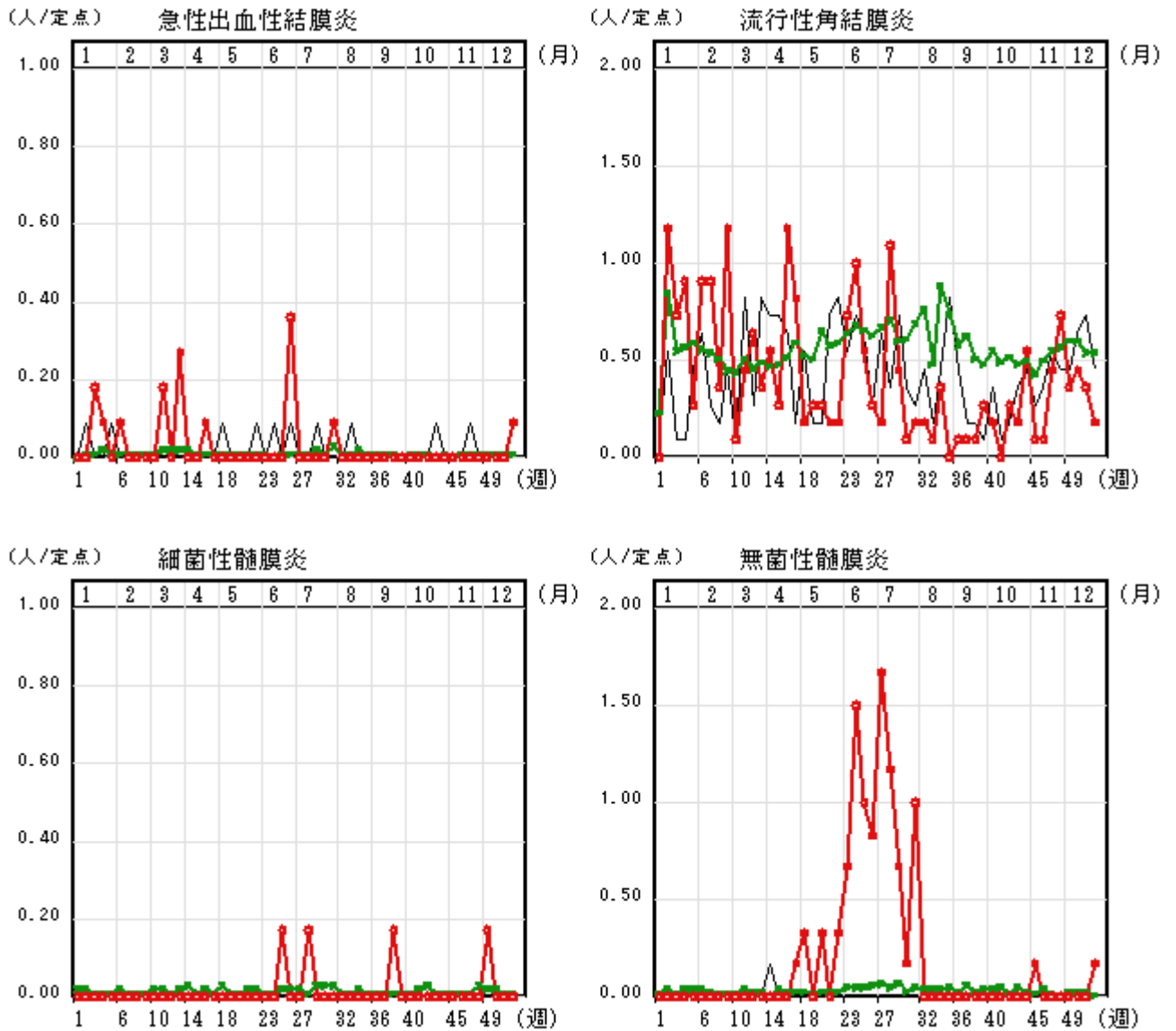
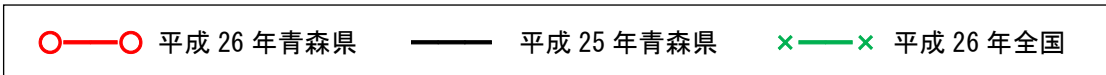


図3-4 定点把握感染症の定点あたり報告数の推移



17) **マイコプラズマ肺炎**

平成26年の報告数は全国より多く、平成25年より少なかった。

18) **クラミジア肺炎**

平成26年の報告数は全国と同様に少なく、平成25年と同様に少なかった。

19) **感染性胃腸炎（ロタウイルス）**

平成26年の報告数は全国より多く、平成25年より多かった。

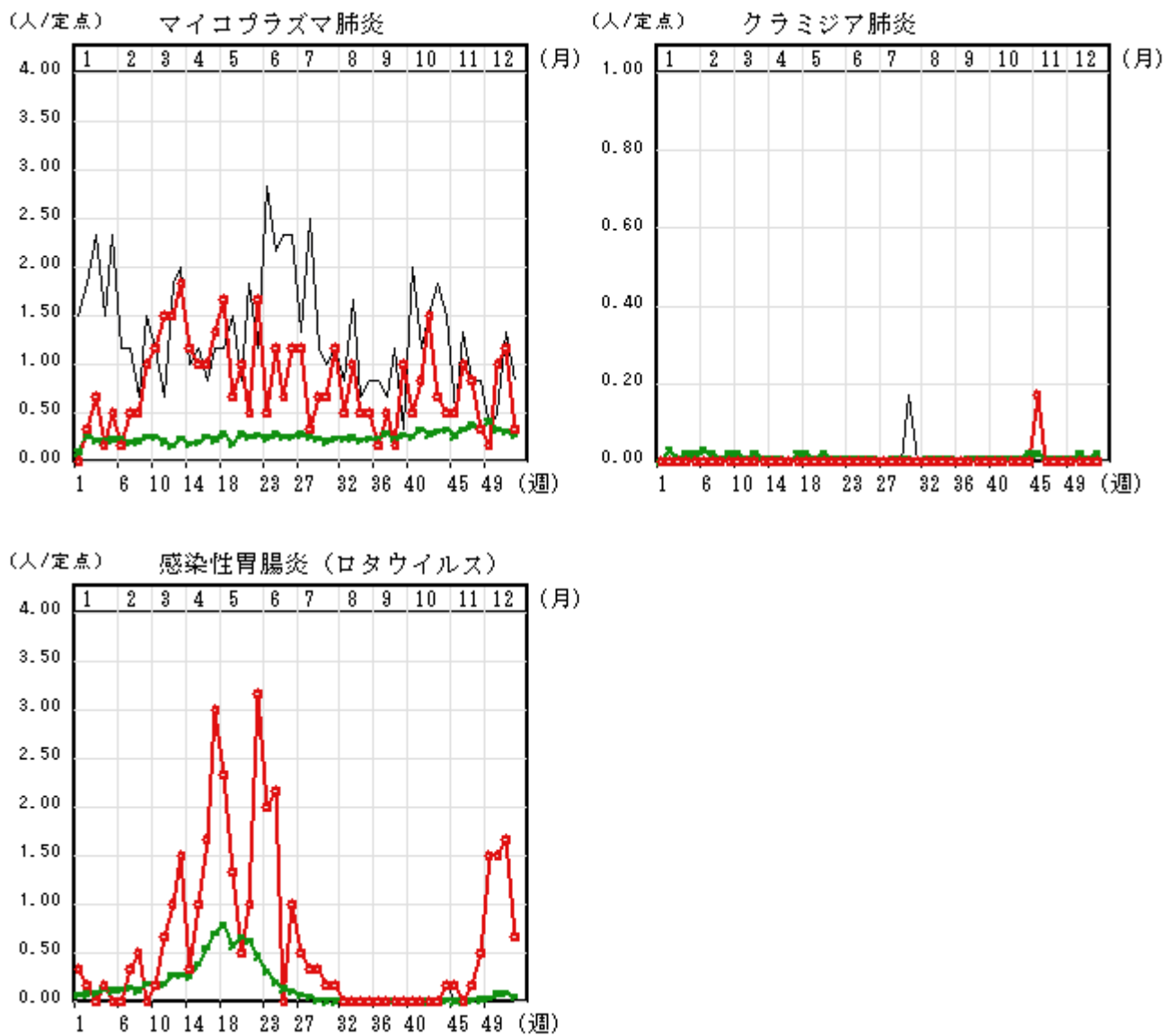
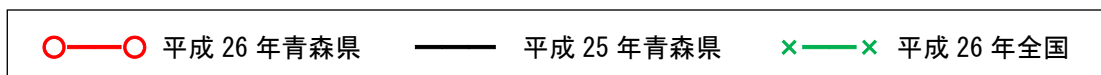


図3-5 定点把握感染症の定点あたり報告数の推移



(3) 月単位報告定点把握感染症の年間推移

1) 性感染症

青森県内で報告のあった性感染症の、平成26年の定点あたり報告数の推移を平成26年の全国、平成25年の青森県とともに図4に示した。総報告数は、男性243人、女性275人、合計518人であった。

① 性器クラミジア感染症

平成26年の報告数は全国と同程度であり、平成25年よりやや少なかった。報告数は、男性127人、女性180人、合計307人であった（p123表10、p124表11-1、p125表12-1）。

② 性器ヘルペスウイルス感染症

平成26年の報告数は全国よりやや少なく、平成25年と同程度であった。報告数は、男性32人、女性69人、合計101人であった（p123表10、p124表11-1、p125表12-1）。

③ 尖圭コンジローマ

平成26年の報告数は全国よりやや少なく、平成25年と同程度であった。報告数は、男性47人、女性18人、合計65人であった（p123表10、p124表11-1、p125表12-1）。

④ 淋菌感染症

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より少なかった。報告数は、男性37人、女性8人、合計45人であった（p123表10、p124表11-1、p125表12-1）。

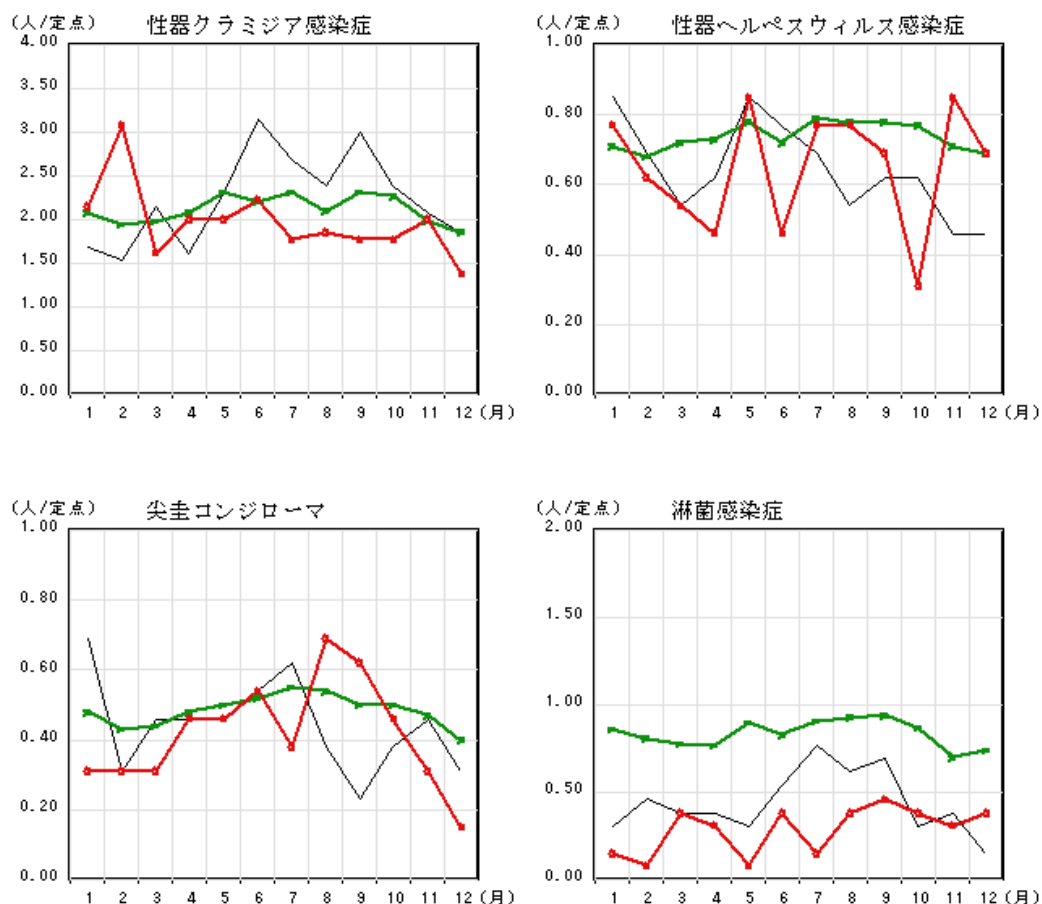
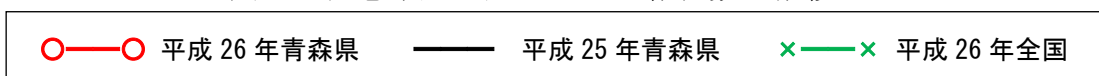


図4 性感染症の定点あたり報告数の推移



2) 薬剤耐性菌感染症

青森県内で報告のあった薬剤耐性菌感染症の、平成26年の定点あたり報告数の推移を、平成26年の全国、平成25年の青森県とともに、図5に示した。

① メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年と同程度であった。報告数は、男性46人、女性25人、合計71人で、70歳以上が38人であった（p127表13、p130表16-1）。

② ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成26年の報告数は全国より少なく、平成25年より多かった。報告数は、男性10人、女性5人、合計15人で、70歳以上が13人であった（平成25年8人）（p127表13、p130表16-1）。

③ 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成26年の報告数は、男性3人で、70歳以上が2人であった（平成25年3人）（p130表16-1）。

④ 薬剤耐性アシネトバクター感染症

平成26年は、平成25年同様、県内の報告はなかった。

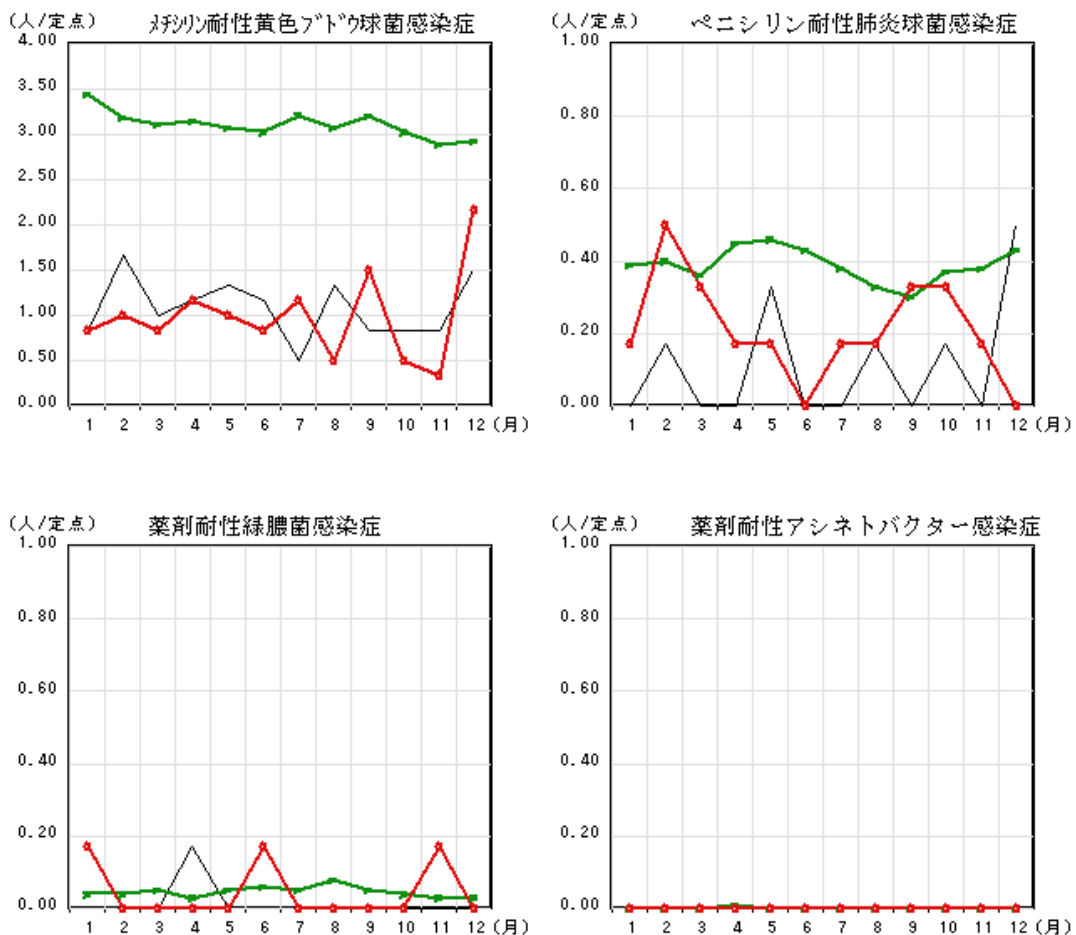
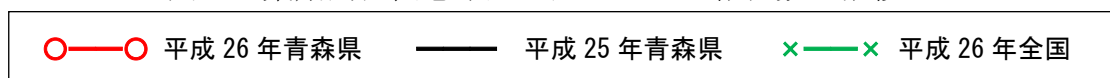


図5 薬剤耐性菌感染症の定点あたり報告数の推移



Ⅱ 疾患別感染症患者発生動向

Ⅱ 疾患別感染症患者発生動向

1 県内の主な全数把握疾患（報告数が10人を超えるもの）

(1) 結核

平成26年の報告数は370人（患者185人、無症状病原体保有者185人）で、平成25年の308人（患者182人、無症状病原体保有者126人）よりやや多かった（p97表1-1）。週別の報告数は、0～17人で推移した（図6）。

保健所管内別の報告数は、弘前及びむつ保健所管内を除き、いずれも平成25年よりも多かった（図7）。

年齢群別報告数は、年齢群と共に増加し、60歳代以上が多かった（図8）。無症状病原体保有者の年齢群別報告数は、30歳代～60歳代が多かった（図9）。

患者の性別は、男性112人、女性73人と男性が多く、無症状病原体保有者も、男性109人、女性76人と男性が多かった（図8、9）。

患者の症状は、肺結核が77%、結核性胸膜炎が10%、その他が14%であった。

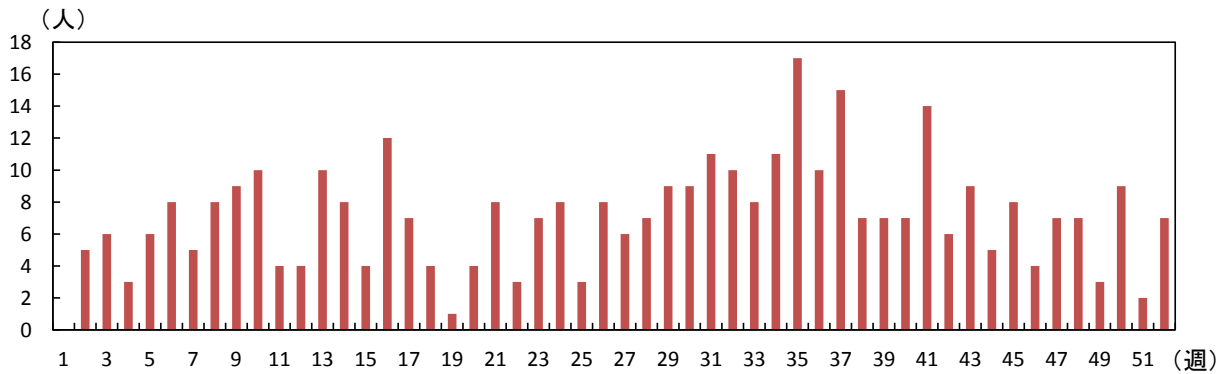


図6 週別報告数の推移

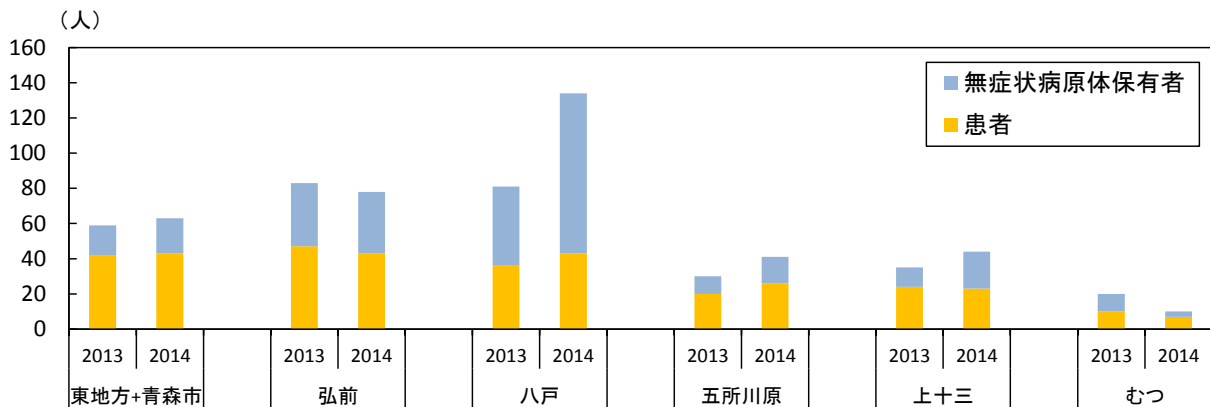


図7 保健所管内別報告数（平成25～26年）

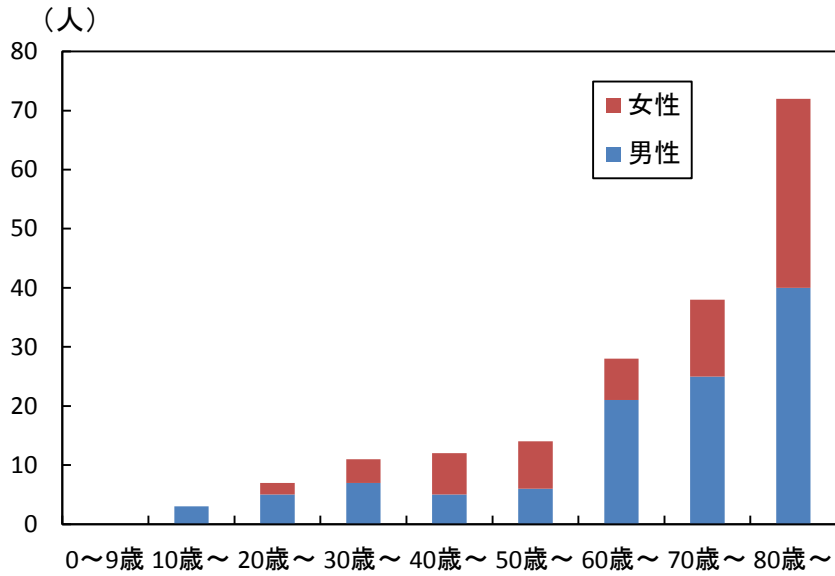


図8 年齢群別、性別報告数（平成26年）

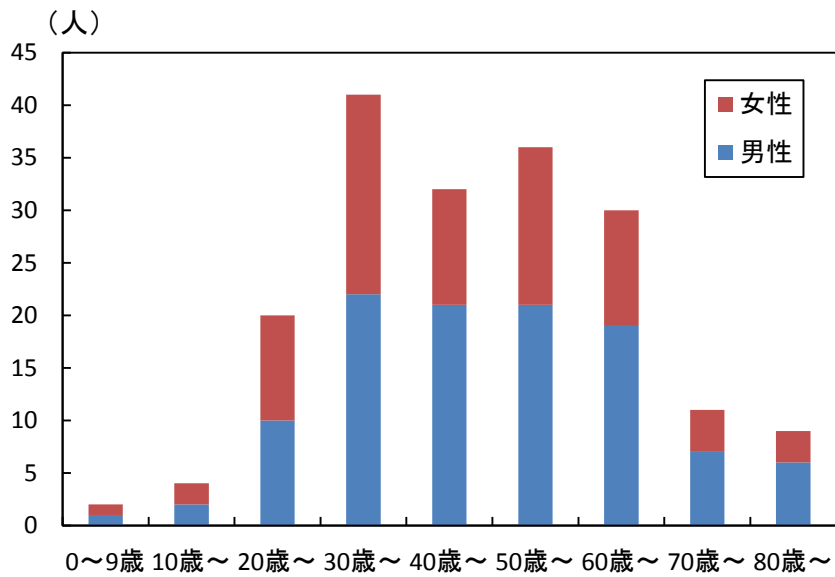


図9 無症状病原体保有者の年齢群別、性別報告数（平成26年）

(2) 腸管出血性大腸菌感染症

平成26年の報告数は28人で、平成25年の60人より少なかった（p97表1-1）。

保健所管内別の報告数は、上十三保健所管内で13人と最も多かった（p102表3、図10）。

月別では、6月から12月まで報告があり、8月及び12月が7人で最も多かった（図11）。年齢群別報告数は、20歳代が6人と最も多かった（図12）。また性別は、男性13人、女性15人であった。

分離された腸管出血性大腸菌の血清型別は、O157が16株、O26が5株、O145が4株、O111が2株、O121が1株であった（図13）。

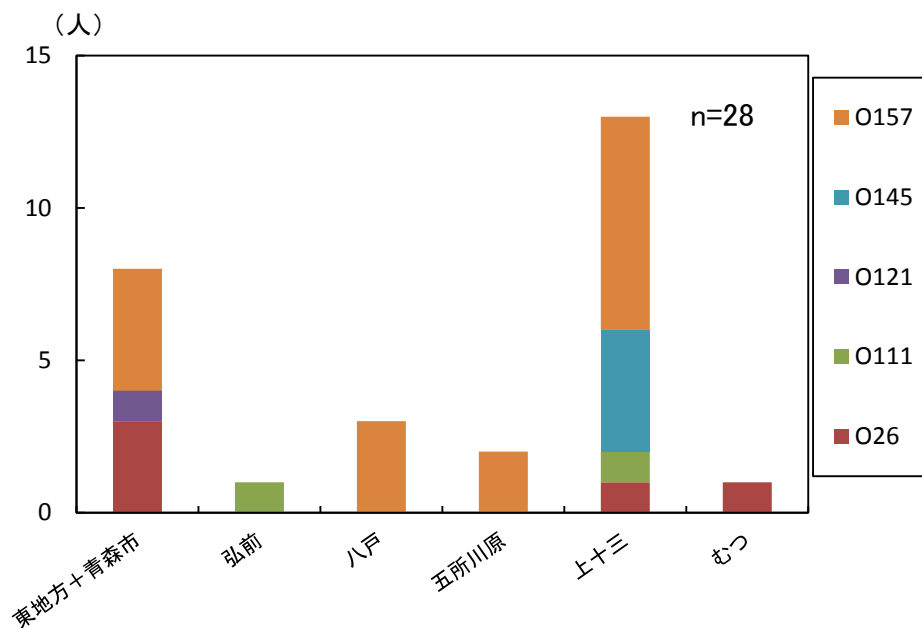


図10 保健所管内、血清型別報告数（平成26年）

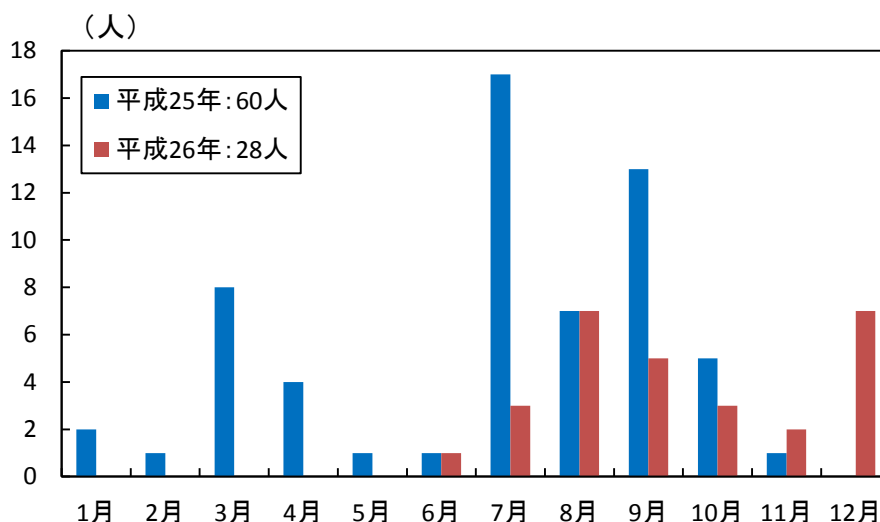


図11 月別報告数（平成25～26年）

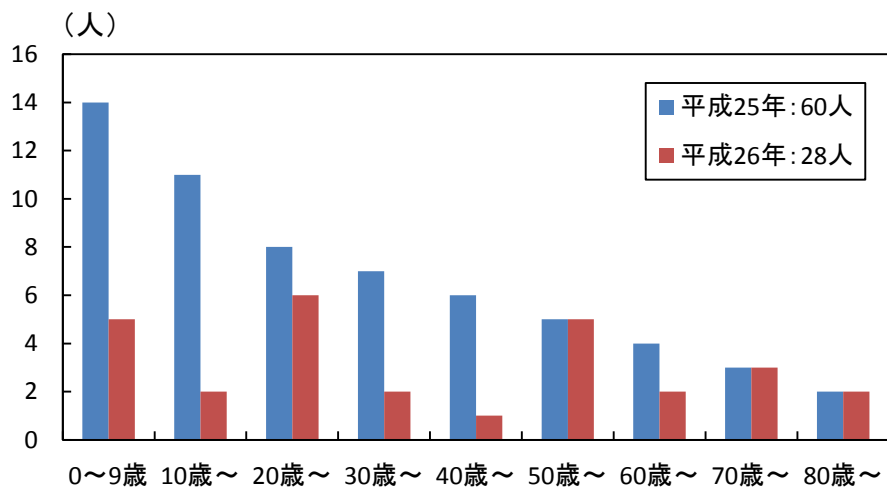


図12 年齢群別報告数 (平成25～26年)

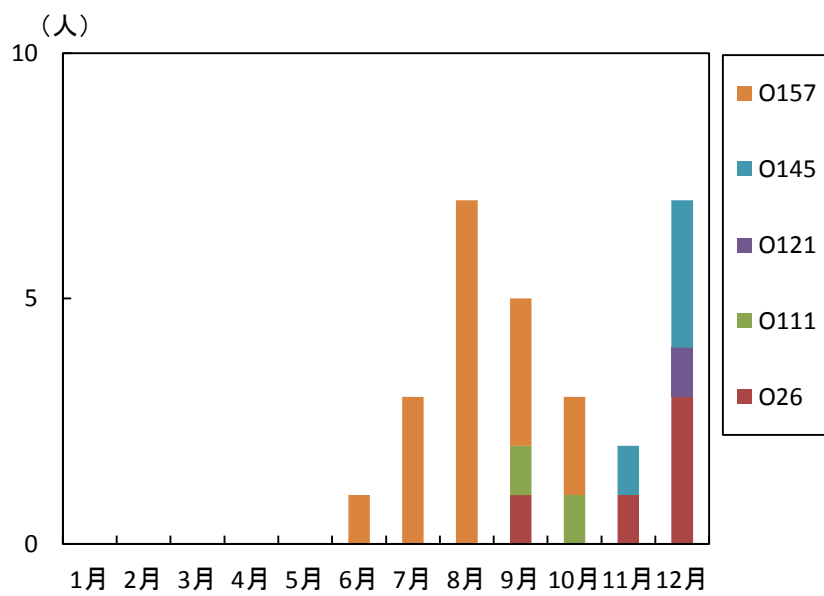


図13 月別、血清型別報告数 (平成26年)

(3) つつが虫病

平成26年の報告数は13人で、平成25年の20人より少なかった（p98表1-2）。

保健所管内別の報告数は、東地方+青森市保健所管内で5人と最も多かった（p102表3、図14）。

平成26年の月別報告数は、5～7月に10人、10～12月に3人であり、平成25年の傾向と同様であった（図15）。

年齢群別報告数は、60歳代以上で多く、この傾向は平成25年と同様であった（図16）。

性別報告数は、男性5人、女性8人であった。

症状別では、発熱が13人、発疹が13人、刺し口が11人、リンパ節腫脹が4人、頭痛が3人であった（図17）。

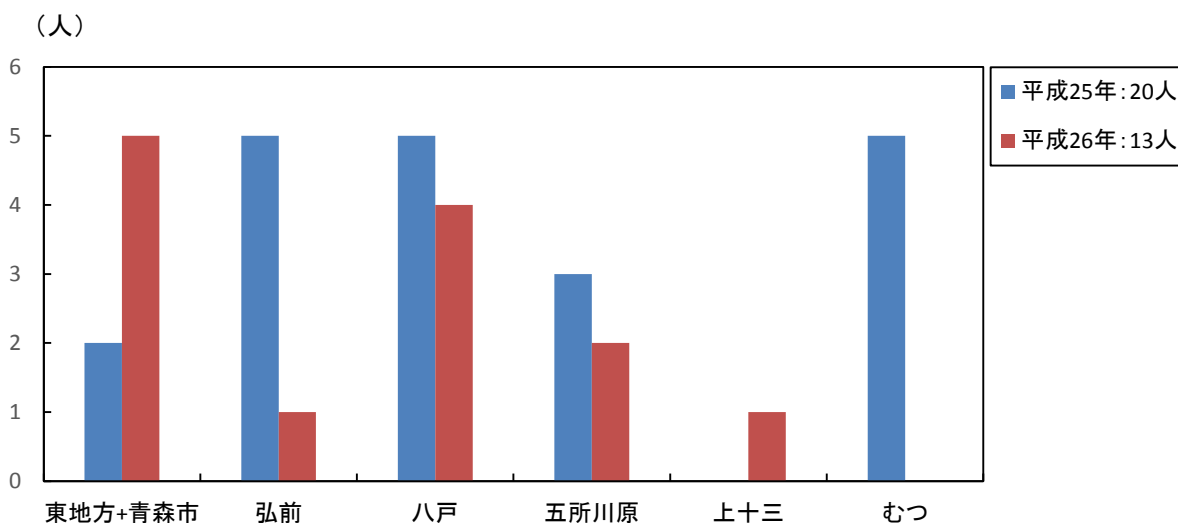


図14 保健所管内別報告数 (平成25～26年)

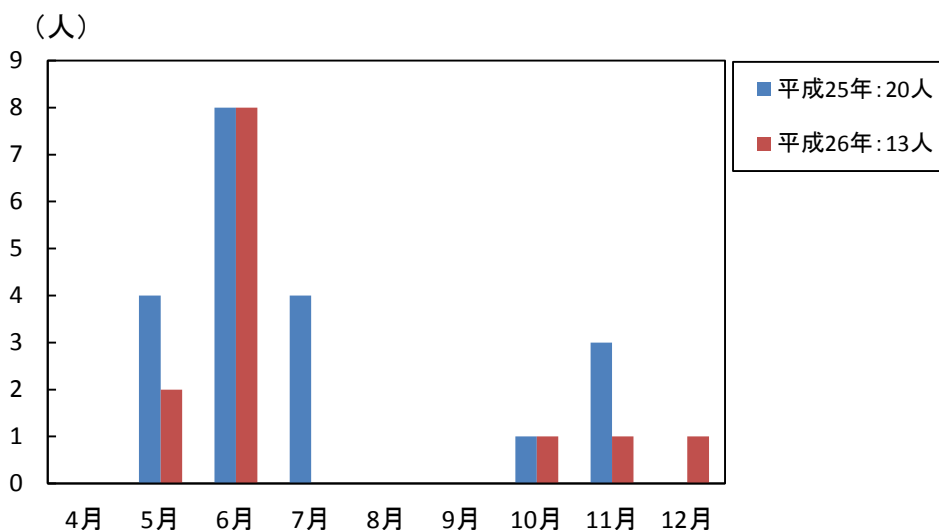


図15 月別患者報告数 (平成25～26年)

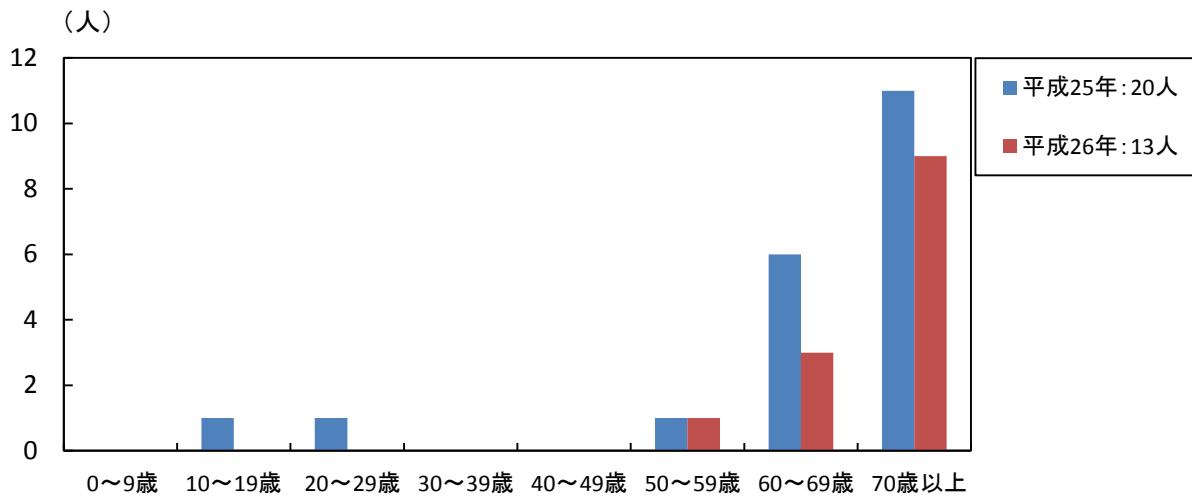


図16 年齢群別報告数 (平成25～26年)

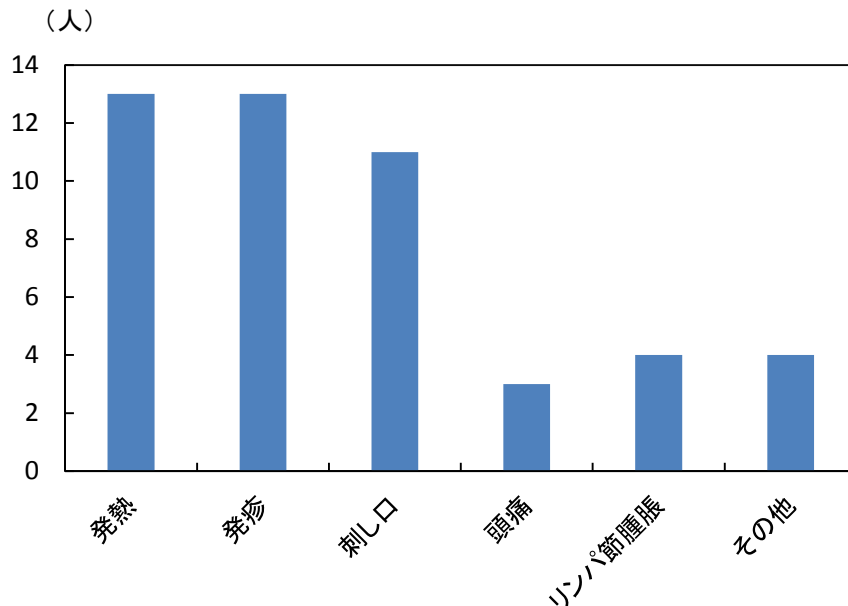


図17 症状別報告数 (平成26年)

(4) 急性脳炎

平成26年の報告数は11人で、平成25年の4人より多かった (p99表1-3)。

保健所管内別の報告数は、弘前保健所管内で5人と最も多かった (p102表3、図18)。

月別では、1月から5月まで、及び10月から12月まで報告があり、1月が3人で最も多かった (平成25～26年) (図19)。

年齢群別報告数は、0～9歳が7人、40歳代、50歳代、70歳代、80歳代が各1人であった (図20)。また性別は、男性5人、女性6人であった。

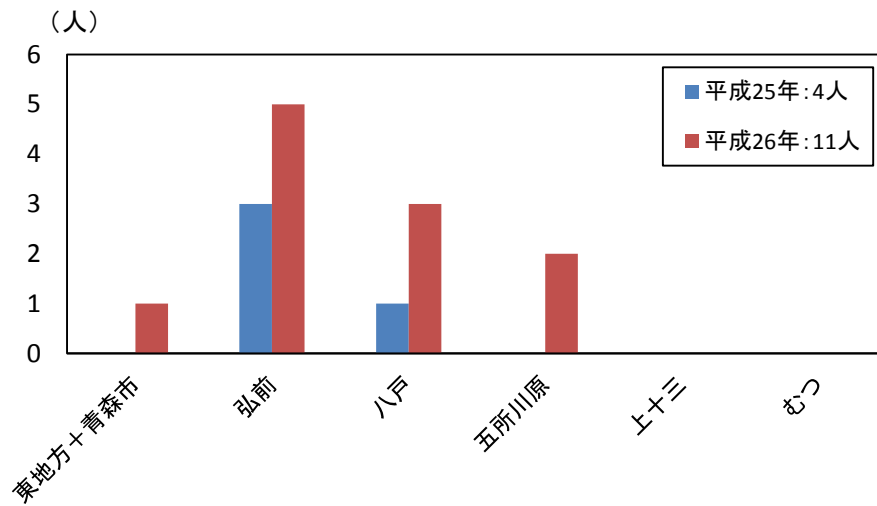


図18 保健所管内別報告数 (平成25～26年)

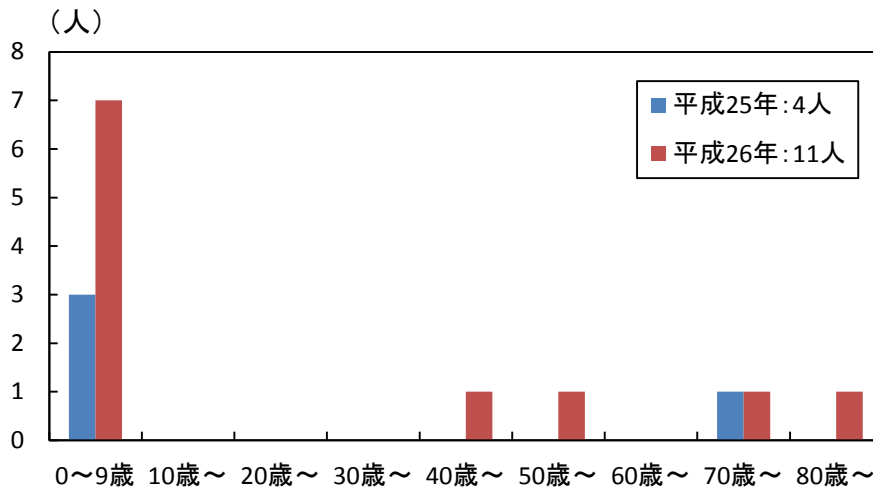


図19 月別報告数 (平成25～26年)

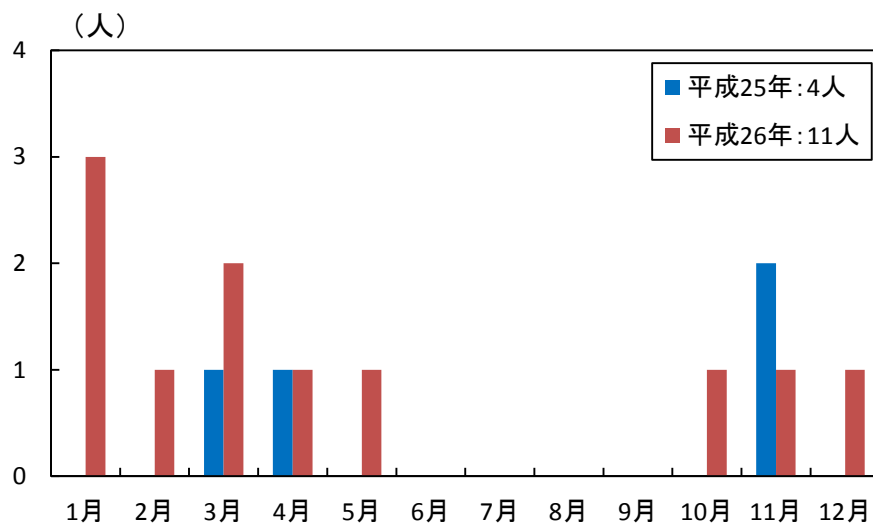


図20 年齢群別報告数 (平成25～26年)

2 五類定点把握感染症(週単位報告)

〈インフルエンザ定点把握疾患〉

(1) インフルエンザ

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、1月始めから報告数が増加し、1月下旬に一度ピークを形成した後、減少しながら6月まで報告が続いた。青森県においても、1月から増加して3月中旬にピークを形成し、7月上旬まで報告が続いた(図21)。青森県の平成17～26年(2005～2014年)の定点あたり報告数の推移は図22のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年354.44人/定点で、平成25年237.20人/定点より多く、青森県においては、平成26年389.81人/定点で、平成25年199.86人/定点より多かった(p103表4-1、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図23のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数は、上十三保健所管内が最も多く、次いで東地方+青森市保健所管内が多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、図24-1のとおり9歳以下の割合が全体の51.4%であった。

迅速診断キットによる型別報告数は、B型が第4週から急激に増加し、第11週にピークを形成し、以後急激に減少した。A型は、第4週から急激に増加したが、第6週でピークを形成し、B型より少ない報告数のままゆるやかに減少した(図25)。

県内の病原体調査では、インフルエンザウイルスAH1亜型が1月～4月、インフルエンザウイルスAH3亜型が1月～3月及び12月、インフルエンザウイルスB型が、1月～4月に分離・検出された(p131表)。

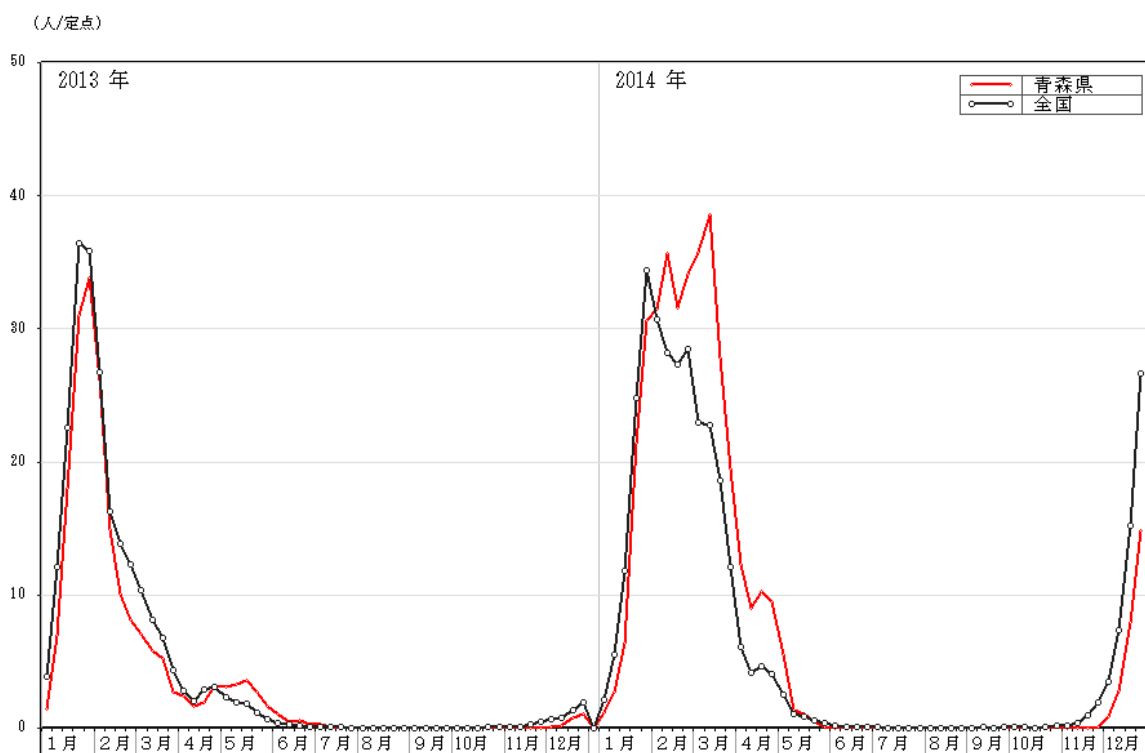


図21 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年～2014年)

(人/定点)

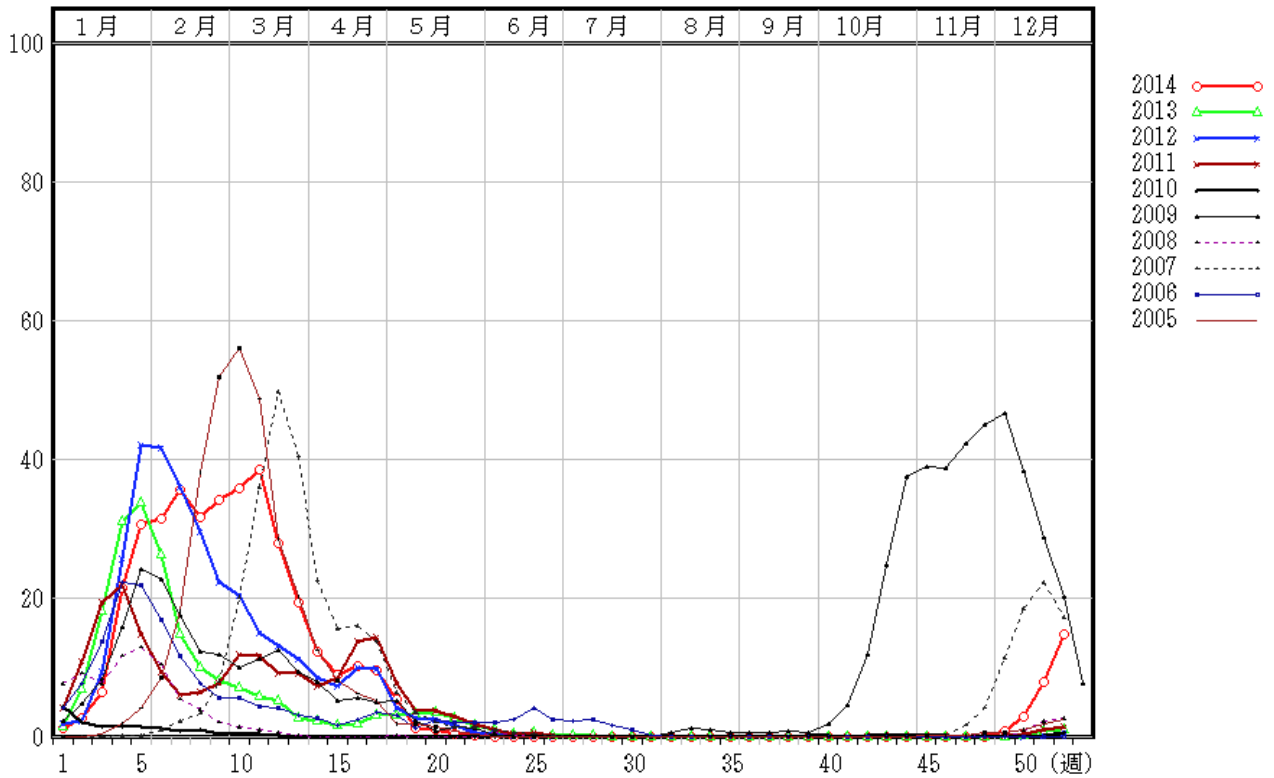


図22 青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点当たり報告数の推移

(人/定点)

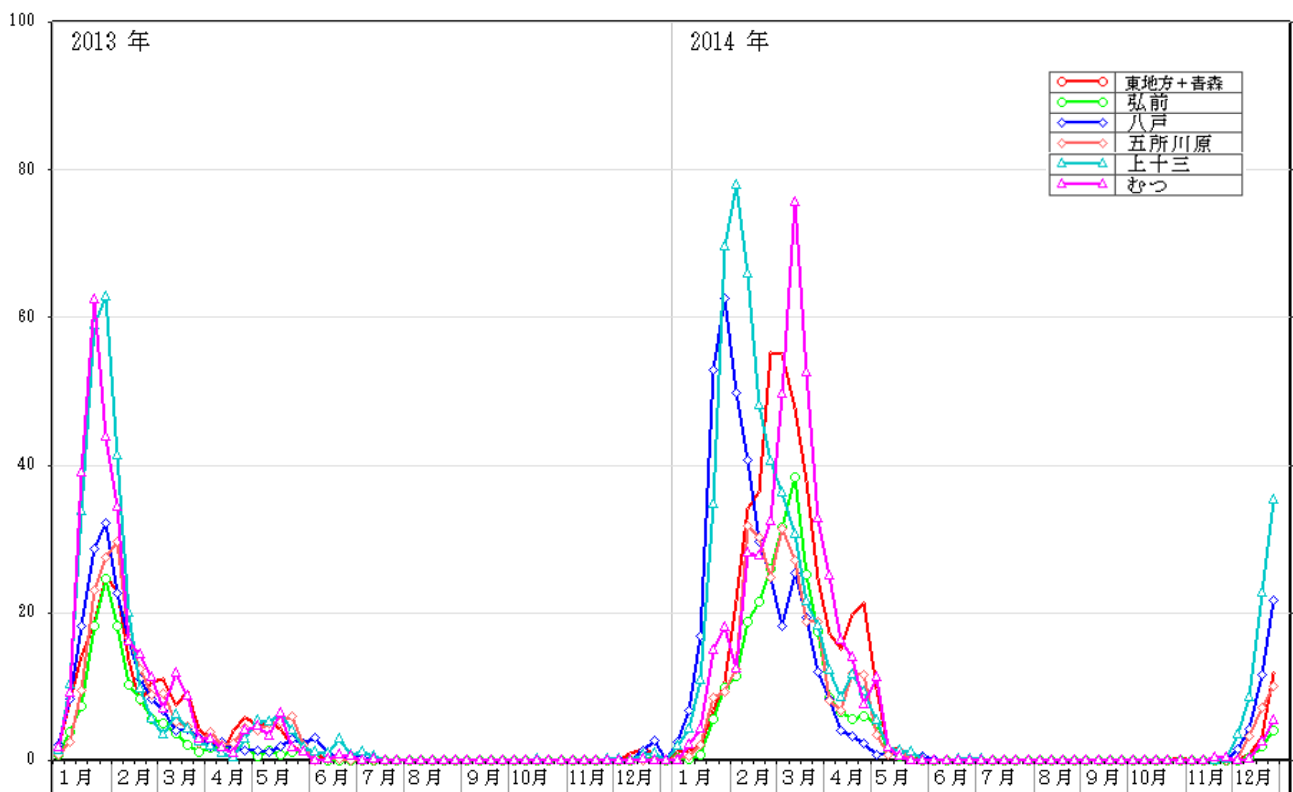


図23 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

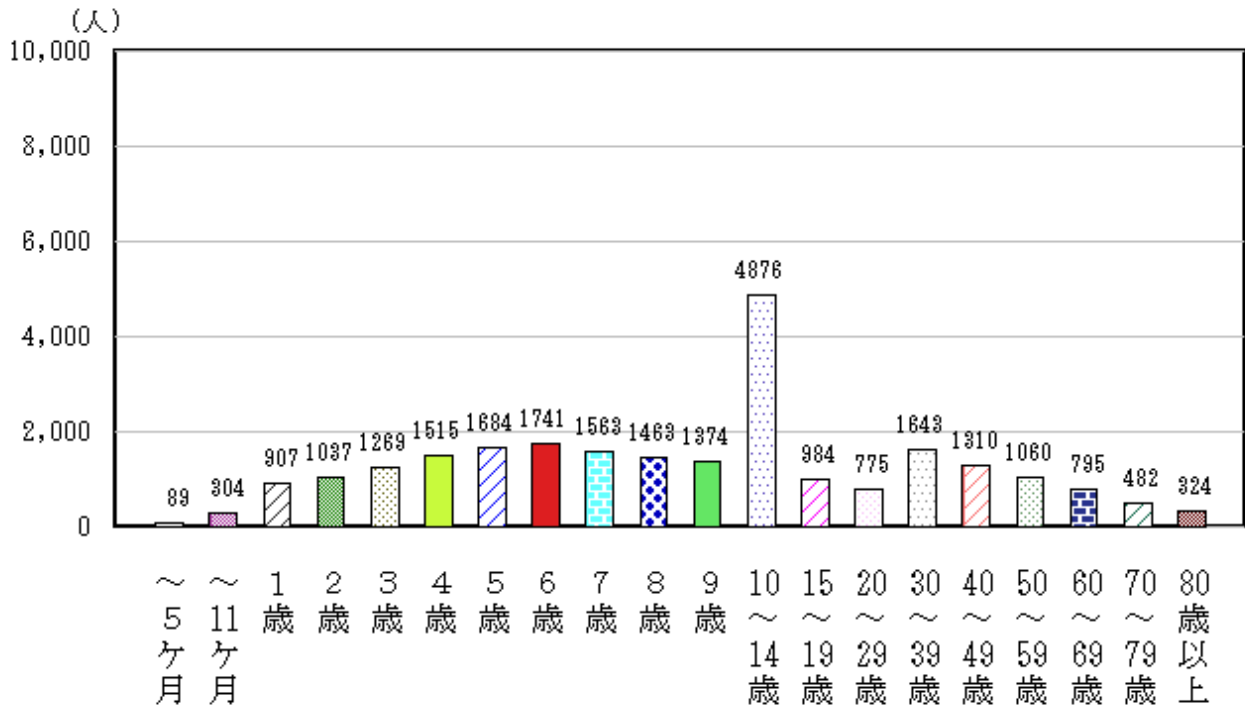


図24-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (25,195人)

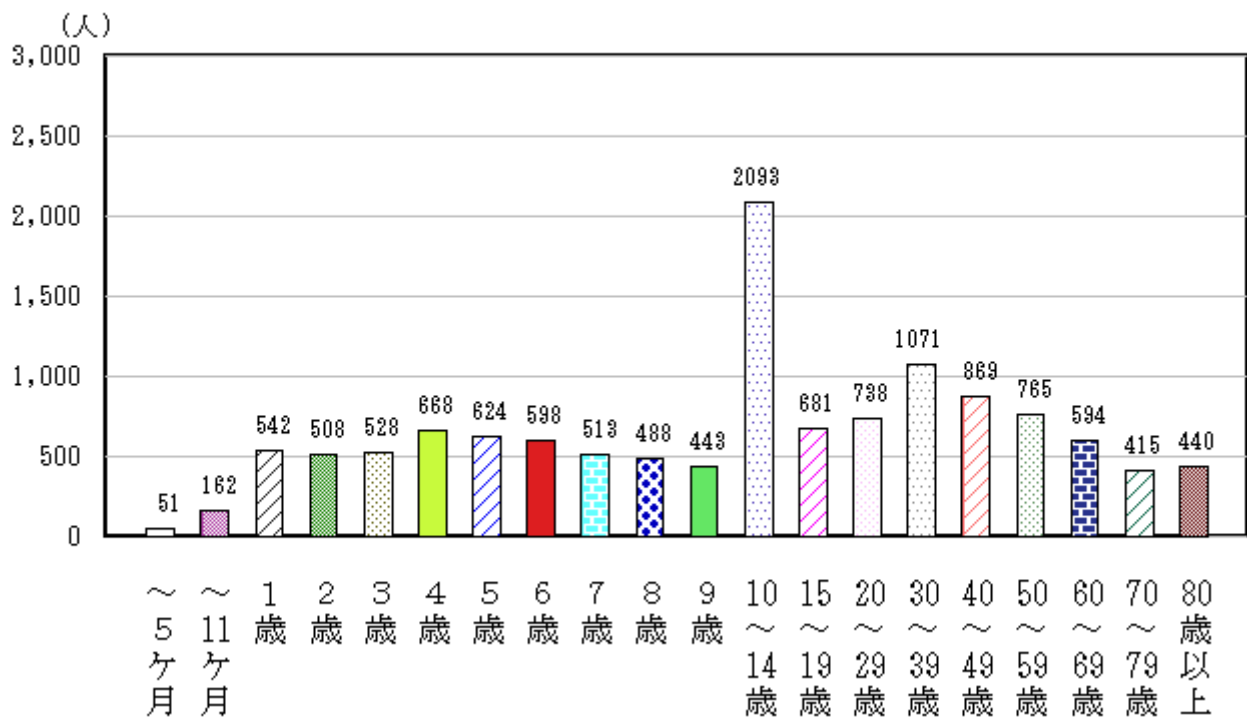


図24-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (12,791人)

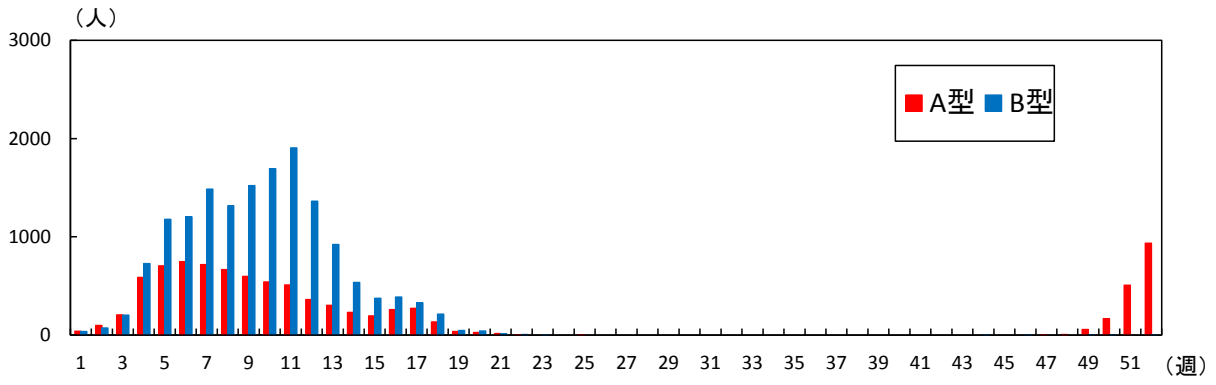


図 25 迅速診断キットによる型別報告数の推移（平成 26 年）

〈小児科定点把握疾患〉

(2) RSウイルス感染症

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、1月から6月にかけて報告数が減少し、7月から増加を始め12月にピークを示した。青森県においても、全国と概ね同様の推移を示した（図26）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図27のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年31.93人/定点で、平成25年30.72人/定点とほぼ同様であった。青森県においては、平成26年17.32人/定点で、平成25年23.93人/定点よりやや少なかった（p103表4-1、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図28のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数は、東地方+青森市保健所管内が最も多く、次いで弘前保健所管内であった（p106表5）。

年齢別報告数は、図29-1のとおり1歳以下の割合が全体の85.2%であった。

県内の病原体調査では、RSウイルスA、Bが検出された（p131表）。

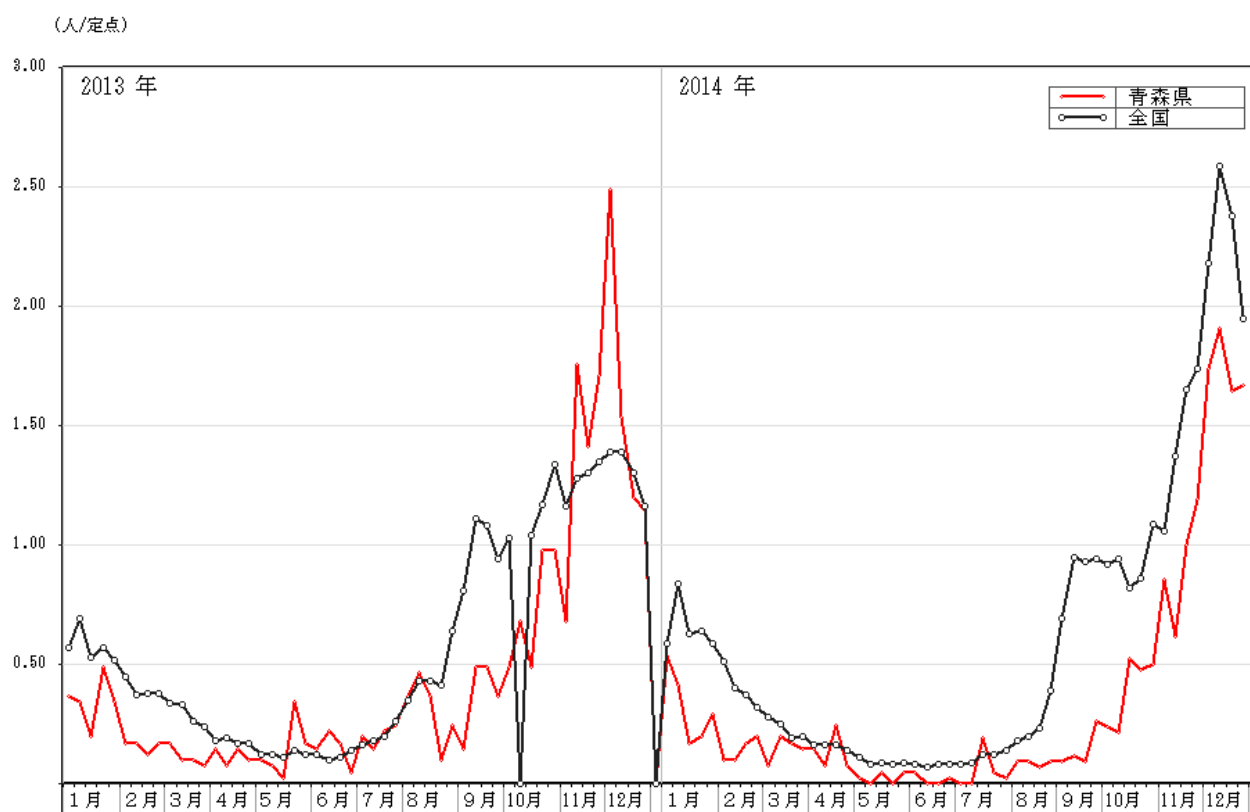


図26 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

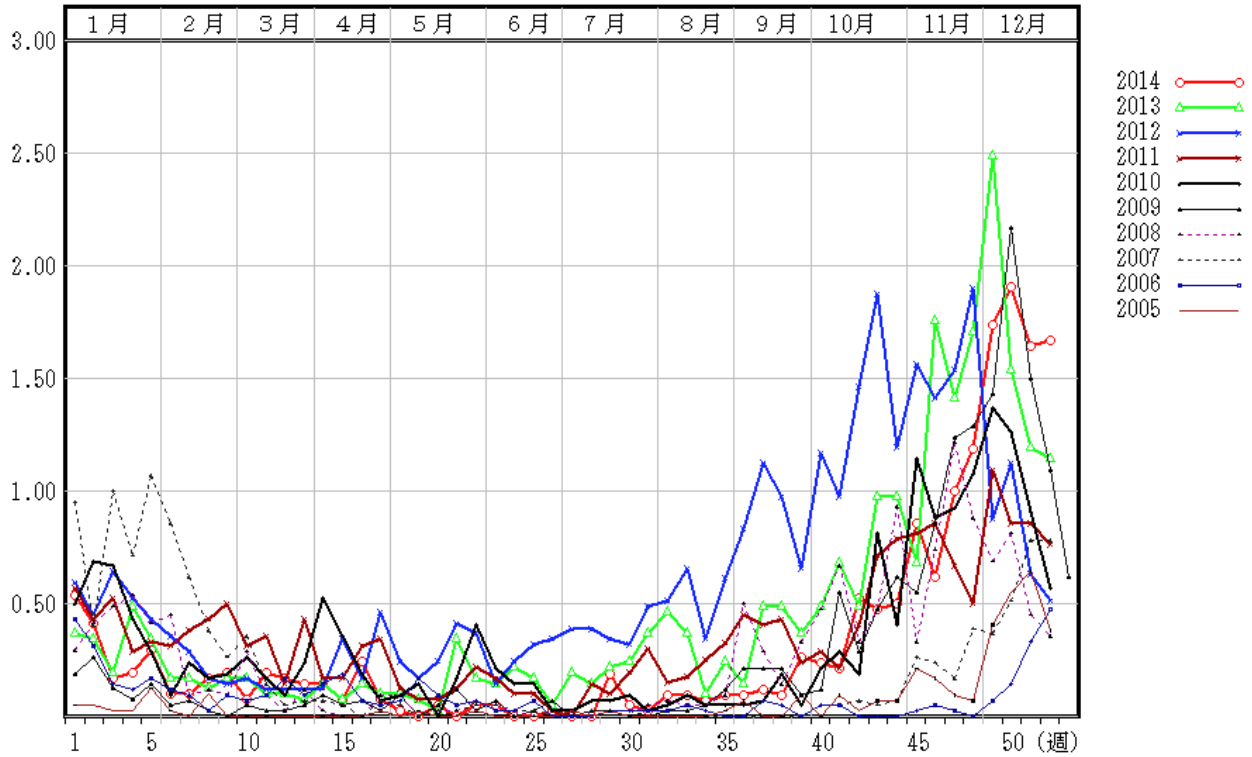


図27 青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

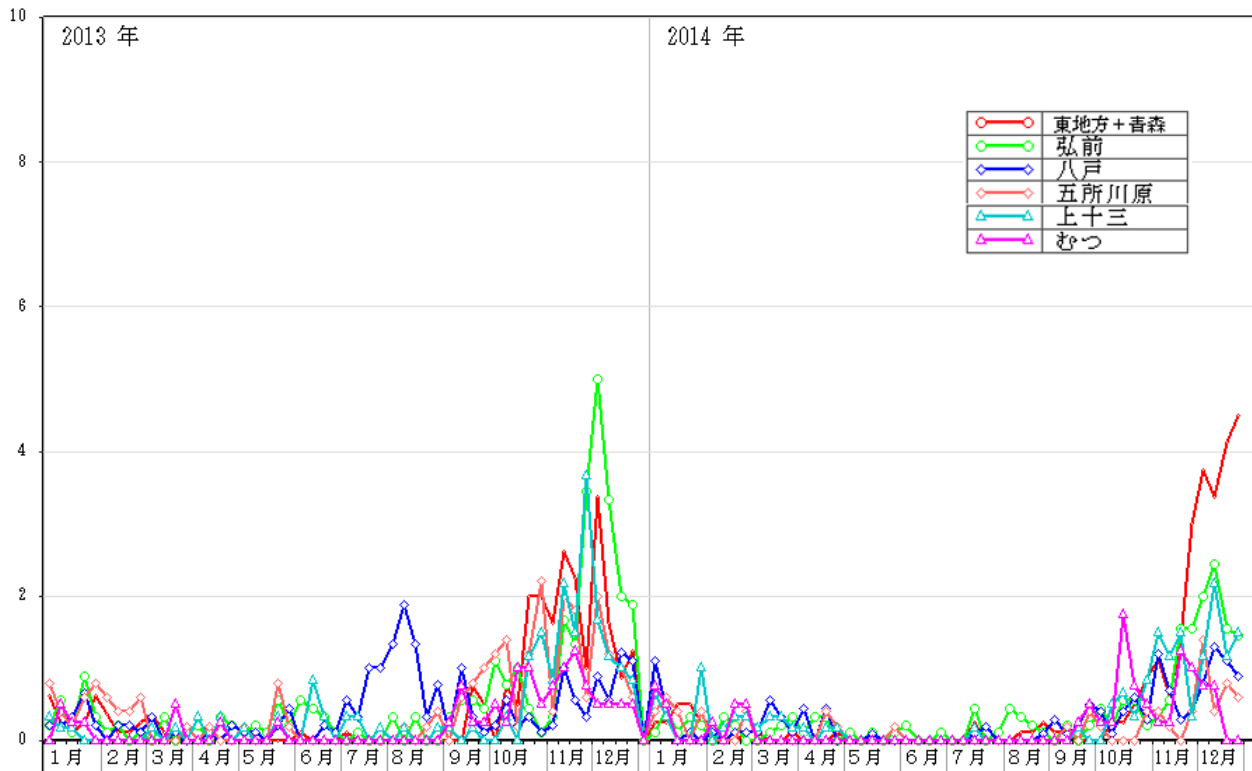


図28 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

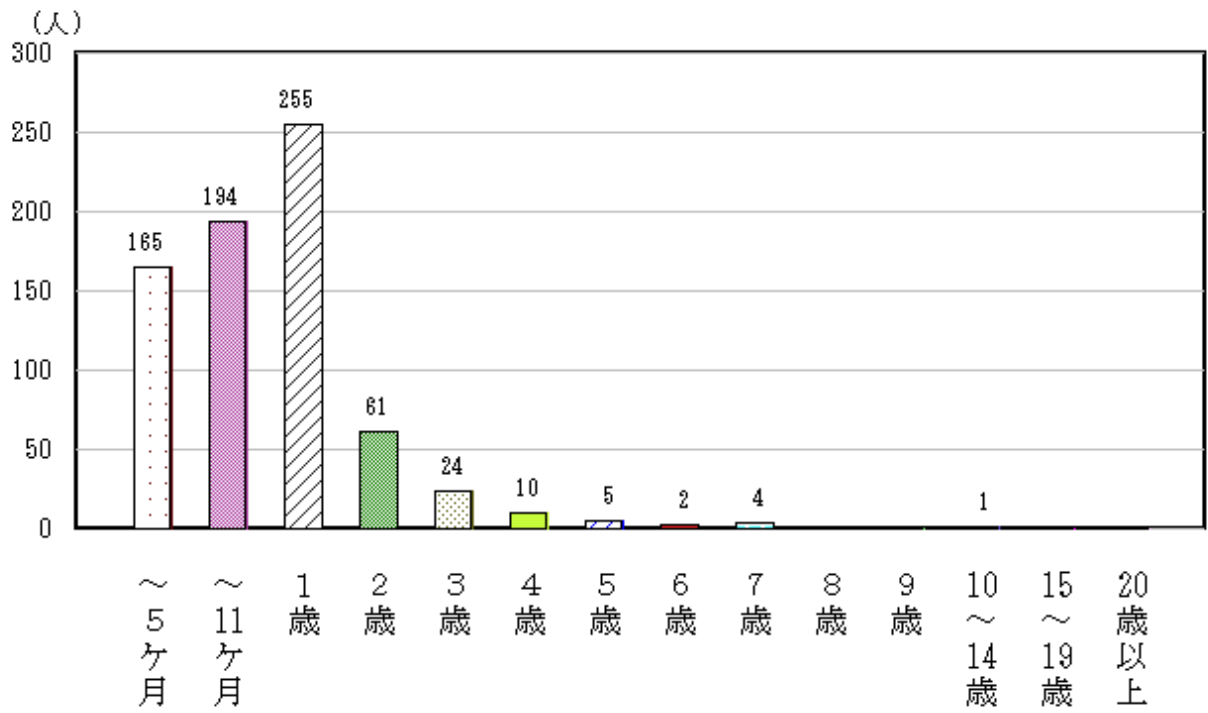


図29-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (721人)

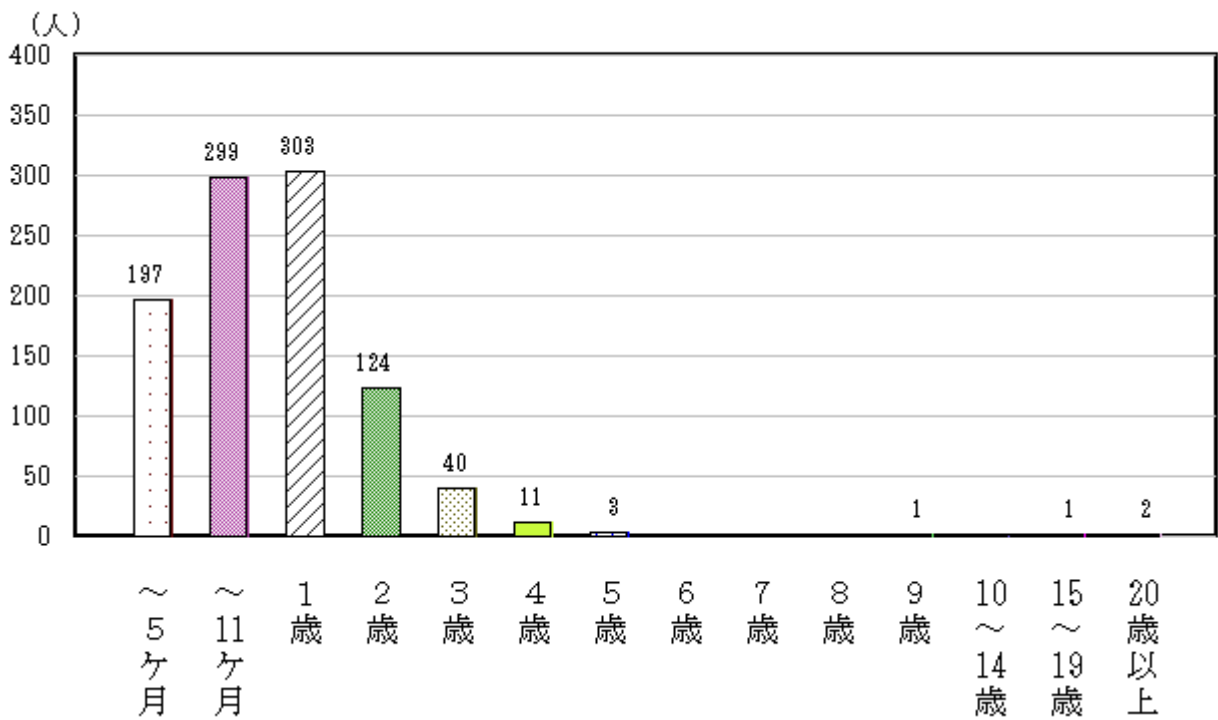


図 29-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (981人)

(3) 咽頭結膜熱

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、1月から12月まで継続して発生し、5月から8月、12月に報告数が多くなった。青森県においてもほぼ継続して発生し、11月から12月にかけて報告数が増え、ピークを形成した（図30）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図31のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年25.12人/定点で、平成25年23.22人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年15.68人/定点で、平成25年10.83人/定点よりも多かった（p103表4-1、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図32のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数は、弘前保健所管内が最も多く、次いで東地方+青森市保健所管内が多かった（p106表5）。

年齢別報告数は、1歳が最も多く、3歳以下の割合が全体の64.5%であった（図33-1、33-2）。

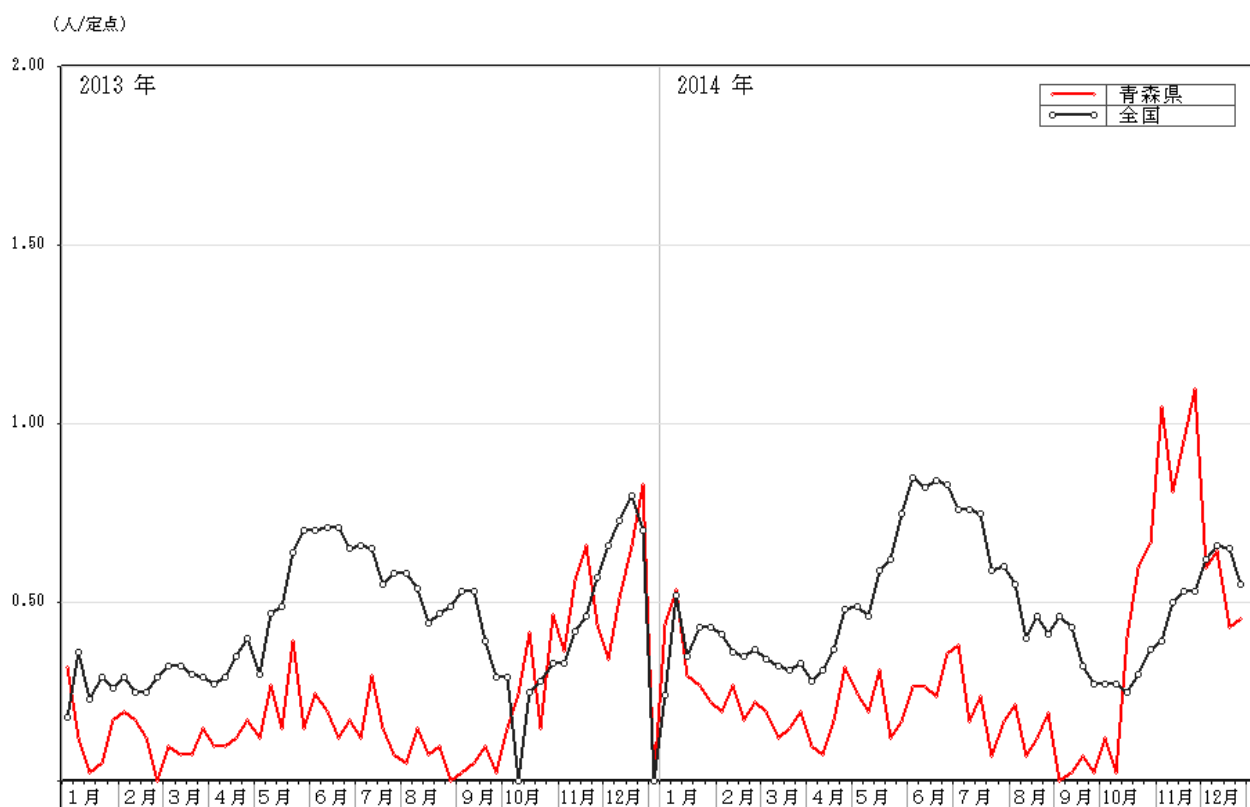


図30 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

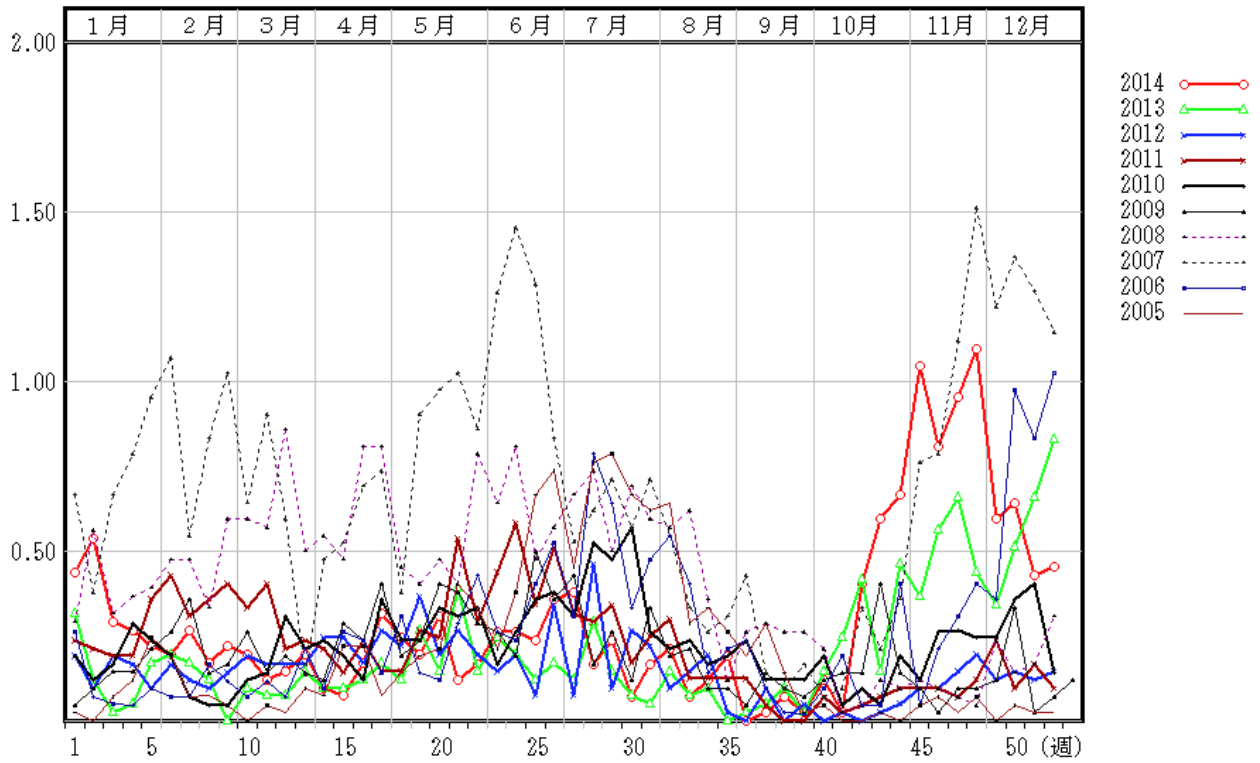


図31 青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

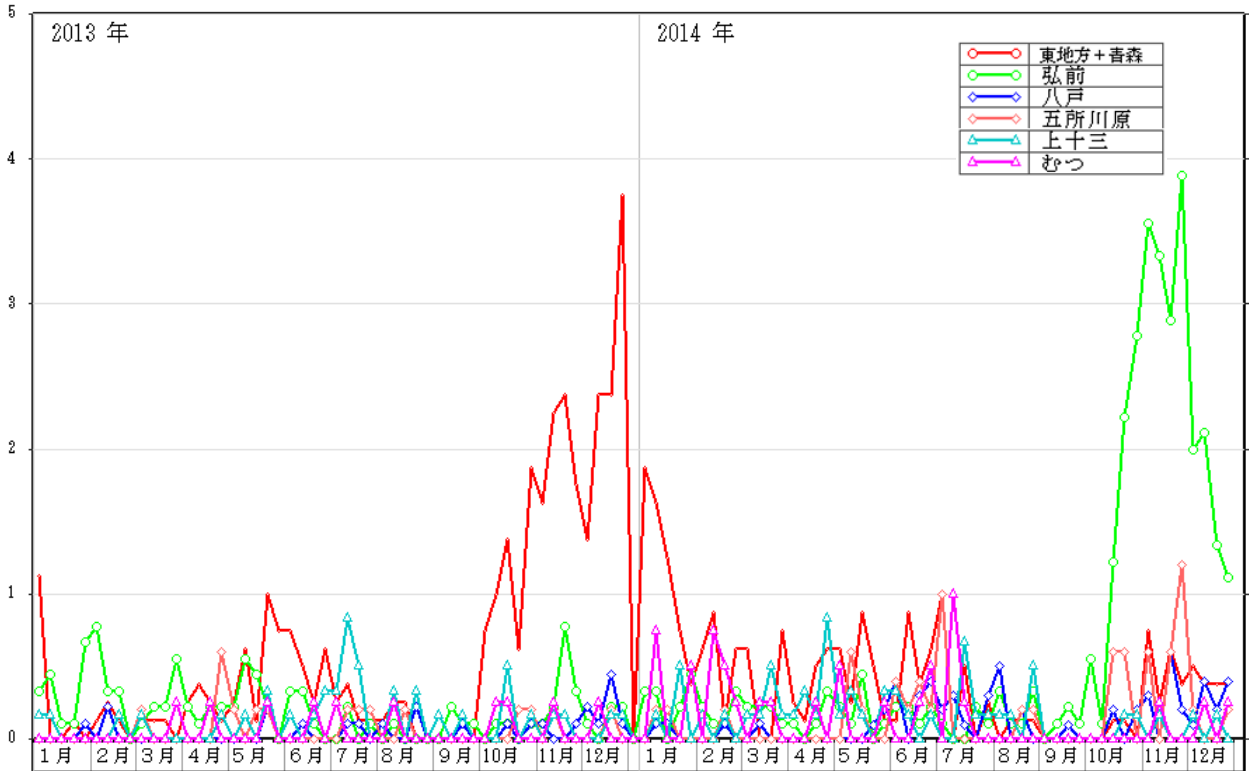


図32 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

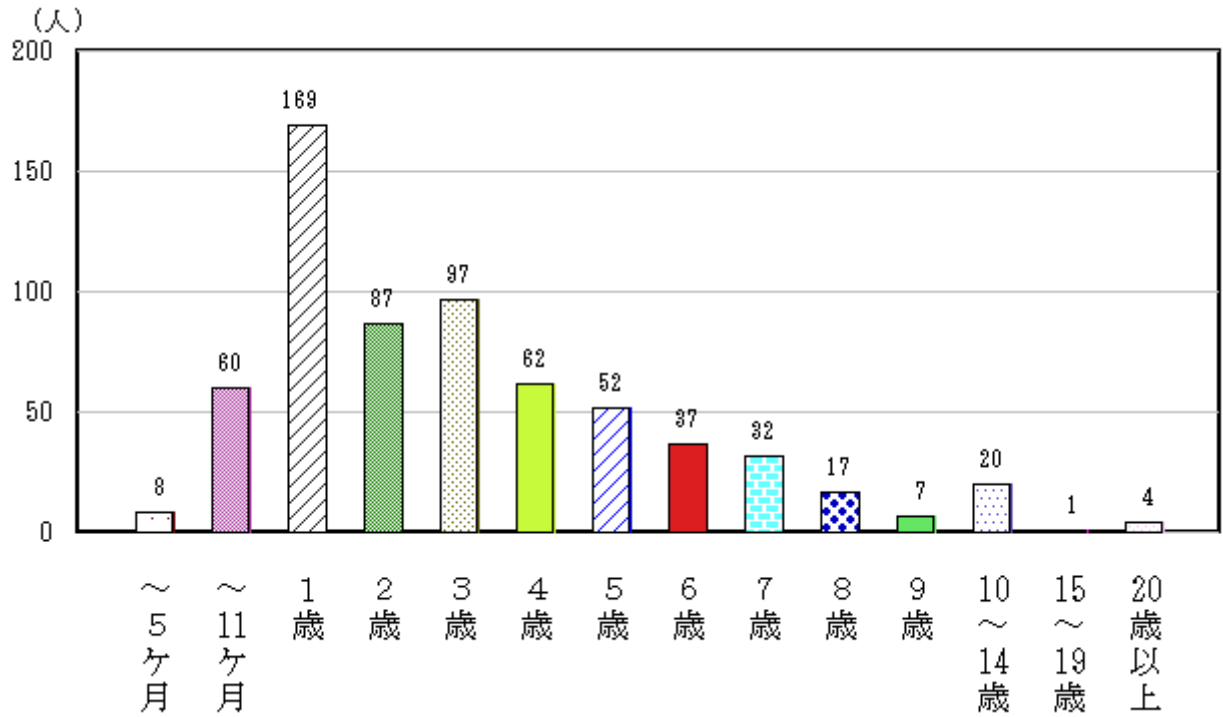


図33-1 青森県における年齢別報告数 2014年（653人）

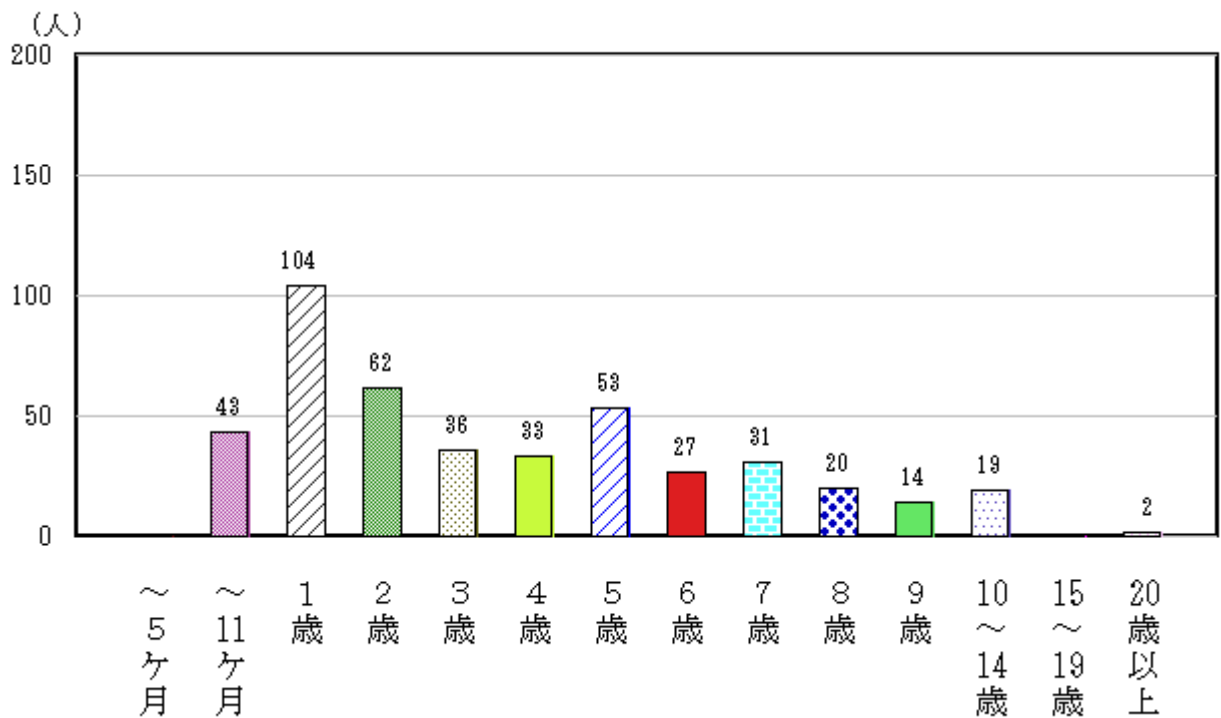


図33-2 青森県における年齢別報告数 2013年（444人）

(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、1月から6月始めまで報告数が増加し、ピークを形成したが、その後減少し、再び増加して12月に再度ピークを形成した。青森県においては、1月から報告数が増加し、4月にピークを形成したが、その後減少した(図34)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図35のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年96.78人/定点で、平成25年80.83人/定点よりやや多く、青森県においては、平成26年54.79人/定点で、平成25年47.98人/定点よりやや多かった(p103表4-1、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図36のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、5歳が最も多く、6歳以下の割合が全体の61.4%であった(図37-1、37-2)。

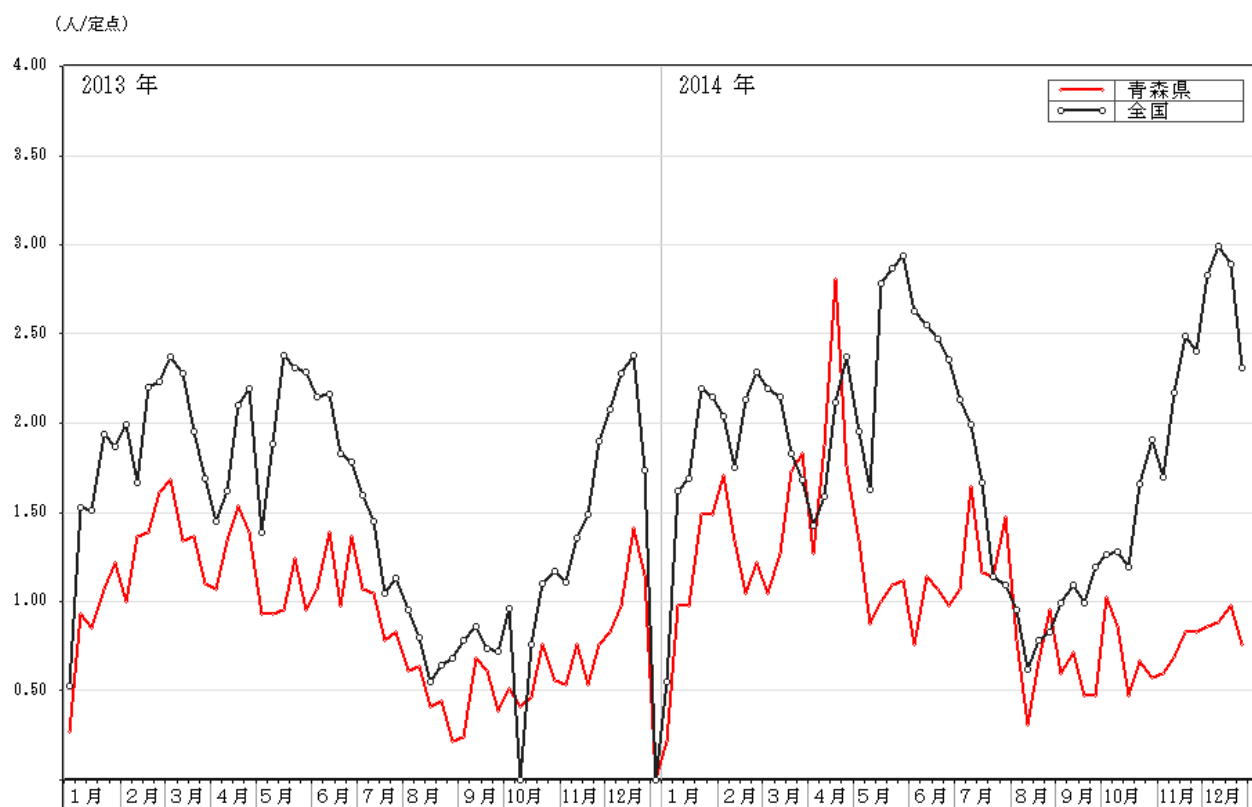


図34 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年~2014年)

(人/定点)

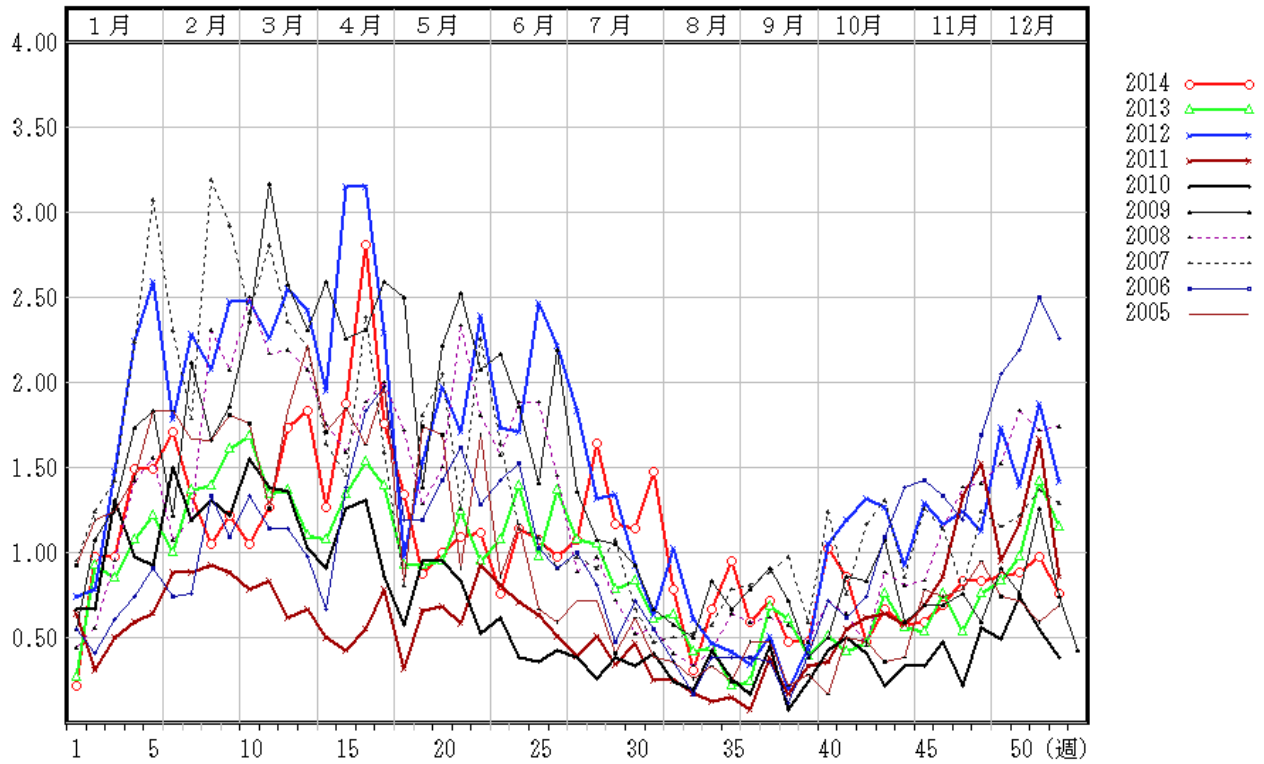


図 35 平成 17～26 年（2005～2014 年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

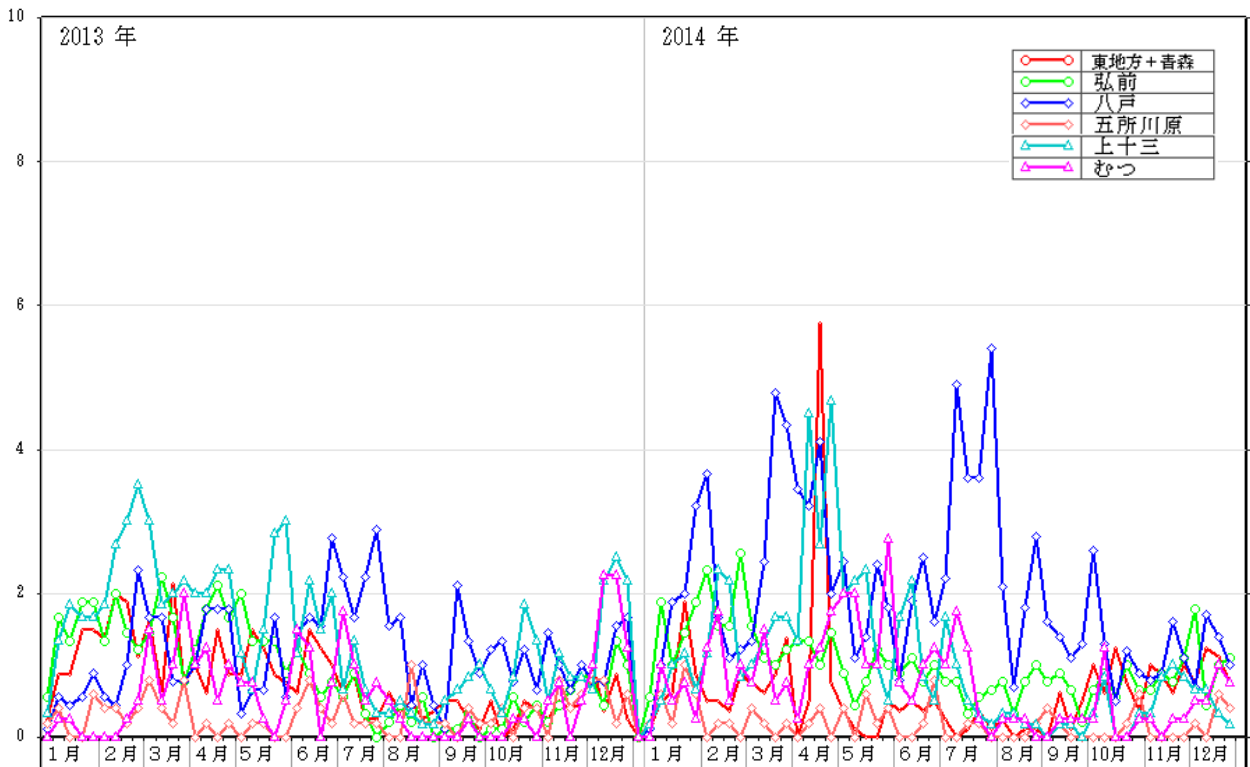


図 36 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013 年～2014 年）

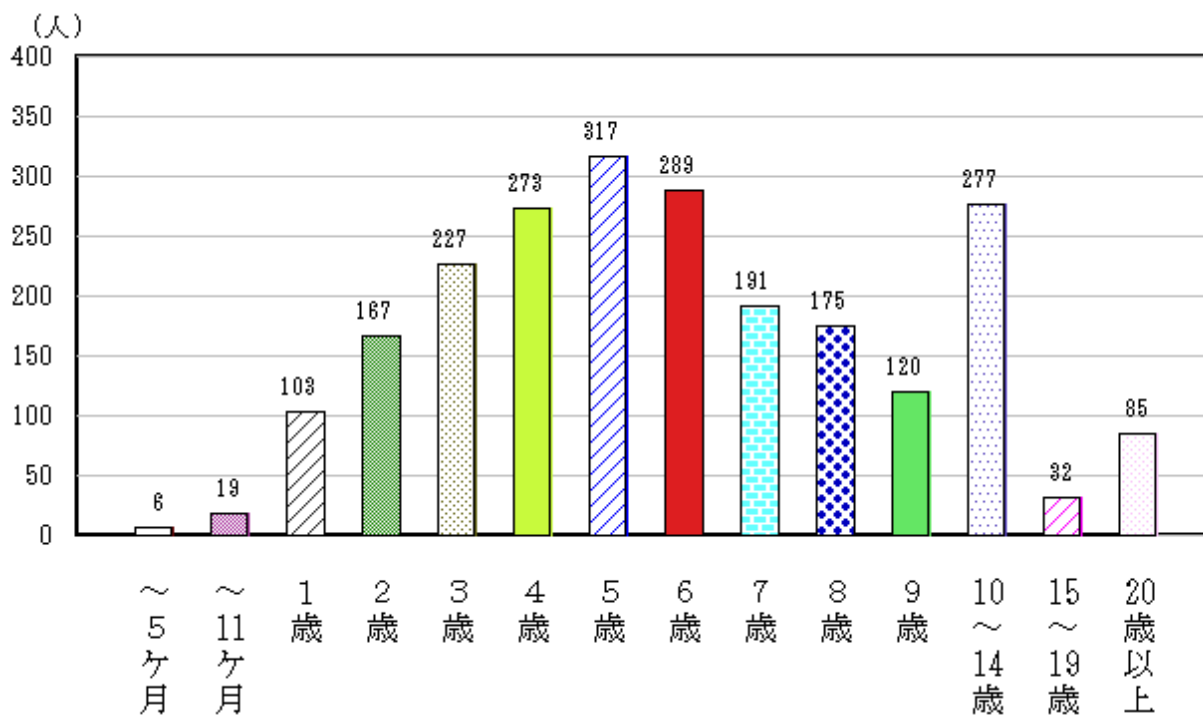


図37-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (2,281人)

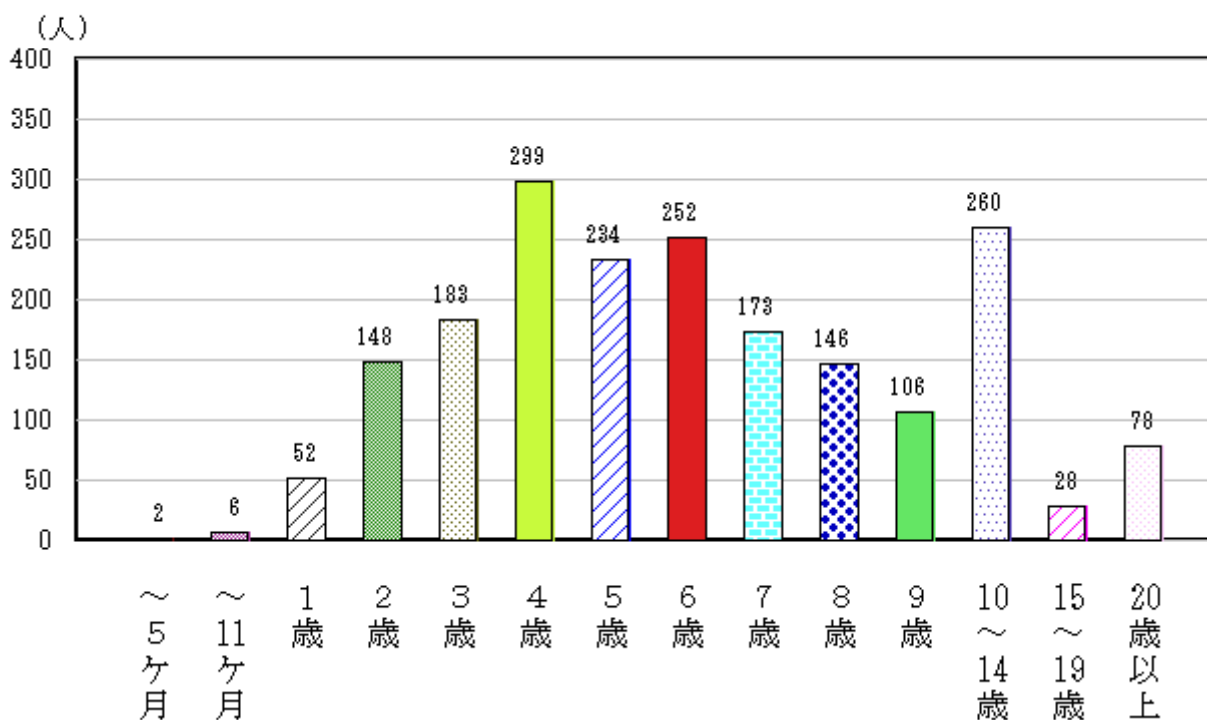


図37-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (1,967人)

(5) 感染性胃腸炎

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、平成25年12月のピーク後の急減が1月以降も続いた。その後増減を繰り返しながら8月まで減少し、10月から再び増加して12月後半にピークを形成した。青森県においては、全国より遅れて1月にピークを形成したが、以降は国と概ね同様に推移した(図38)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点当たり報告数の推移は図39のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年319.68人/定点で、平成25年340.93人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年227.86人/定点で、平成25年164.76人/定点より多かった(p103表4-1、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図40のとおりであった。保健所管内別報告数では、東地方+青森市保健所管内が最も多く、次いでむつ保健所管内であった(p106表5)。

年齢別報告数は、1歳が最も多く、9歳以下の割合が全体の82.4%で、年齢が下がるにつれ報告数が増加する傾向が見られた(図41-1、41-2)。

県内の病原体調査では、1月から3月にアデノウイルス2型、5型、ノロウイルスGII型、サポウイルスが検出された(p131表)。

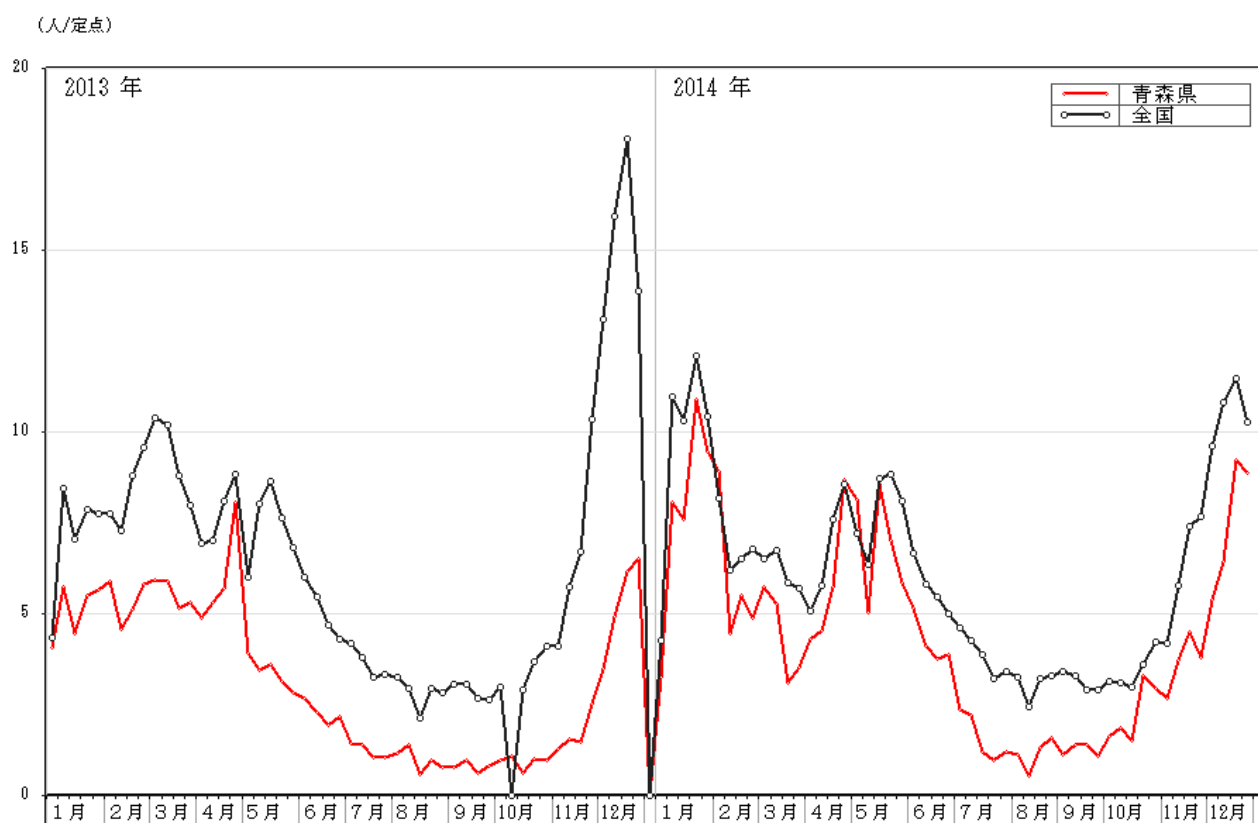


図38 全国及び青森県における定点あたり報告状況 (2013年~2014年)

(人/定点)

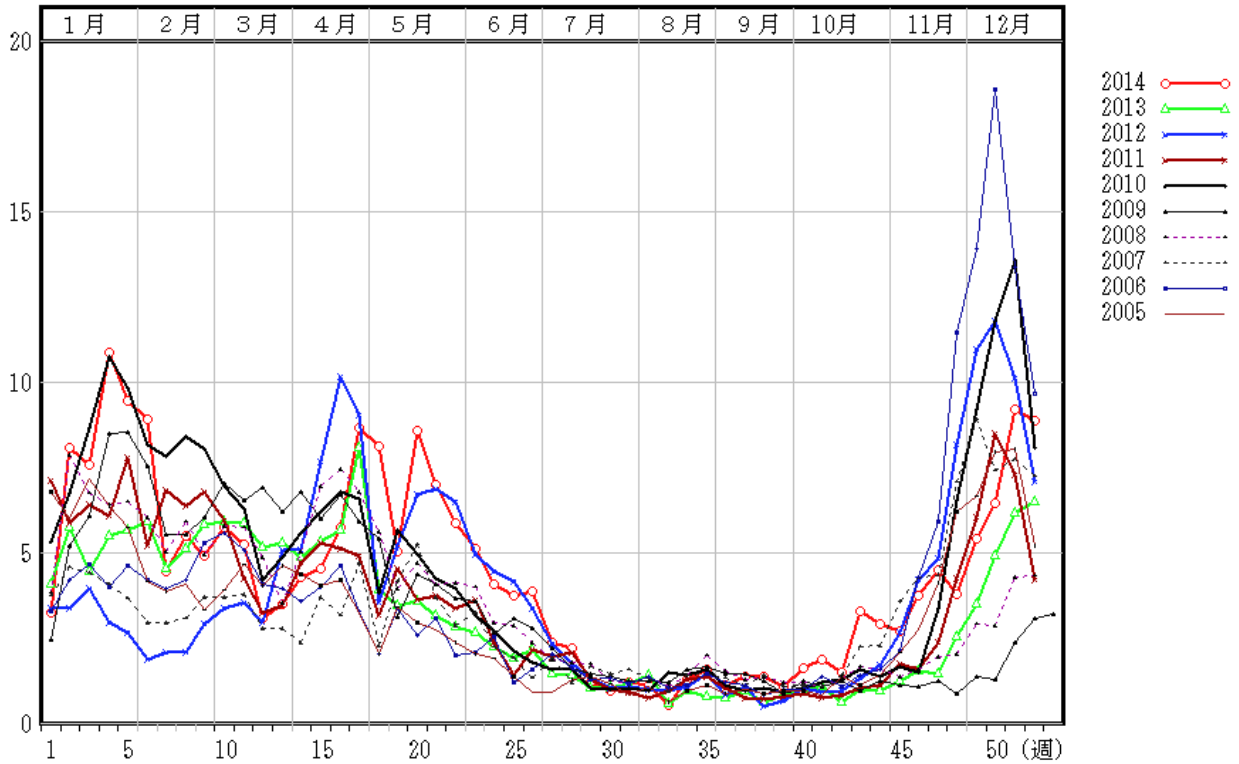


図39 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

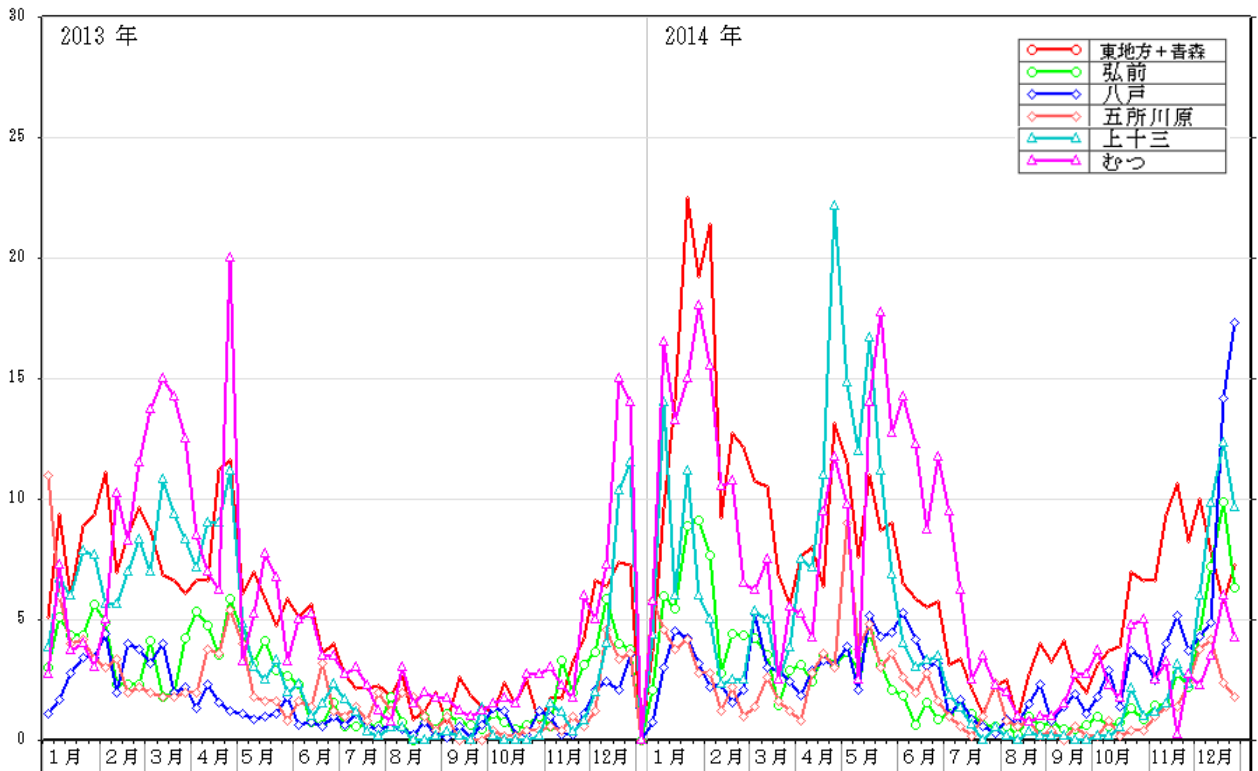


図40 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

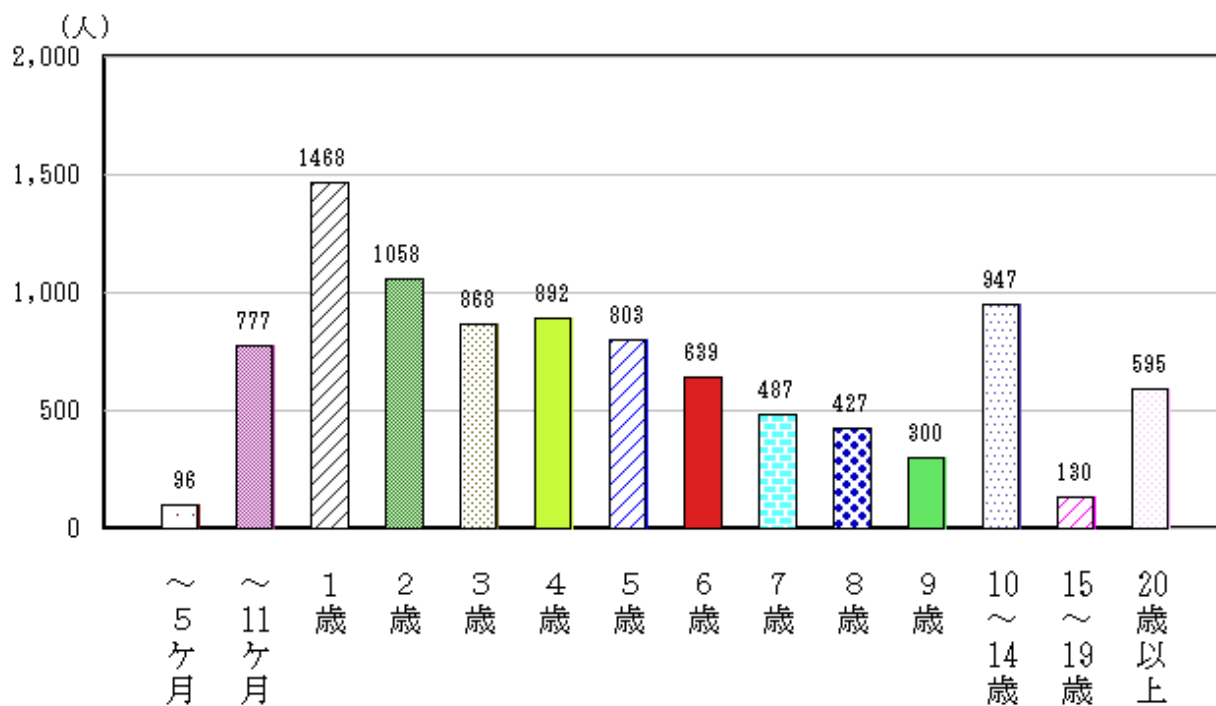


図41-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (9,487人)

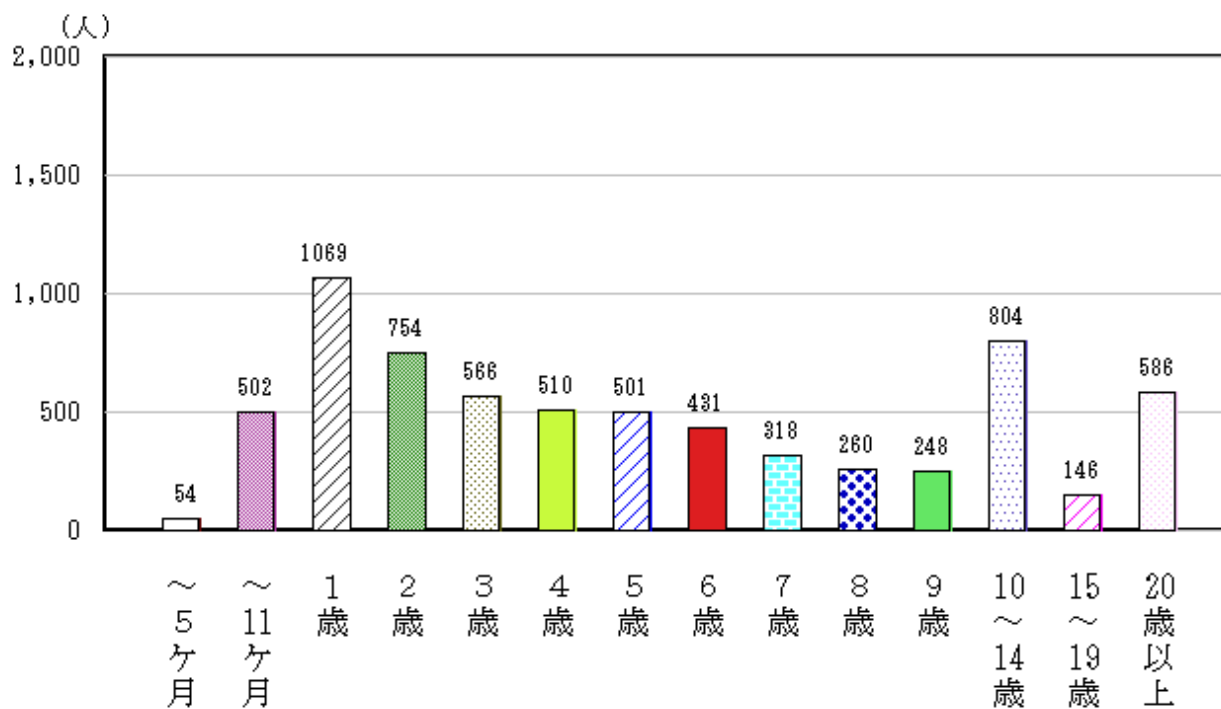


図41-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (6,749人)

(6) 水痘

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、1月にピークを形成後、4月にかけて報告数が減少し、6月に小さなピークを形成した後減少し、9月から12月にかけて再度増加した。青森県においても、全国と概ね同様の推移を示した(図42)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図43のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年50.15人/定点で、平成25年55.70人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年51.16人/定点で、平成25年48.61人/定点と同程度であった(p103表4-1、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図44のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、むつ保健所管内が最も多く、次いで東地方+青森市保健所管内が多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、1歳~3歳の年齢層が多く、5歳以下の割合は全体の88.2%であった(図45-1、45-2)。

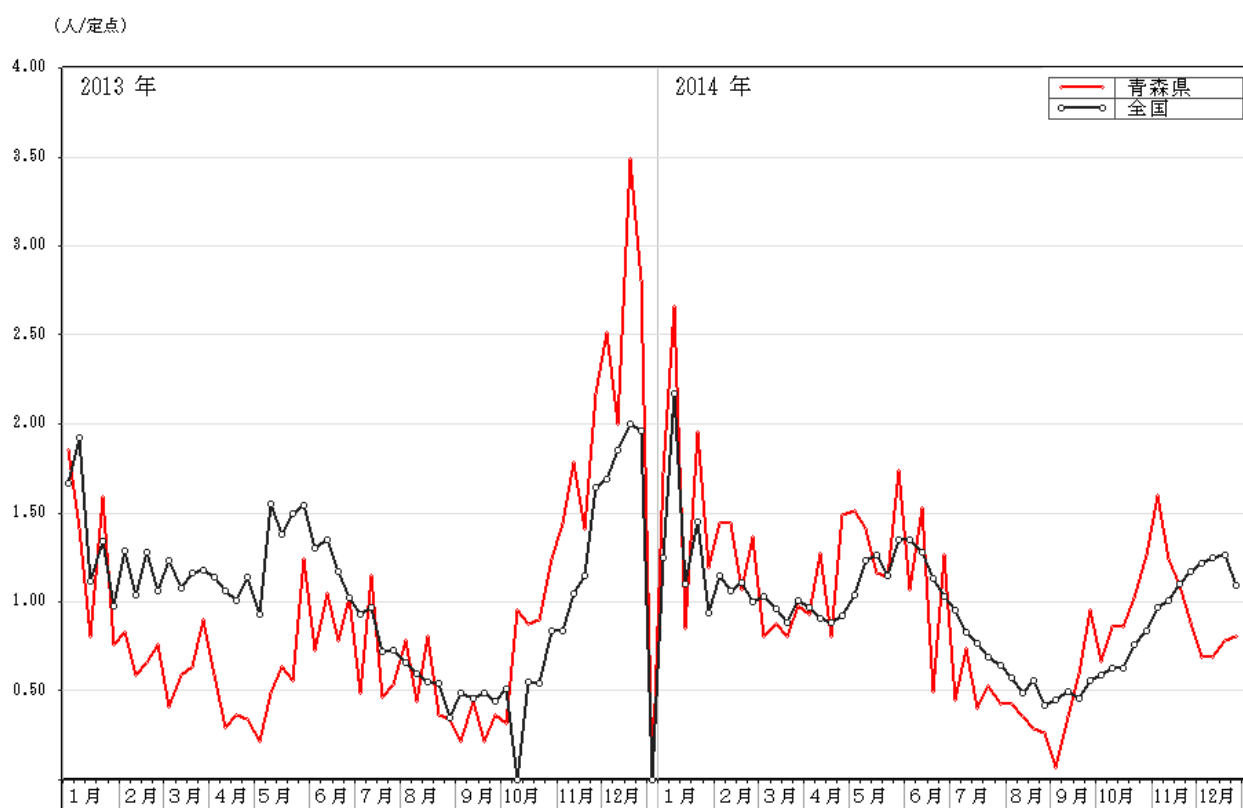


図42 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年~2014年)

(人/定点)

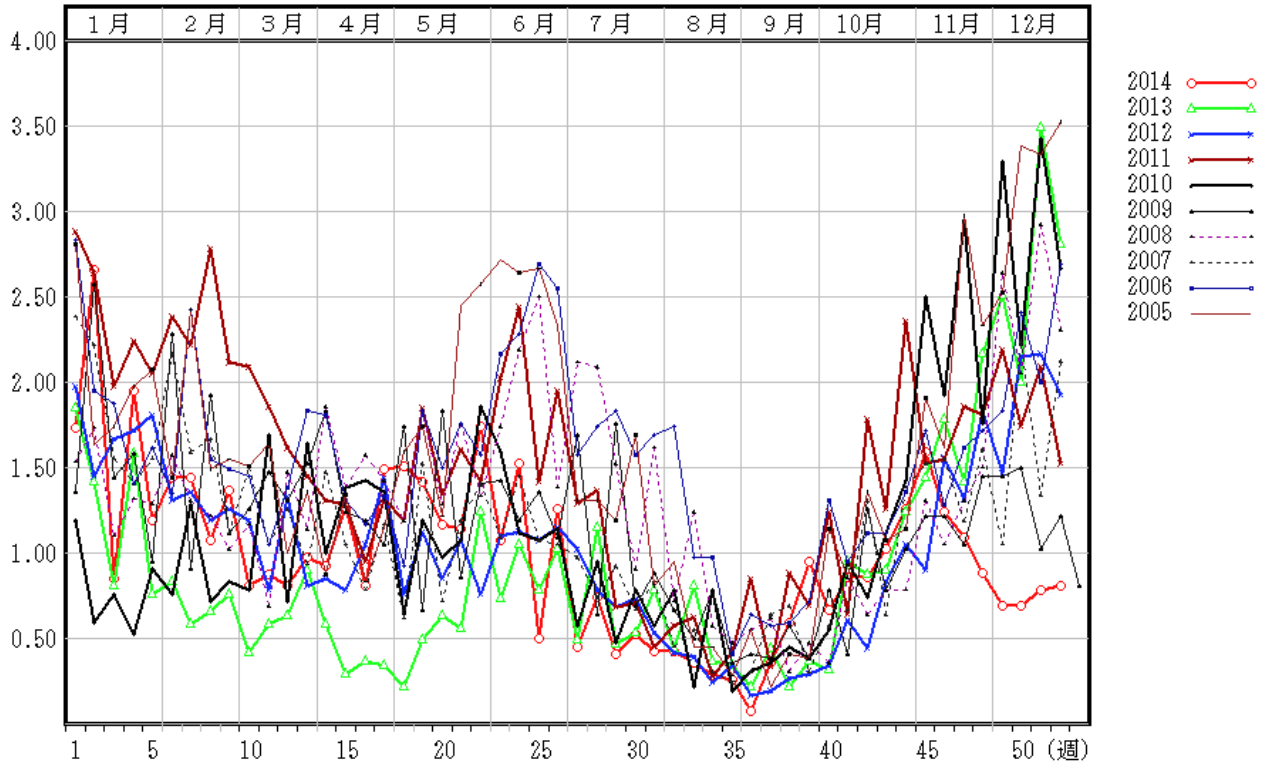


図43 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

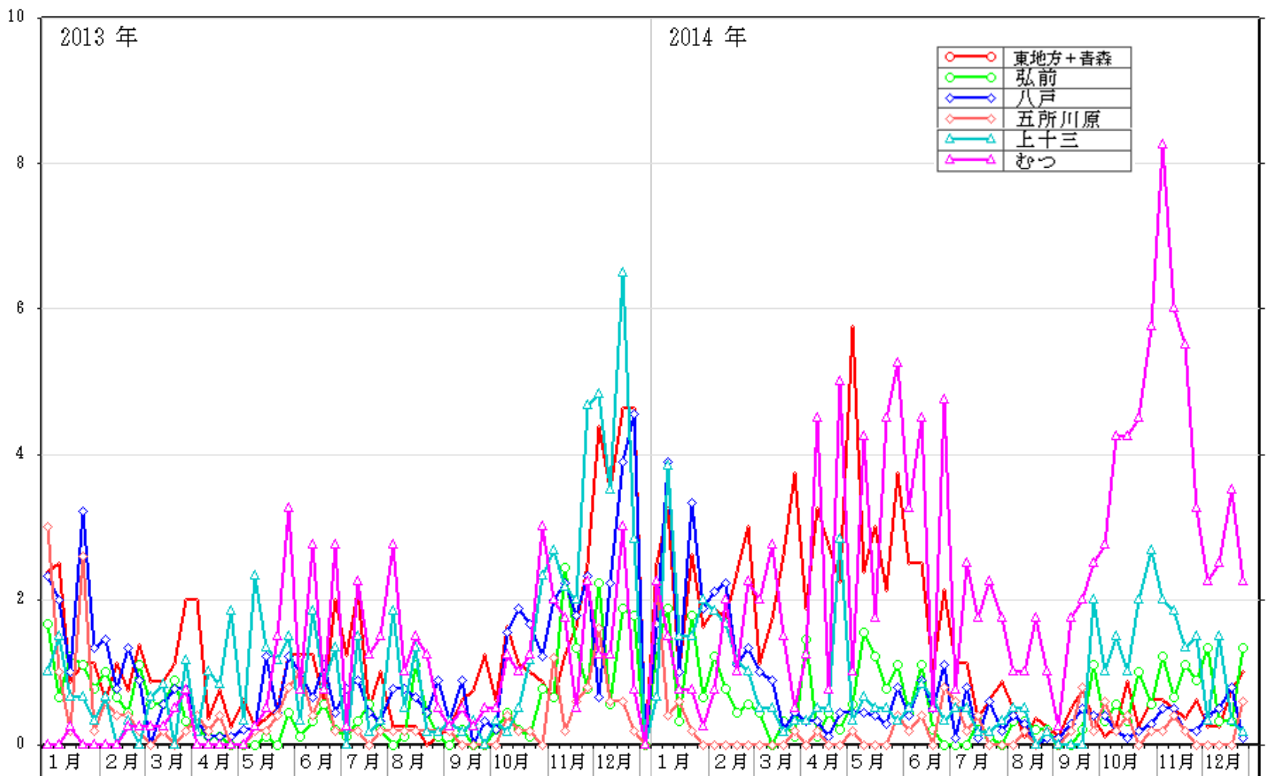


図44 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

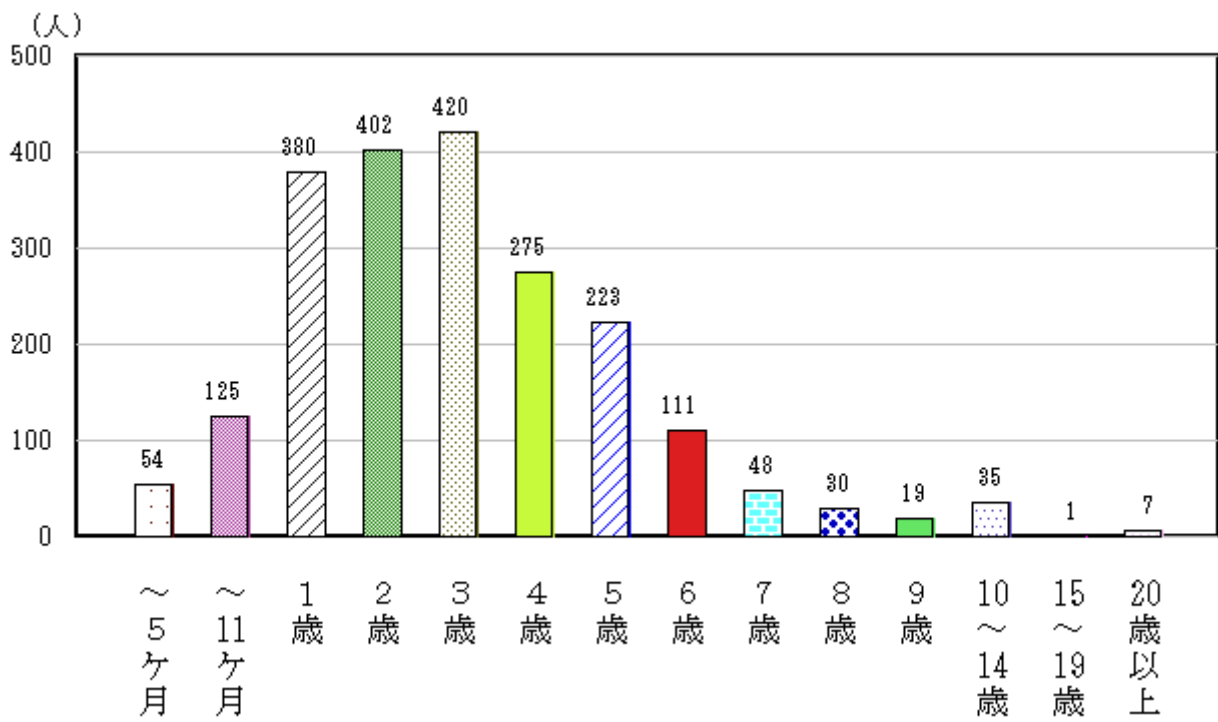


図45-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (2,130人)

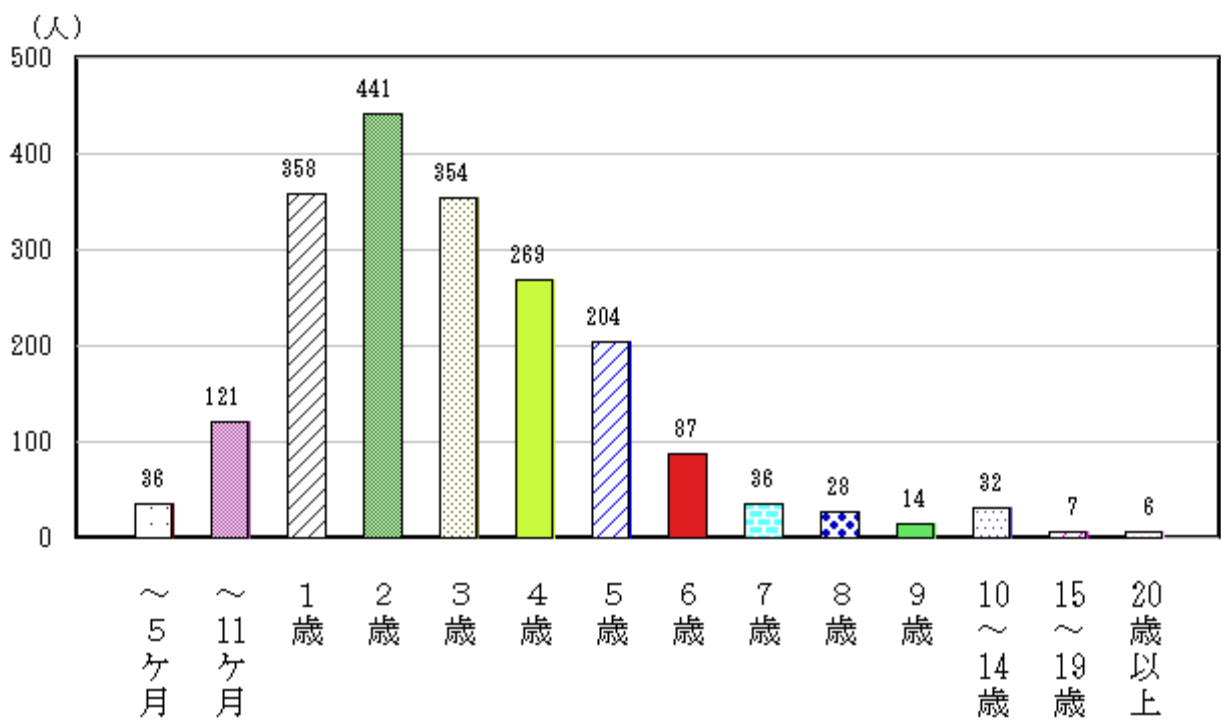


図45-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (1,993人)

(7) 手足口病

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、5月から報告数が増加し始め、7月にごく小さなピークを示し、以後しだいに減少し、10月以降はほぼ一定であった。7月から9月にかけて大流行がみられた平成25年(2013年)とは対照的な発生状況であった。青森県においては、7月から10月にかけてわずかな増減がみられた(図46)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図47のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年26.62人/定点で、平成25年96.54人/定点より少なかった。青森県においては、平成26年6.44人/定点で、平成25年60.90人/定点より少なかった(p104表4-2、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図48のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、東地方+青森市保健所管内が最も多く、次いで弘前保健所管内が多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、特に1歳で多く、4歳以下の割合は全体の86.6%であった(図49-1、49-2)。

県内の病原体調査では、コクサッキーウイルスA10が検出された(p131表)。

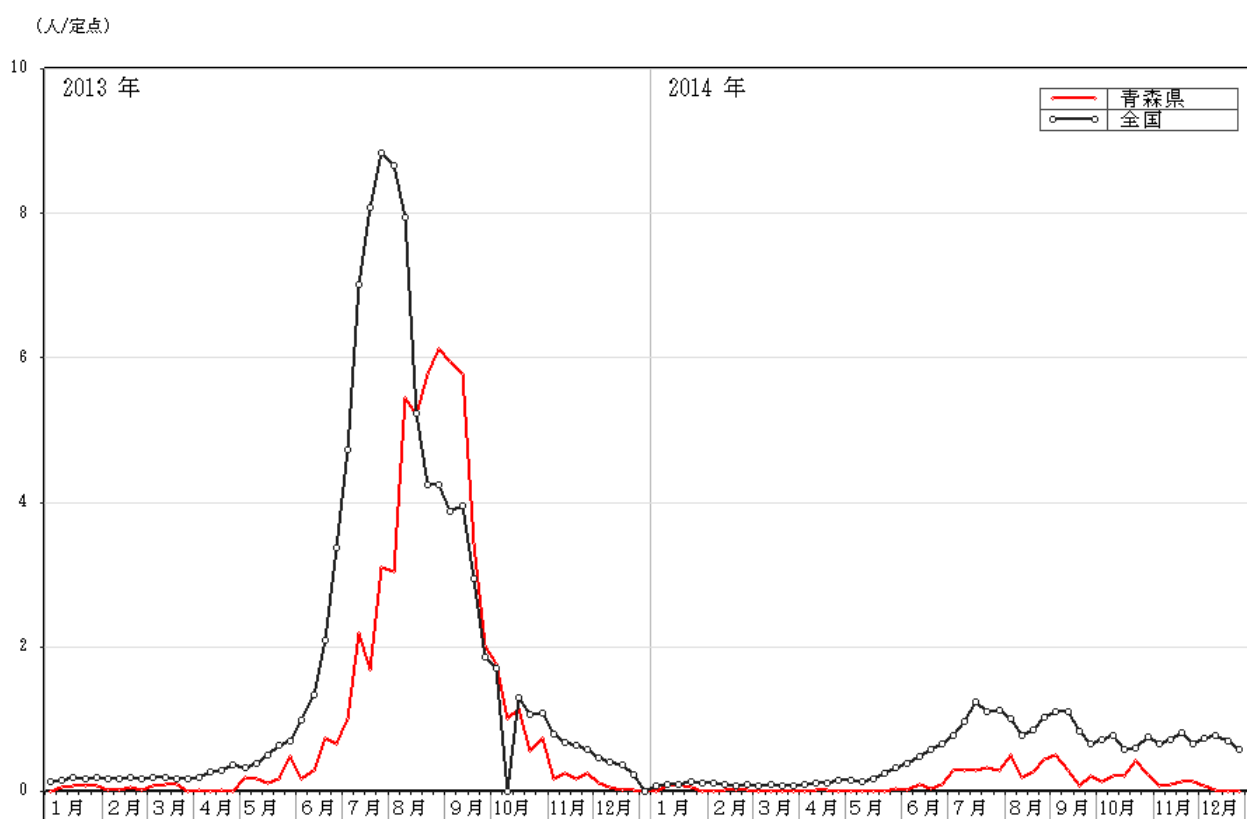


図46 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年~2014年)

(人/定点)

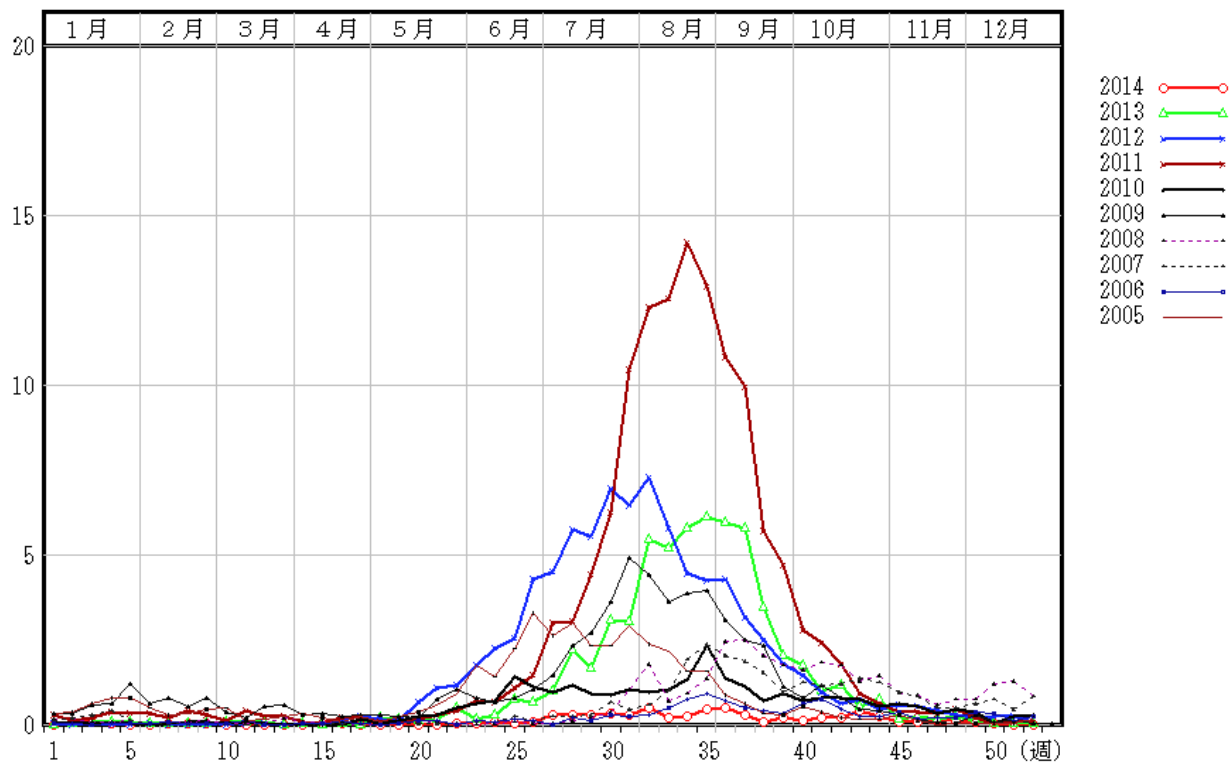


図47 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

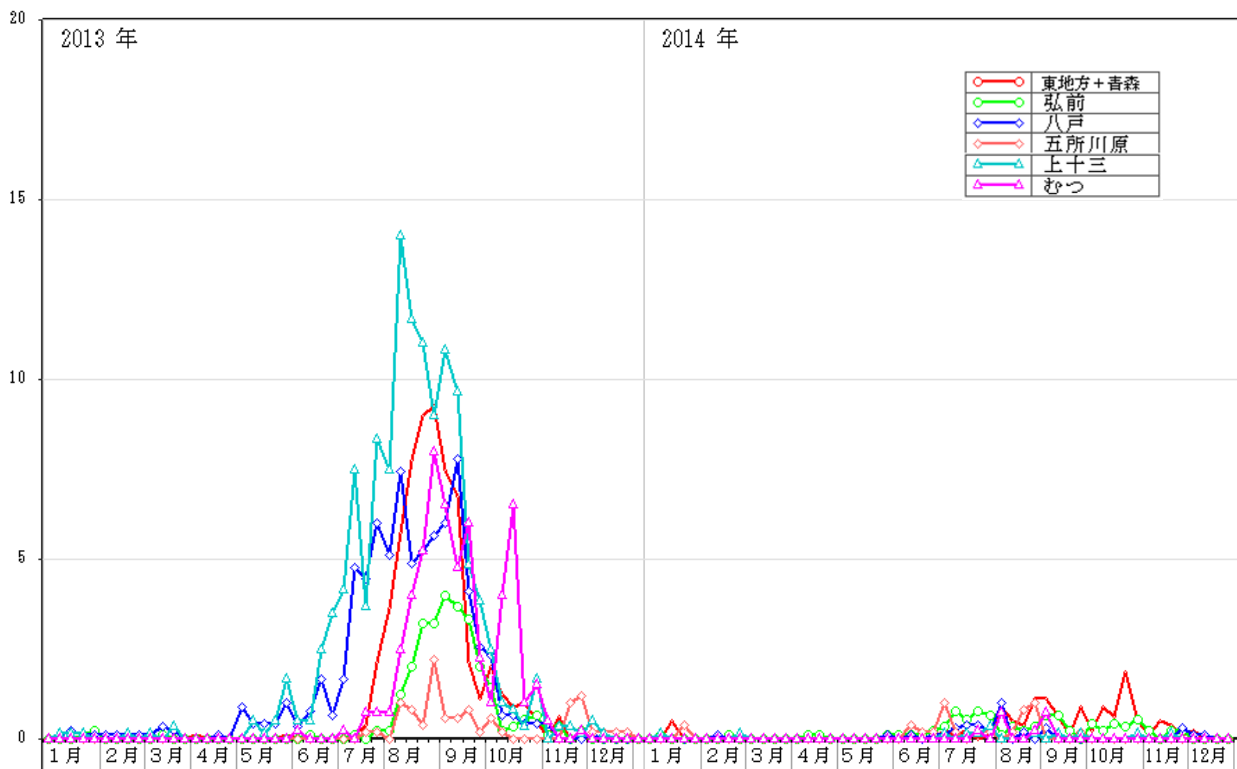


図48 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

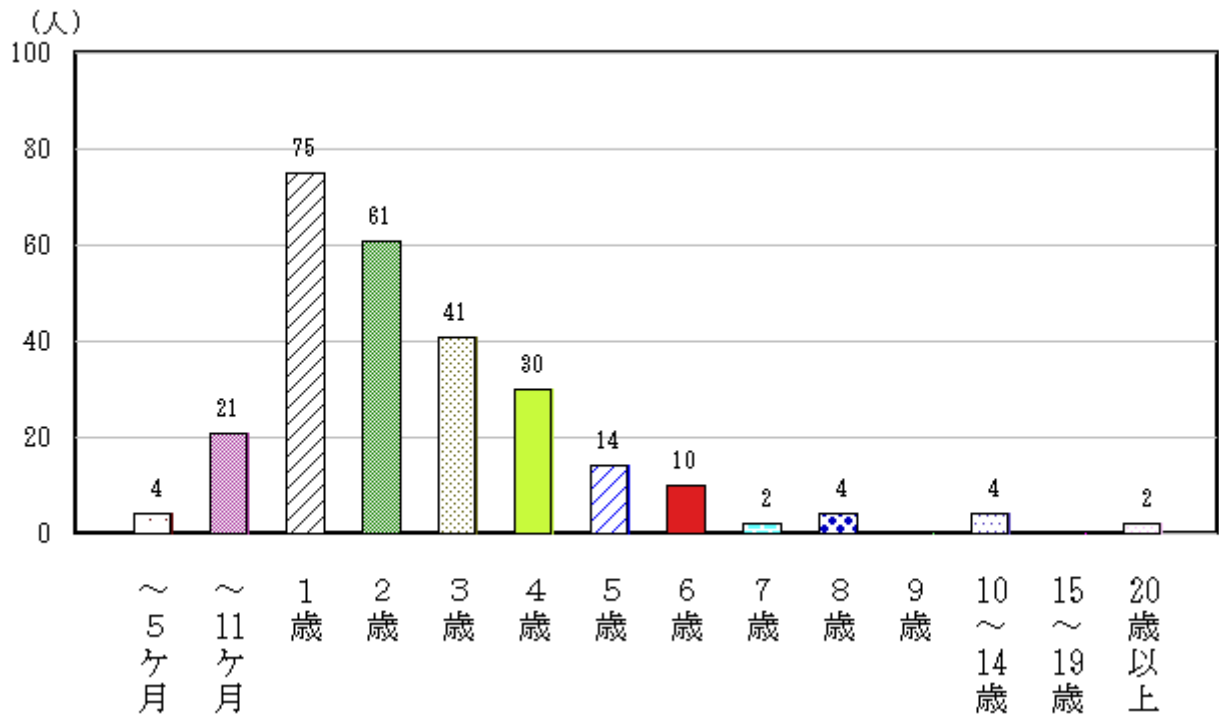


図49-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (268人)

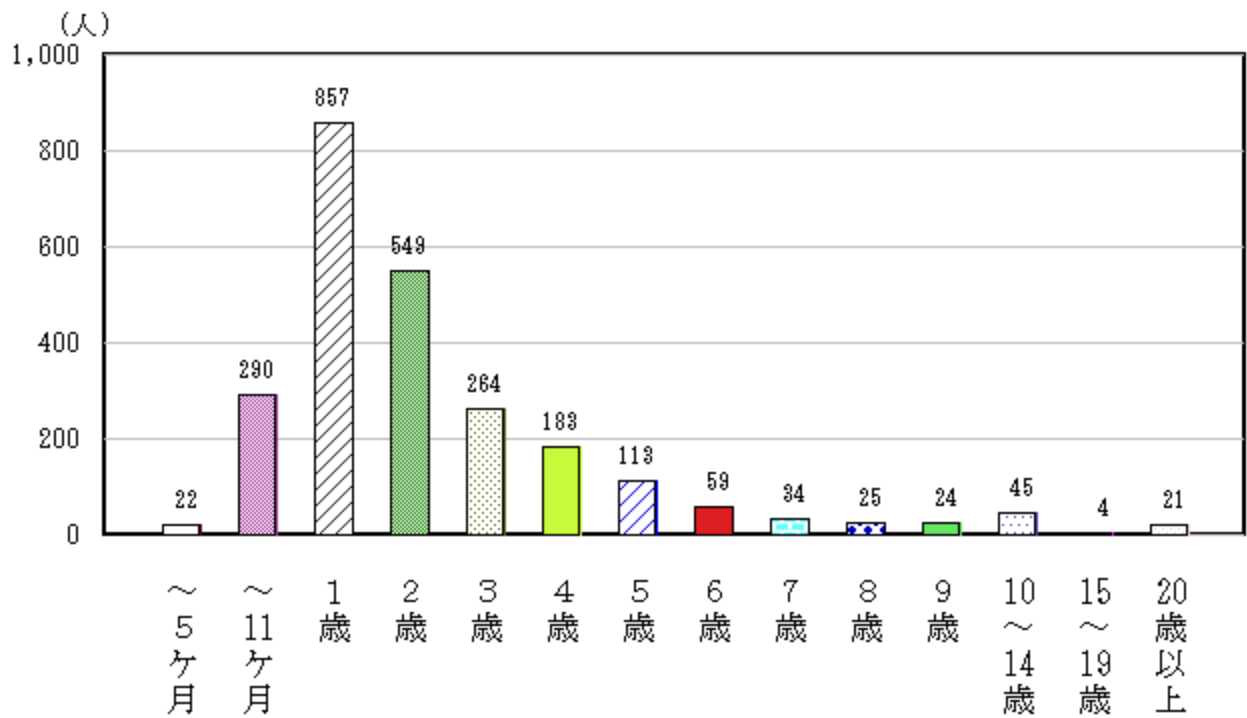


図49-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (2,490人)

(8) 伝染性紅斑

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、少ない発生報告数で推移した平成25年(2013年)と違い、1月から7月までゆるやかに増加し、7月に小さいピークを形成した。その後減少したが、10月下旬から再び増加し、12月に再度小さいピークを形成した。青森県においては、概ね全国を上回る数値で同様の推移を示し、7月及び12月に高いピークを形成した(図50)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図51のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年10.29人/定点で、平成25年3.22人/定点より多かった。青森県においては、平成25年22.99人/定点で、平成25年1.95人/定点より多かった(p104表4-2、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図52のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多く、次いで東地方+青森市保健所管内が多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、特に5歳の年齢層で多く、7歳以下の割合が全体の82.1%であった(図53-1、53-2)。

県内の病原体調査では、パルボウイルスB19が検出された(p131表)。

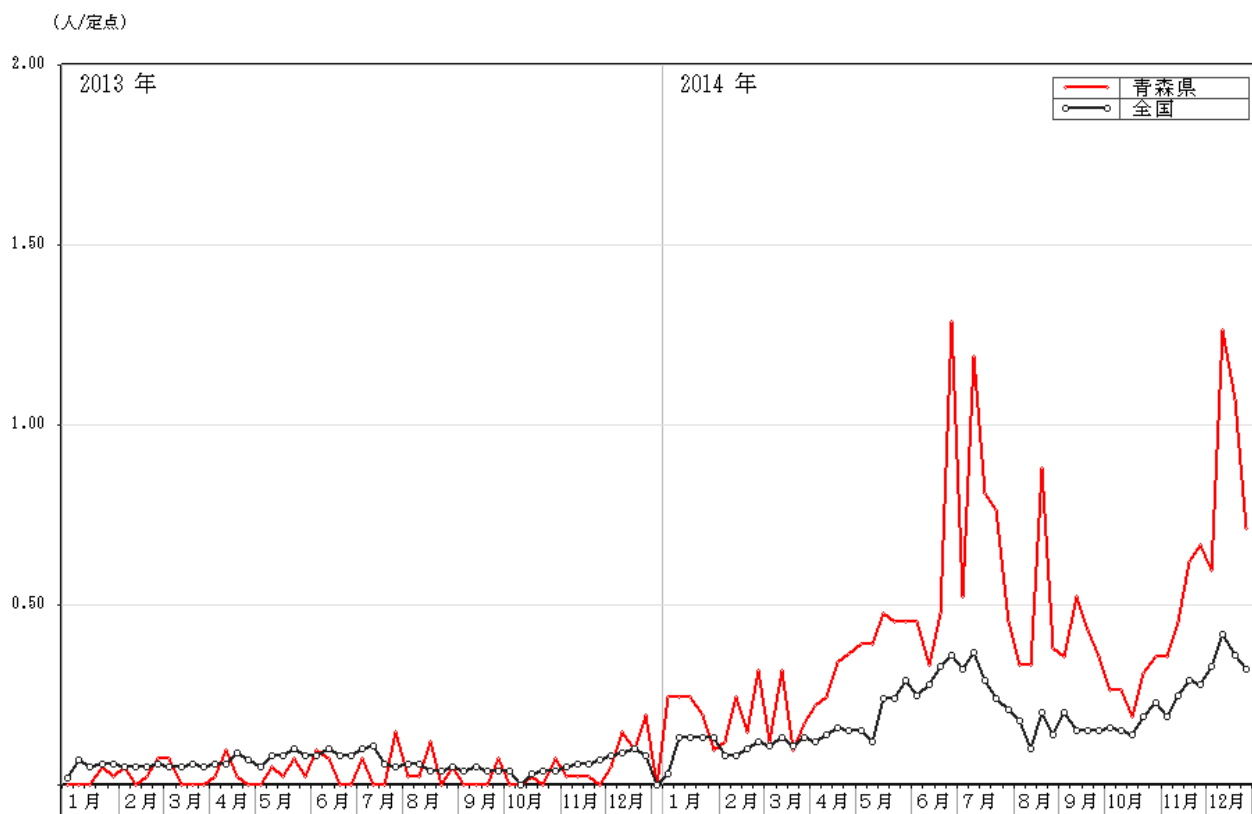


図50 全国及び青森県における定点あたり報告状況 (2013年~2014年)

(人/定点)

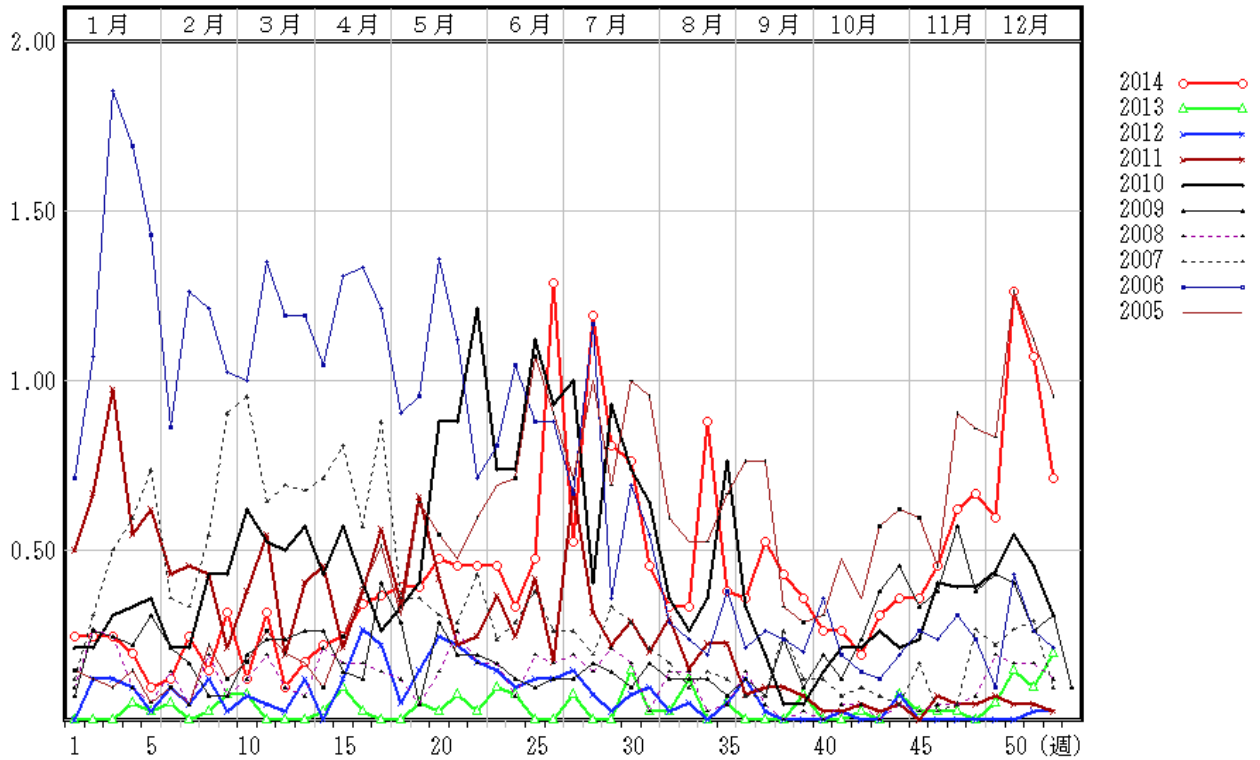


図51 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

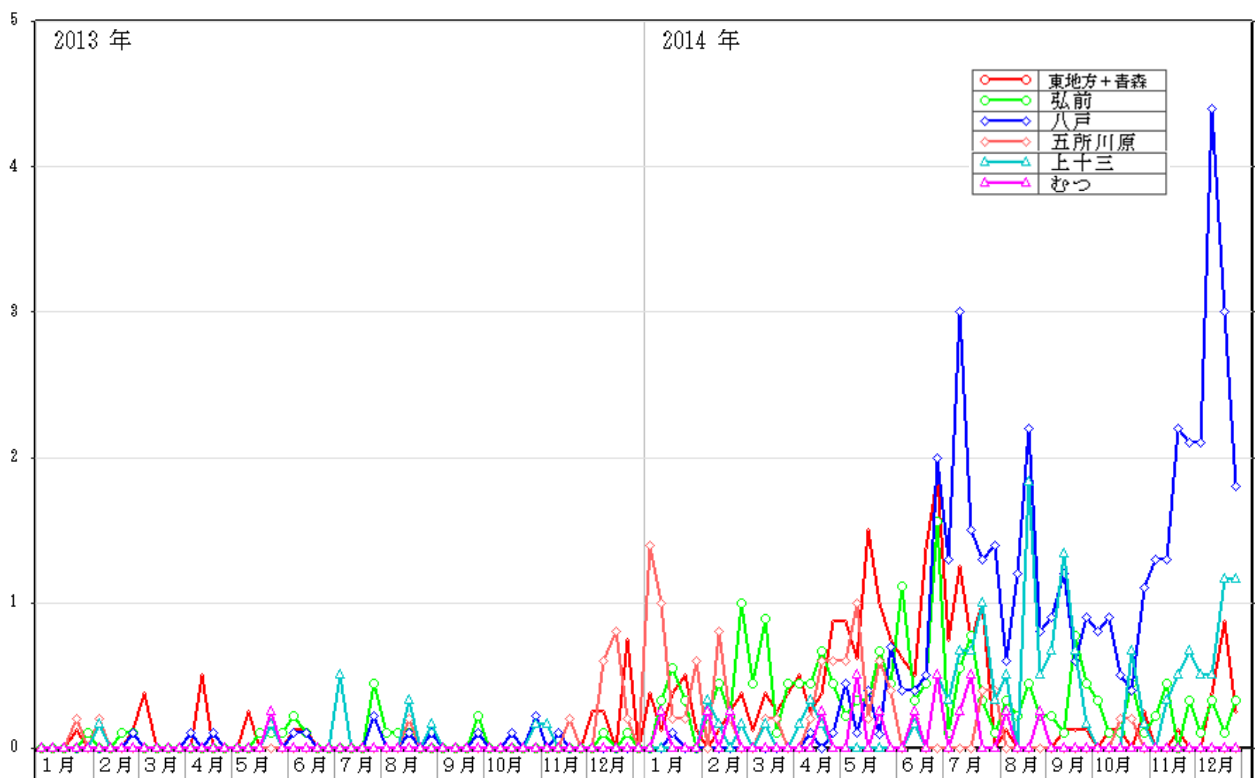


図 52 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

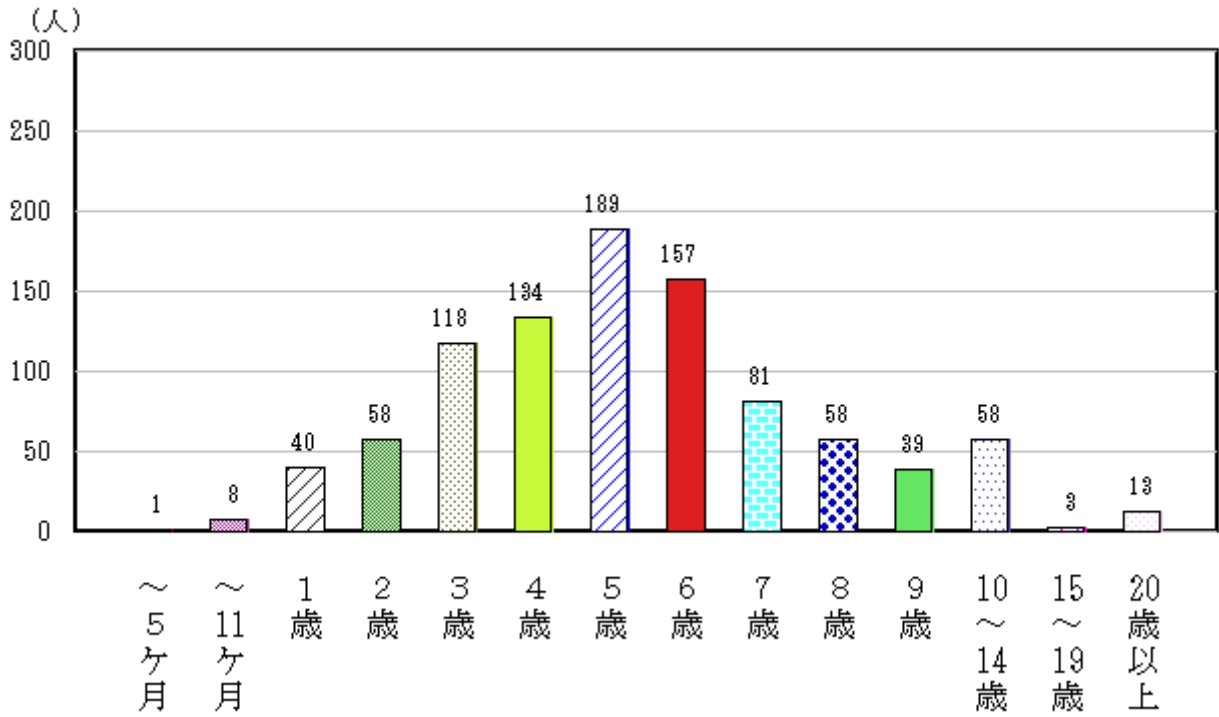


図53-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (957人)

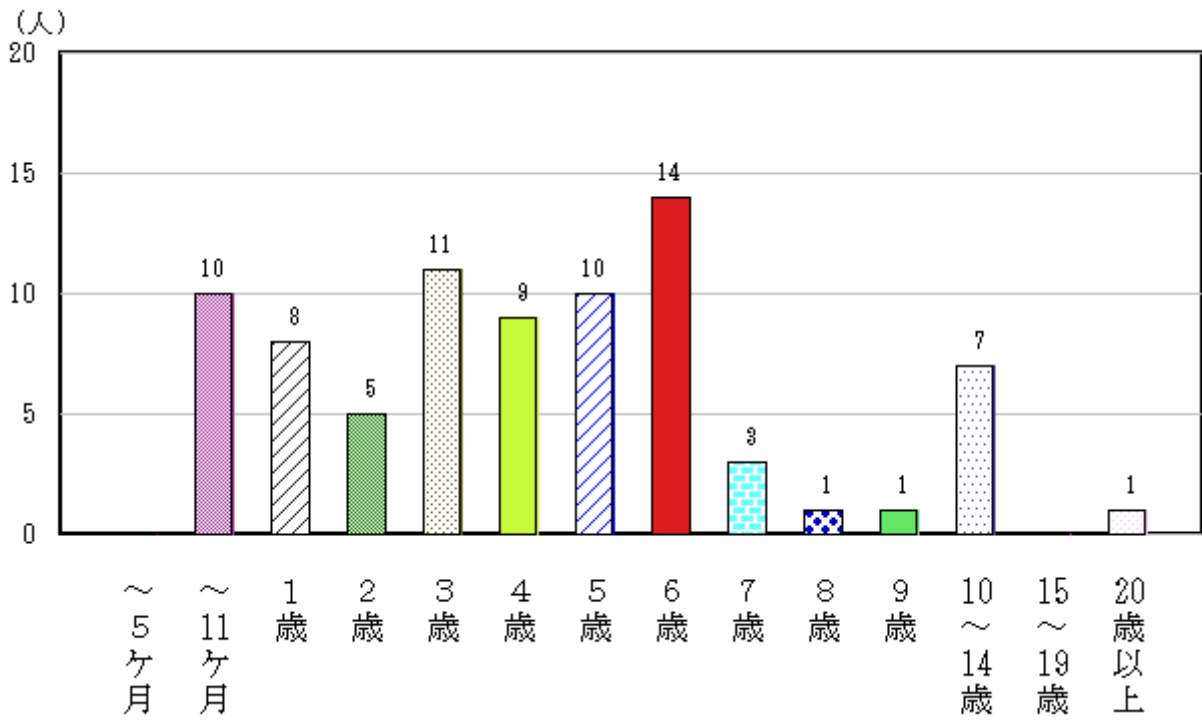


図53-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (80人)

(9) 突発性発しん

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、年間を通じて、定点あたり報告数が0.5人前後で増減を繰り返した。青森県においても概ね同様の傾向であった（図54）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図55のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年27.99人/定点で、平成25年28.47人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年22.94人/定点で、平成25年21.44人/定点と同程度であった（p104表4-2、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図56のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、上十三保健所管内が最も多く、次いで八戸保健所管内であった（p106表5）。

年齢別報告数は、特に1歳で多く、1歳以下の割合は全体の94.7%であった（図57-1、57-2）。

病原体調査では、ヒトヘルペスウイルス6、7が検出された（p131表）。

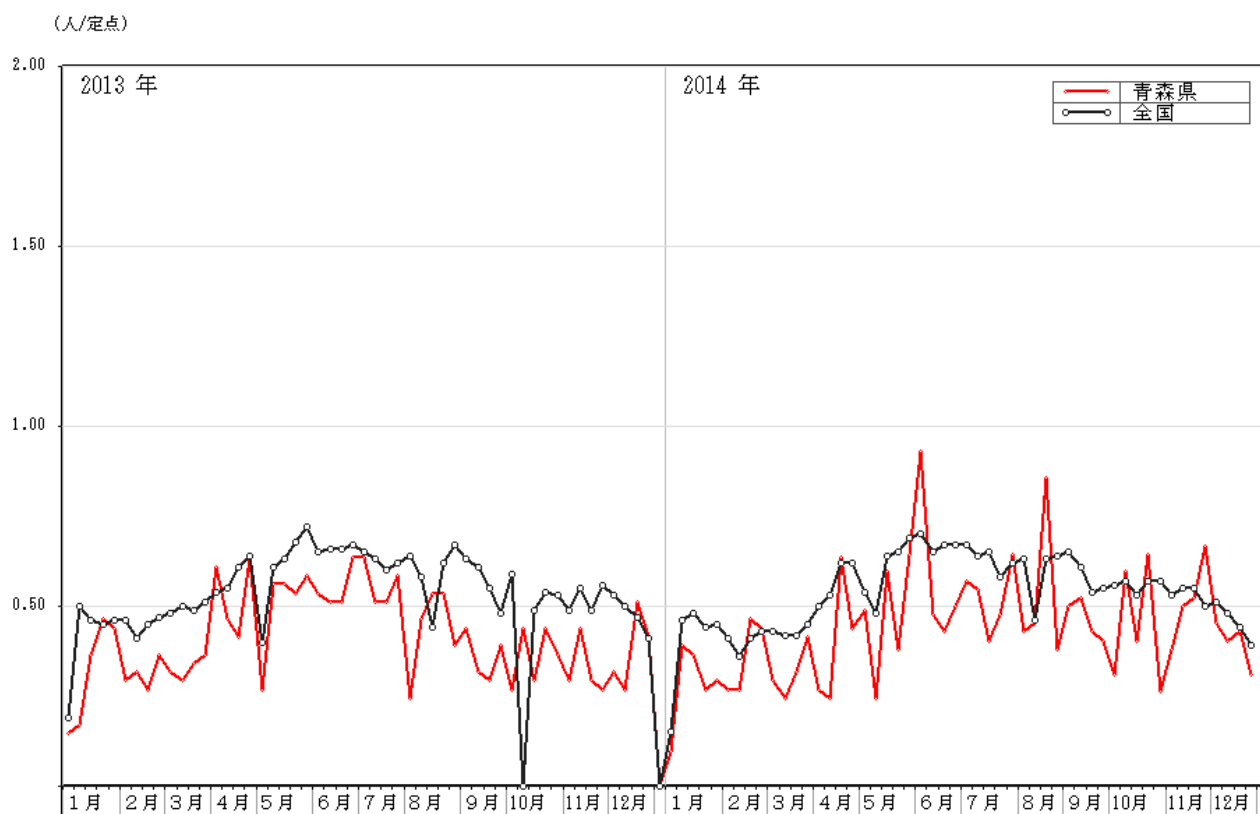


図 54 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

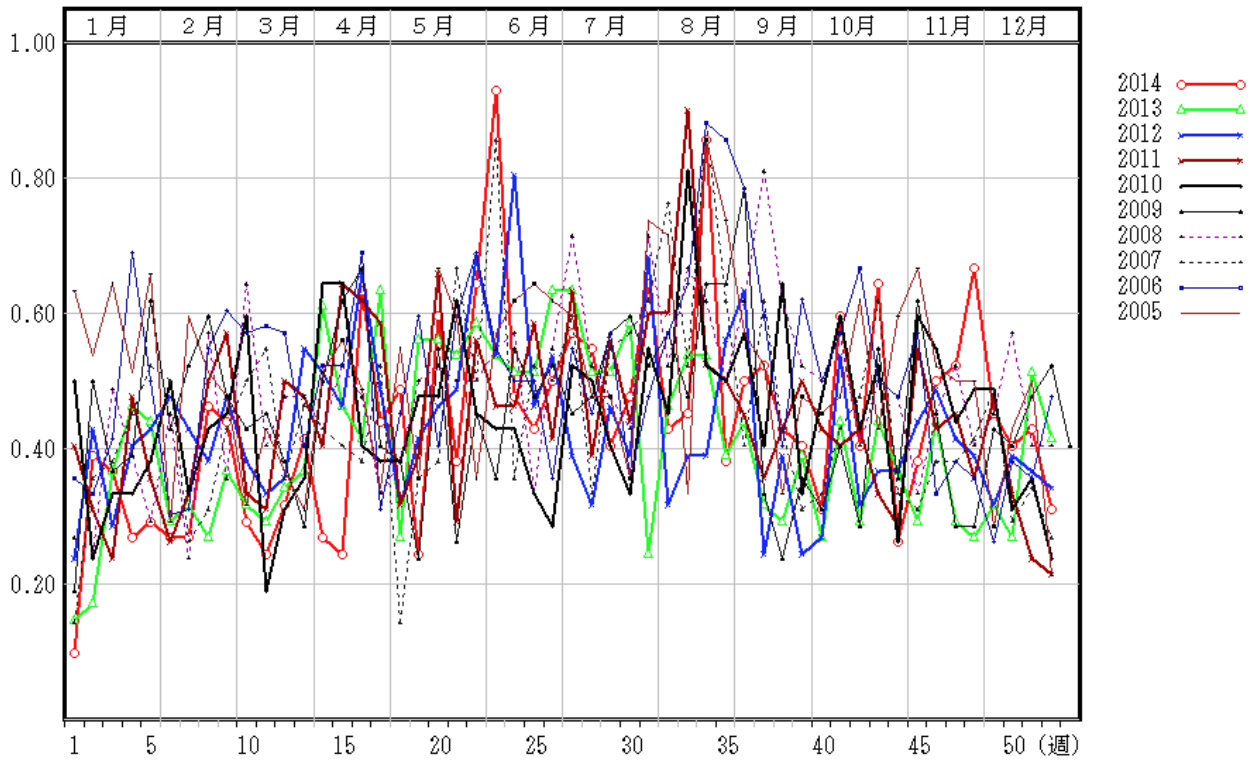


図55 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

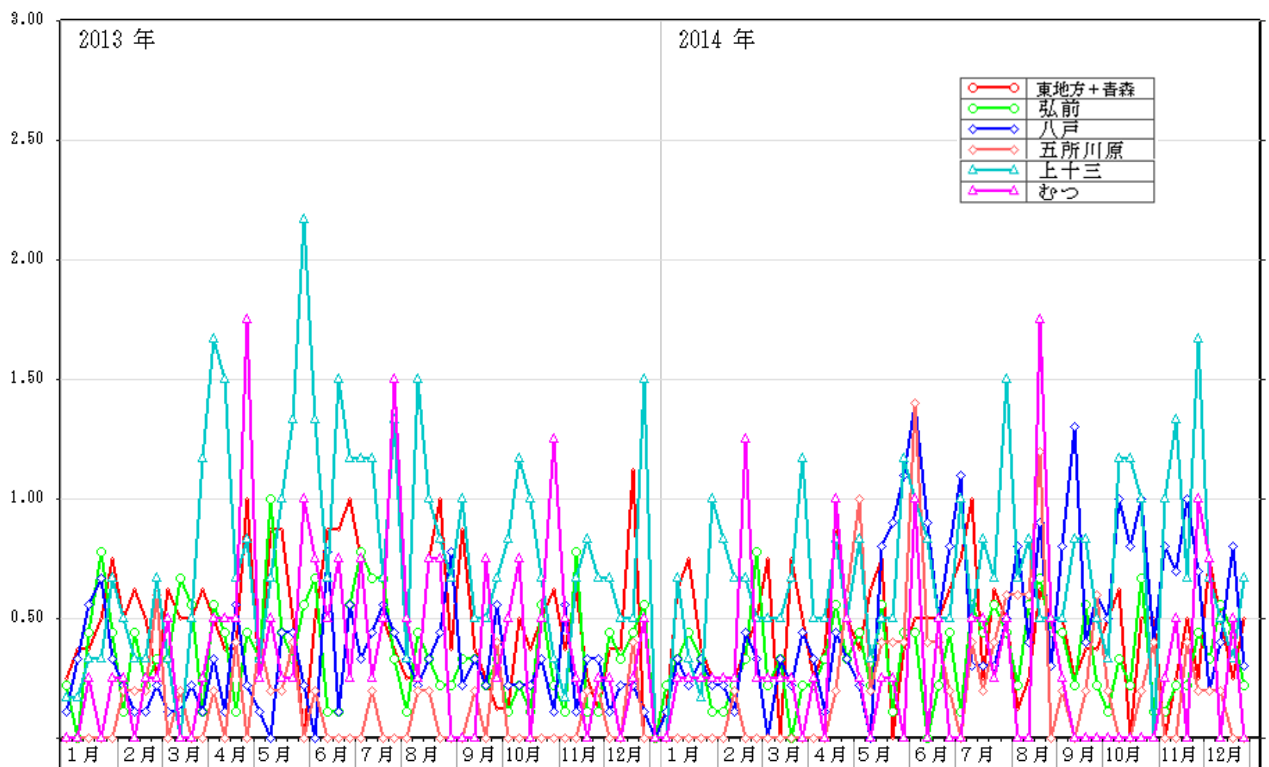


図56 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

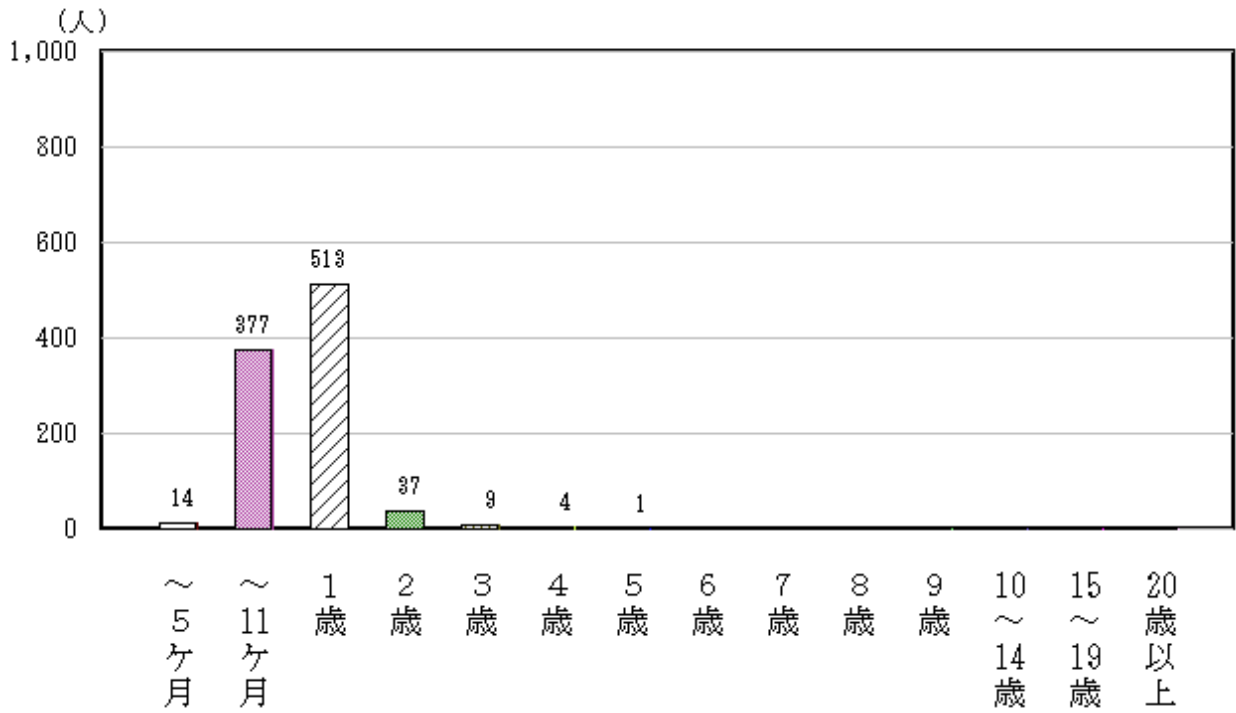


図57-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (955人)

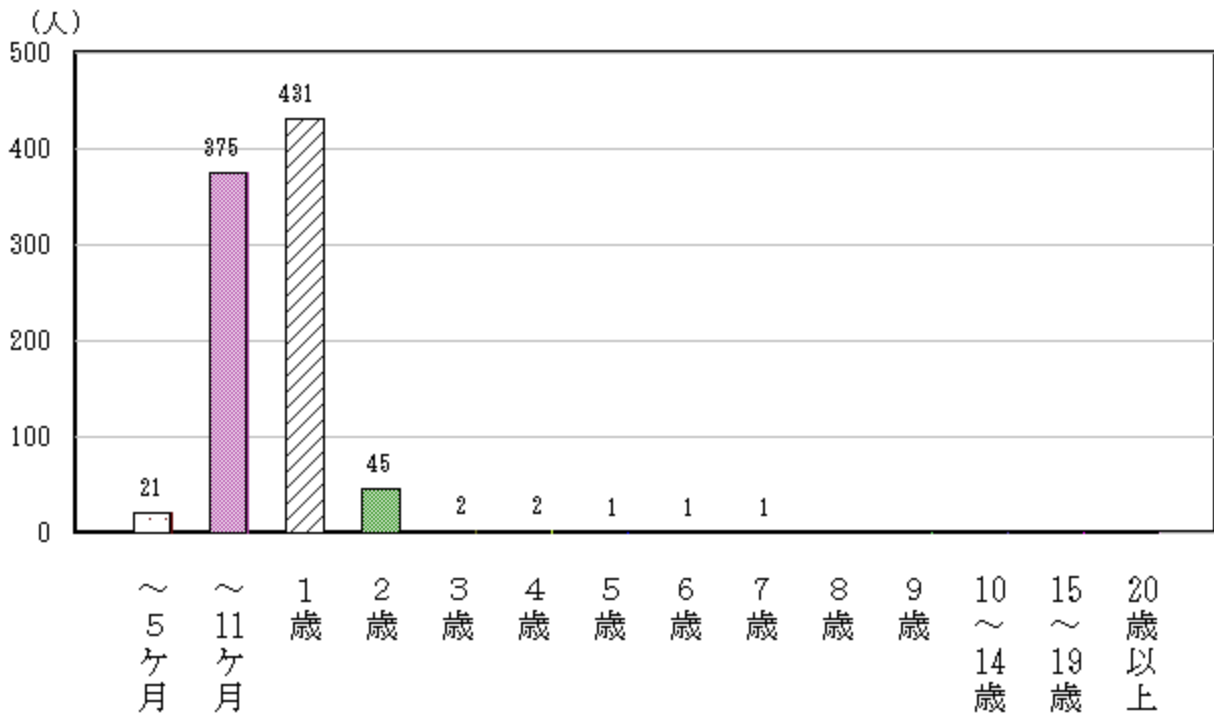


図 57-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (879人)

(10) 百日咳

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、平成25年（2013年）と概ね同様で、少ない報告数で推移した。青森県においても同様の傾向であった（図58）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図59のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年0.66人/定点で、平成25年0.53人/定点よりやや多かった。青森県においては、平成26年0.41人/定点で、平成25年0.12人/定点より多かった（p104表4-2、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図60のとおりであった。保健所管内別では、八戸、上十三保健所管内のみの報告であった（p106表5）。

年齢別報告数は、特に11ヶ月の年齢層が多く、9歳以下の割合は全体の64.7%であった（図61-1、61-2）。

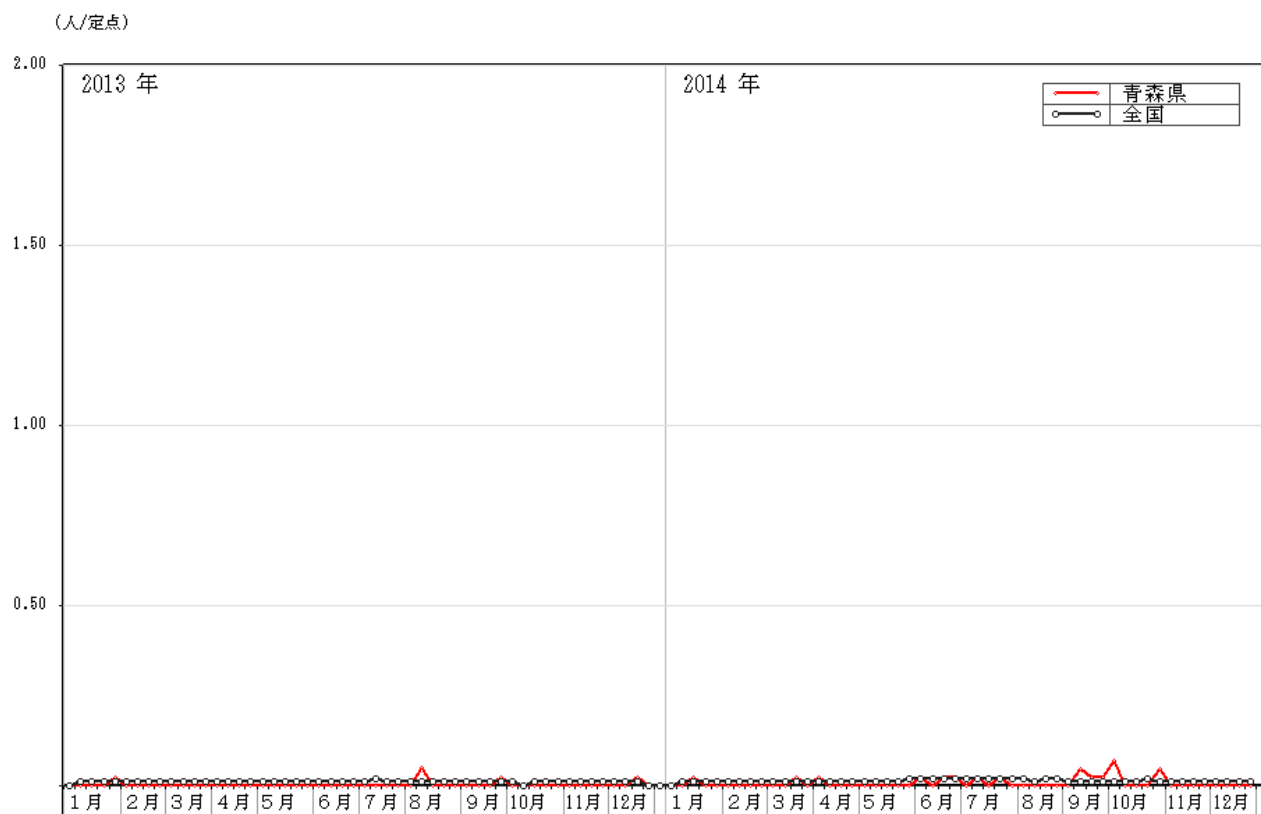


図58 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

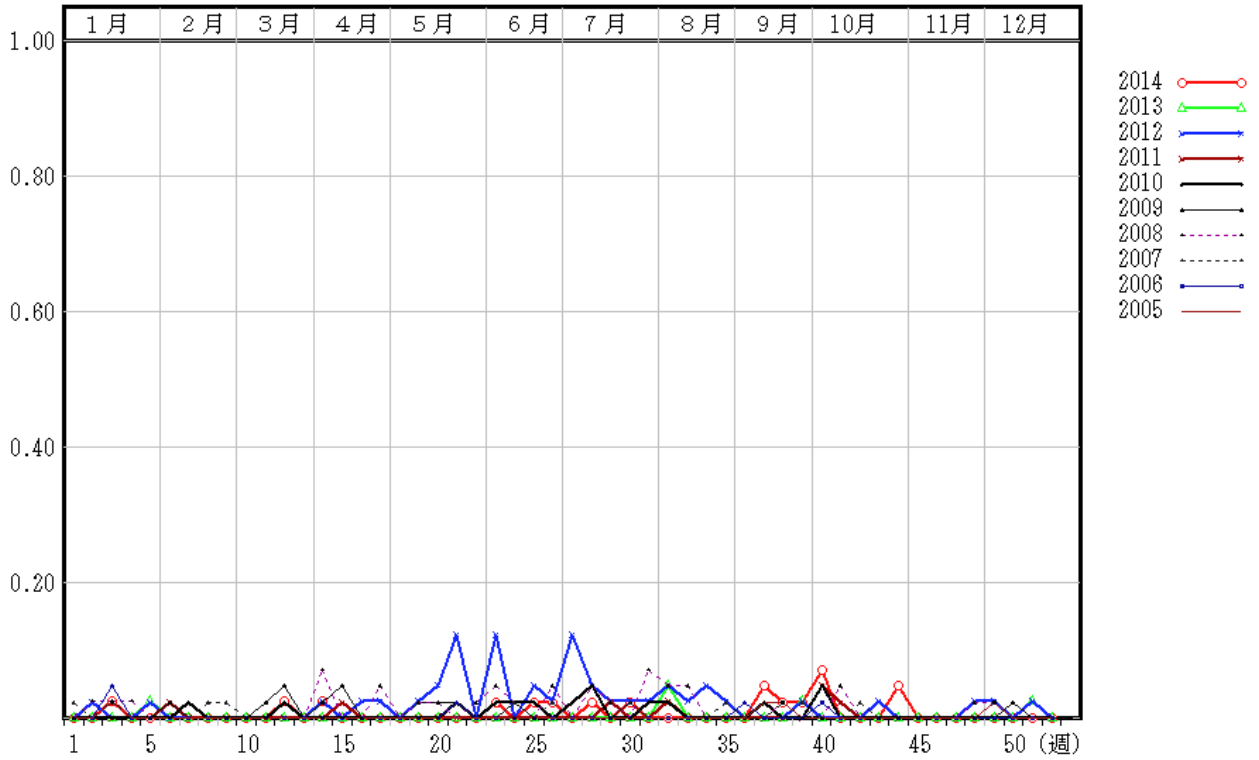


図59 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

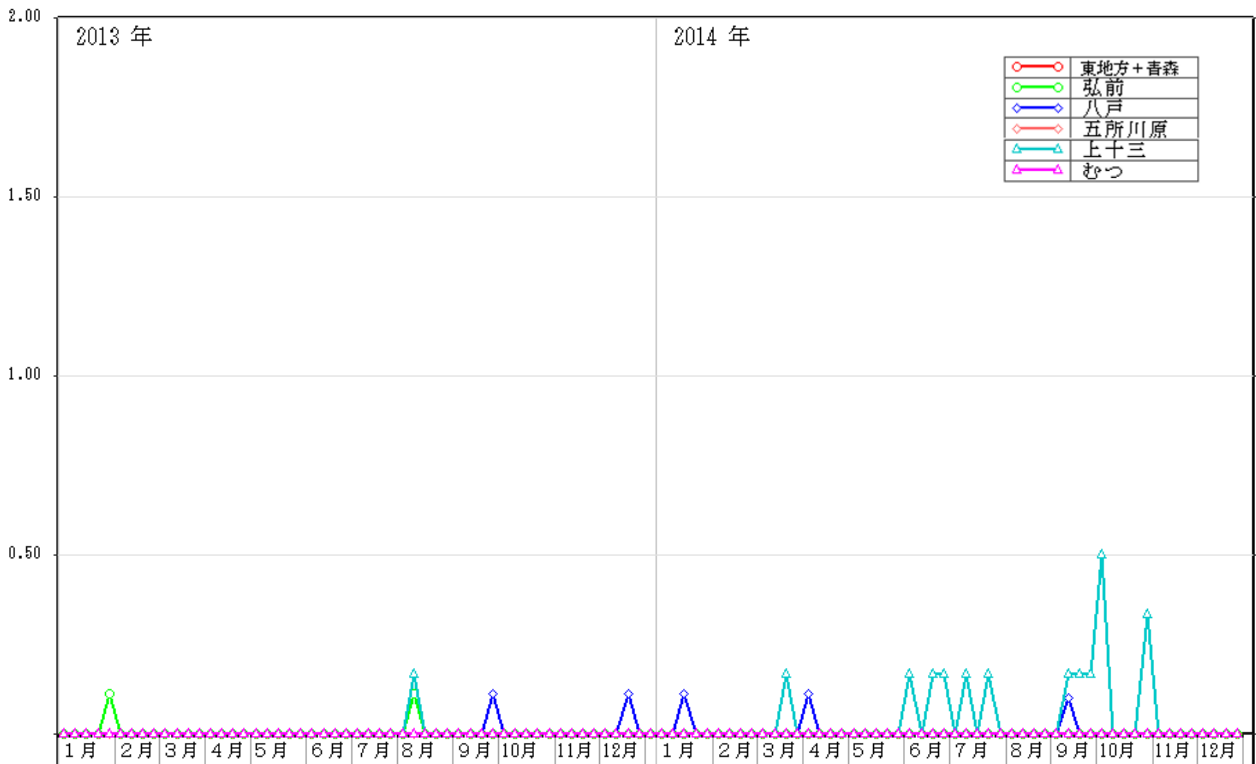


図60 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

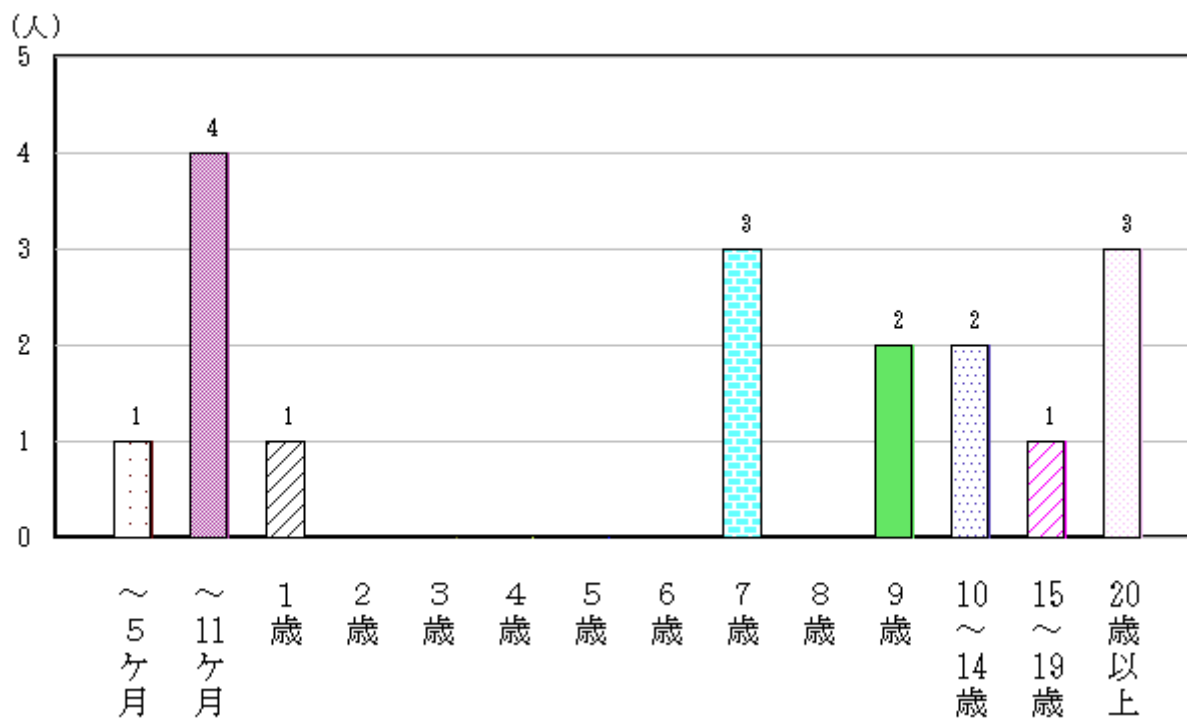


図61-1 青森県における年齢別報告数 2014年（17人）

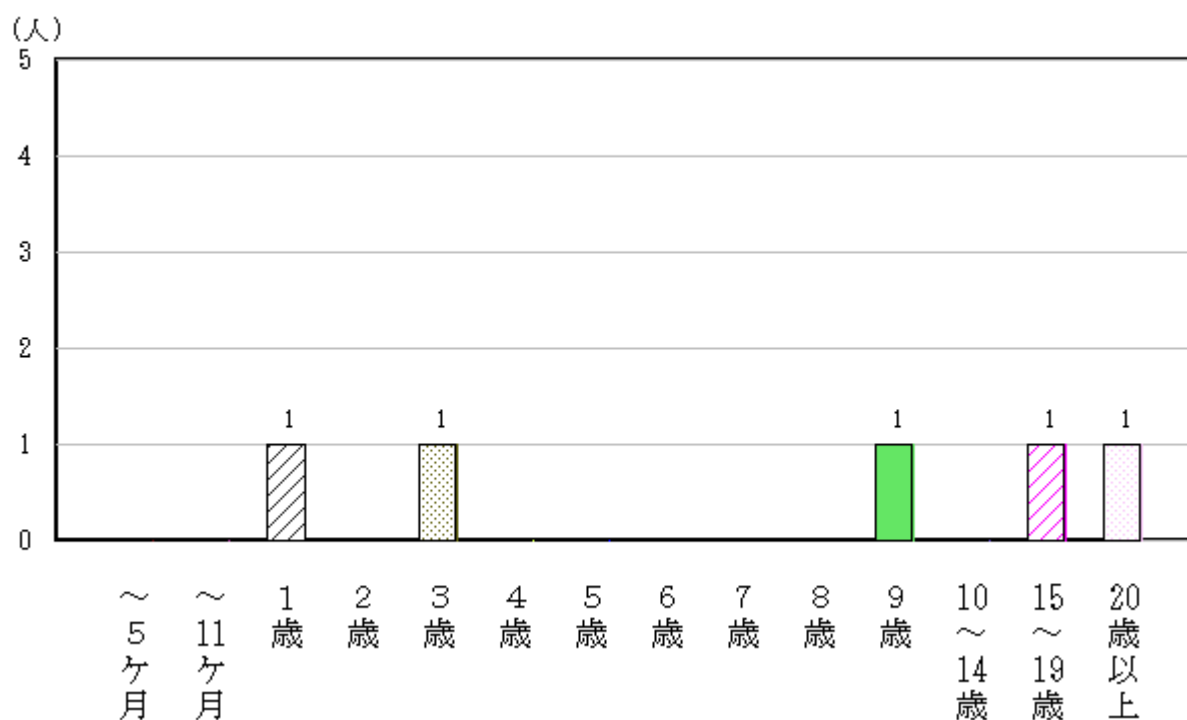


図61-2 青森県における年齢別報告数 2013年（5人）

(11) ヘルパンギーナ

平成26年(2014年)の全国の発生状況は平成25年(2013年)と概ね同様で、5月から報告数が増加して7月にピークを形成し、10月にかけて減少した。青森県においては、全国より遅れて6月から増加し、8月にピークを形成し、10月にかけて減少した(図62)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図63のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年43.59人/定点で、平成25年30.16人/定点より多かった。青森県においては、平成26年36.03人/定点で、平成25年33.61人/と同程度であった(p104表4-2、p106表5)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図64のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数は、上十三保健所管内が最も多く、次いで、弘前保健所管内が多かった(p106表5)。

年齢別報告数は、特に1歳が多く、3歳以下の割合は全体の82.0%であった(図65-1、65-2)。

県内の病原体調査では、コクサッキーウイルスA4、A9、A10、B5、エコーウイルス6、11、30、エンテロウイルス68型が検出された(p131表)。

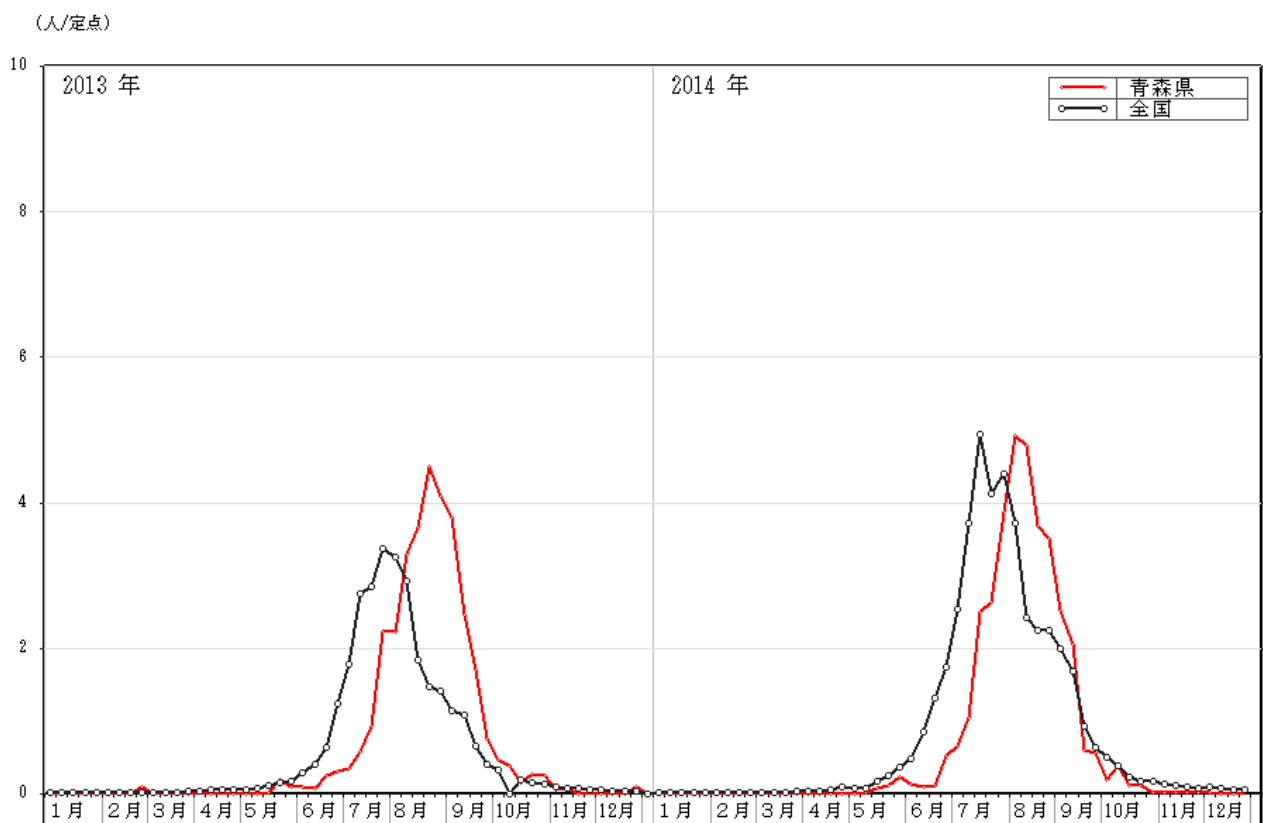


図62 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年~2014年)

(人/定点)

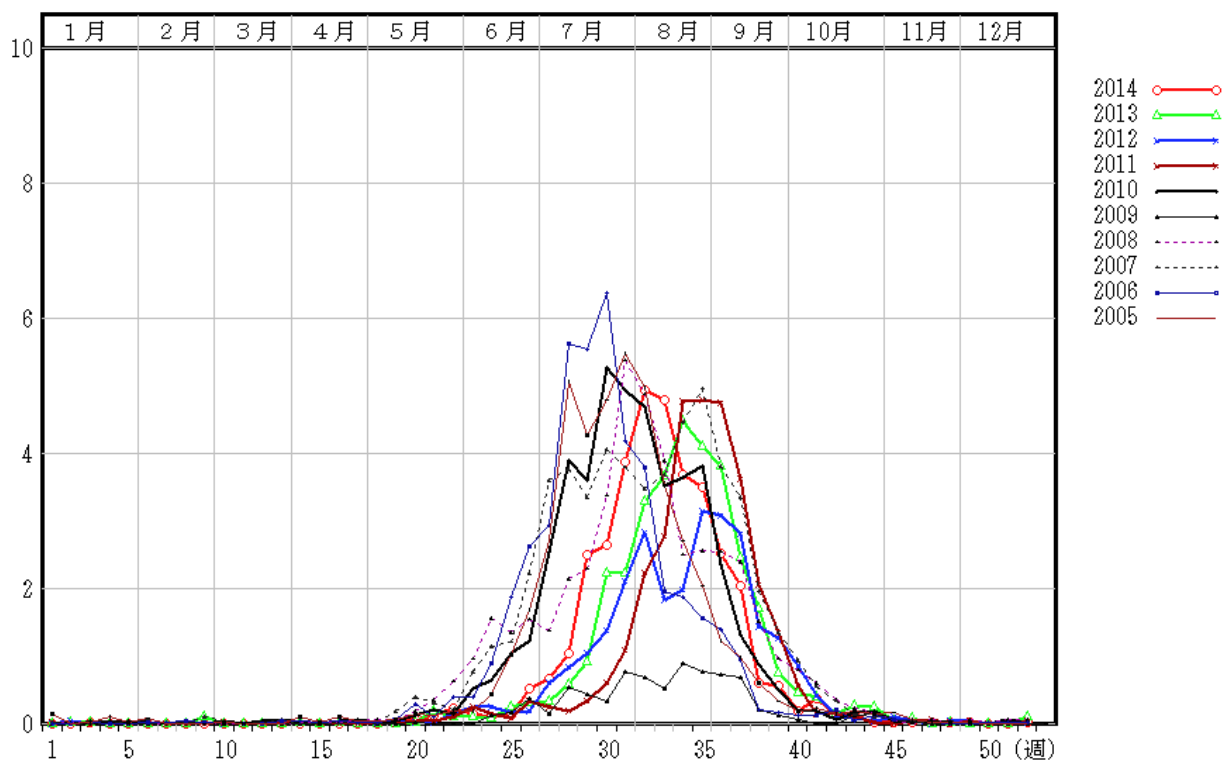


図63 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

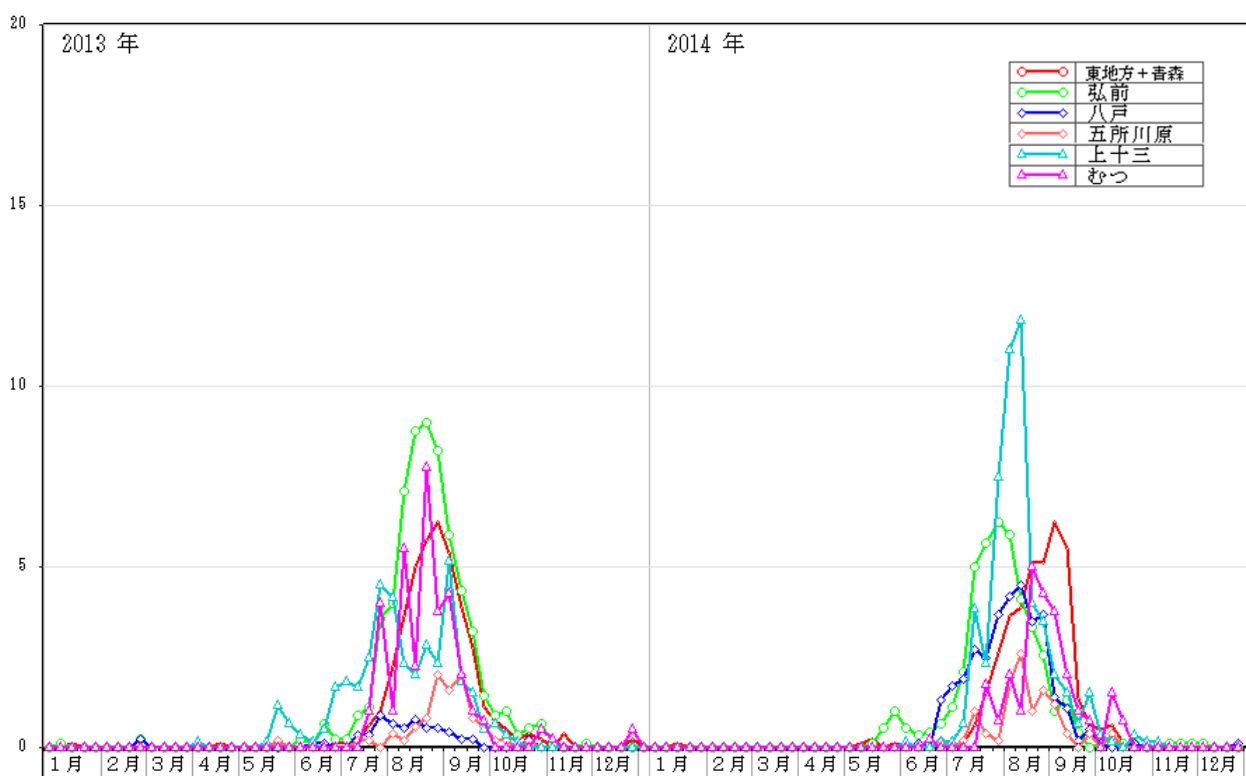


図64 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

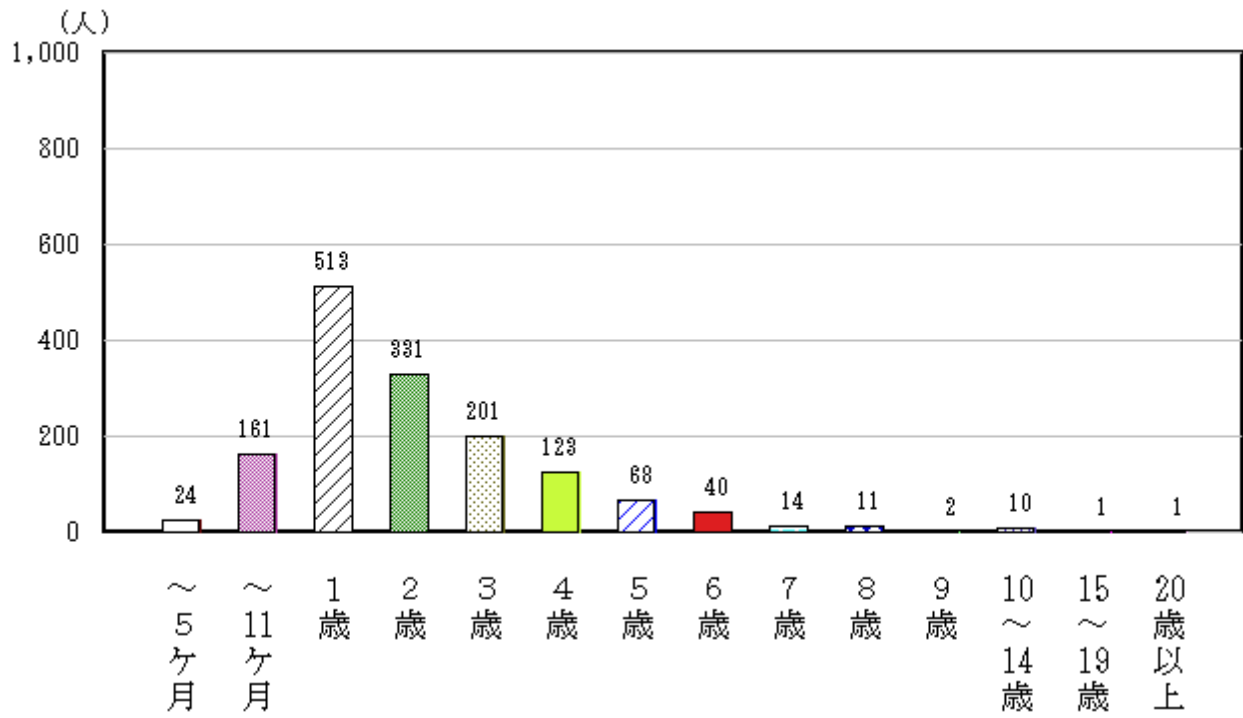


図65-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (1,500人)

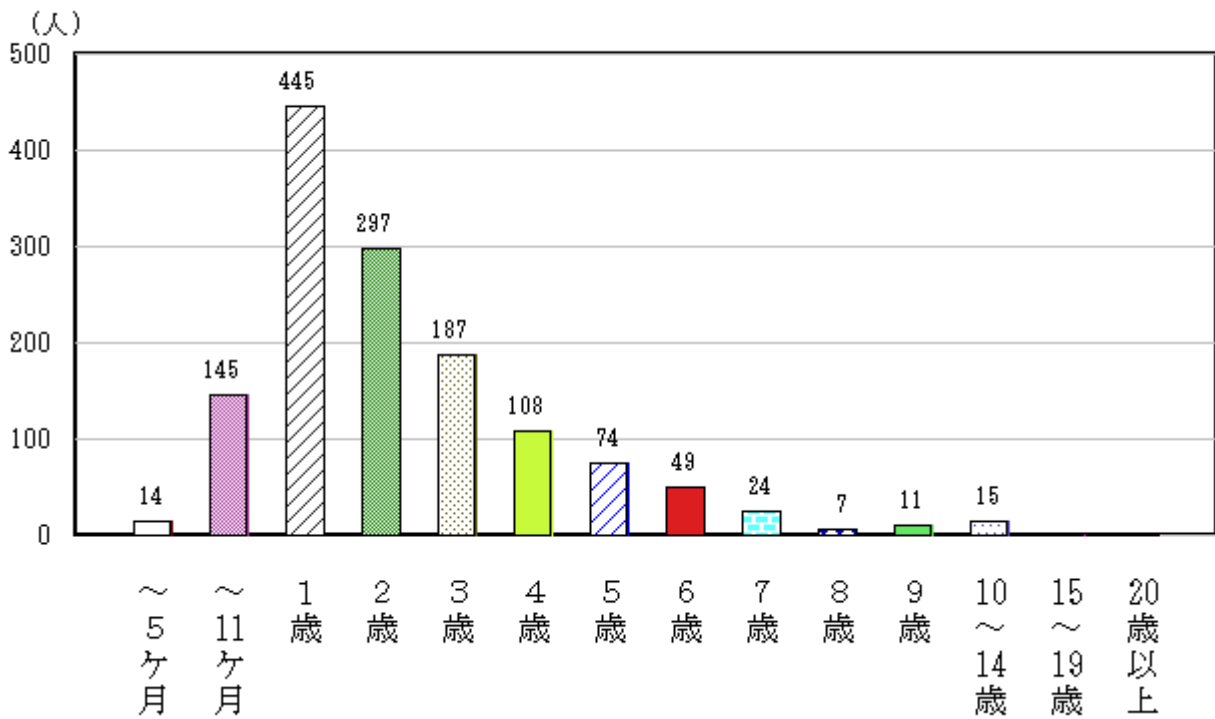


図65-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (1,376人)

(12) 流行性耳下腺炎

平成26年の全国の発生状況は、平成25年とほぼ同様で、1月から同程度の報告数が継続し、7月に小さなピークを形成した。青森県においては、1月から7月上旬まで全国と同程度に推移していたが7月下旬以降は全国より少ない報告数で推移した（図66）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図67のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年14.74人/定点で、平成25年13.05人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年7.71人/定点で、平成25年15.22人/定点より少なかった（p104表4-2、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図68のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数は、むつ保健所管内が最も多く、次いで弘前保健所管内が多かった（p106表5）。

年齢別報告数は、4歳～6歳の年齢層が多く、7歳以下の割合は全体の78.2%であった（図69-1、69-2）。

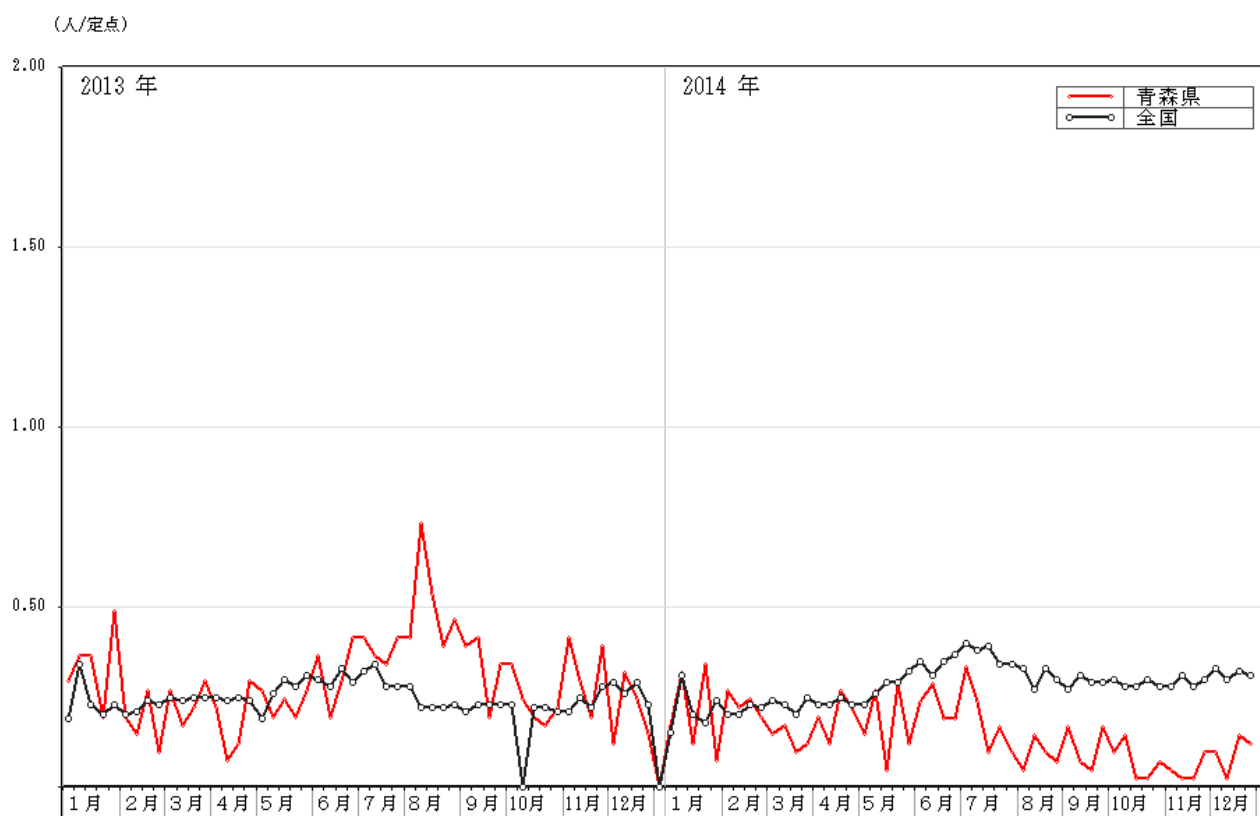


図66 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

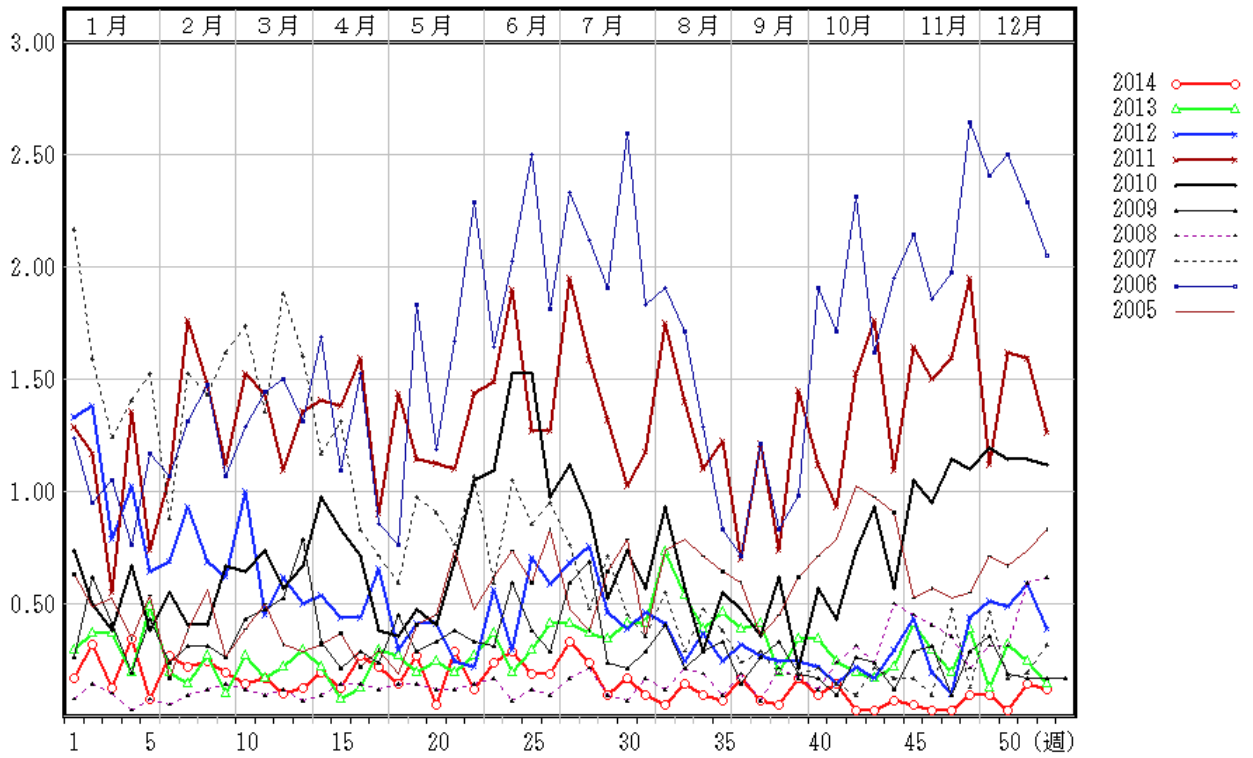


図67 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

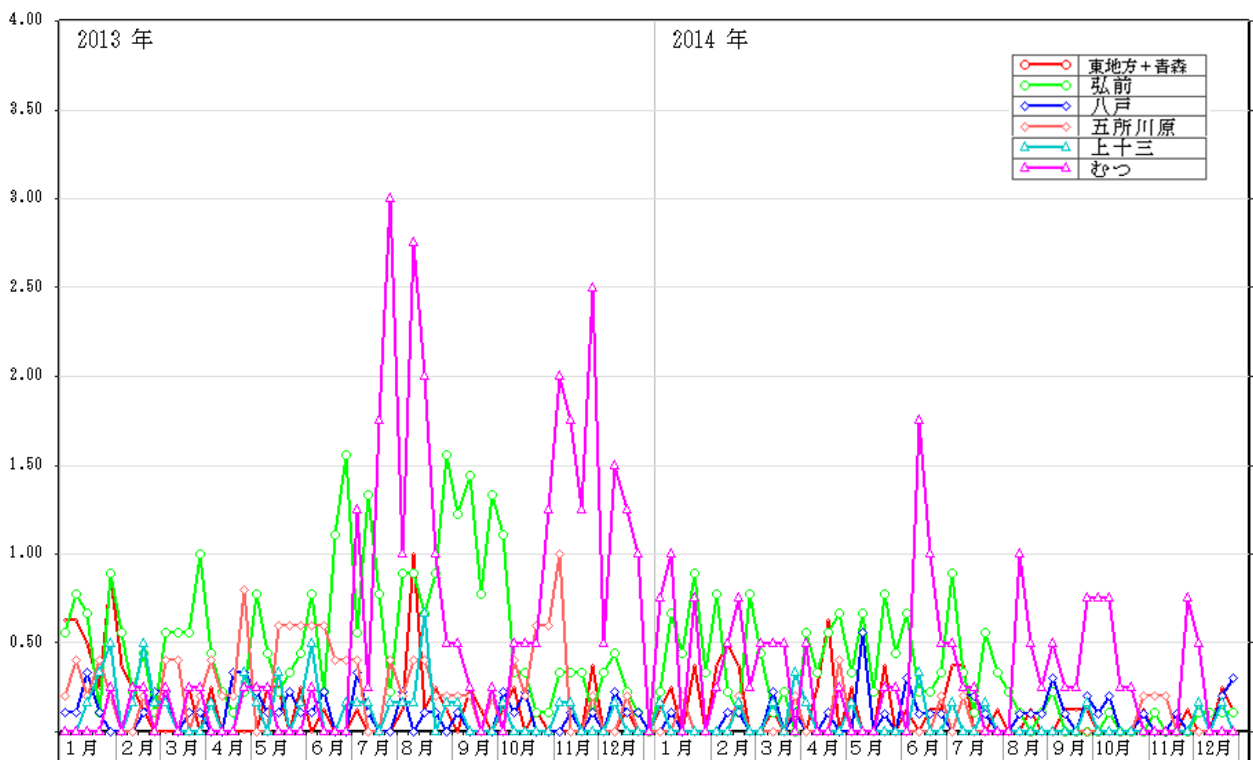


図 68 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

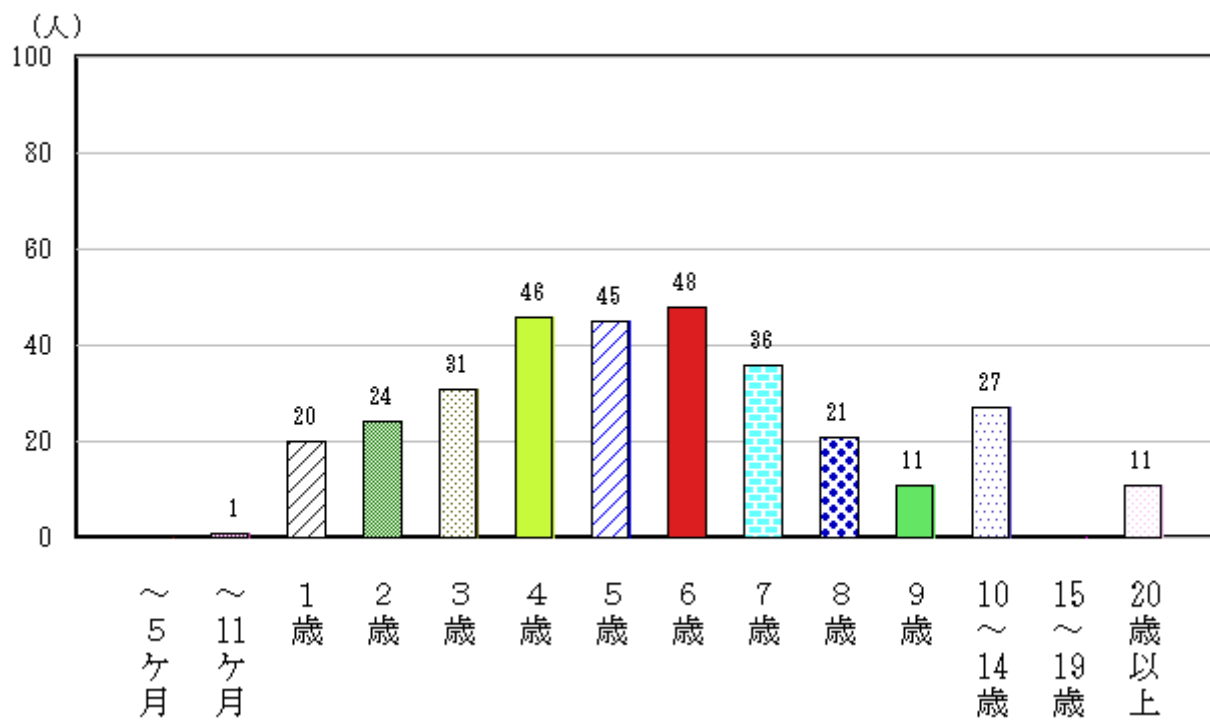


図69-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (321人)

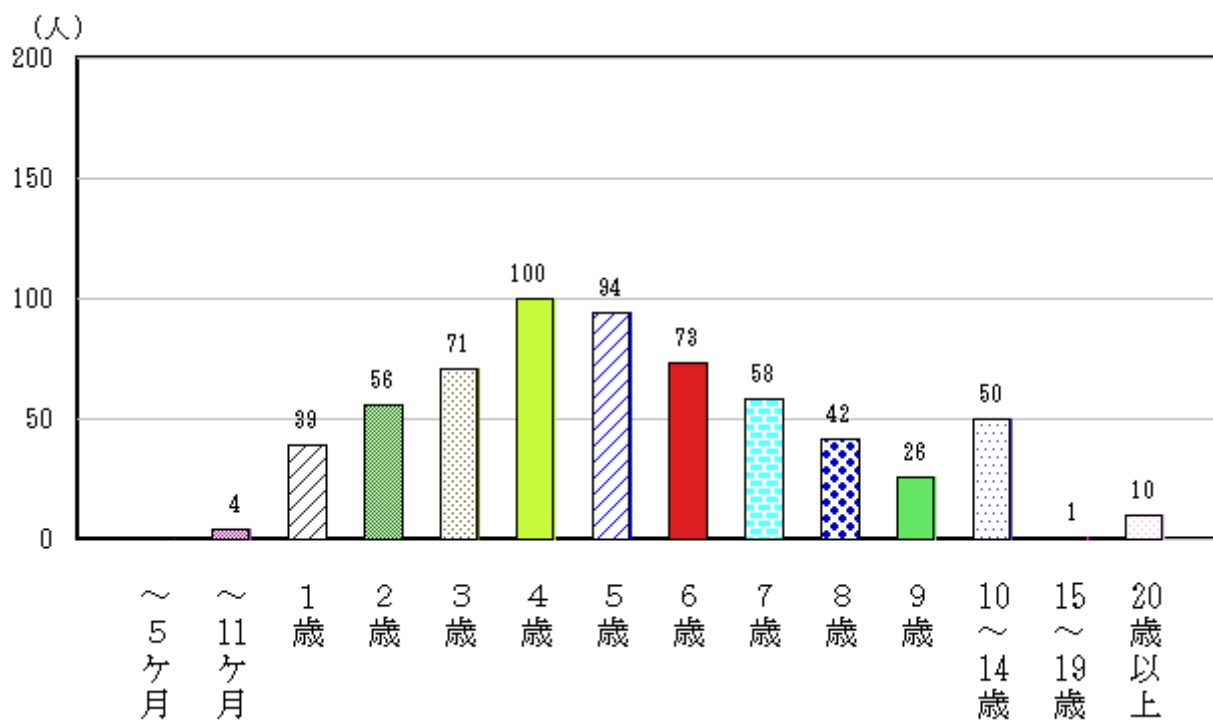


図69-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (624人)

<眼科定点把握疾患>

(13) 急性出血性結膜炎

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、平成25年（2013年）同様、報告数は少なかった。青森県においても、平成25年と同様に報告数は少なかった（図70）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図71のとおりであった。

全国における平成26年の定点あたり報告数は、0.61人/定点で、平成25年0.98人/定点より少なかった。青森県においては、平成26年1.45人/定点で、平成25年1.00人/定点より多かった（p105表4-3、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図72のとおりであった。保健所管内別では、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、八戸保健所管内から報告があった（p106表5）。

年齢別報告数は、30～39歳の年齢層が多かった（図73-1、73-2）。

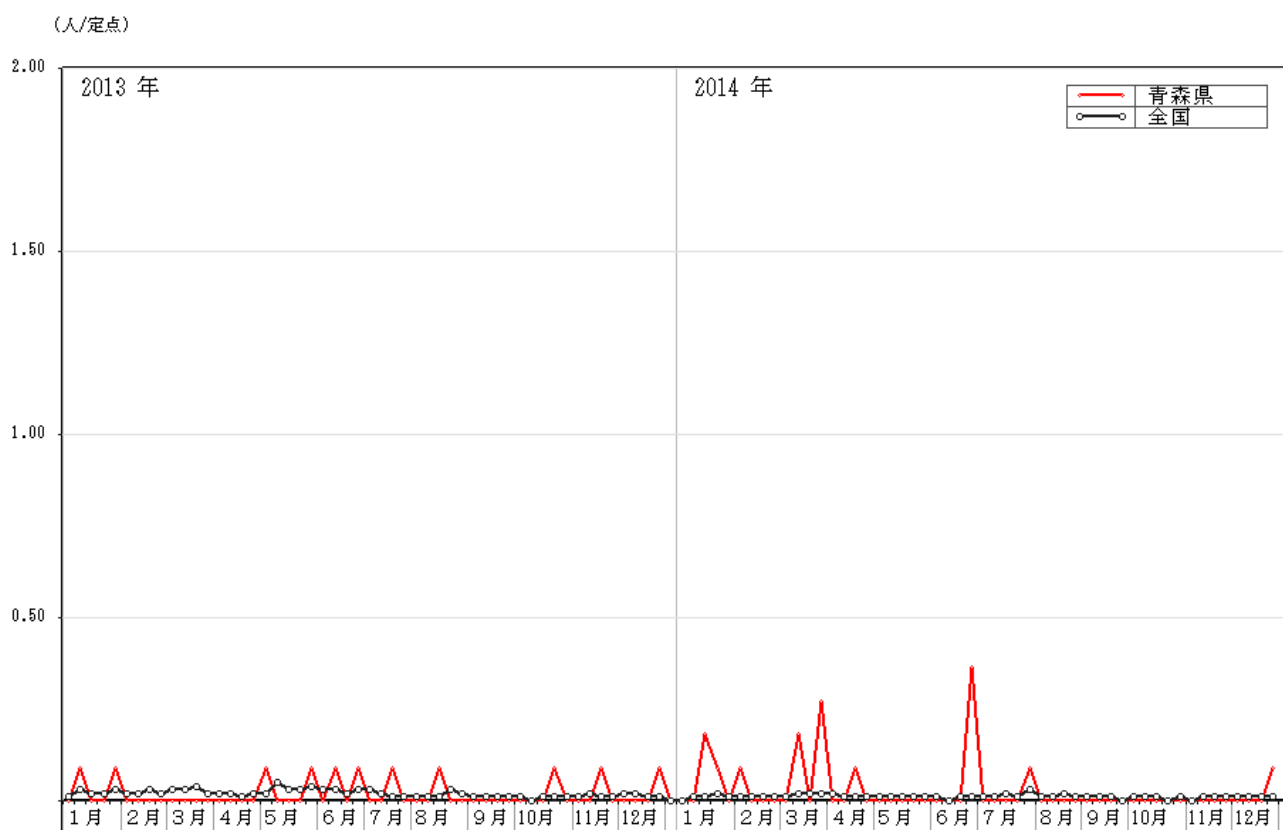


図 70 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

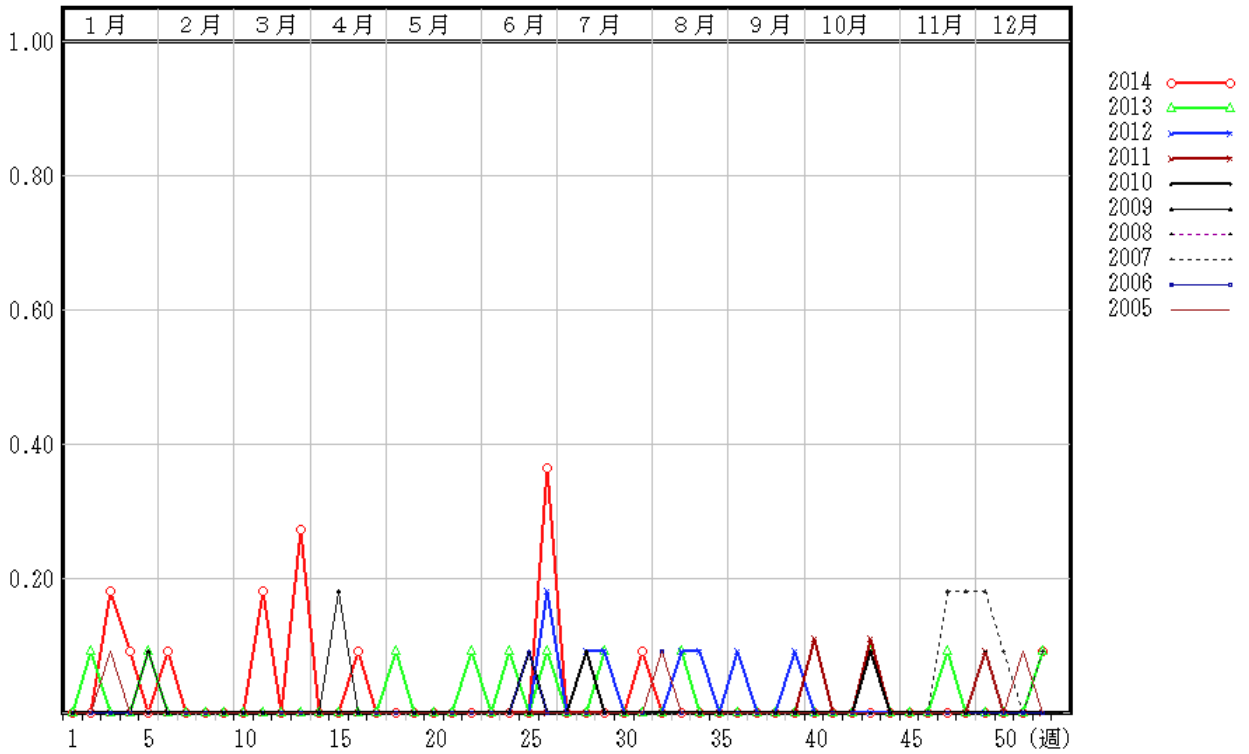


図71 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

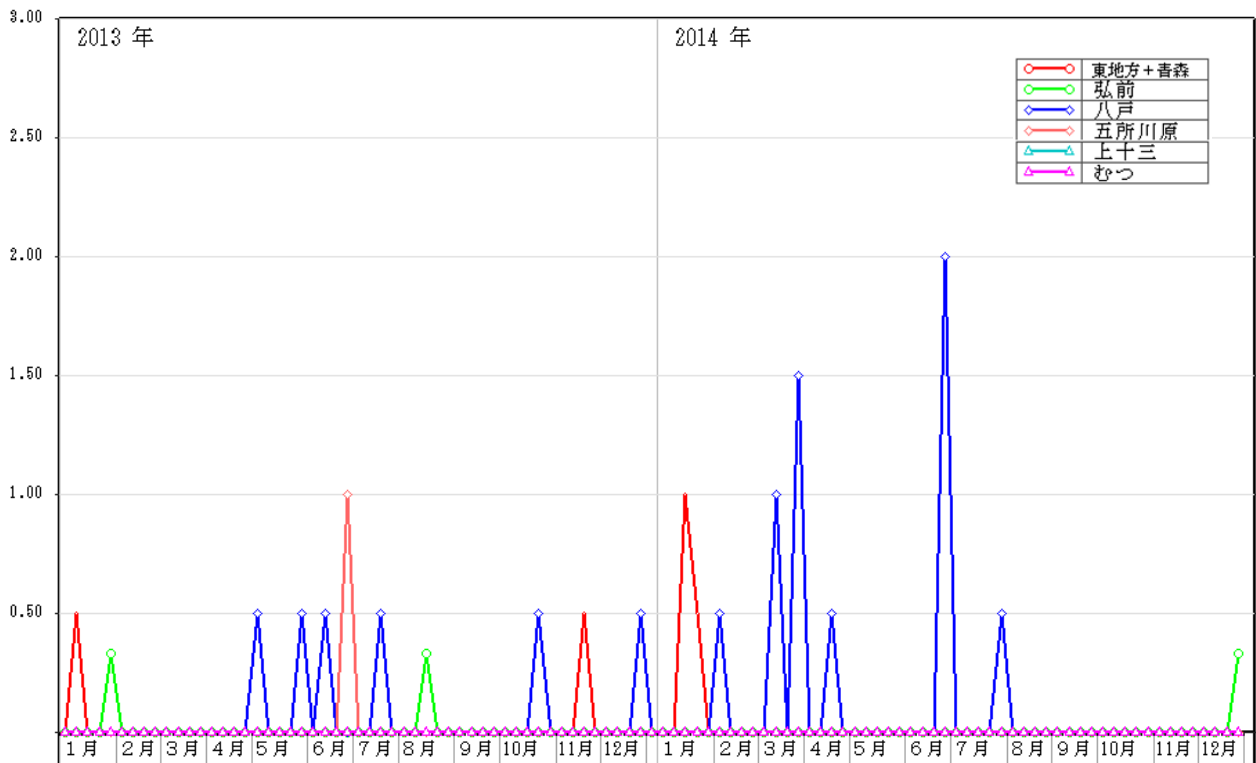


図72 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

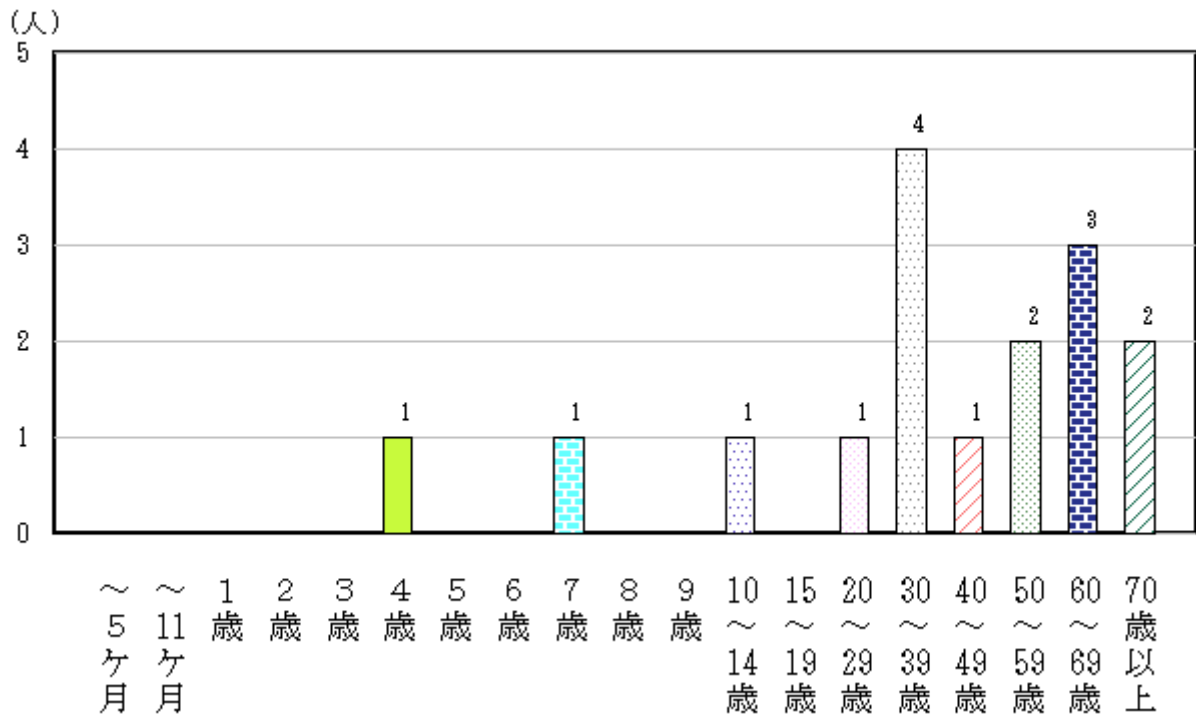


図73-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (16人)

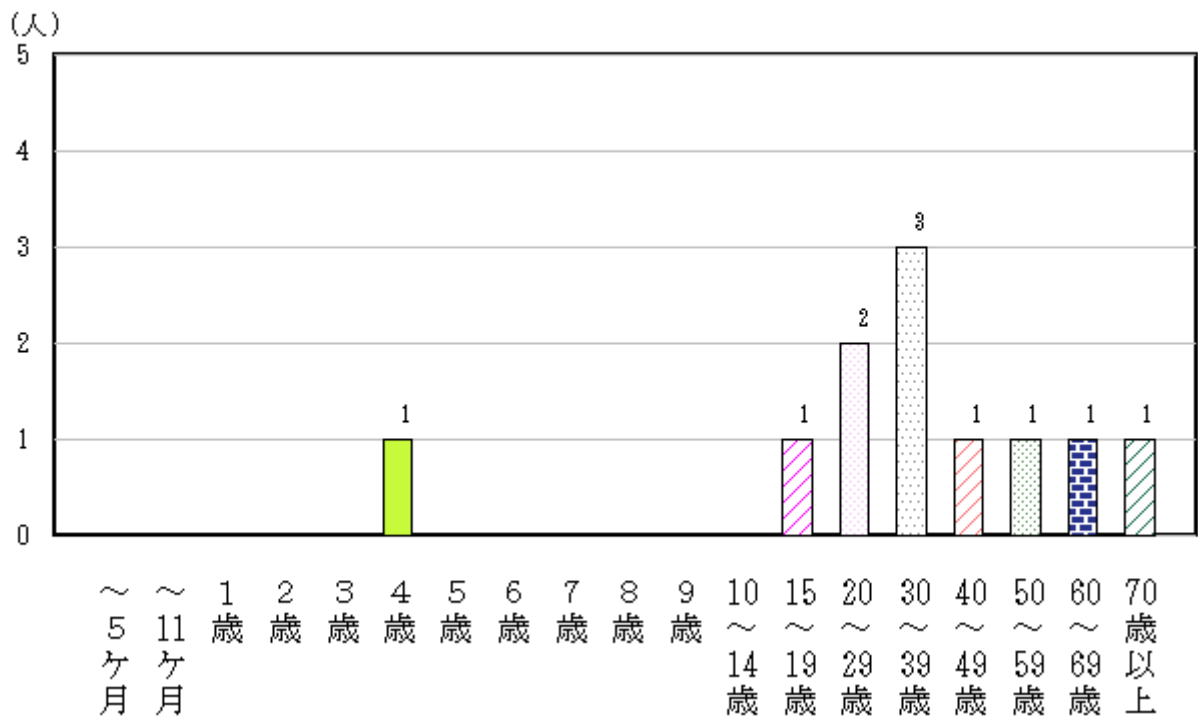


図73-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (11人)

(14) 流行性角結膜炎

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、1月及び8月にピークを形成した以外は年間を通じて概ね一定であった。青森県においては、年間を通じて増減を繰り返した（図74）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図75のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年29.62人/定点で、平成25年30.26人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年21.55人/定点で、平成25年22.27人/定点と同程度であった（p105表4-3、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図76のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、東地方+青森市保健所管内が最も多く、次いで八戸保健所管内及び五所川原保健所管内が多かった（p106表5）。

年齢別報告数は、特に30～39歳の年齢層が多かった（図77-1、77-2）。

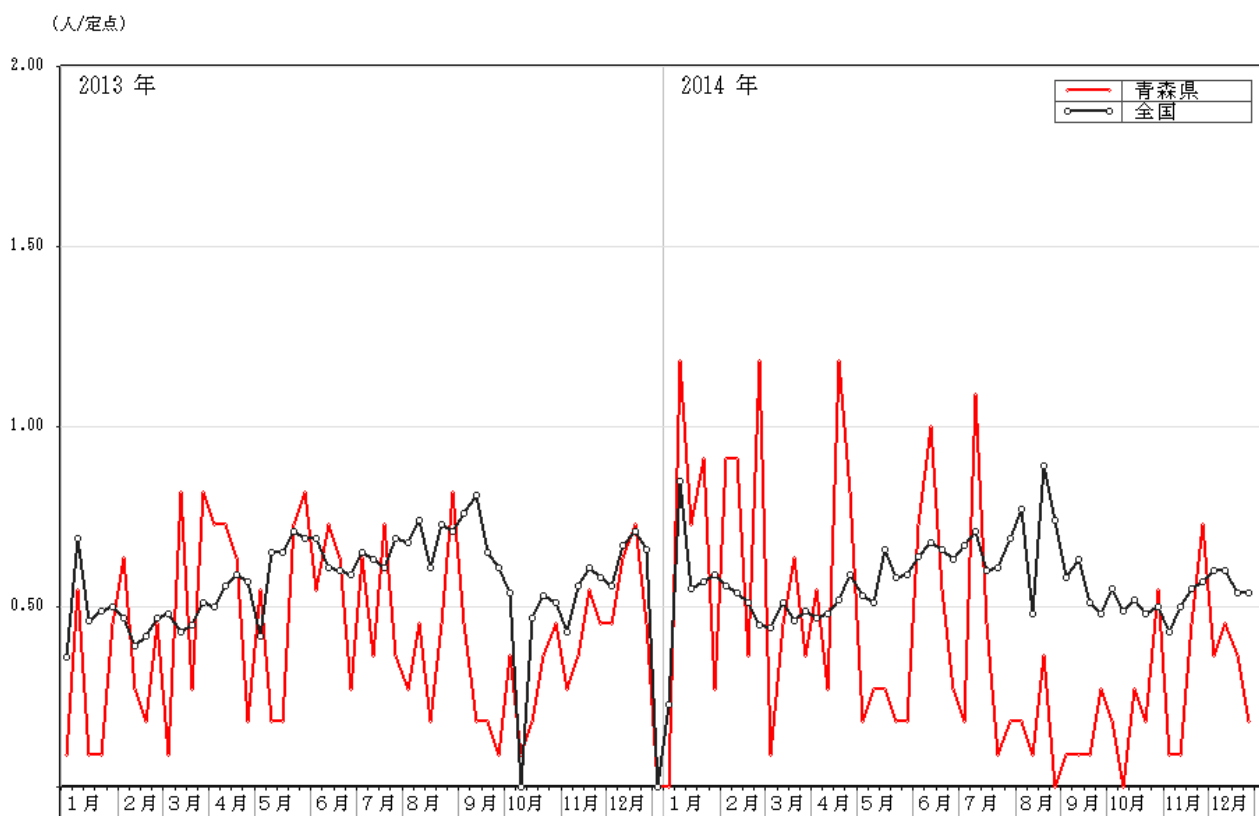


図74 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

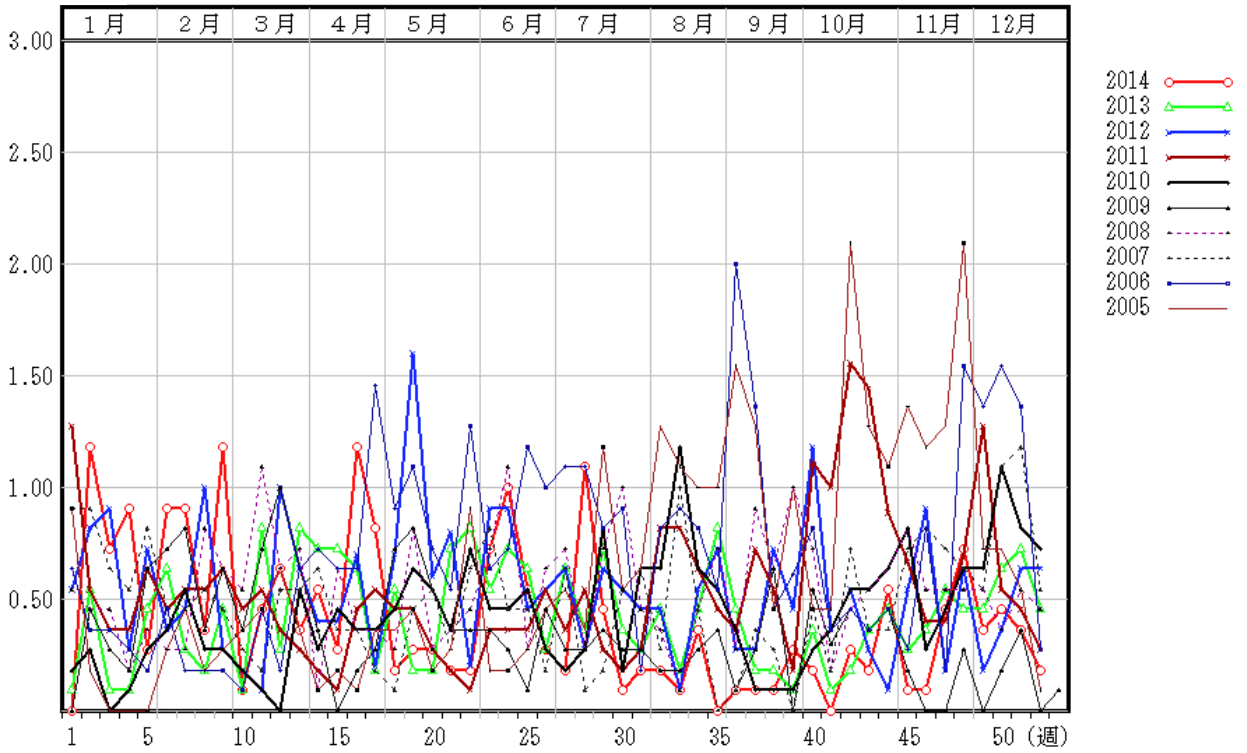


図75 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

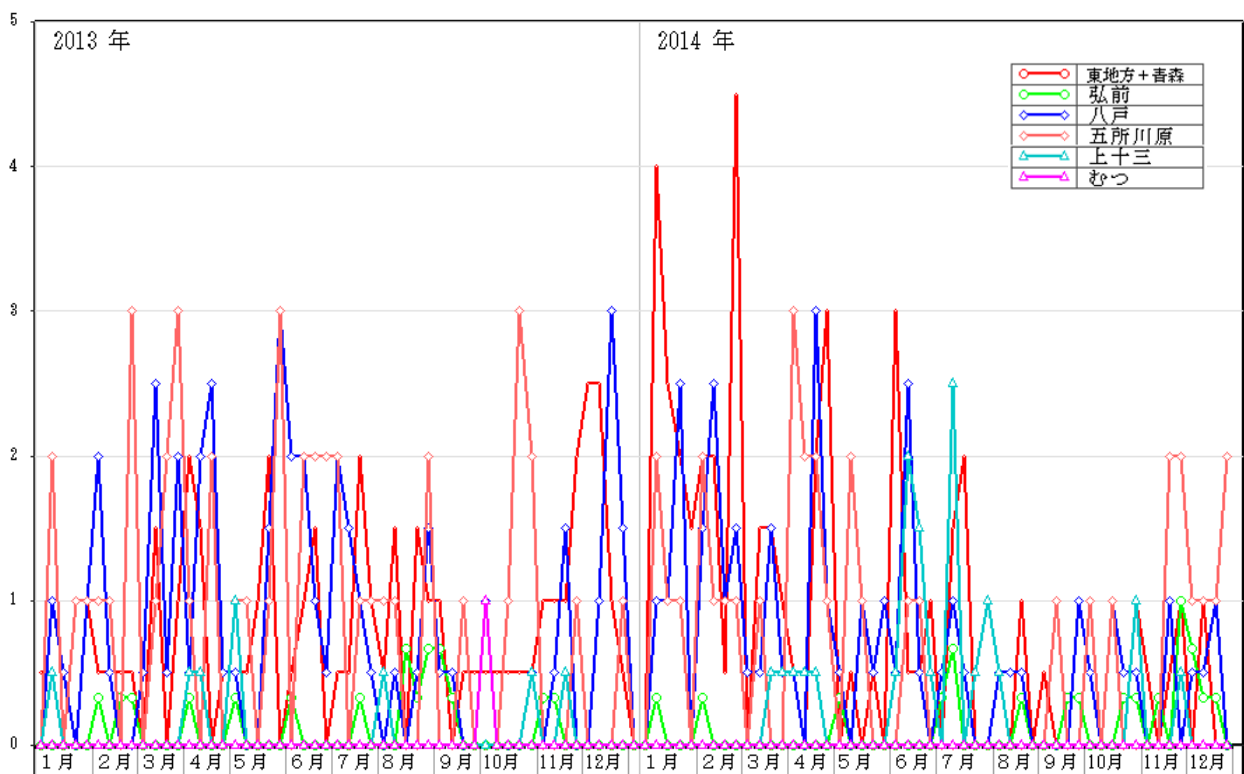


図76 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

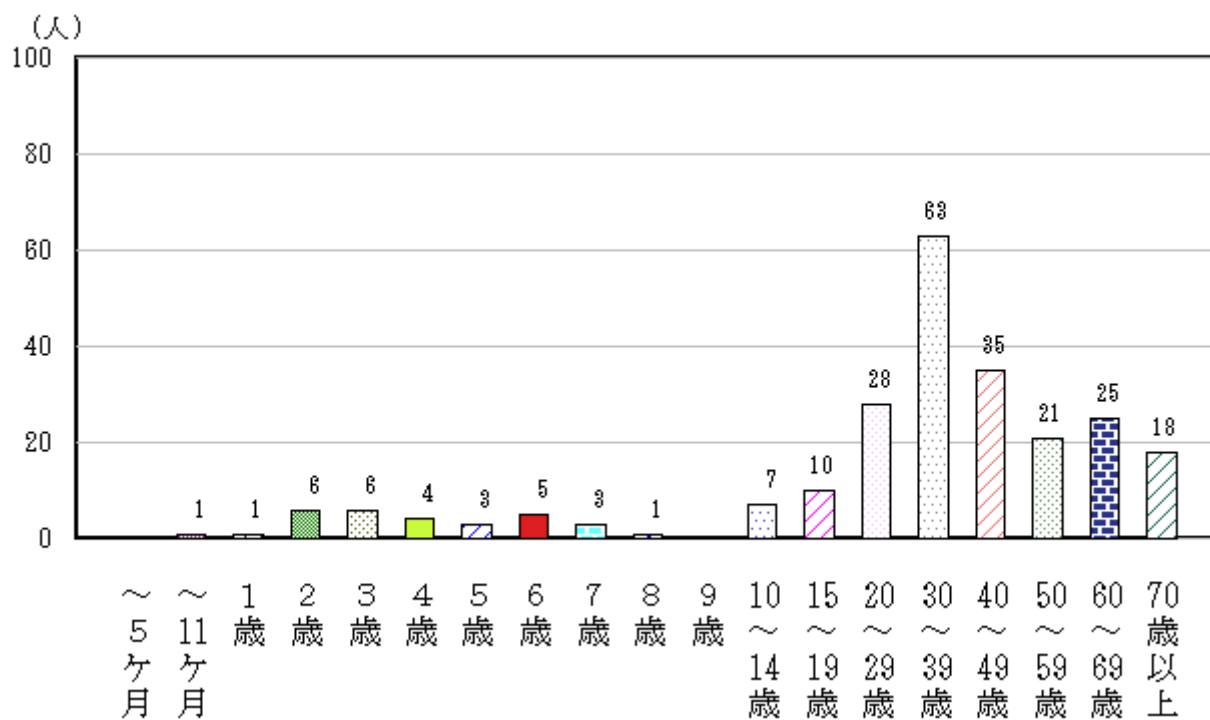


図77-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (237人)

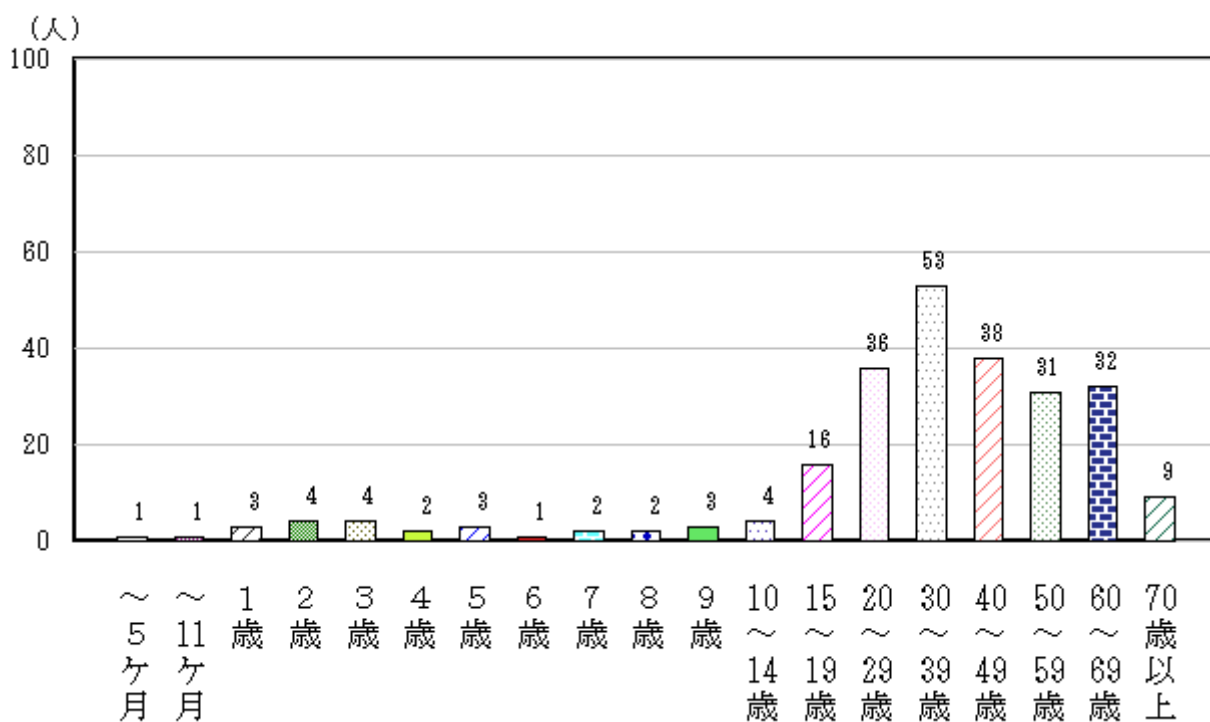


図77-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (245人)

〈基幹定点把握疾患〉

(15) 細菌性髄膜炎

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、平成25年（2013年）と概ね同様で年間を通じて、報告数が少なかった。青森県においても、報告数は少なかった（図78）。

全国における定点あたり報告数は、平成26年0.83人/定点で、平成25年0.95人/定点よりやや少なかった（p105表4-3）。青森県の報告数は4人であった（平成25年は0人）（p122表9-4）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図79のとおりであった。保健所管内別では、東地方+青森市保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内から報告があった（p106表5）。

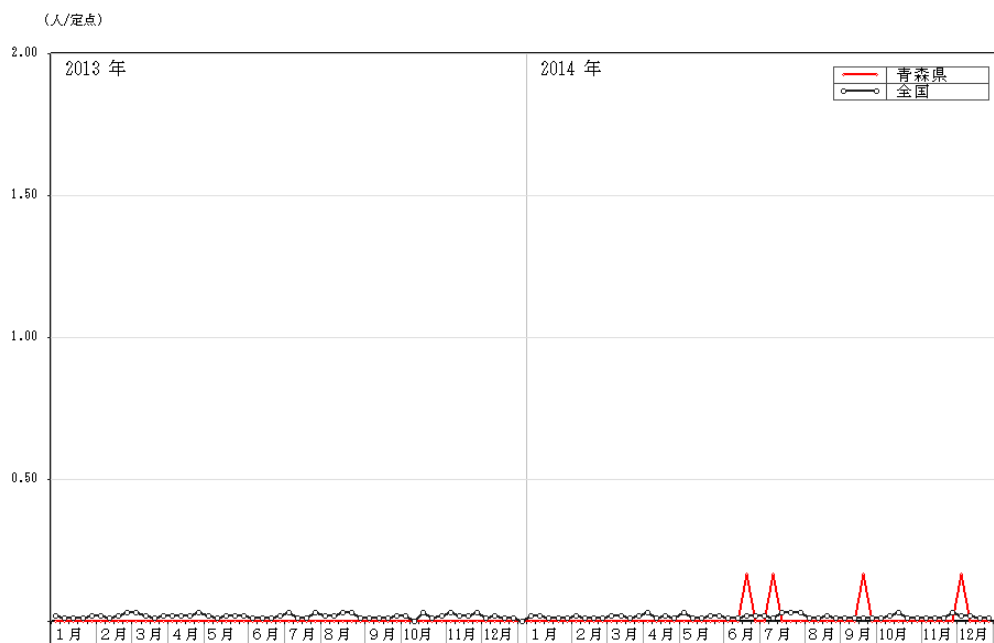


図78 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

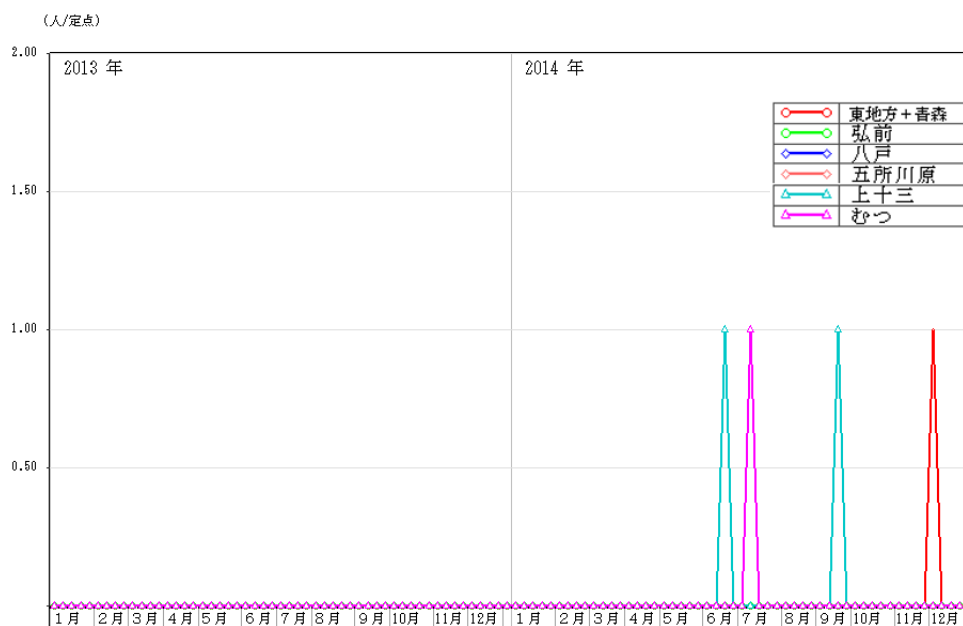


図79 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(16) 無菌性髄膜炎

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、平成25年（2013年）と概ね同様で年間を通じて、報告数が少なかった。青森県においては6月から急激に報告数が増え、7月にピークを形成し、8月に急減して以降報告数がほとんどない状態で推移した（図80）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図81のとおりであり、平成26年は報告数が多かった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年1.90人/定点で、平成25年2.75人/定点より少なかった（p105表4-3）。青森県の報告数は61人であった（平成25年は1人）（p122表9-4）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図82のとおりであった。保健所管内別では、五所川原保健所管内がほとんどを占めており、一地域で患者が多く発生した事例であった（p106表5）。

年齢別報告数は、9歳以下の割合が全体の70.5%であった（図83-1、図83-2）。

5月から7月までに五所川原保健所管内の病原体定点医療機関から採取された無菌性髄膜炎入院患者（疑い含む）20名の髄液からエコーウイルス30が検出された。

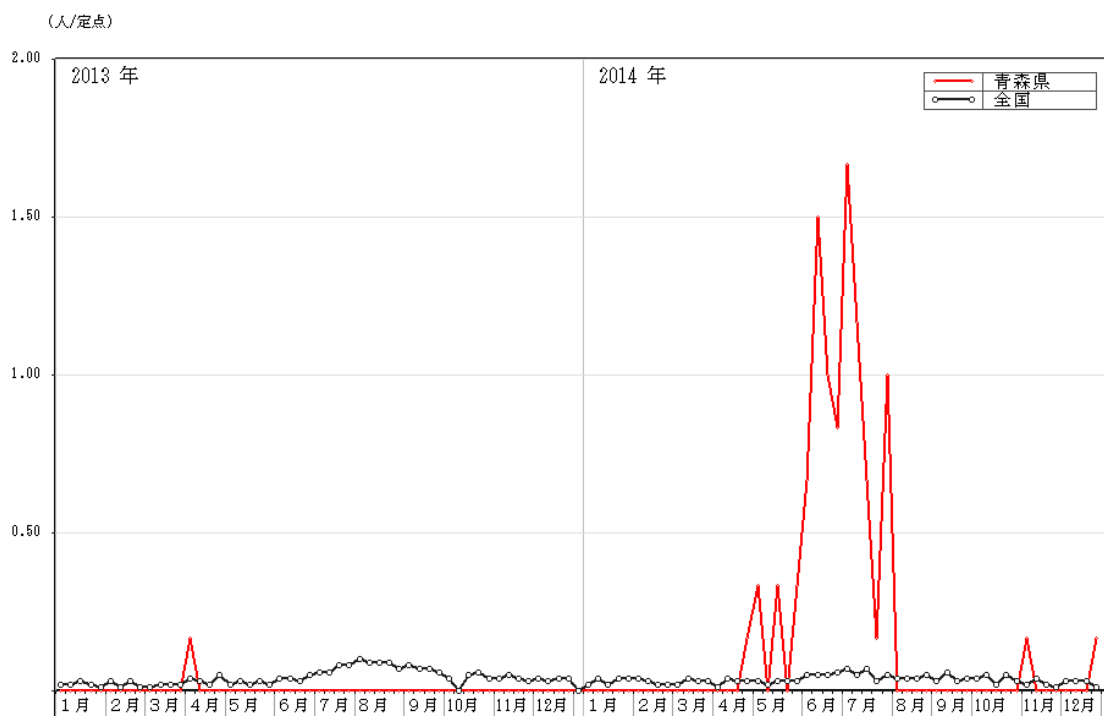


図80 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

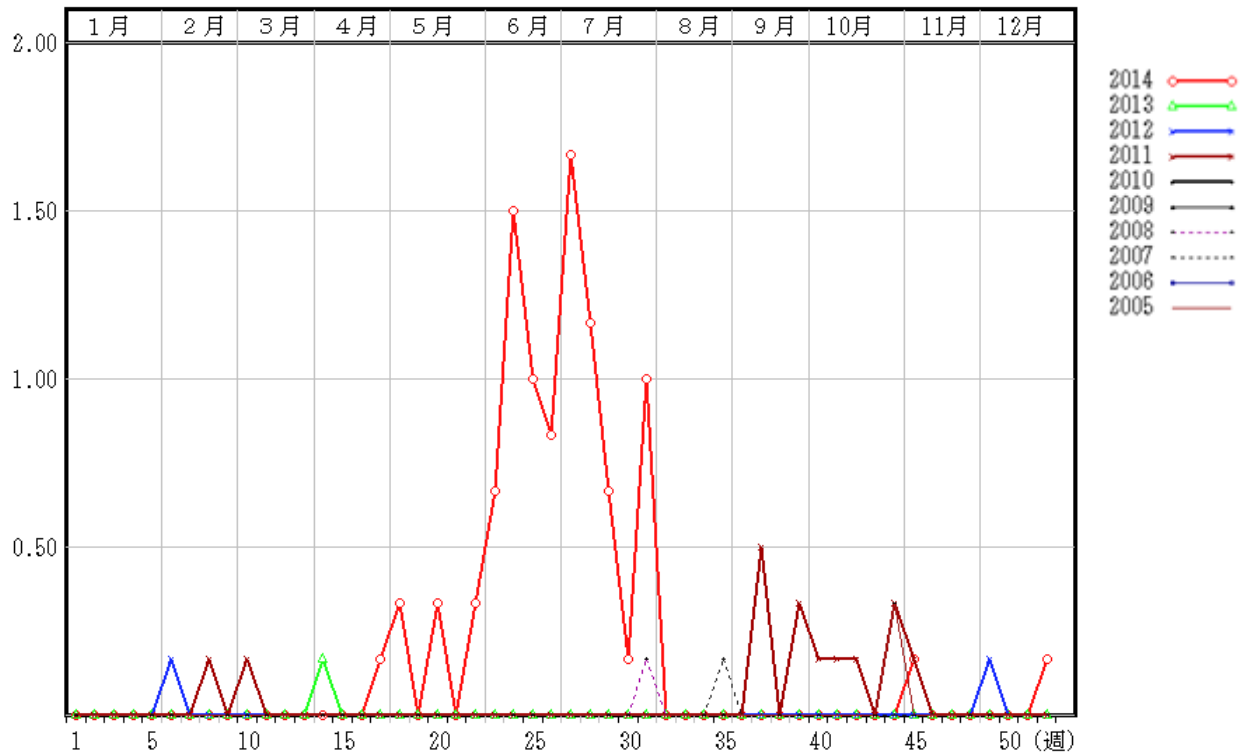


図81 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

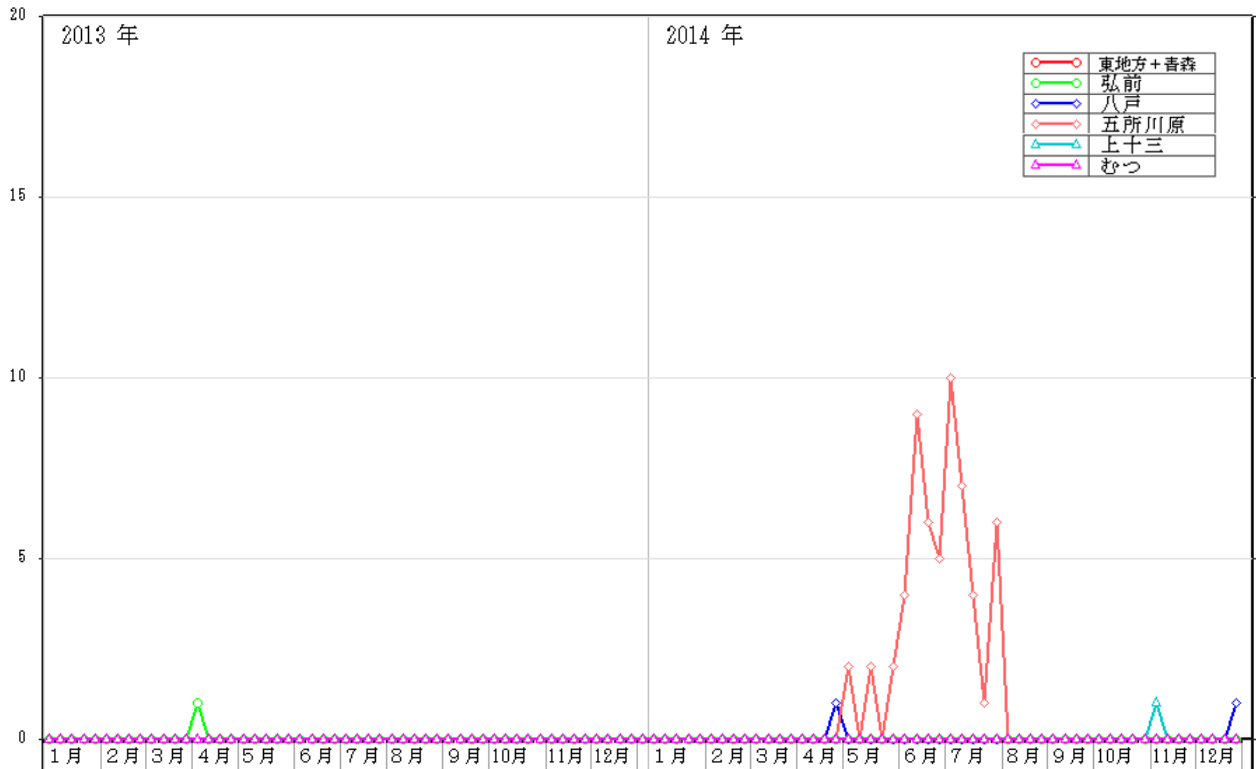


図82 青森県における保健所別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

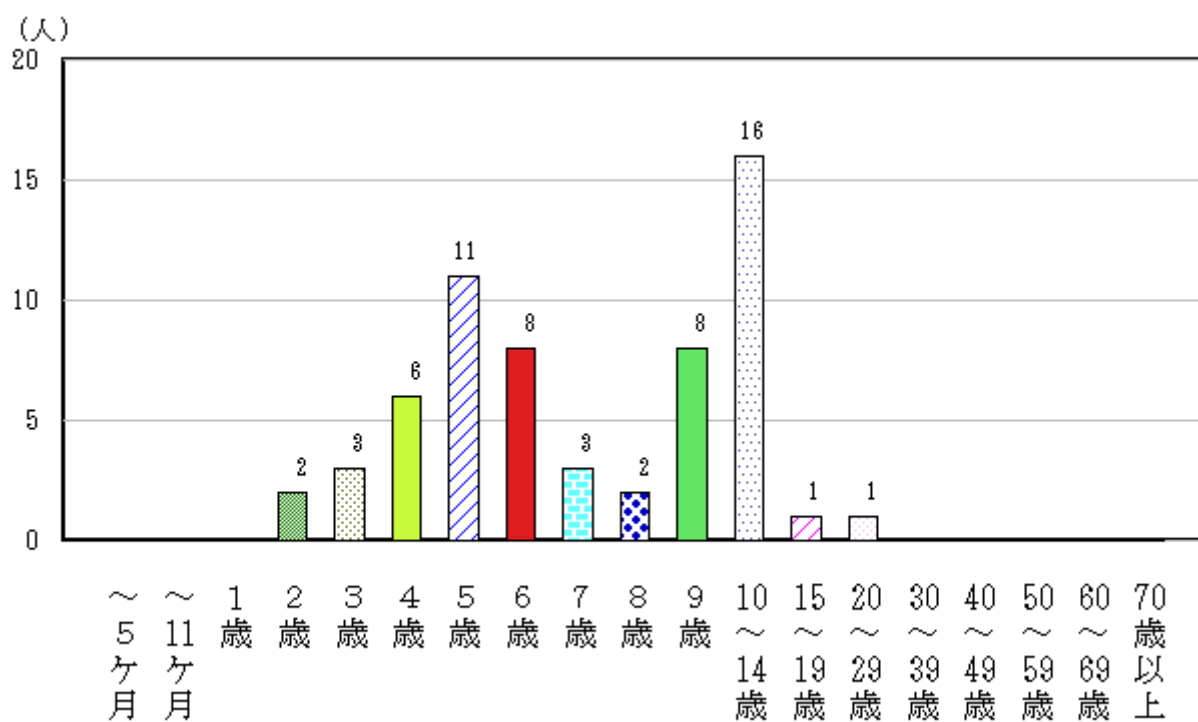


図83-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (61人)

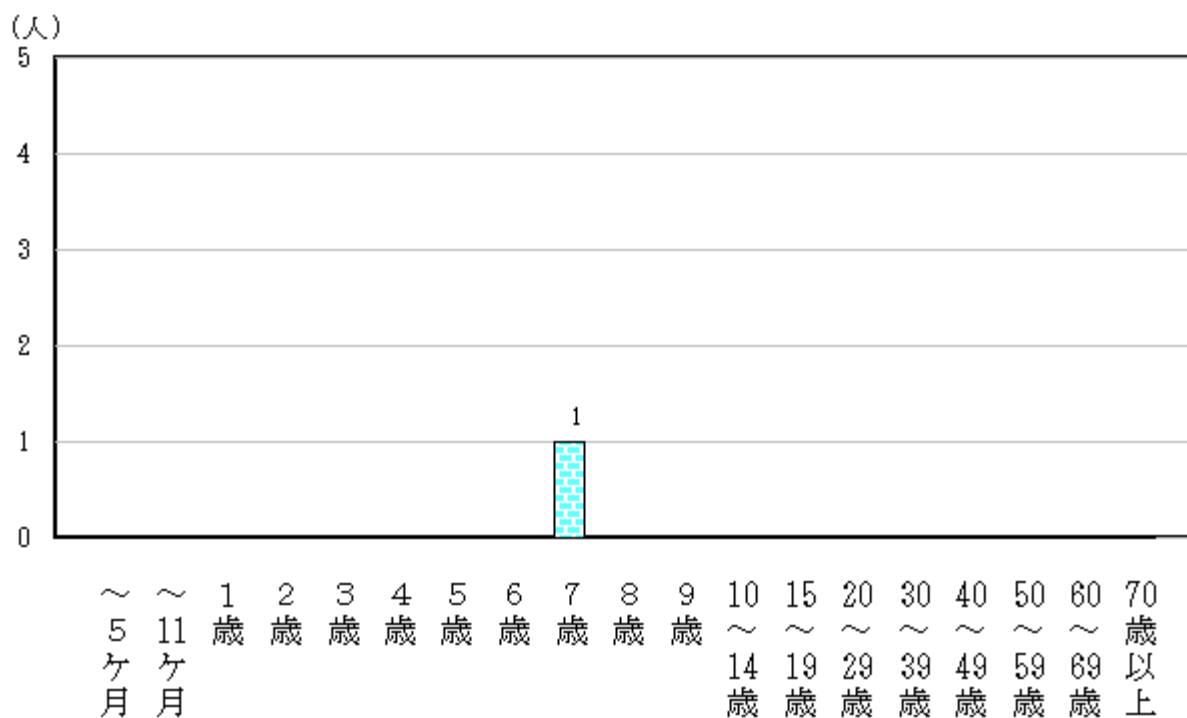


図83-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (1人)

(17) マイコプラズマ肺炎

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、年間を通じて報告数が一定であった。青森県においては、年間を通して増減を繰り返し、全国に比べて報告数が多かった（図84）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図85のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年13.63人/定点で、平成25年24.07人/定点より少なかった。青森県においては、平成26年41.00人/定点で、平成25年68.67人/定点より少なかった（p105表4-3、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図86のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、むつ保健所管内が最も多く、次いで、八戸保健所管内が多かった（p106表5）。

年齢別報告数は、1歳が多く、年齢が増加するにつれて徐々に報告数が減少する傾向が見られた（図87-1、87-2）。

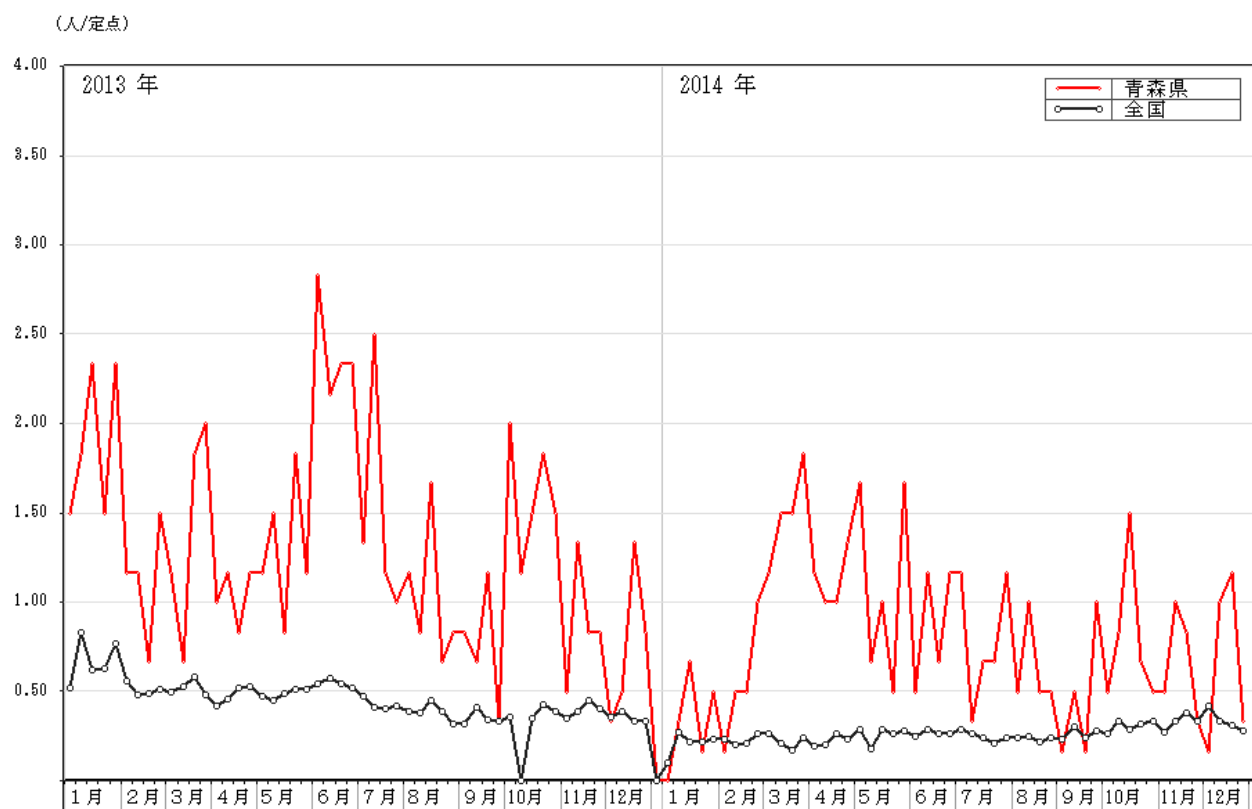


図84 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

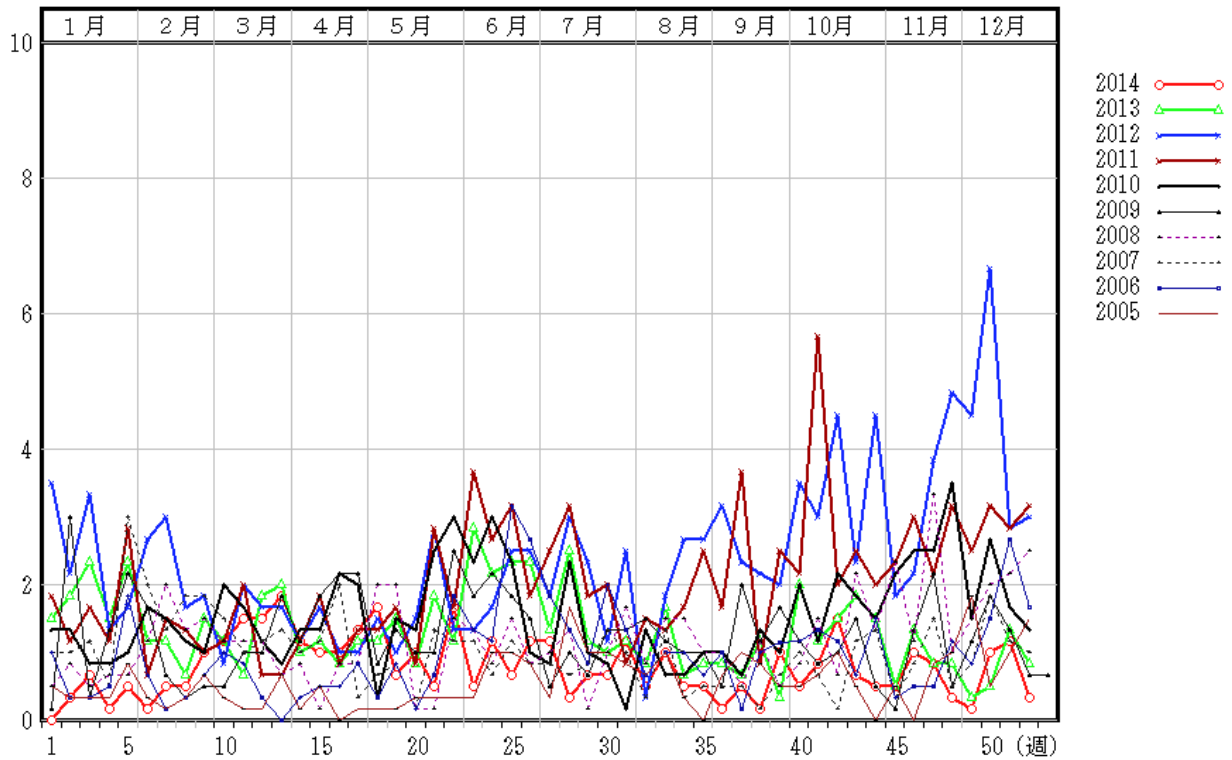


図85 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

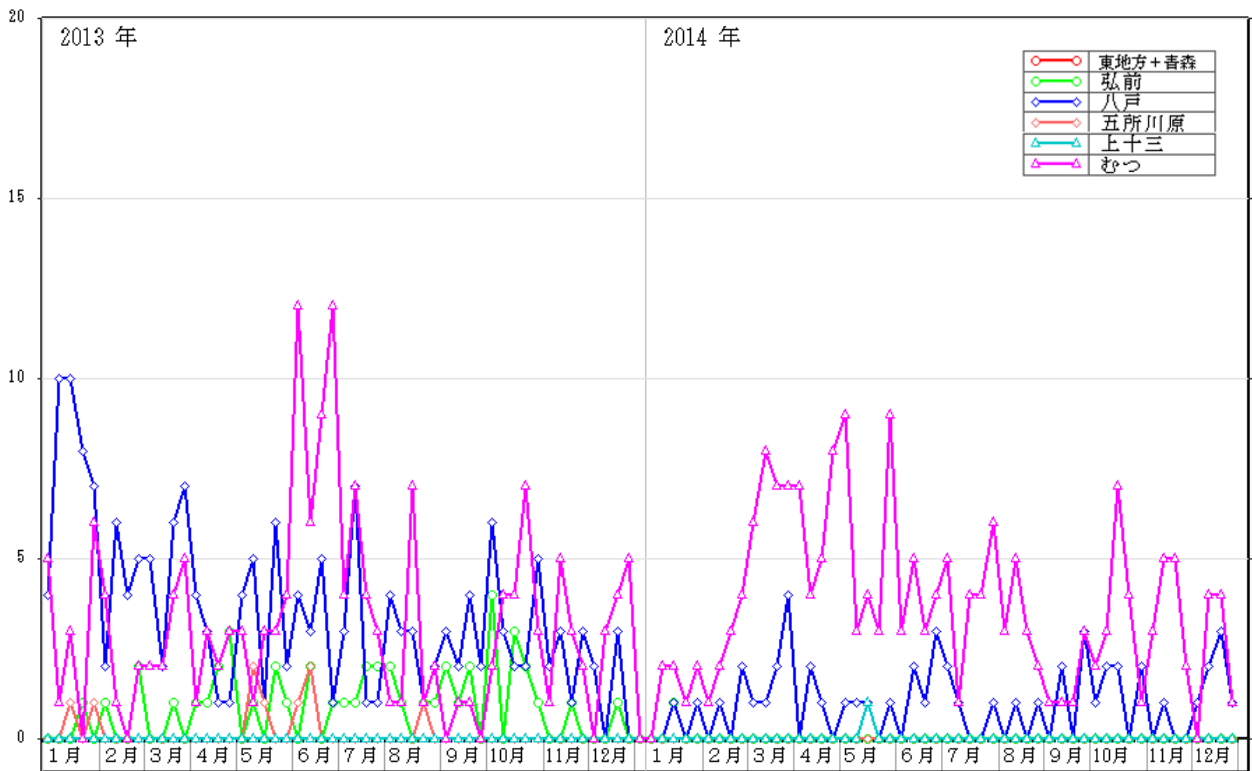


図 86 青森県における保健所定点あたり報告状況（2013年～2014年）

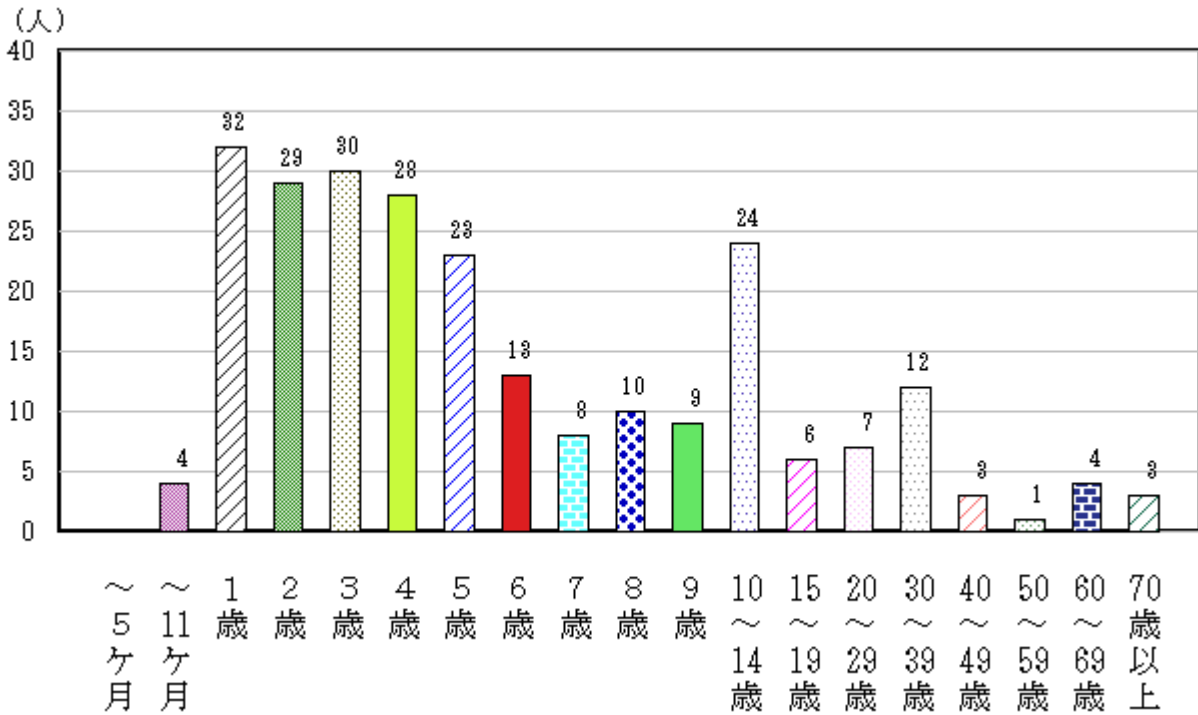


図87-1 青森県における年齢別報告数 2014年 (246人)

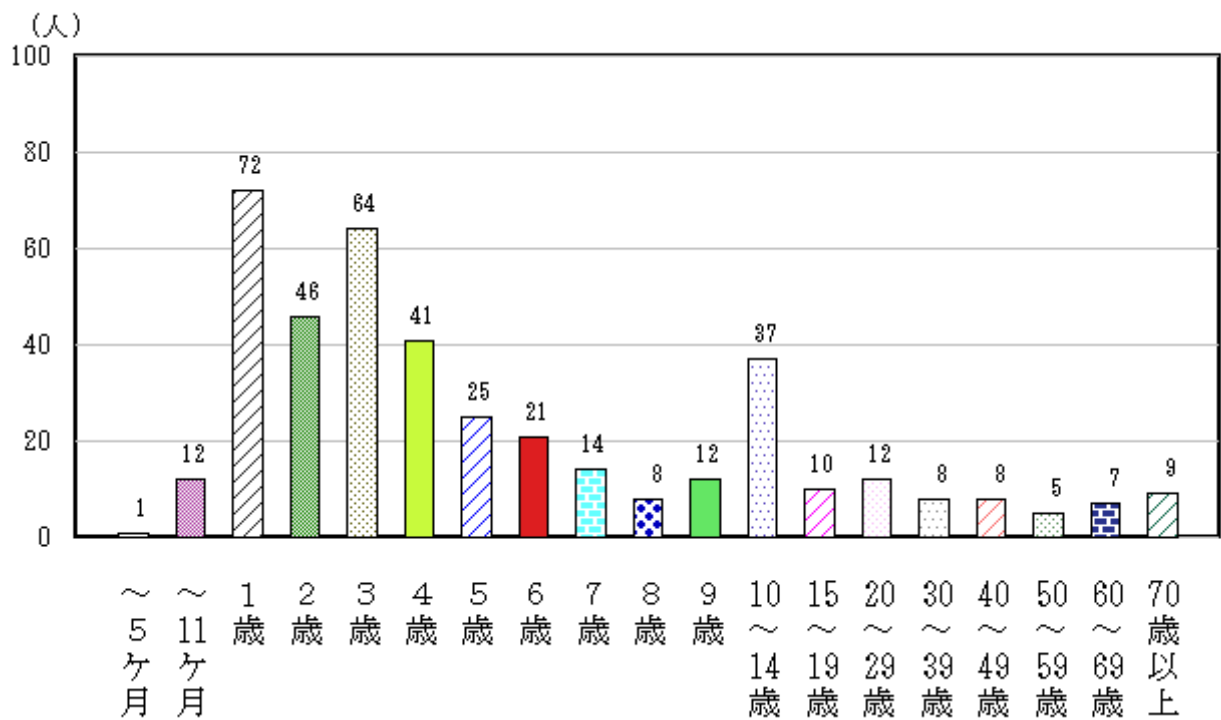


図87-2 青森県における年齢別報告数 2013年 (412人)

(18) クラミジア肺炎

平成26年（2014年）の全国の報告数は、平成25年（2013年）と同様に少なく、平成26年0.68人/定点で平成25年1.59人/定点より少なかった（図88、p105表4-3）。

青森県においては、平成26年は平成25年同様、報告数は1人であった（p122表9-4）。患者は、上十三保健所管内から報告され、年齢は7歳であった（p106表5）。

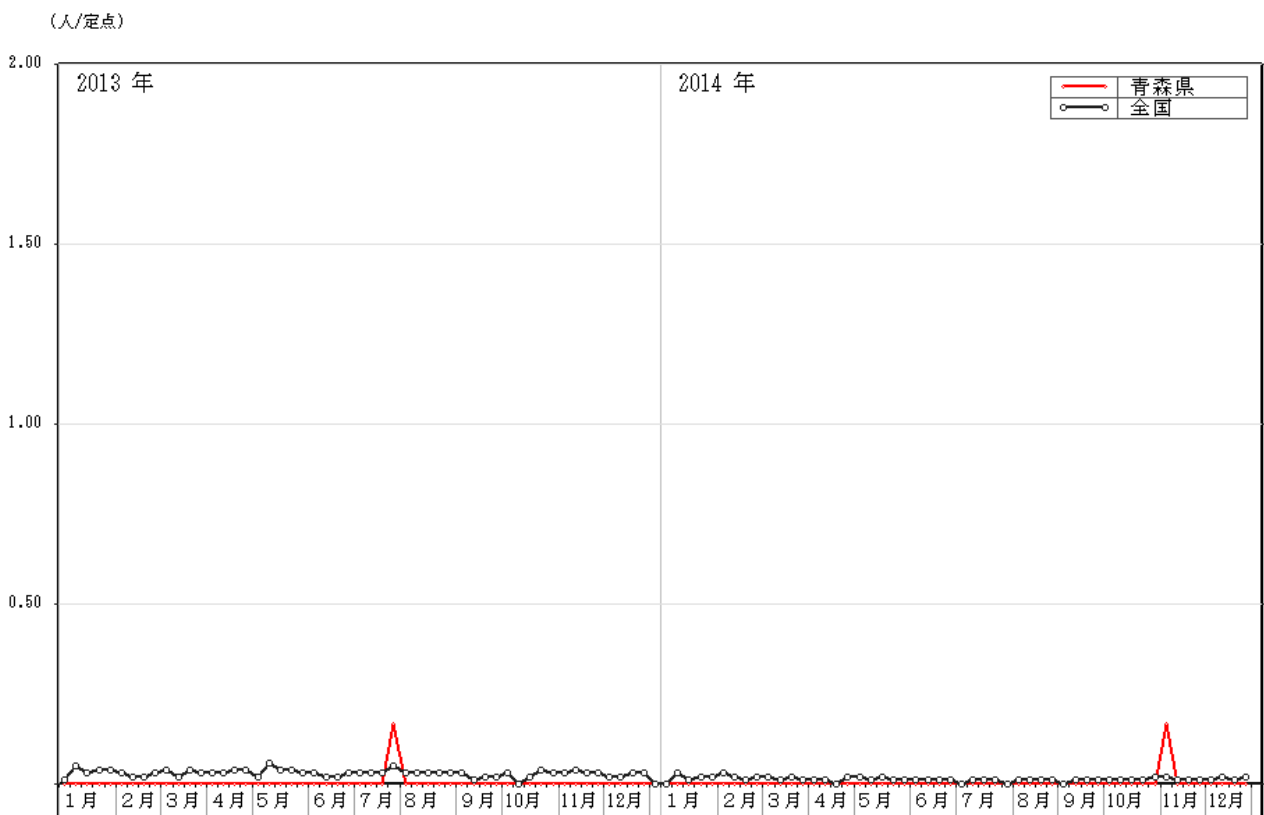


図88 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(19) 感染性胃腸炎（ロタウイルス）

平成25年（2013年）10月から基幹定点報告疾患となった。

平成26年（2014年）の全国の報告数は1月から7月まで発生し、5月にピークを形成した。青森県においては、3月から7月、及び12月に全国に比べて報告数が多かった（図89）。

全国における定点あたり報告数は、平成26年8.48人/定点であった。青森県においては、平成26年は32.17人/定点であった（p105表4-3、p106表5）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図90のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、むつ保健所管内が最も多く、次いで、八戸保健所管内が多かった（p106表5）。

年齢別報告数は、3歳以下が152人で、全体の80%近くを占めた（図91）。

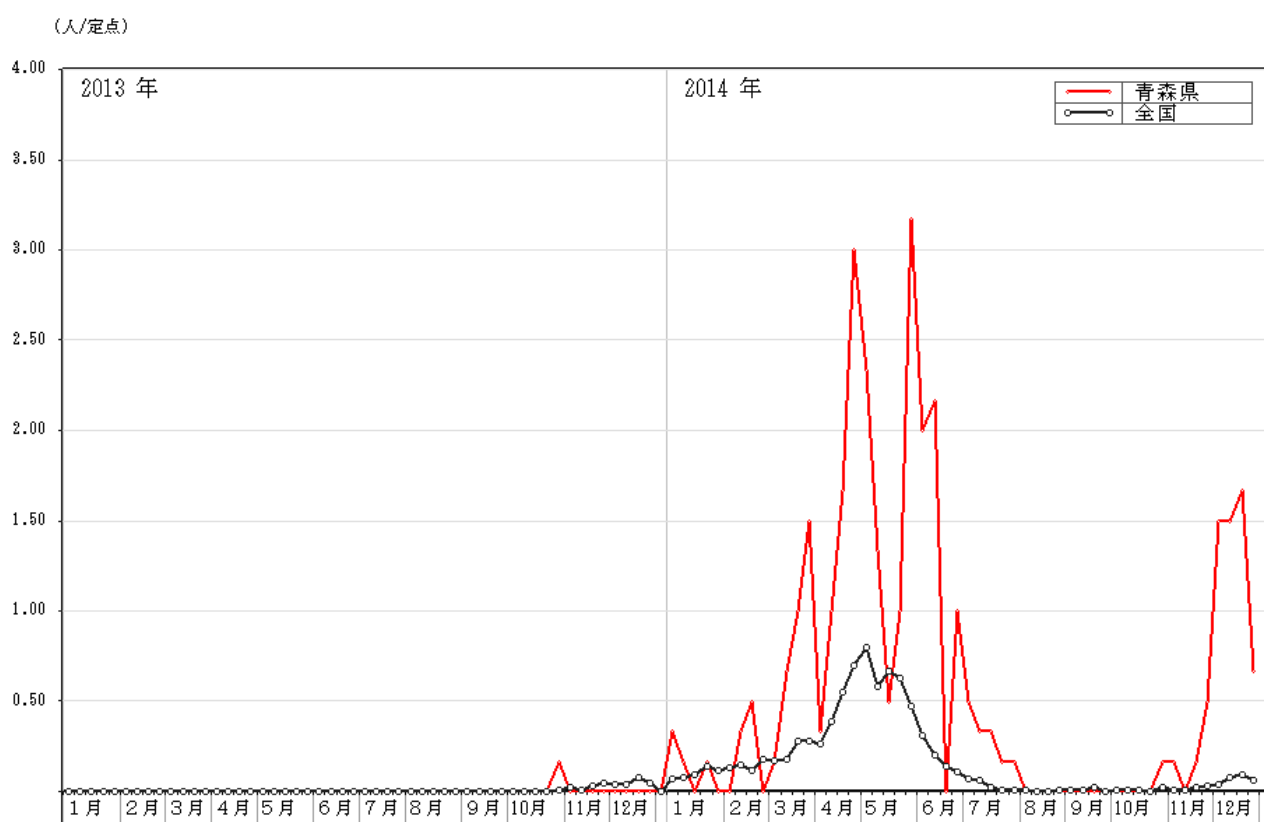


図89 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

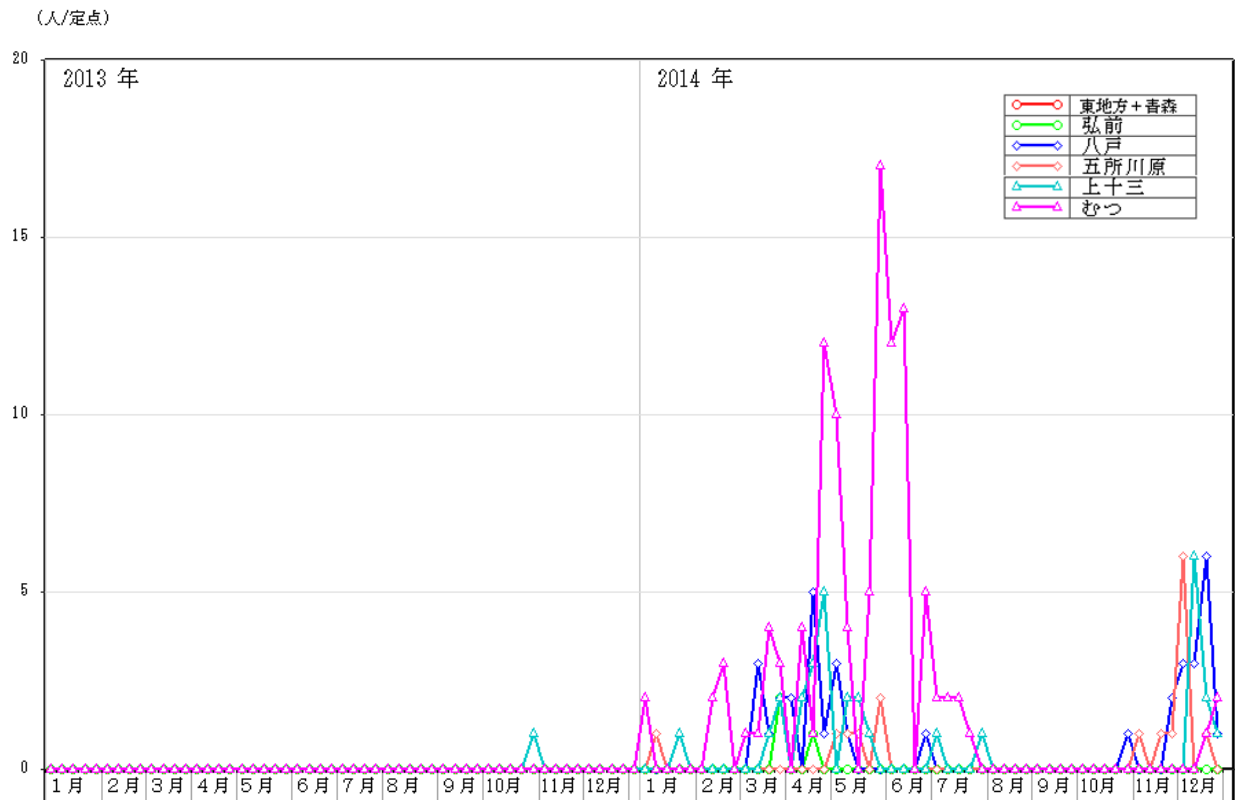


図90 青森県における保健所定点あたり報告状況 (2013年～2014年)

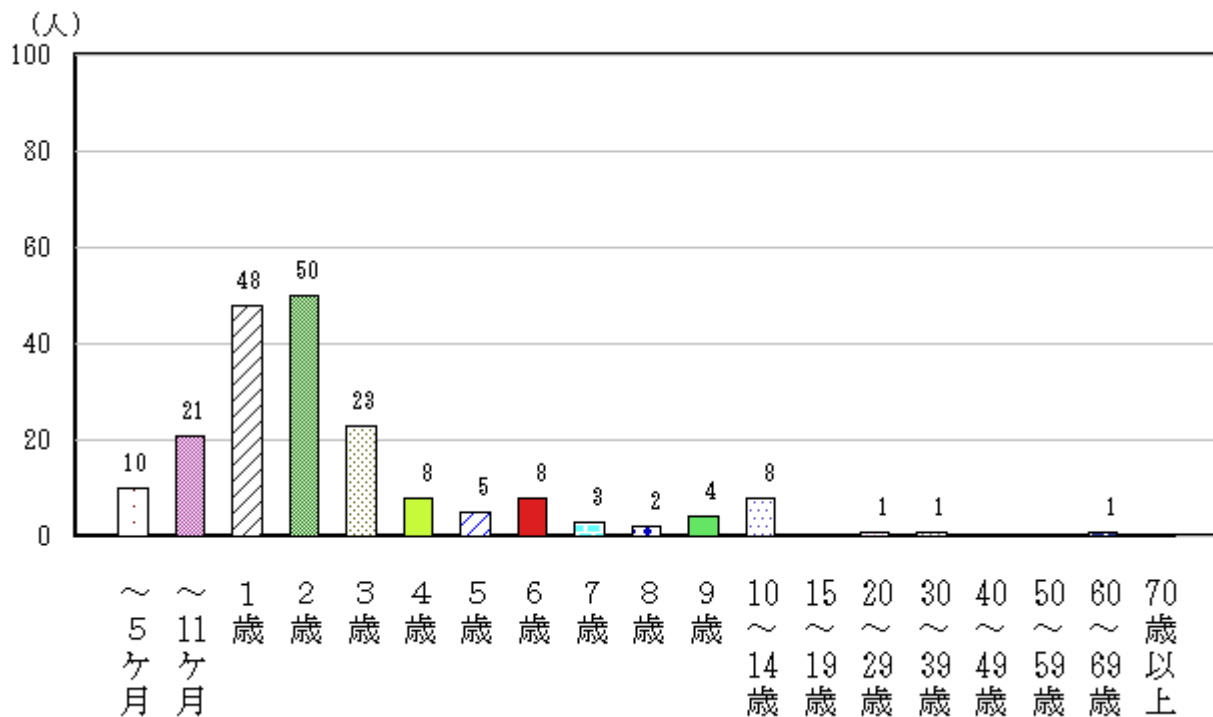


図91 青森県における年齢別報告数 2014年 (193人)

3 五類定点把握感染症(月単位報告)

〈性感染症定点把握疾患〉

(1) 性器クラミジア感染症

平成26年(2014年)の全国の発生状況は、月間の変動が少ない状況で推移し、青森県においても多少変動が見られたものの、全国と概ね同様の傾向であった(図92)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図93のとおりであり、平成26年は報告数が最も少なかった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年25.60人/定点で、平成25年26.29人/定点と同程度で、患者の性別比は同程度であった。青森県においては、平成26年23.62人/定点で、平成25年26.85人/定点よりやや少なかった(p123表10、p124表11-1、11-2)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図94のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多く、次いで上十三保健所管内が多かった(p124表11-1)。

性別報告数は、女性が多かった(p124表11-1、p125表12-1)。

年齢別報告数は、全体では20~24歳の年齢層が多く、男性では20~24歳及び30~34歳、女性では特に20~24歳の年齢層が最も多かった(p125表12-1、図95-1、95-2、95-3)。

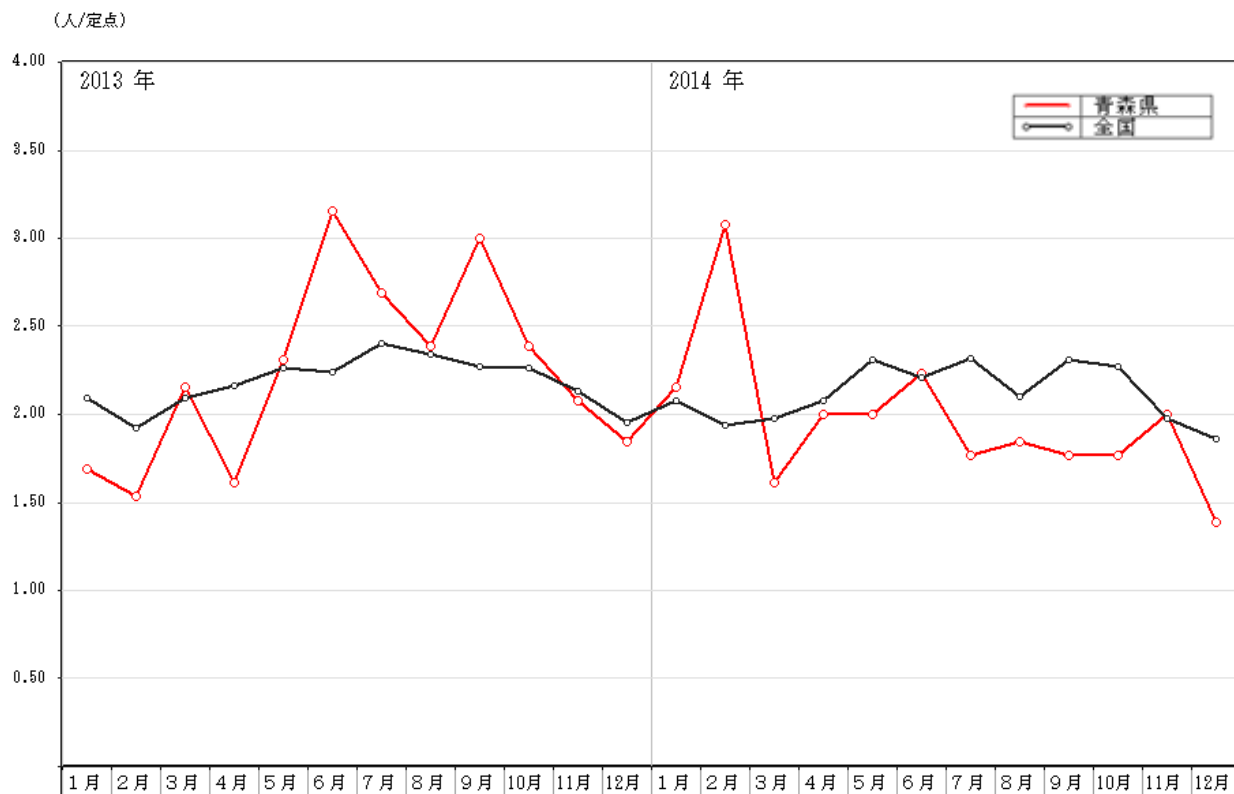


図92 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年~2014年)

(人/定点)

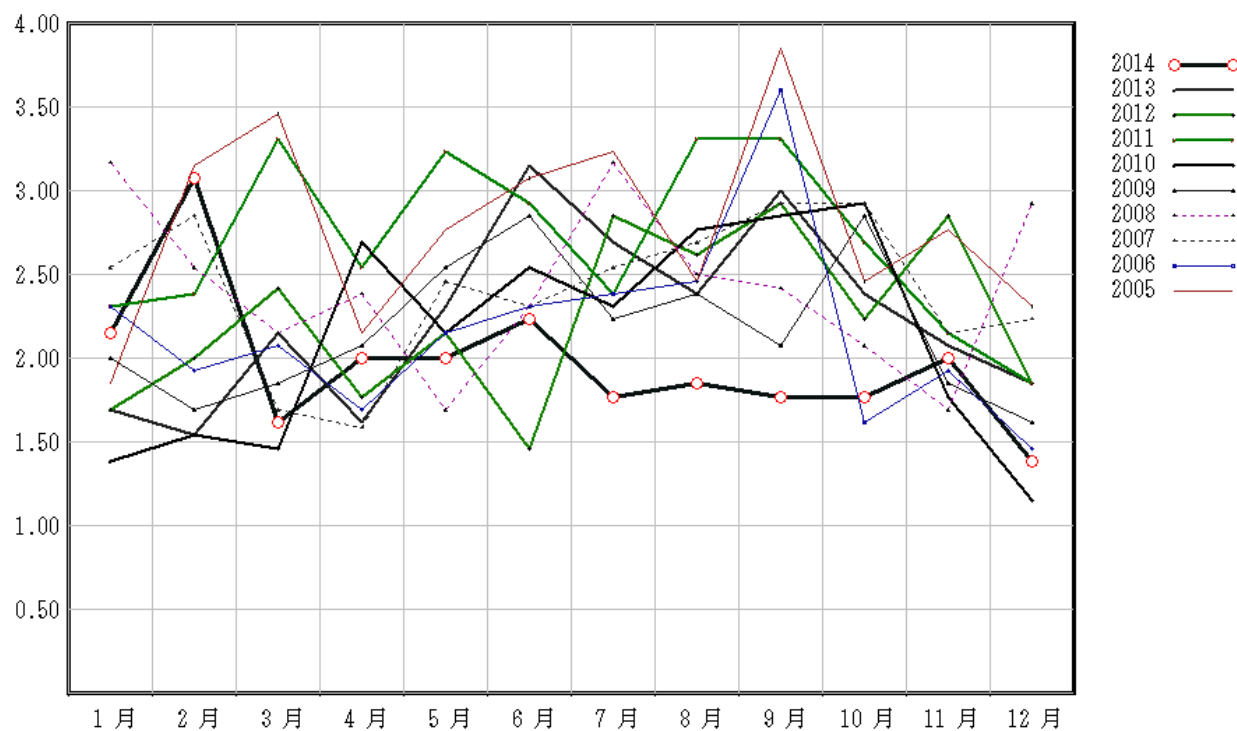


図93 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

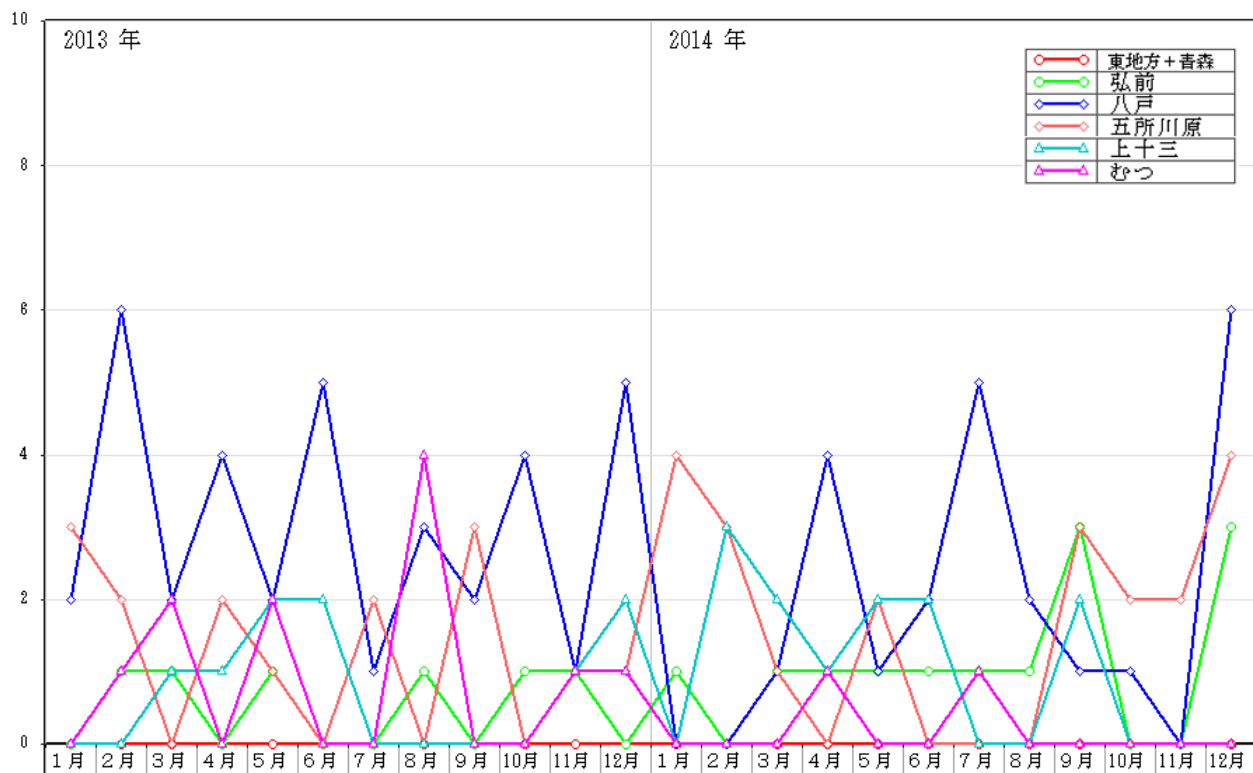


図94 青森県における保健所管内別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

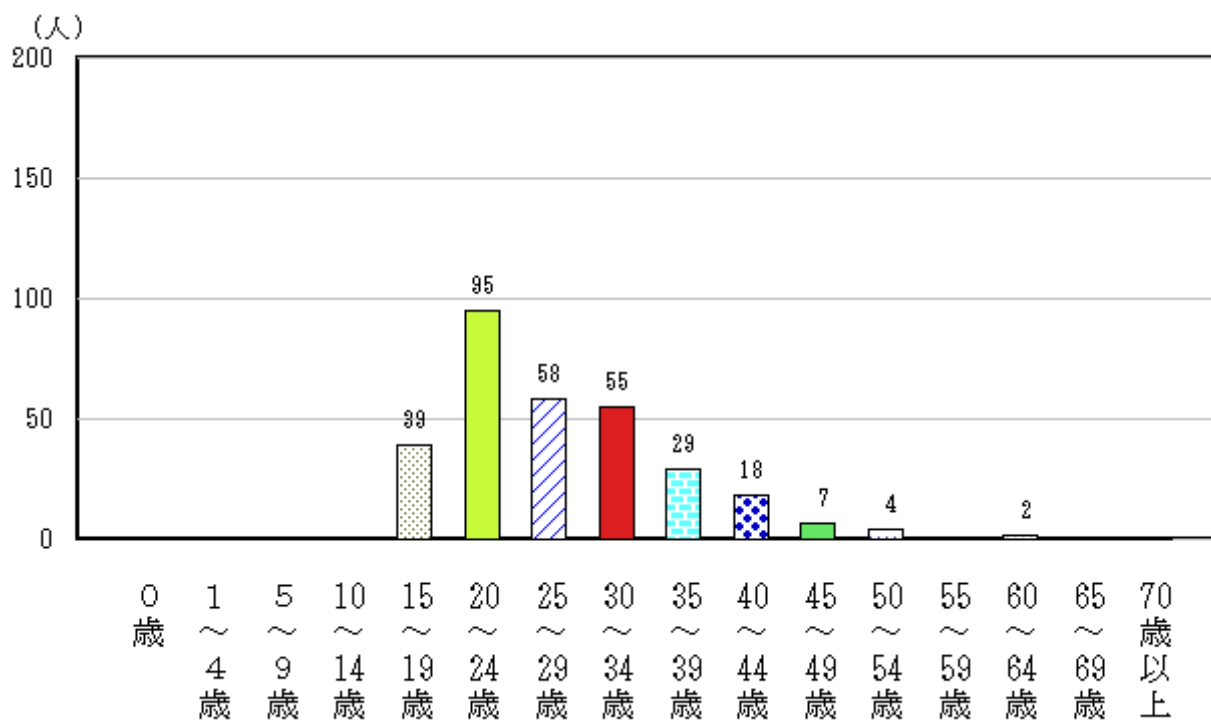


図95-1 青森県における年齢別報告数（総数）（2014年）（307人）

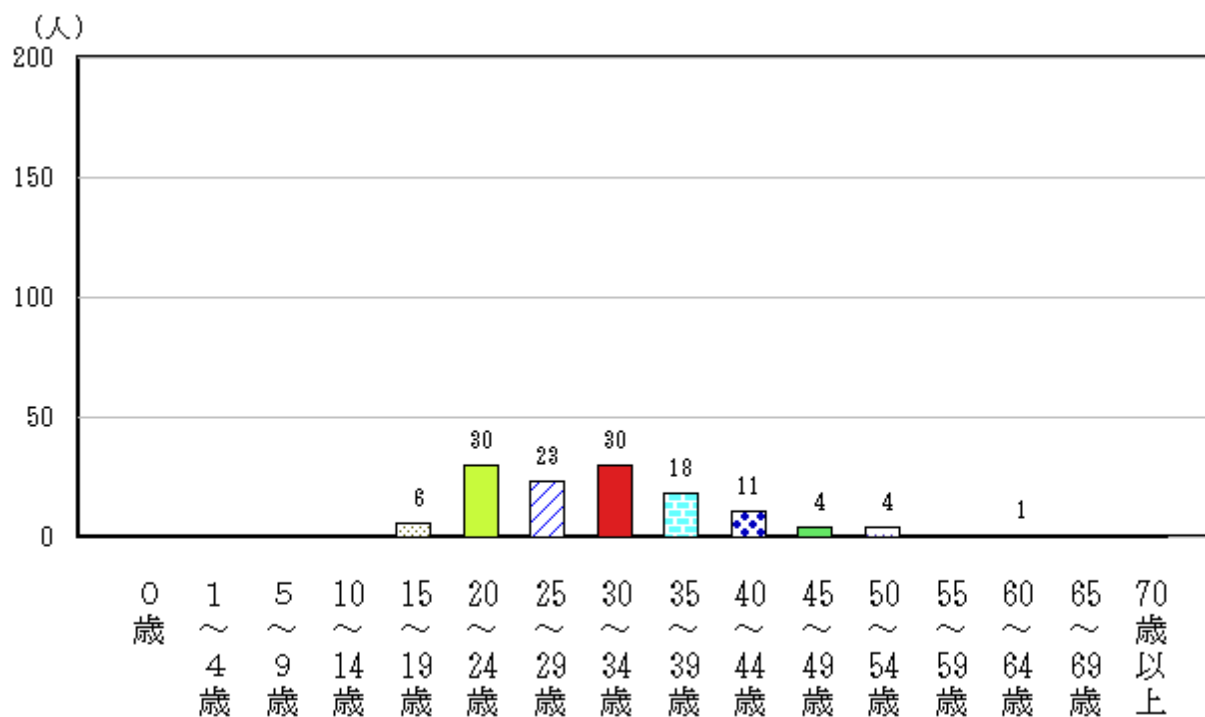


図 95-2 青森県における年齢別報告数（男性）（2014年）（127人）

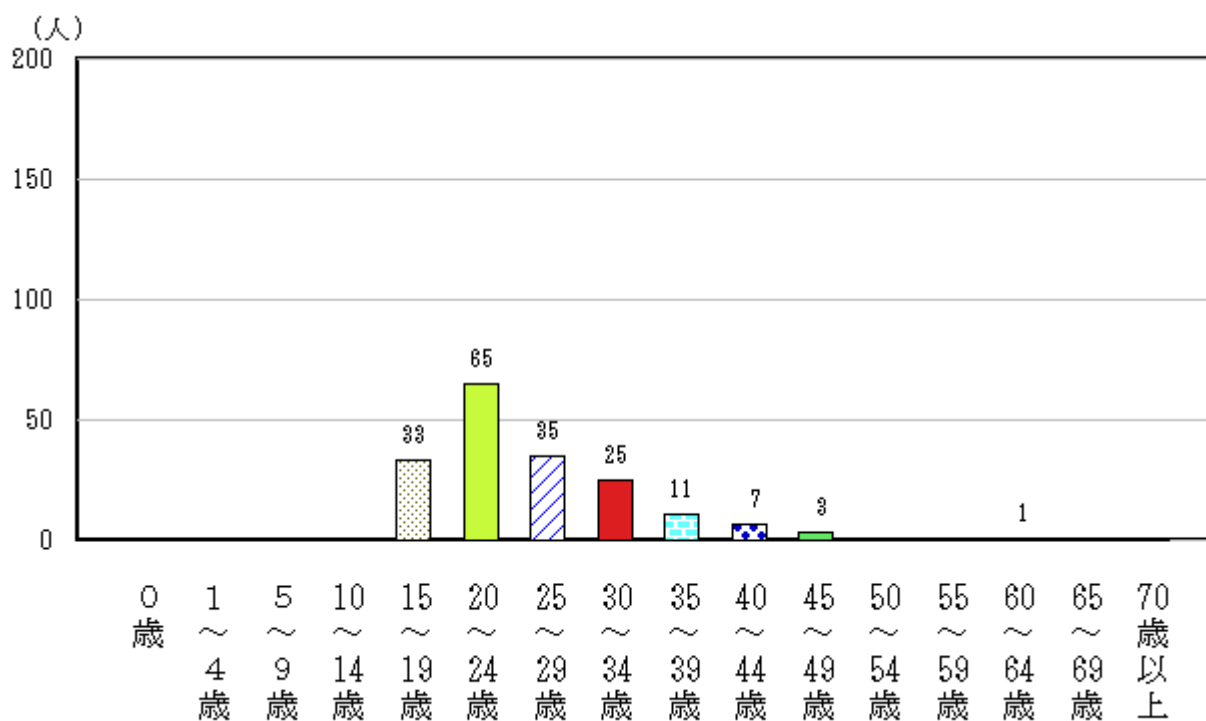


図95-3 青森県における年齢別報告数（女性）（2014年）（180人）

(2) 性器ヘルペスウイルス感染症

平成26年(2014年)の全国における発生状況は、平成25年(2013年)同様、月間の変動が少なく、青森県においても全国と概ね同様の傾向であった(図96)。青森県の平成17～26年(2005～2014年)の定点あたり報告数の推移は図97のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年8.87人/定点で、平成25年9.01人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年7.77人/定点で、平成25年7.69人/定点と同程度であった(p123表10、p124表11-1、11-2)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図98のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多く、次いで上十三保健所管内が多かった(p124表11-1)。

性別報告数は、県全体では女性が多かったが、八戸保健所管内では男性が多かった。(p124表11-1、p125表12-1)。

年齢別報告数は、全体では25～29歳の年齢層が多く、男性では25～29歳、女性では20～24歳の年齢層が多かった(p125表12-1、図99-1、99-2、99-3)。

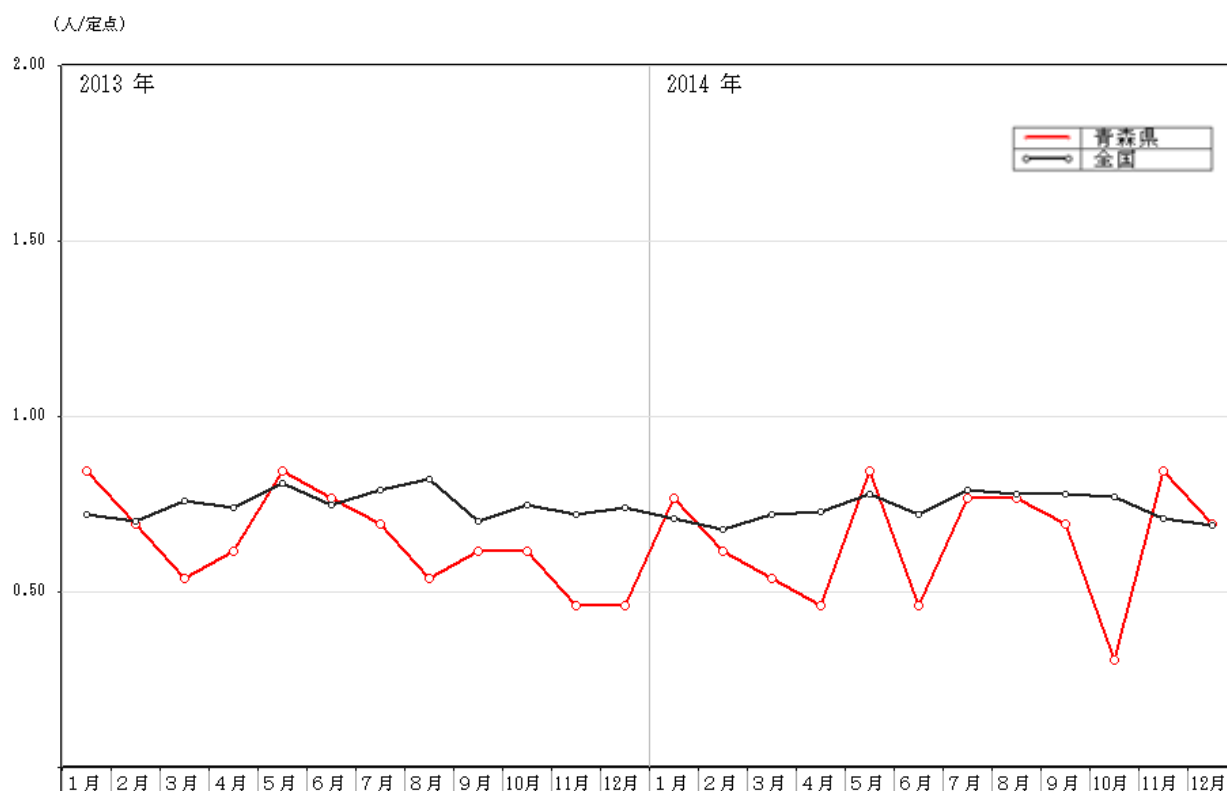


図96 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年～2014年)

(人/定点)

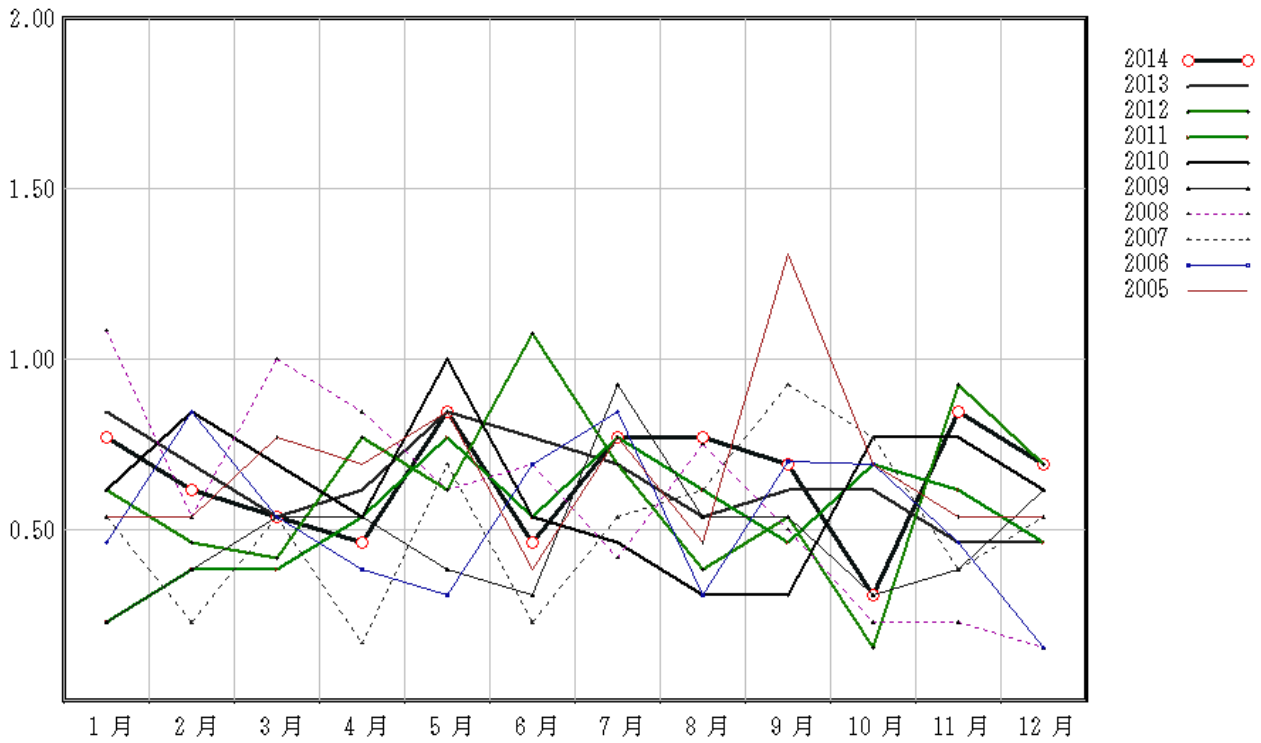


図97 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移
(人/定点)

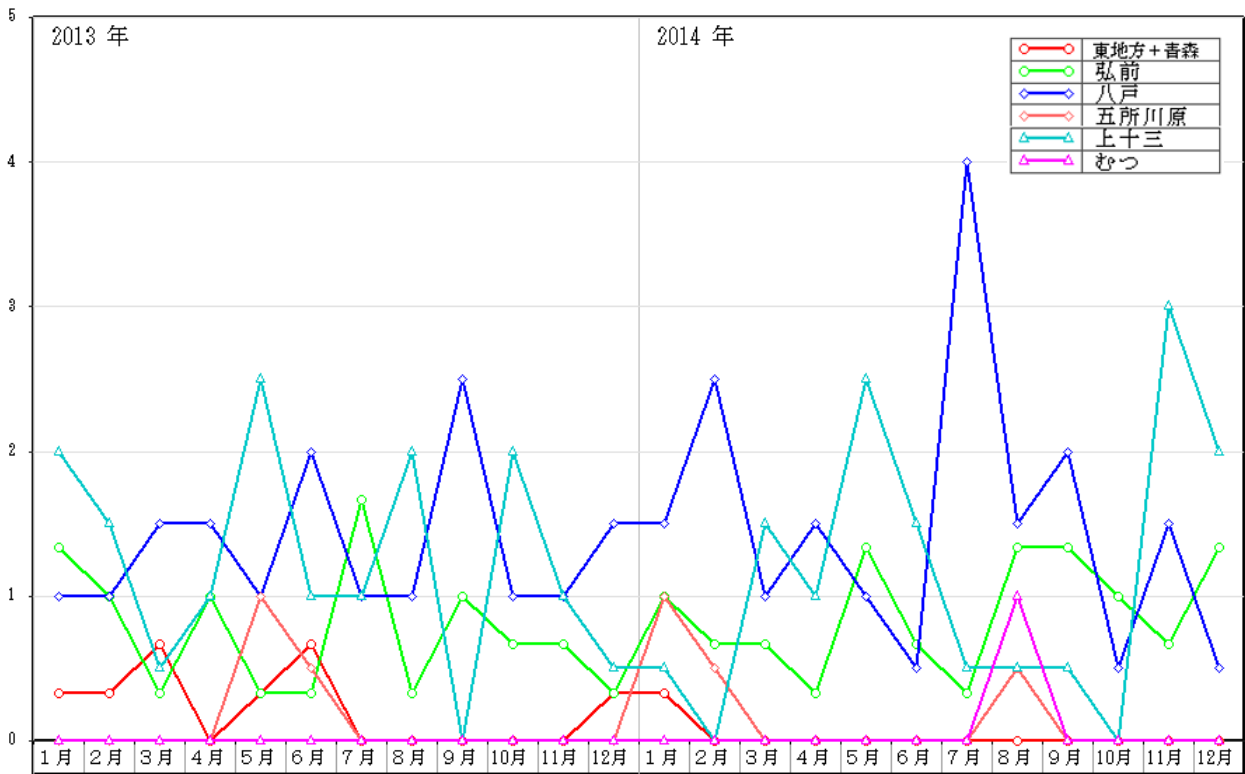


図98 青森県における保健所管内別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

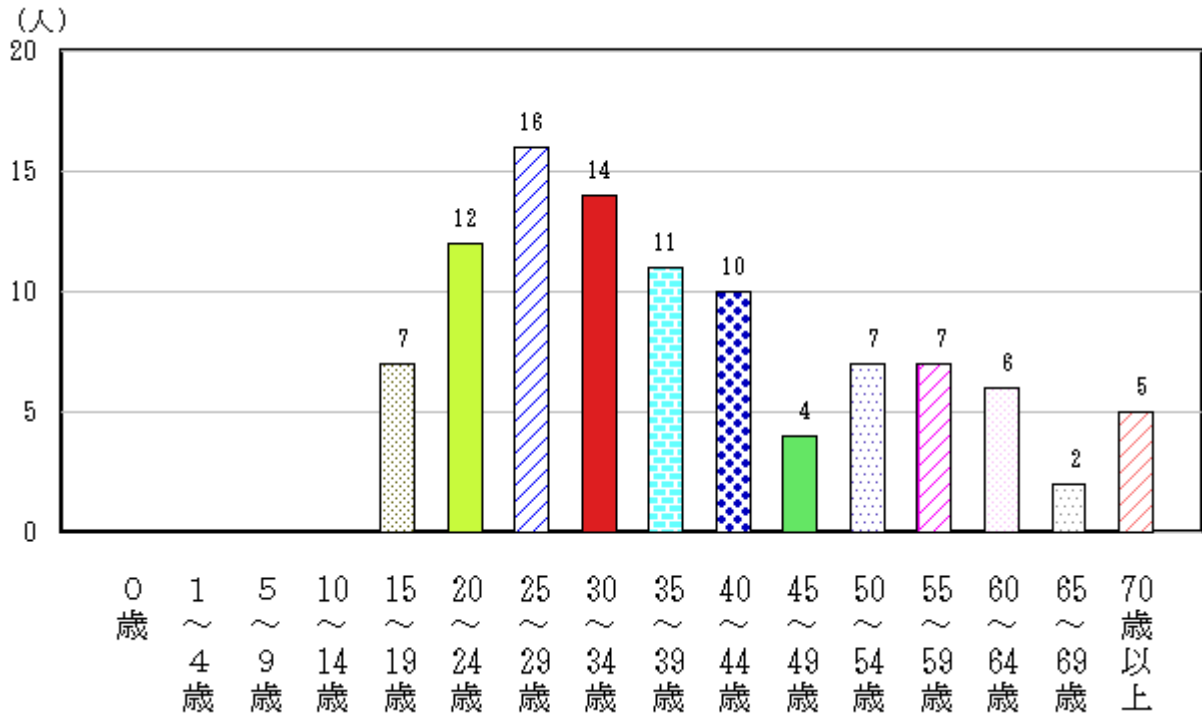


図99-1 青森県における年齢別報告数（総数）（2014年）（101人）

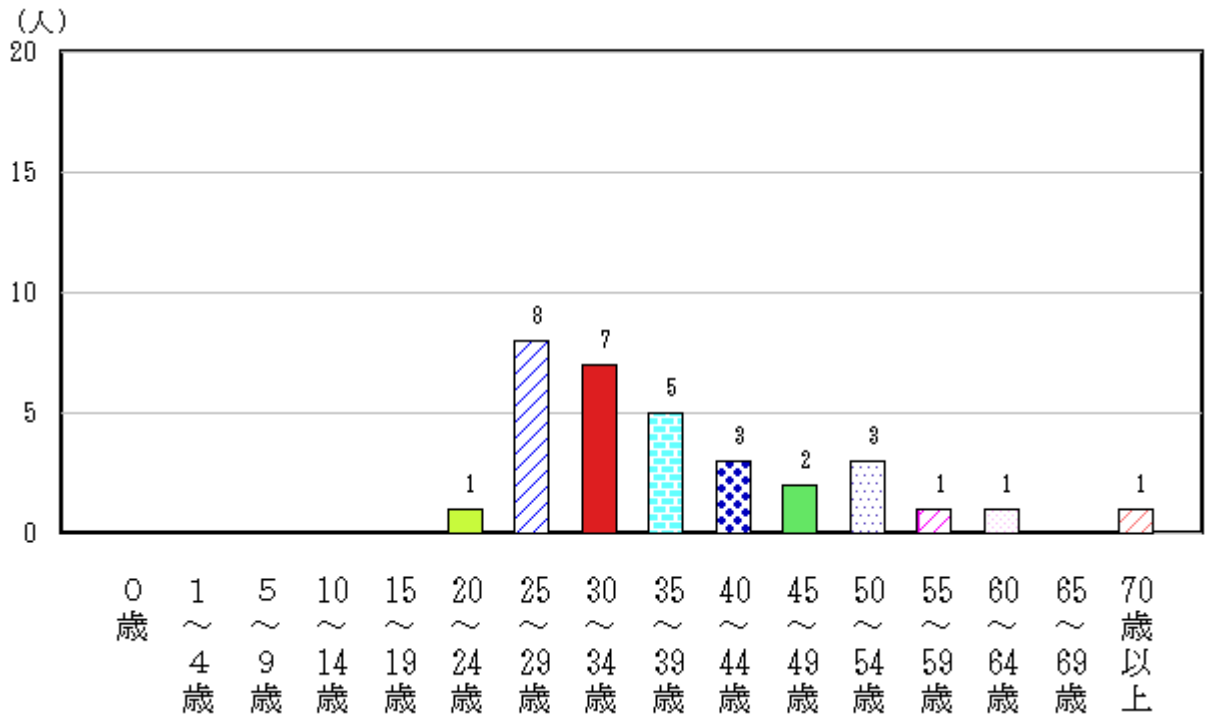


図99-2 青森県における年齢別報告数（男性）（2014年）（32人）

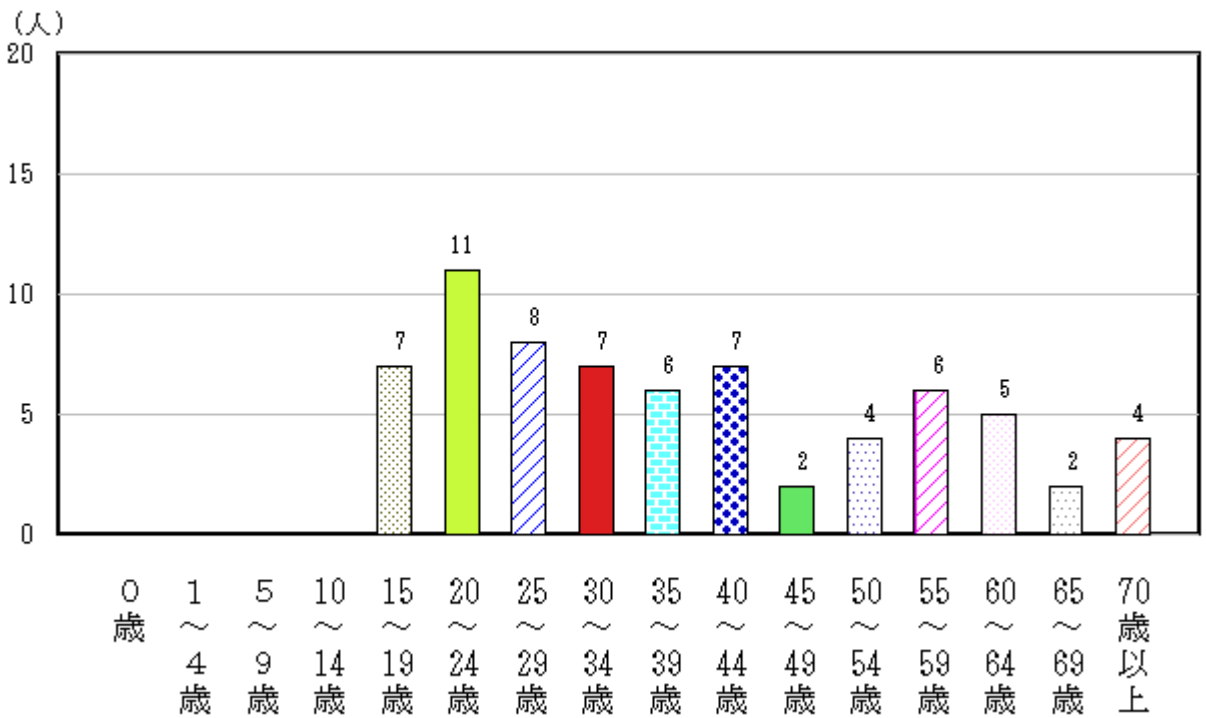


図99-3 青森県における年齢別報告数（女性）（2014年）（69人）

(3) 尖圭コンジローマ

平成26年(2014年)の全国における発生状況は、平成25年(2013年)と同様に月間の変動が少なく、青森県においても全国と概ね同様の傾向であった(図100)。青森県の平成17～26年(2005～2014年)の定点あたり報告数の推移は図101のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年5.83人/定点で、平成25年5.90人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年5.00人/定点で、平成25年5.31人/定点とほぼ同じであった(p123表10、p124表11-1、11-2)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図102のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多かった(p124表11-1)。

性別報告数は、男性が女性よりも多かった(p124表11-1、p125表12-1)。

年齢別報告数は、20歳代が29人で全体の48.3%であった。男性では25～29歳、女性では20～24歳の年齢層が最も多かった(p125表12-1、図103-1、103-2、103-3)。

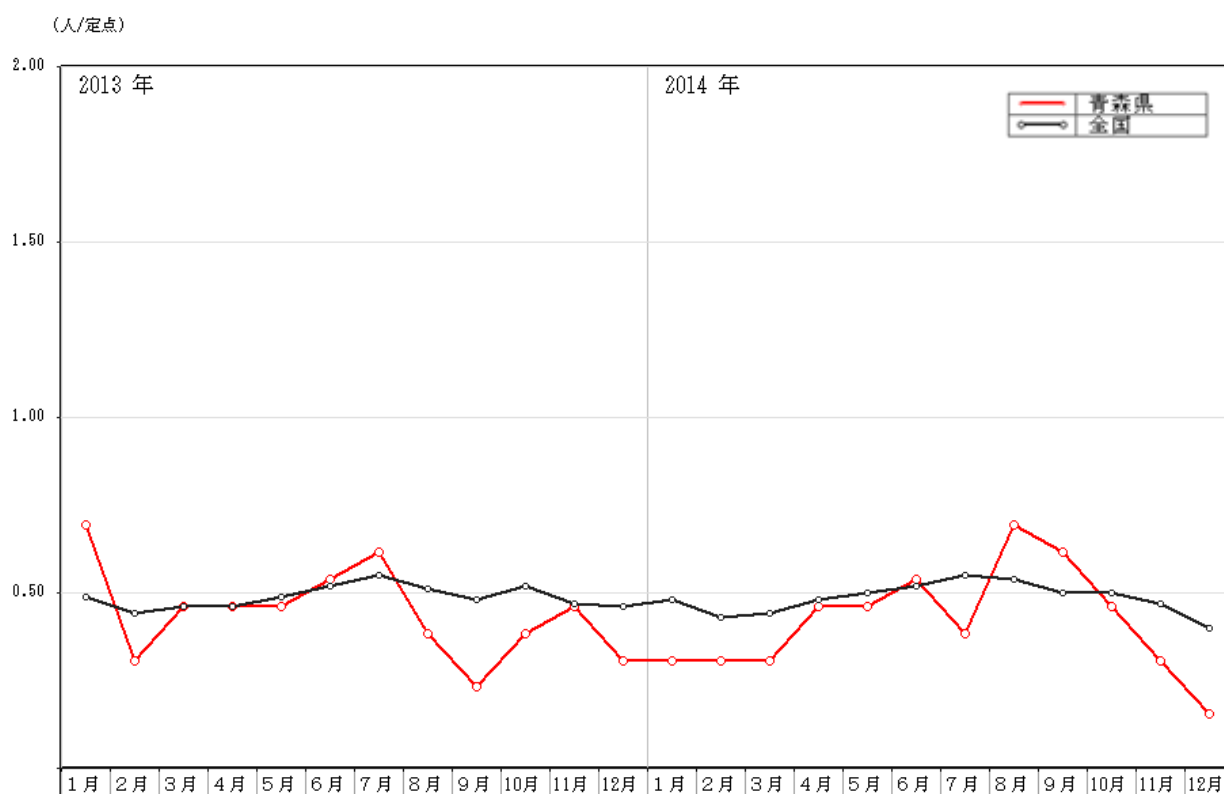


図100 全国及び青森県における定点あたり報告状況(2013年～2014年)

(人/定点)

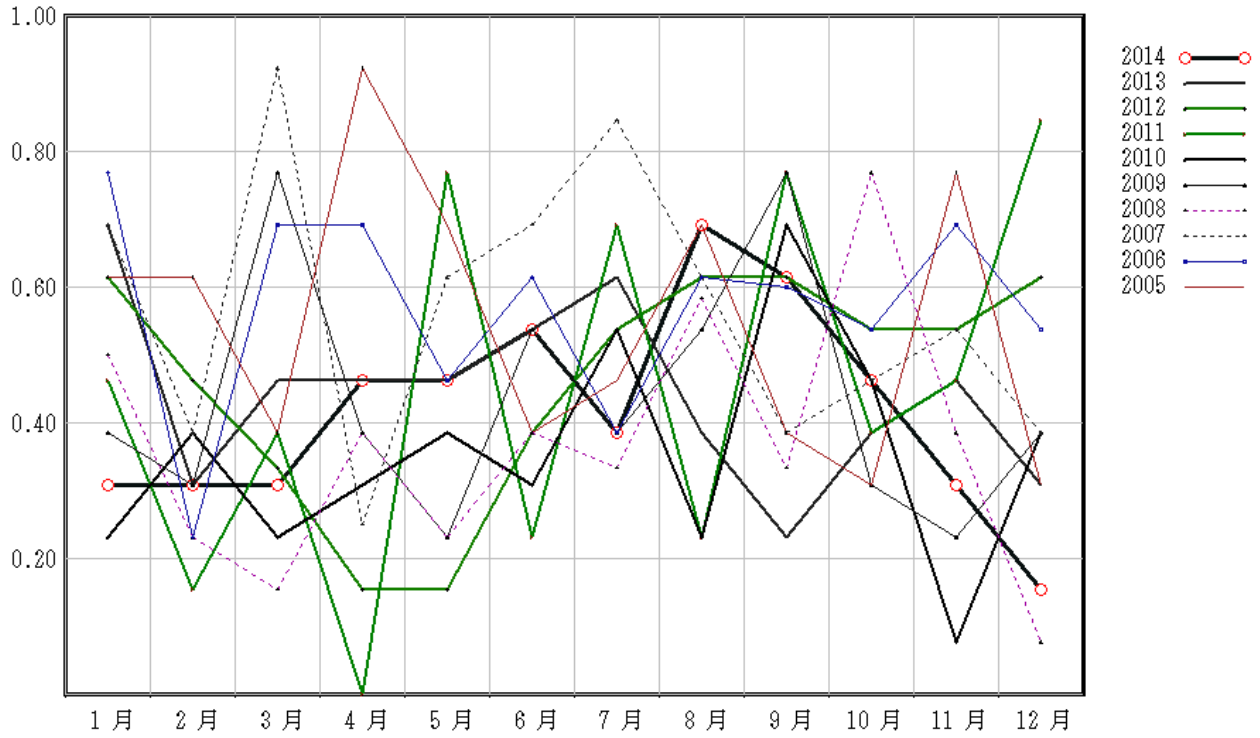


図101 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

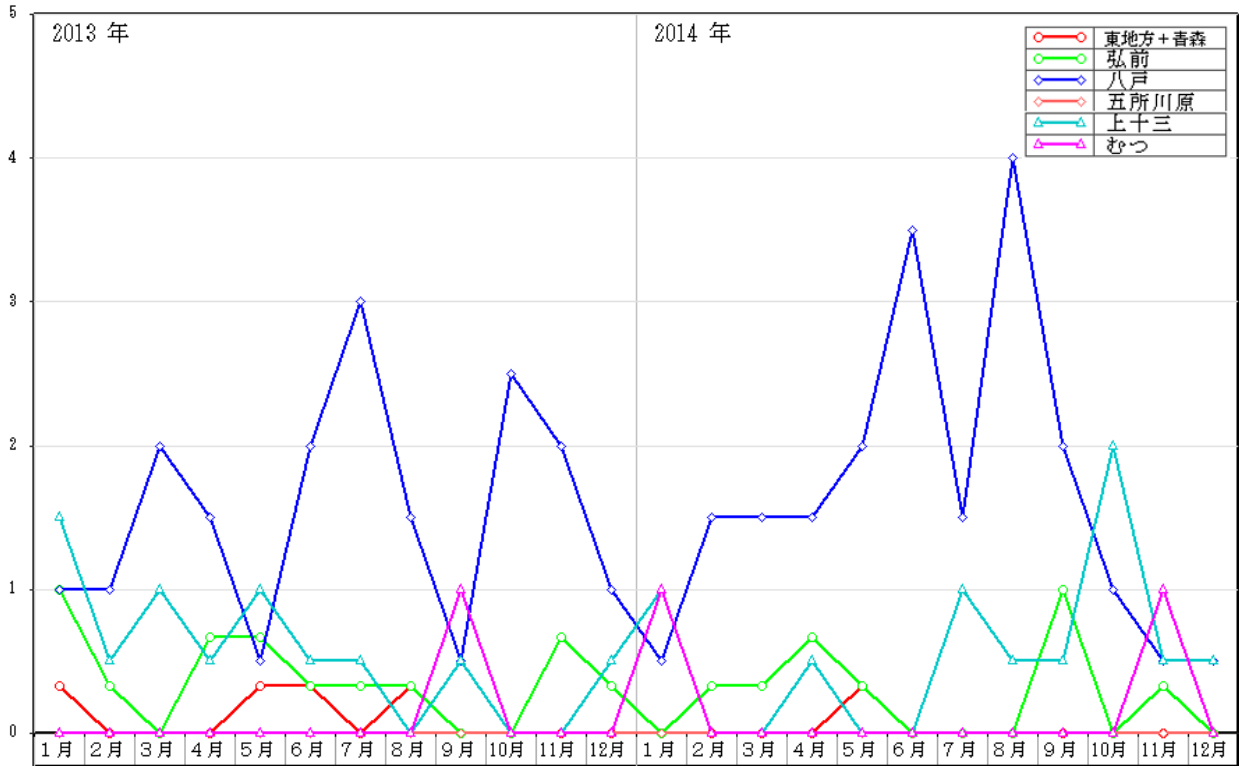


図102 青森県における保健所管内別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

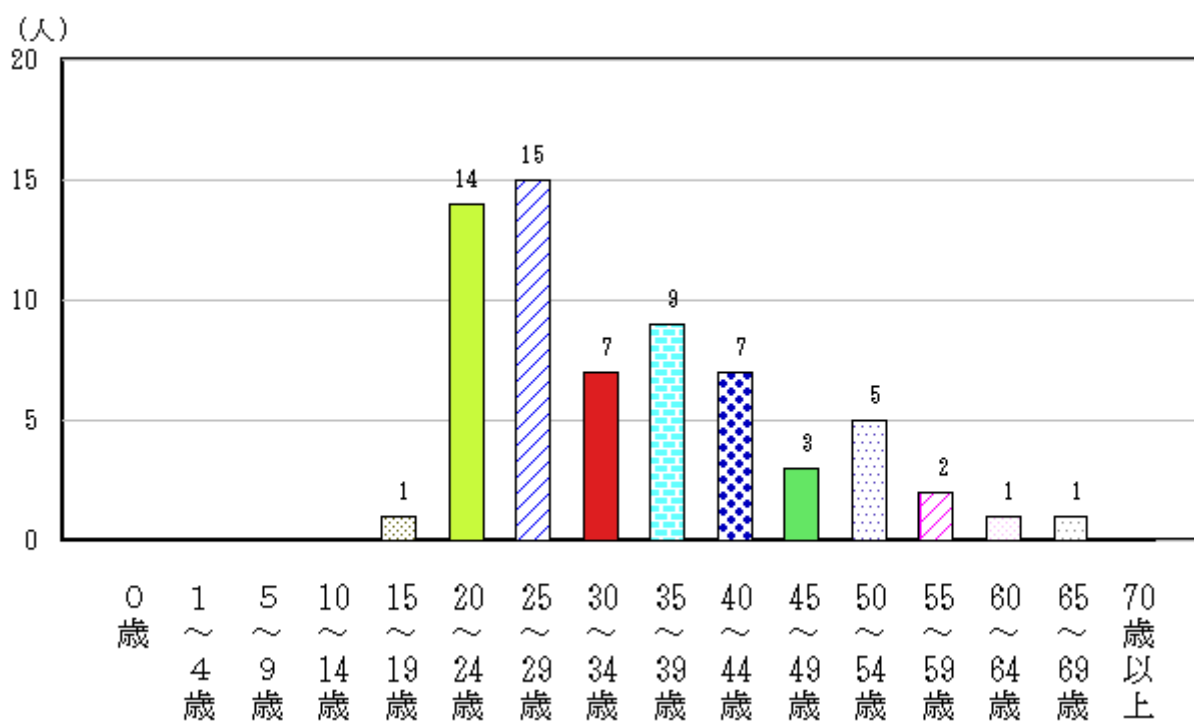


図 103-1 青森県における年齢別報告数（総数）（2014年）（65人）

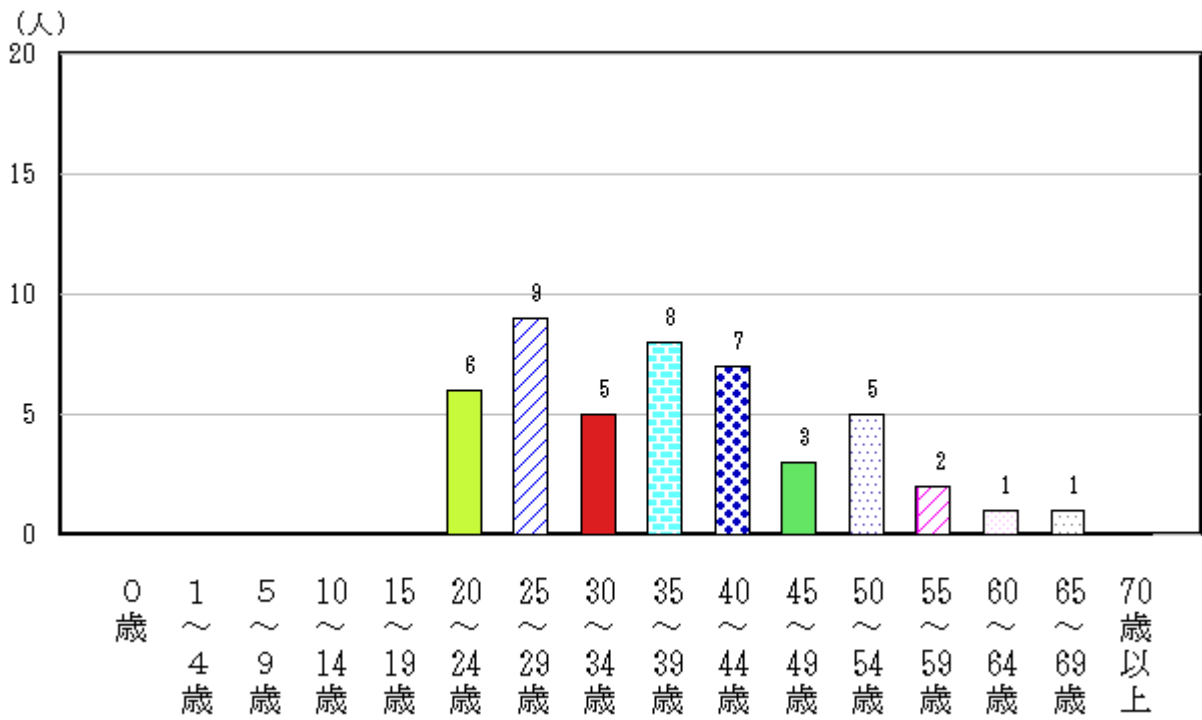


図103-2 青森県における年齢別報告数（男性）（2014年）（47人）

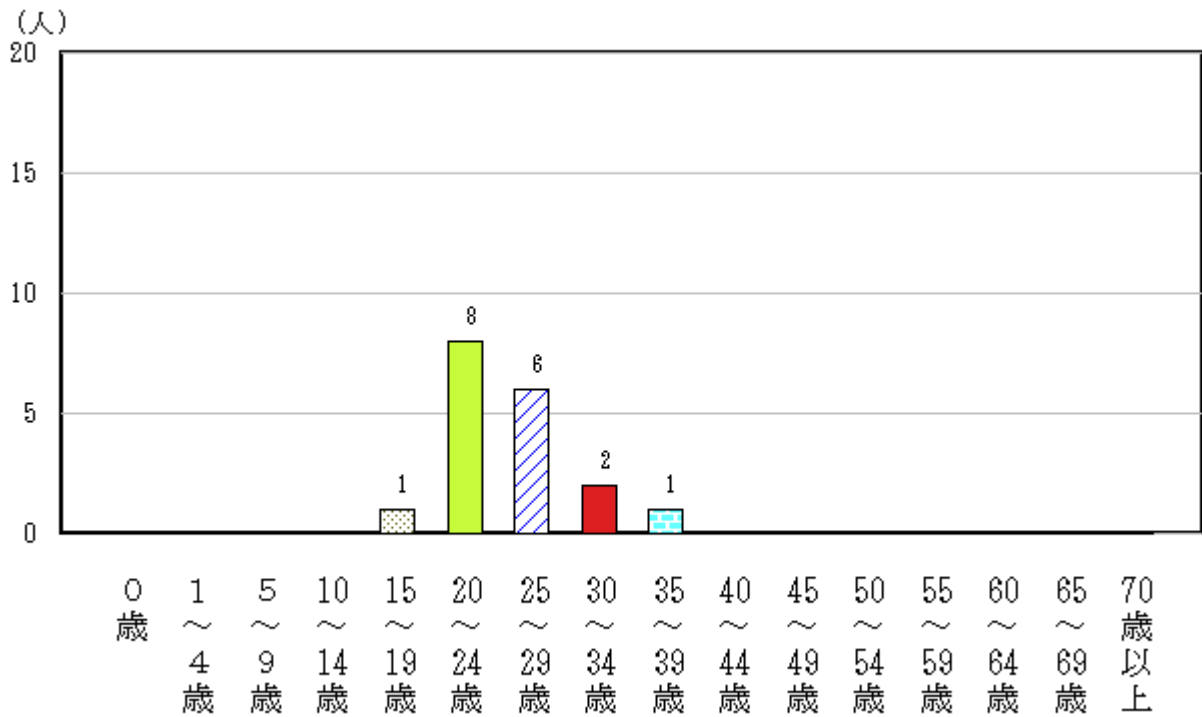


図103-3 青森県における年齢別報告数（女性）（2014年）（18人）

(4) 淋菌感染症

平成26年(2014年)の全国における発生状況は、平成25年(2013年)と概ね同様に月間の変動が少なかった。青森県においては、報告数は増減を繰り返し、全国に比べて少なかった(図104)。青森県の平成17~26年(2005~2014年)の定点あたり報告数の推移は図105のとおりであり、平成26年は報告数が最も少なかった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年10.06人/定点で、平成25年9.74人/定点と同程度であった。青森県においては、平成26年3.46人/定点で、平成25年5.31人/定点より少なかった(p123表10、p124表11-1、11-2)。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図106のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多く、次いで上十三保健所管内が多かった(p124表11-1)。

性別報告数は、平成25年と同様に男性が女性より多かった。保健所管内別では、弘前保健所管内では女性が多く、他は男性が多かった(p124表11-1、p125表12-1)。

年齢別報告数は、全体では25~29歳の年齢層が多く、20歳代の割合が全体の51.1%であった。男性は20~24歳及び25~29歳、女性は25~29歳の年齢層が多かった(p125表12-1、図107-1、107-2、107-3)。

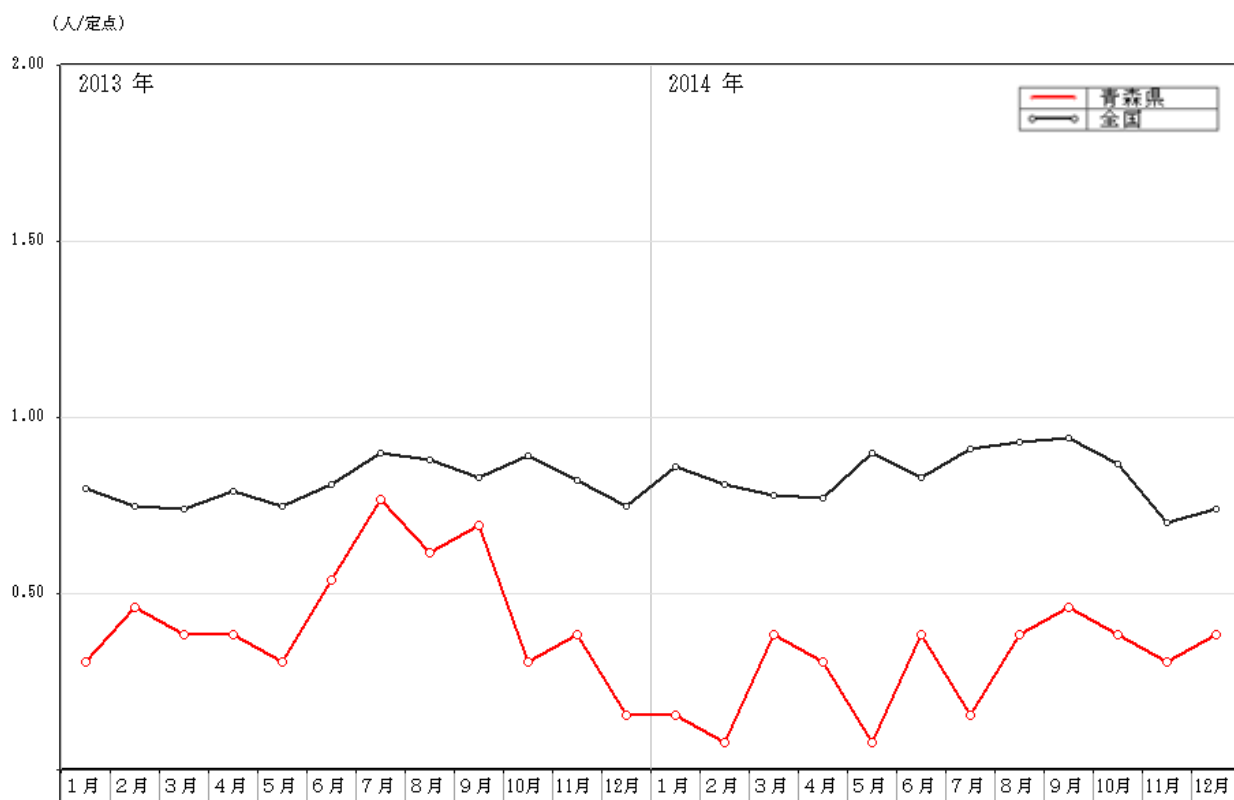


図104 全国及び青森県における定点あたり報告状況 (2013年~2014年)

(人/定点)

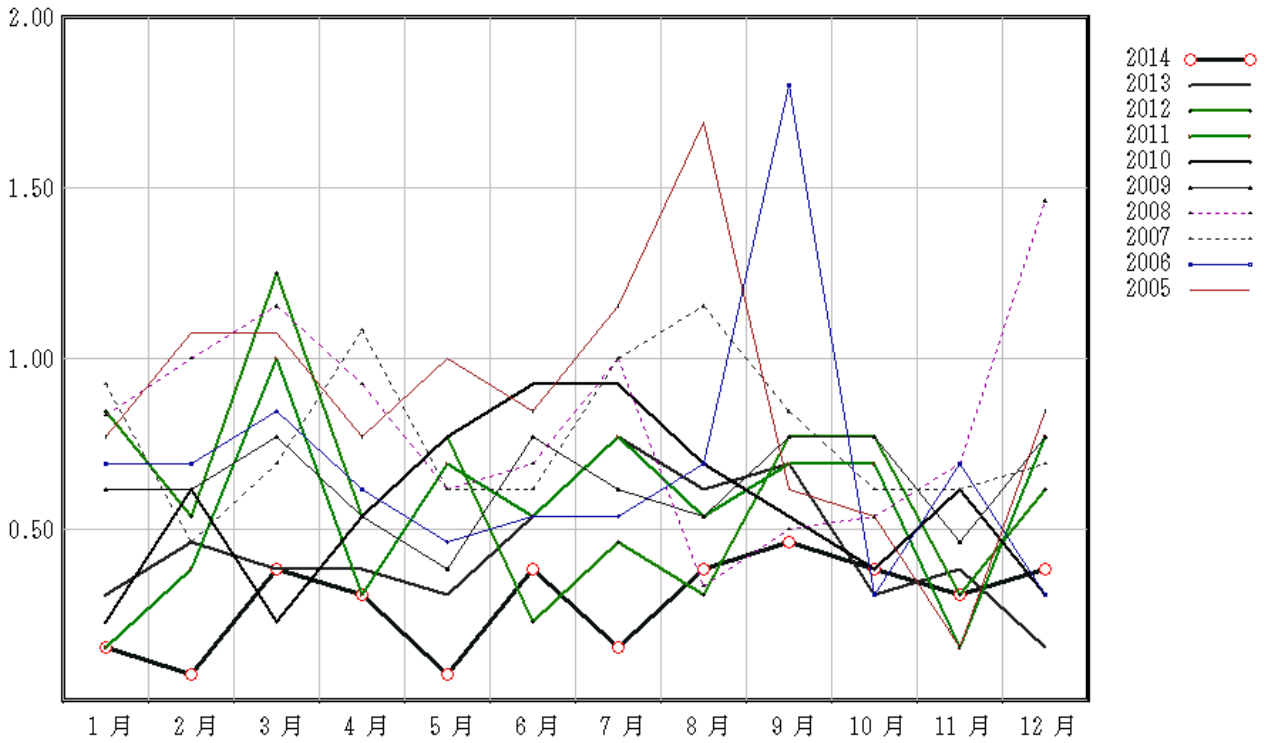


図105 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

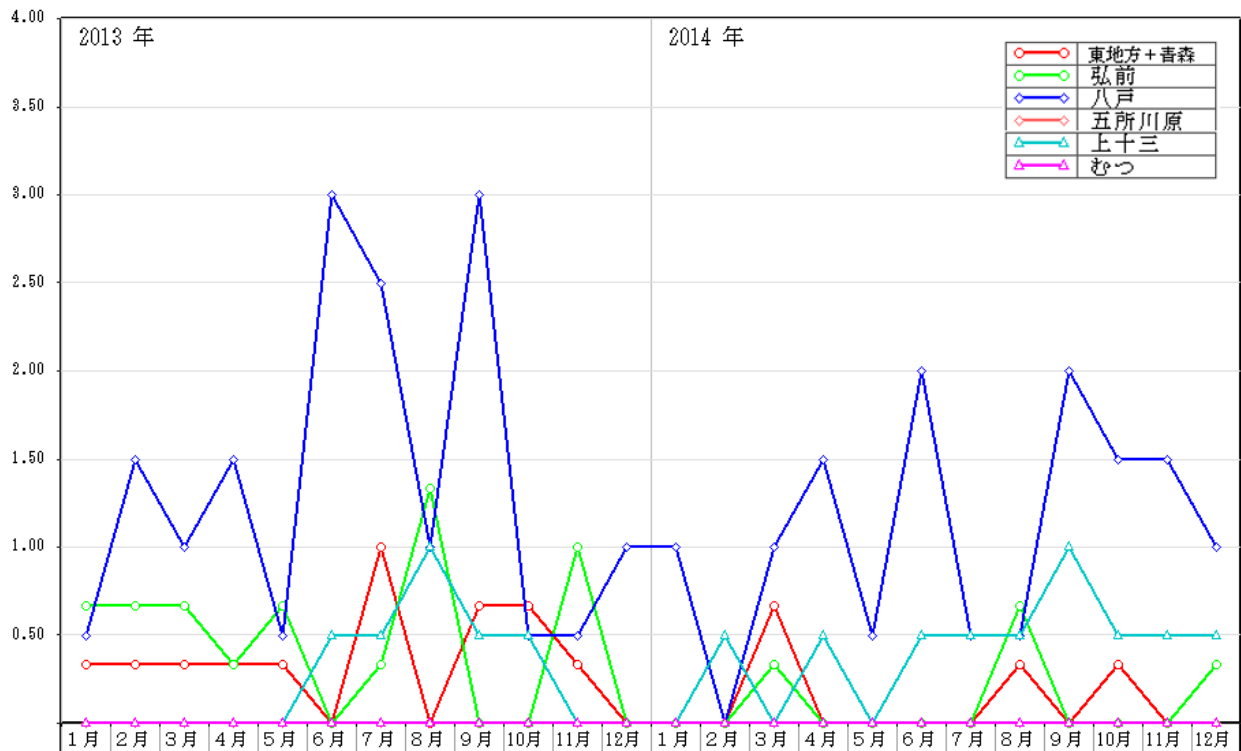


図106 青森県における保健所管内別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

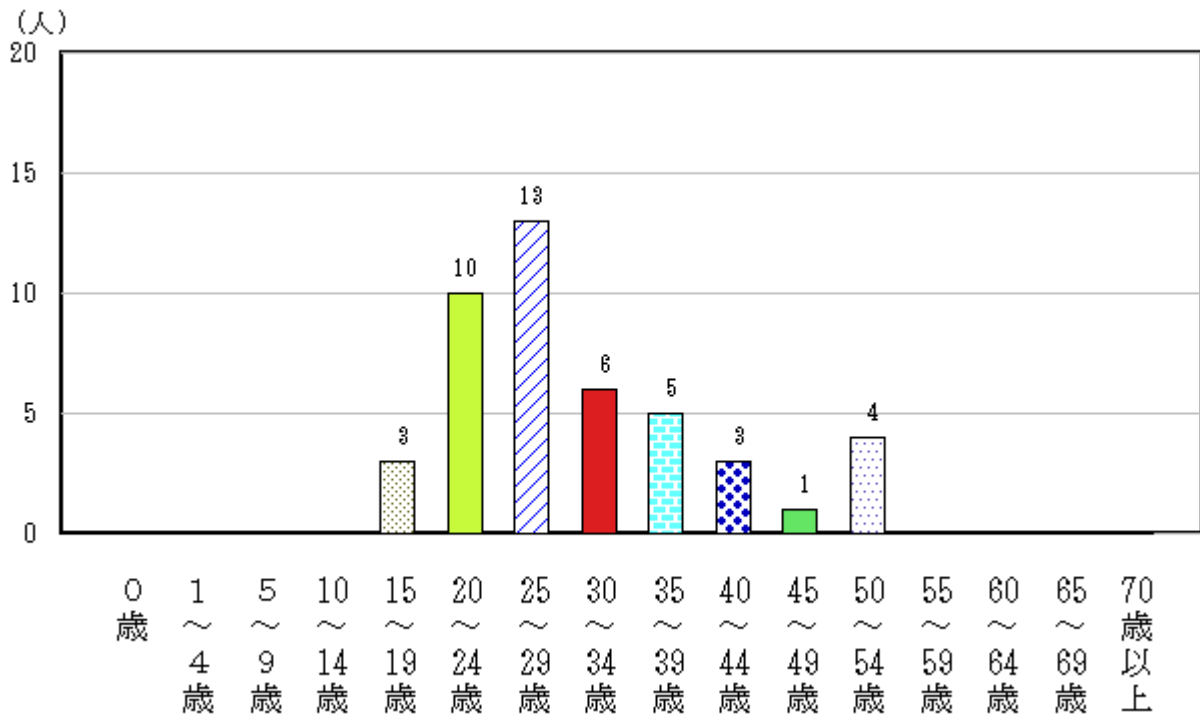


図107-1 青森県における年齢別報告数（総数）（2014年）（45人）

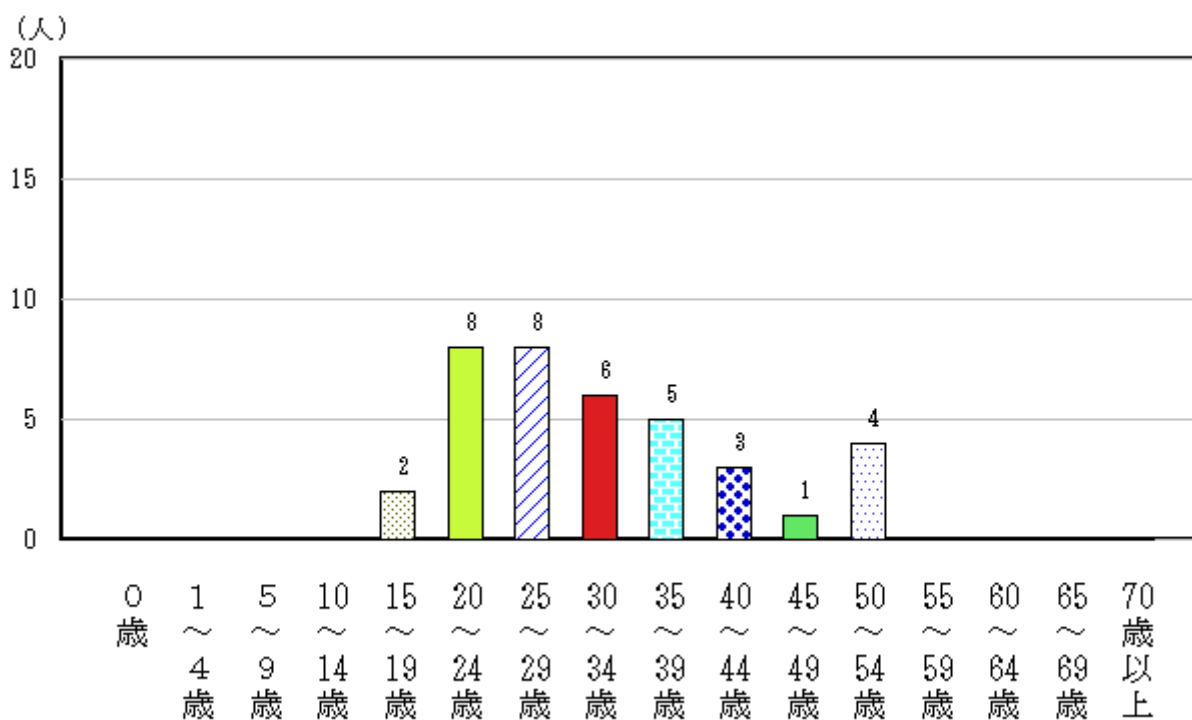


図107-2 青森県における年齢別報告数（男性）（2014年）（37人）

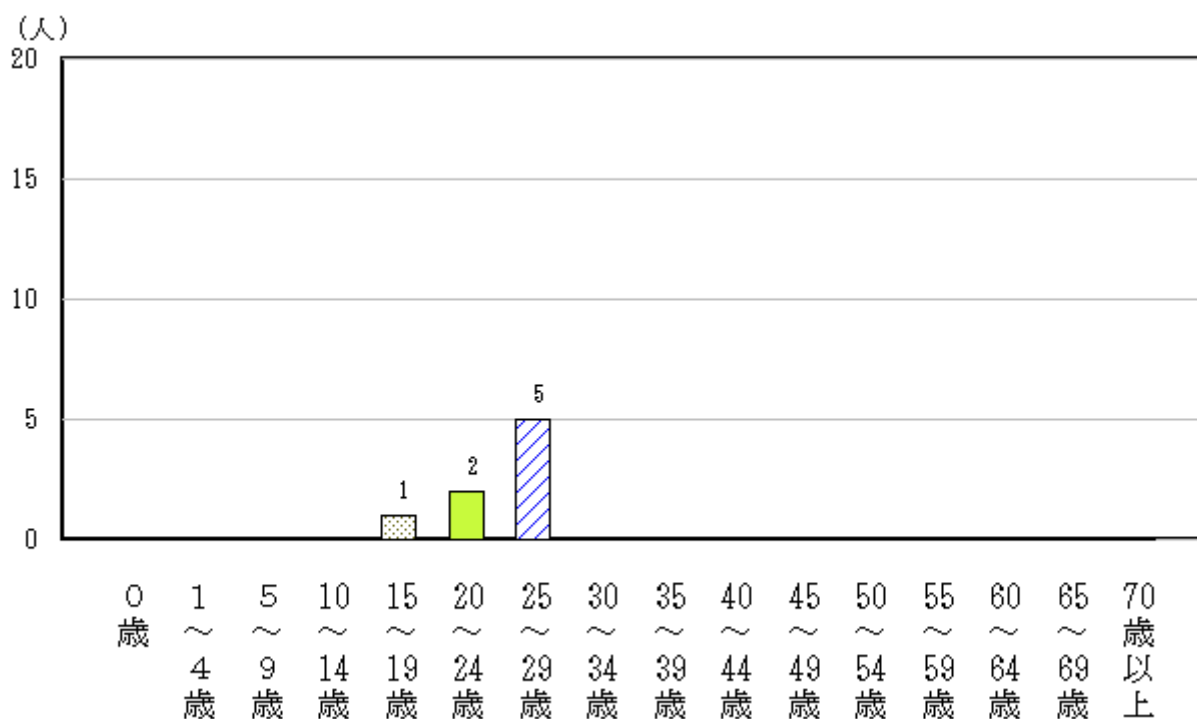


図107-3 青森県における年齢別報告数（女性）（2014年）（8人）

〈基幹定点把握疾患〉

(5) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成26年（2014年）の全国における発生状況は、月間変動が少なかった。青森県においても、全国より少ない報告数で、変動が少なかった（図108）。青森県の平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移は図109のとおりであった。

全国における定点あたり報告数は、平成26年37.82人/定点で、平成25年（2013年）42.43人/定点よりやや少なかった。青森県においては、平成26年11.83人/定点で、平成25年13.00人/定点と同程度であった（p127表13）。

青森県における保健所別定点あたり報告状況は図110のとおりであった。保健所管内別定点あたり報告数では、八戸保健所管内が最も多く、次いで五所川原保健所管内が多かった。報告数合計は71人であった（p129表15-1、p130表16-1）。

性別報告数は、男性が多かった（p127表13、p129表15-1）。

年齢別報告数は、平成25年と同様、70歳以上の年齢層が多かった（p130表16-1、図111-1）。

耐性菌の検出された検体採取部位は、喀痰27件、創部8件、血液9件、胸水1件、尿5件、便2件、留置カテーテル1件、その他18件であった。

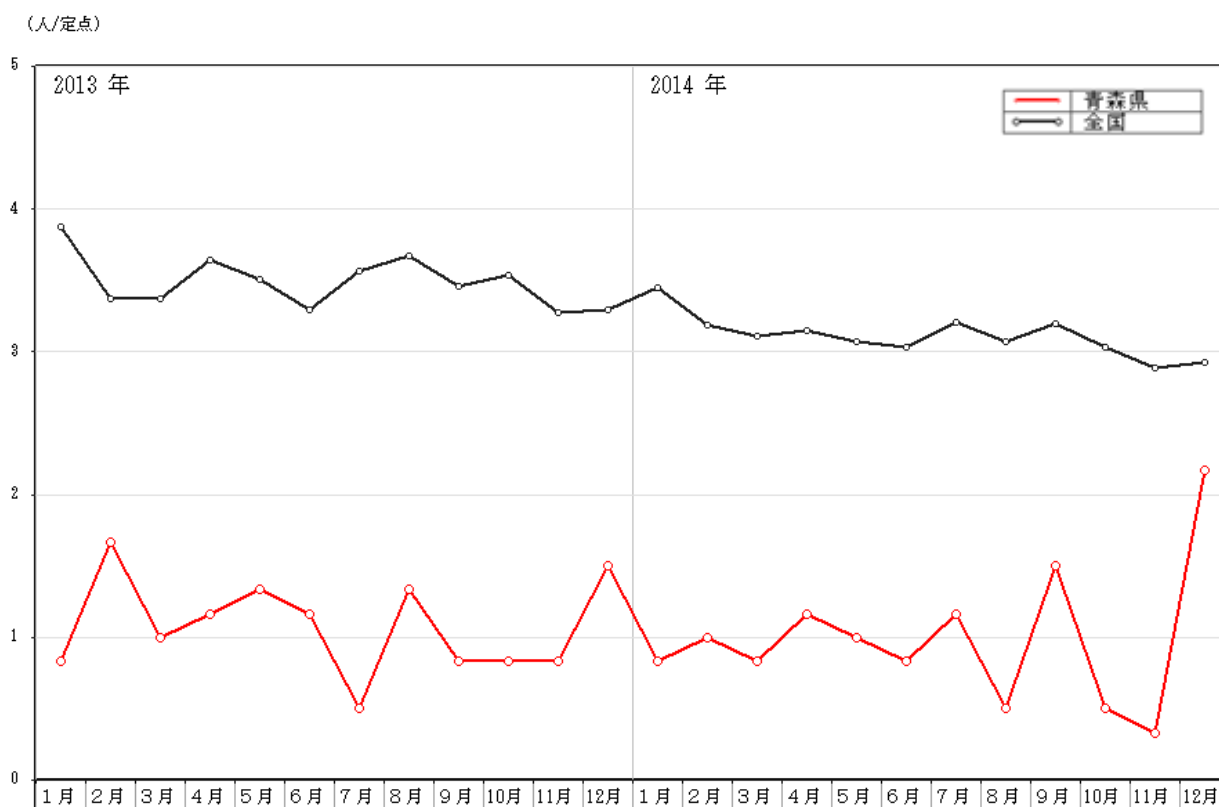


図108 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(人/定点)

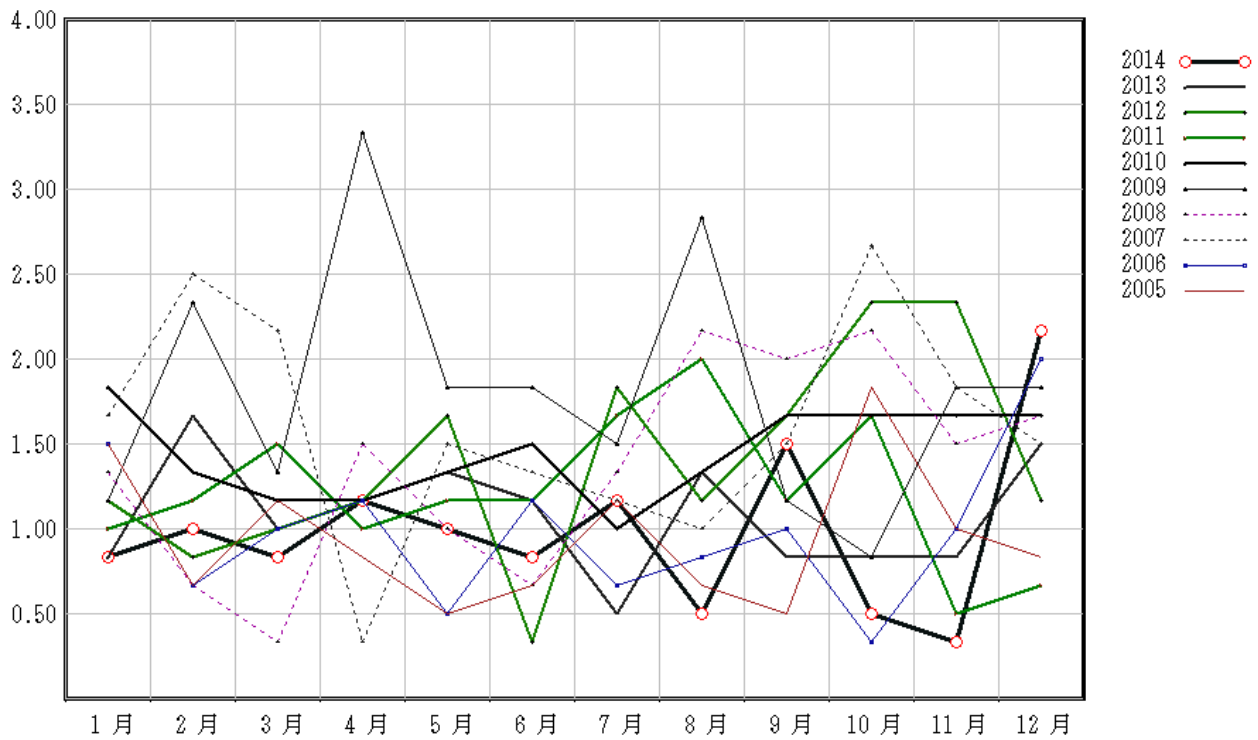


図109 平成17～26年（2005～2014年）の定点あたり報告数の推移

(人/定点)

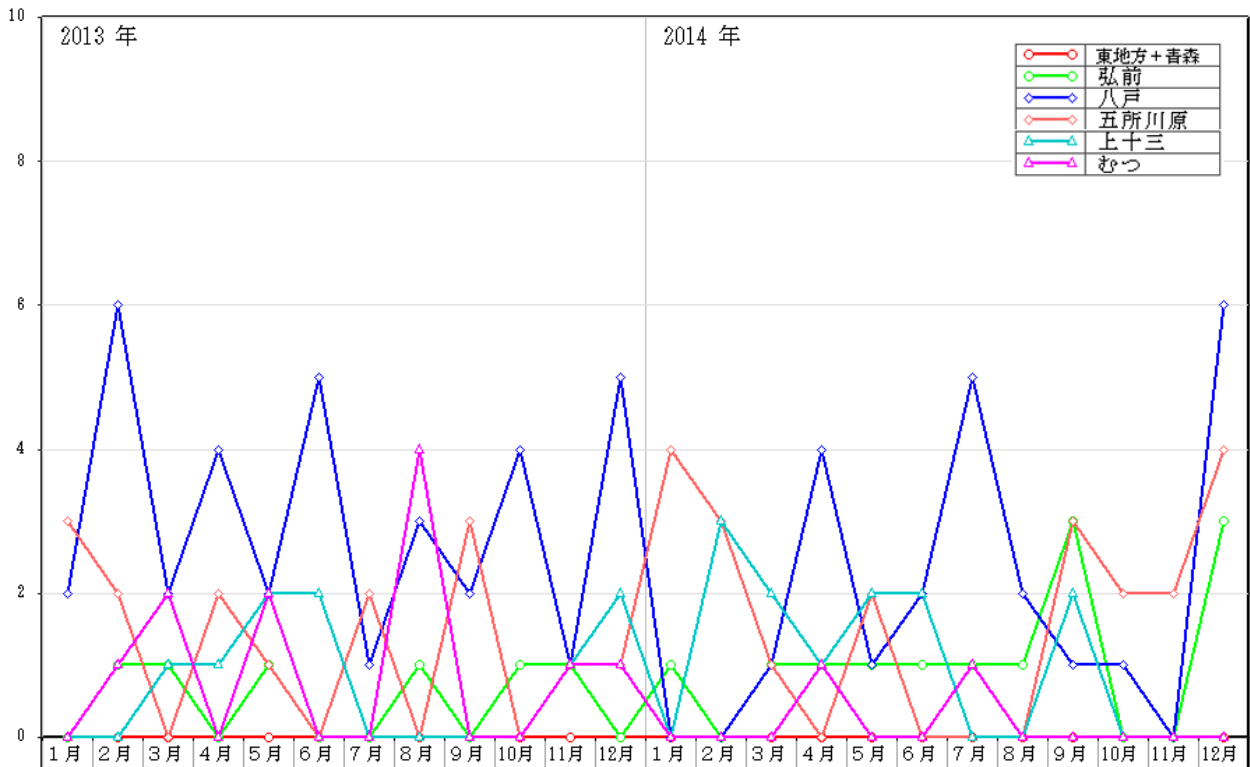


図110 青森県における保健所管内別定点あたり報告状況（2013年～2014年）

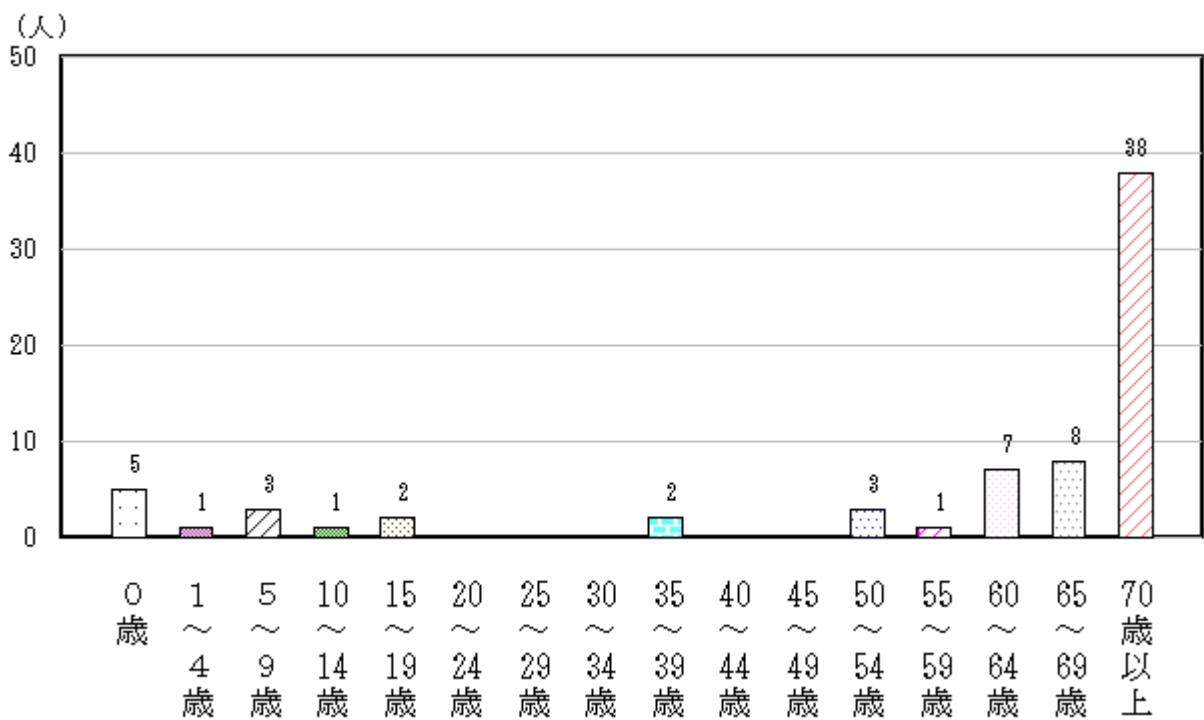


図111-1 青森県における年齢別報告数（総数）（2014年）（71人）

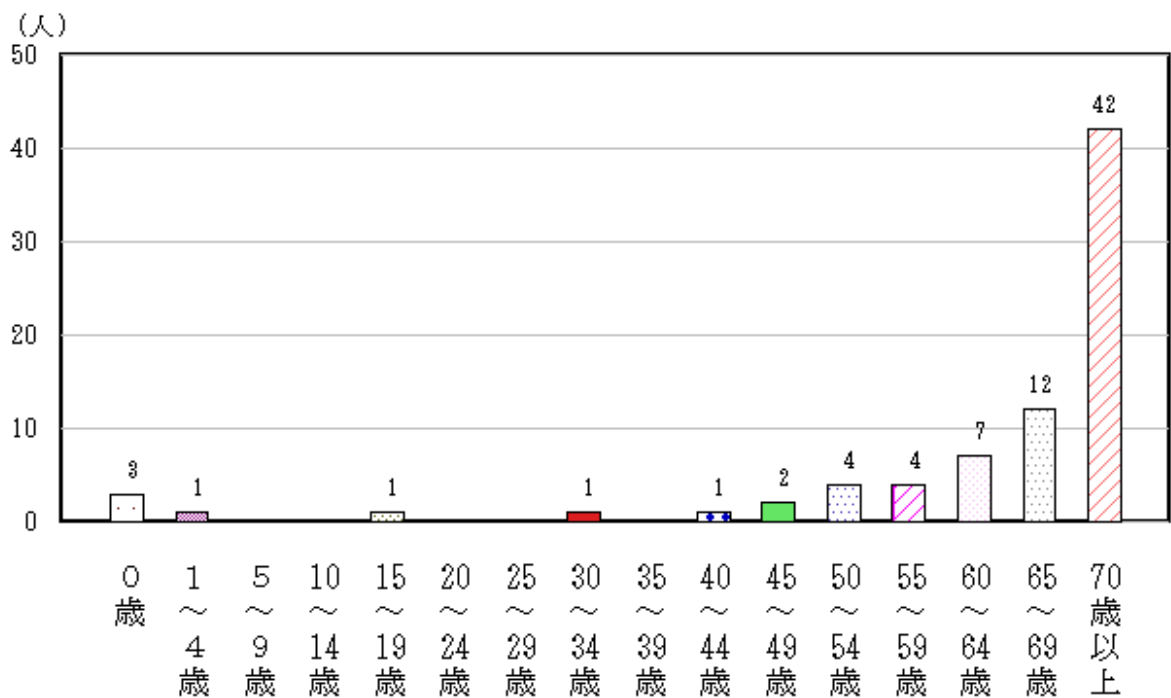


図111-2 青森県における年齢別報告数（総数）（2013年）（100人）

(6) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成26年（2014年）の全国における発生状況は、年間を通して概ね一定であった。青森県においては、2月及び9月を除いて全国より報告数が少なかった（図112）。

全国の定点あたり報告数は、平成26年4.81人/定点で、平成25年6.65人/定点よりやや少なかった。青森県においては、平成26年2.50人/定点で、平成25年1.33人/定点より多かった（p127表13）。

保健所管内別報告数は、上十三保健所管内において14人、八戸保健所管内において1人、合計15人であった。平成25年は8人であった。（p129表15-1、15-2）。

性別報告数は、男性が女性より多かった（p127表13、p129表15-1）。

年齢別報告数は、1～4歳が2人、70歳以上が13人であった（p130表16-1）。

耐性菌が検出された検体採取部位は、喀痰が11件、血液が1件、その他が3件であった。

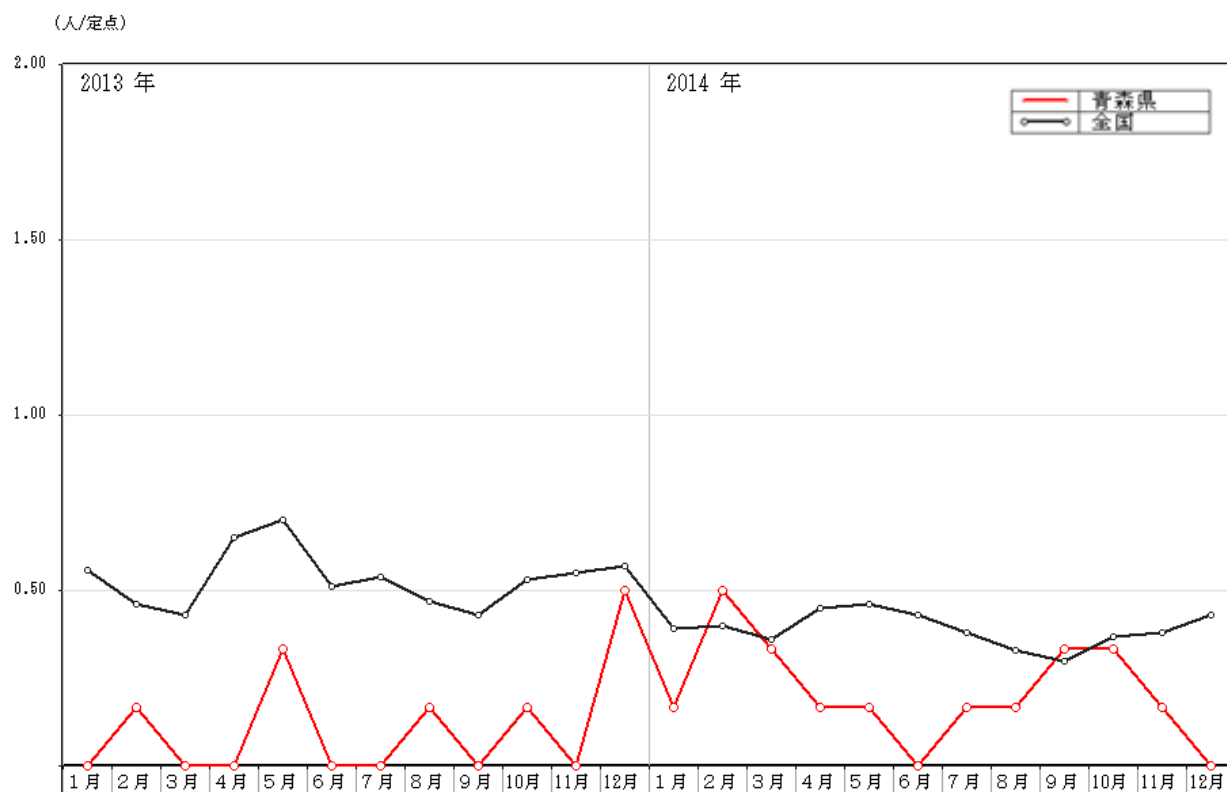


図112 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(7) 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成26年（2014年）の全国の発生状況は、平成25年（2013年）と概ね同様に、大きな変動はなかった（図113）。

全国における定点あたり報告数は、平成26年0.56人/定点で、平成25年0.67人/定点よりやや少なかった（p127表13）。

保健所管内別報告数は、八戸保健所管内において1人、五所川原保健所管内において1人、上十三保健所管内において1人、合計3人であった。平成25年は3人であった（p129表15-1、15-2）。

性別報告数は、3人すべて男性であった（p129表15-1）。

年齢別報告数は、60～64歳が1人、70歳以上が2人であった（p130表16-1）。

耐性菌が検出された検体採取部位は、留置カテーテル（尿路）2件、尿1件であった。

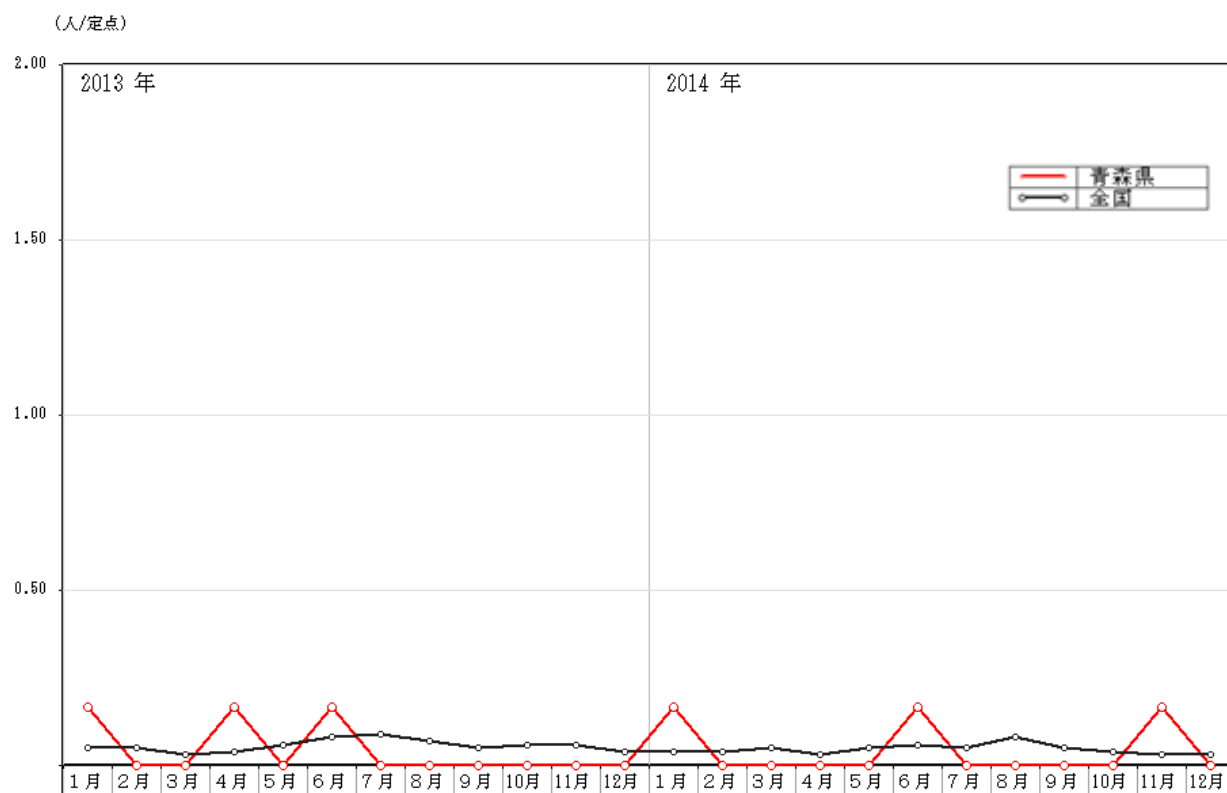


図113 全国及び青森県における定点あたり報告状況（2013年～2014年）

(8) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

平成26年の全国における発生状況は、3県から報告があり、定点あたり報告数は、0.01人/定点であった。青森県内からの報告はなかった（p127表13）。

Ⅲ 資 料

(患者報告数・定点当たり患者報告数)

表1-1 全数把握疾患患者報告数（2013年～2014年）

（人）

分類	疾患名	青森県		全国	
		2014年	2013年	2014年	2013年
一類	エボラ出血熱				
	クリミア・コンゴ出血熱				
	痘そう				
	南米出血熱				
	ペスト				
	マールブルグ病				
	ラッサ熱				
	新型インフルエンザ				
二類	急性灰白髄炎				1
	結核	370	308	26,614	27,086
	ジフテリア				
	重症急性呼吸器症候群 (病原体がコロナウイルス属SARSコロナウ イルスであるものに限る)				
	鳥インフルエンザ(H5N1)				
	鳥インフルエンザ(H7N9)				
三類	コレラ			5	4
	細菌性赤痢			158	143
	腸管出血性大腸菌感染症	28	60	4,149	4,044
	腸チフス			53	65
	パラチフス			16	50
四類	E型肝炎	2	3	154	127
	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)				0
	A型肝炎	4		433	128
	エキノコックス症			28	20
	黄熱				0
	オウム病			8	8
	オムスク出血熱				
	回帰熱			1	1

表1-2 全数把握疾患患者報告数 (2013年～2014年)

(人)

分類	疾患名	青森県		全国	
		2014年	2013年	2014年	2013年
四類	キャサヌル森林熱				
	Q熱			1	6
	狂犬病				
	コクシジオイデス症			2	4
	サル痘				
	重症熱性血小板減少症候群			61	48
	腎症候性出血熱				
	西部ウマ脳炎				
	ダニ媒介性脳炎				
	炭疽				
	チクングニア熱			16	14
	つつが虫病	13	20	320	344
	デング熱	1		341	249
	東部ウマ脳炎				
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)				
	ニパウイルス感染症				
	日本紅斑熱			240	175
	日本脳炎			2	9
	ハンタウイルス肺症候群				
	Bウイルス病				
	鼻疽				
	ブルセラ症			10	2
	ベネズエラウマ脳炎				
	ヘンドラウイルス感染症				
発しんチフス					
ボツリヌス症			1		
マラリア			60	48	

表1-3 全数把握疾患患者報告数（2013年～2014年）

（人）

分類	疾患名	青森県		全国	
		2014年	2013年	2014年	2013年
四類	野兔病			1	
	ライム病			17	20
	リッサウイルス感染症				
	リフトバレー熱				
	類鼻疽				4
	レジオネラ症	3	6	1,246	1,124
	レプトスピラ症	1		48	29
五類	ロッキー山紅斑熱				
	アメーバ赤痢	7	5	1,135	1,047
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びB型肝炎を除く)			228	288
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 感染症	3		321	
	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性 脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ 脳炎及びリフトバレー熱を除く)	11	4	469	364
	クリプトスポリジウム症	10		98	19
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	179	207
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	280	210
	後天性免疫不全症候群	5	2	1,538	1,584
	ジアルジア症	1		68	82
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	200	108
	侵襲性髄膜炎菌感染症			37	23
	侵襲性肺炎球菌感染症	21	1	1,825	1,000
	水痘(入院例)			142	
	先天性風しん症候群			9	32
	梅毒	4	4	1,683	1,236
	播種性クリプトコックス症			36	
	破傷風	1	1	126	128
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	57	55
	風しん		8	320	14,362
麻しん			462	230	
薬剤耐性アシネトバクター感染症			15		

表2-1 青森県内で発生した全数把握疾患推移表 (2014年)

(人)

年	週			結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
25	1	H25.12.30	~	H26.1.5									
25	2	H26.1.6	~	H26.1.12	5								
25	3	H26.1.13	~	H26.1.19	6					1		1	
25	4	H26.1.20	~	H26.1.26	3								
25	5	H26.1.27	~	H26.2.2	6								
25	6	H26.2.3	~	H26.2.9	8								
25	7	H26.2.10	~	H26.2.16	5								
25	8	H26.2.17	~	H26.2.23	8								
25	9	H26.2.24	~	H26.3.2	9								
25	10	H26.3.3	~	H26.3.9	10								
25	11	H26.3.10	~	H26.3.16	4								
25	12	H26.3.17	~	H26.3.23	4							1	
25	13	H26.3.24	~	H26.3.30	10								
25	14	H26.3.31	~	H26.4.6	8							1	
25	15	H26.4.7	~	H26.4.13	4								
25	16	H26.4.14	~	H26.4.20	12								
25	17	H26.4.21	~	H26.4.27	7		1						
25	18	H26.4.28	~	H26.5.4	4								
25	19	H26.5.5	~	H26.5.11	1							1	
25	20	H26.5.12	~	H26.5.18	4			1				1	
25	21	H26.5.19	~	H26.5.25	8								
25	22	H26.5.26	~	H26.6.1	3			1					
25	23	H26.6.2	~	H26.6.8	7			2		1			
25	24	H26.6.9	~	H26.6.15	8	1		3					
25	25	H26.6.16	~	H26.6.22	3			1				1	
25	26	H26.6.23	~	H26.6.29	8			1					
25	27	H26.6.30	~	H26.7.6	6	1		1					
25	28	H26.7.7	~	H26.7.13	7	1							
25	29	H26.7.14	~	H26.7.20	9		1	1					
25	30	H26.7.21	~	H26.7.27	9								
25	31	H26.7.28	~	H26.8.3	11	3							
25	32	H26.8.4	~	H26.8.10	10		1			1			
25	33	H26.8.11	~	H26.8.17	8	4							
25	34	H26.8.18	~	H26.8.24	11	2							
25	35	H26.8.25	~	H26.8.31	17								
25	36	H26.9.1	~	H26.9.7	10	3			1				
25	37	H26.9.8	~	H26.9.14	15	1							
25	38	H26.9.15	~	H26.9.21	7								
25	39	H26.9.22	~	H26.9.28	7	1							
25	40	H26.9.29	~	H26.10.5	7	2					1		
25	41	H26.10.6	~	H26.10.12	14								1
25	42	H26.10.13	~	H26.10.19	6	1		1					1
25	43	H26.10.20	~	H26.10.26	9								
25	44	H26.10.27	~	H26.11.2	5								
25	45	H26.11.3	~	H26.11.9	8	1							
25	46	H26.11.10	~	H26.11.16	4			1					
25	47	H26.11.17	~	H26.11.23	7		1						
25	48	H26.11.24	~	H26.11.30	7	1							
25	49	H26.12.1	~	H26.12.7	3	3		1					
25	50	H26.12.8	~	H26.12.14	9								
25	51	H26.12.15	~	H26.12.21	2	3						1	
25	52	H26.12.22	~	H26.12.28	7	1							1
合計				370	28	2	4	13	1	3	1	7	3

表2-2 青森県で発生した全数把握疾患推移表 (2014年)

(人)

年	週			急性脳炎	クリプトスポ リジウム症	クロイツ フェルト・ヤ コフ病	劇症型溶 血性レンサ 球菌感染 症	後天性免 疫不全症 候群	ジアルジア 症	侵襲性イン フルエンザ 菌感染症	侵襲性肺 炎球菌感 染症	梅毒	破傷風	
25	1	H25.12.30	～	H26.1.5							1			
25	2	H26.1.6	～	H26.1.12							1			
25	3	H26.1.13	～	H26.1.19										
25	4	H26.1.20	～	H26.1.26	3									
25	5	H26.1.27	～	H26.2.2										
25	6	H26.2.3	～	H26.2.9										
25	7	H26.2.10	～	H26.2.16	1									
25	8	H26.2.17	～	H26.2.23			1							
25	9	H26.2.24	～	H26.3.2										
25	10	H26.3.3	～	H26.3.9										
25	11	H26.3.10	～	H26.3.16	2						2			
25	12	H26.3.17	～	H26.3.23							2			
25	13	H26.3.24	～	H26.3.30							1			
25	14	H26.3.31	～	H26.4.6							1			
25	15	H26.4.7	～	H26.4.13							1			
25	16	H26.4.14	～	H26.4.20	1							1		
25	17	H26.4.21	～	H26.4.27										
25	18	H26.4.28	～	H26.5.4	1							1		
25	19	H26.5.5	～	H26.5.11				1						
25	20	H26.5.12	～	H26.5.18							1			
25	21	H26.5.19	～	H26.5.25							1	1		
25	22	H26.5.26	～	H26.6.1				1			2		1	
25	23	H26.6.2	～	H26.6.8							1			
25	24	H26.6.9	～	H26.6.15										
25	25	H26.6.16	～	H26.6.22							1			
25	26	H26.6.23	～	H26.6.29										
25	27	H26.6.30	～	H26.7.6						1				
25	28	H26.7.7	～	H26.7.13										
25	29	H26.7.14	～	H26.7.20		1								
25	30	H26.7.21	～	H26.7.27										
25	31	H26.7.28	～	H26.8.3				1				1		
25	32	H26.8.4	～	H26.8.10										
25	33	H26.8.11	～	H26.8.17										
25	34	H26.8.18	～	H26.8.24				1						
25	35	H26.8.25	～	H26.8.31										
25	36	H26.9.1	～	H26.9.7										
25	37	H26.9.8	～	H26.9.14										
25	38	H26.9.15	～	H26.9.21										
25	39	H26.9.22	～	H26.9.28										
25	40	H26.9.29	～	H26.10.5										
25	41	H26.10.6	～	H26.10.12							1			
25	42	H26.10.13	～	H26.10.19					1		1			
25	43	H26.10.20	～	H26.10.26	1									
25	44	H26.10.27	～	H26.11.2		10								
25	45	H26.11.3	～	H26.11.9	1									
25	46	H26.11.10	～	H26.11.16							1			
25	47	H26.11.17	～	H26.11.23										
25	48	H26.11.24	～	H26.11.30							1			
25	49	H26.12.1	～	H26.12.7	1									
25	50	H26.12.8	～	H26.12.14			1							
25	51	H26.12.15	～	H26.12.21				1			1			
25	52	H26.12.22	～	H26.12.28							1			
合計					11	10	1	2	5	1	1	21	4	1

表3 全数把握疾患保健所別累計表 (2014年)

(人)

	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎
東地方+青森市	63	8		2
弘前	78	1	1	
八戸	134	3	1	2
五所川原	41	2		
上十三	44	13		
むつ	10	1		
合計	370	28	2	4

	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	レプトスピラ症
東地方+青森市	5	1	1	
弘前	1			1
八戸	4		2	
五所川原	2			
上十三	1			
むつ				
合計	13	1	3	1

	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
東地方+青森市	1		1	
弘前	2	1	5	
八戸	4	2	3	
五所川原			2	
上十三				10
むつ				
合計	7	3	11	10

	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症
東地方+青森市	1	1	1	
弘前		1	2	
八戸				1
五所川原				
上十三			2	
むつ				
合計	1	2	5	1

	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風
東地方+青森市		4	1	
弘前	1	2	1	
八戸		15	2	1
五所川原				
上十三				
むつ				
合計	1	21	4	1

表4-1 定点把握疾患都道府県別累計表 (2014年)

(人/定点)

	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘
0 全国	354.44	31.93	25.12	96.78	319.68	50.15
1 北海道	401.38	37.99	51.13	153.06	153.38	58.14
2 青森県	393.67	17.59	15.93	55.63	231.39	51.95
3 岩手県	448.05	23.48	12.63	114.50	305.38	55.43
4 宮城県	365.39	35.33	13.47	105.90	313.09	40.31
5 秋田県	269.78	17.97	11.91	52.18	210.29	37.59
6 山形県	366.06	40.03	30.52	181.31	403.86	56.83
7 福島県	393.51	56.22	23.29	79.71	202.80	49.69
8 茨城県	291.98	22.85	15.13	89.20	334.72	41.51
9 栃木県	290.05	27.88	19.54	50.85	172.33	38.90
10 群馬県	356.76	23.15	32.32	115.12	265.73	40.41
11 埼玉県	458.61	26.26	20.88	116.49	330.66	48.39
12 千葉県	394.28	16.84	17.14	101.75	290.48	46.31
13 東京都	373.58	23.97	21.73	106.90	325.93	39.98
14 神奈川県	403.21	16.28	14.84	72.26	310.36	51.45
15 新潟県	349.81	47.97	40.79	173.79	301.08	87.13
16 富山県	284.44	35.38	51.72	127.66	361.07	59.69
17 石川県	292.33	39.97	41.31	119.38	299.90	76.34
18 福井県	460.09	36.23	40.59	135.73	515.77	90.32
19 山梨県	294.25	14.88	17.33	66.88	264.17	24.50
20 長野県	410.73	31.62	20.51	102.49	330.66	67.72
21 岐阜県	325.21	27.98	24.00	45.13	211.04	32.02
22 静岡県	315.02	33.91	25.86	83.57	300.47	45.53
23 愛知県	367.89	26.53	21.17	78.97	259.70	31.91
24 三重県	365.01	37.96	33.58	61.51	339.11	45.18
25 滋賀県	353.63	24.19	16.52	76.61	332.97	44.81
26 京都府	329.64	19.79	24.14	58.22	291.30	31.97
27 大阪府	313.31	43.09	29.27	104.63	346.54	49.13
28 兵庫県	318.97	31.86	23.24	65.00	385.40	52.45
29 奈良県	300.72	29.74	29.09	52.56	227.68	37.62
30 和歌山県	214.55	24.39	15.84	43.77	205.03	41.81
31 鳥取県	264.72	47.47	33.37	150.05	291.26	42.05
32 島根県	232.62	44.86	51.18	132.32	374.50	50.77
33 岡山県	271.99	22.77	22.32	50.04	430.49	42.96
34 広島県	216.77	47.24	36.92	92.10	370.59	49.13
35 山口県	288.28	57.06	21.28	142.34	396.04	47.83
36 徳島県	254.42	79.91	25.30	38.87	343.22	38.65
37 香川県	272.65	41.93	23.62	79.28	389.62	43.21
38 愛媛県	321.36	42.67	26.75	88.39	478.61	63.11
39 高知県	239.10	33.53	10.67	37.30	301.73	49.70
40 福岡県	436.07	44.53	22.31	159.24	416.63	75.55
41 佐賀県	337.53	33.78	26.13	105.65	276.43	67.22
42 長崎県	396.90	32.27	17.57	91.52	276.43	56.66
43 熊本県	334.95	47.44	21.32	87.00	465.68	56.28
44 大分県	456.40	27.75	28.28	100.97	649.86	73.00
45 宮崎県	424.00	59.61	47.75	95.11	537.89	83.69
46 鹿児島県	271.16	37.24	46.93	125.76	460.64	75.27
47 沖縄県	538.48	40.29	20.29	72.41	167.50	72.35

*数値は、年間平均定点数の小数点以下を切り捨てて計算しているため、表5の数値とは誤差があります。

表4-2 定点把握疾患都道府県別累計表 (2014年)

(人/定点)

	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
0 全国	26.62	10.29	27.99	0.66	43.59	14.74
1 北海道	26.45	3.52	18.16	0.47	30.56	9.04
2 青森県	6.54	23.34	23.29	0.41	36.59	7.83
3 岩手県	16.40	19.00	25.33	0.08	40.98	12.20
4 宮城県	9.48	49.50	34.28	0.16	42.28	11.86
5 秋田県	4.91	3.35	12.79	0.09	33.32	13.97
6 山形県	37.17	8.21	32.66	1.10	60.41	20.41
7 福島県	16.40	15.96	29.82	0.36	50.04	53.00
8 茨城県	21.95	7.40	16.68	0.33	33.27	5.27
9 栃木県	16.17	6.85	30.17	0.19	36.50	10.04
10 群馬県	19.02	4.93	26.14	0.53	58.08	7.64
11 埼玉県	28.65	13.66	31.88	0.50	51.56	16.76
12 千葉県	26.59	13.04	26.00	0.62	42.11	22.08
13 東京都	23.60	19.65	31.47	0.61	61.53	11.64
14 神奈川県	20.78	31.07	31.56	0.36	46.76	11.81
15 新潟県	14.80	50.16	30.21	0.66	76.03	6.85
16 富山県	20.83	26.55	20.83	0.03	26.24	4.55
17 石川県	68.79	16.21	26.03	0.28	21.21	19.97
18 福井県	22.73	3.45	26.32	0.50	30.00	50.23
19 山梨県	9.96	1.50	17.42	0.25	46.38	4.17
20 長野県	21.40	4.68	21.49	0.45	64.72	2.55
21 岐阜県	28.46	1.71	20.90	0.31	24.19	7.67
22 静岡県	10.52	11.50	24.34	0.43	43.55	8.72
23 愛知県	26.58	1.77	24.54	0.45	32.80	14.85
24 三重県	26.91	3.42	31.40	0.38	50.47	9.09
25 滋賀県	15.74	1.84	24.23	0.45	49.10	6.71
26 京都府	14.82	3.68	17.75	0.15	26.93	7.86
27 大阪府	11.25	3.47	27.84	0.86	48.76	8.65
28 兵庫県	12.68	5.20	26.17	0.56	46.09	9.21
29 奈良県	12.56	3.68	18.35	0.06	37.44	6.62
30 和歌山県	16.19	0.68	21.90	0.61	37.19	2.97
31 鳥取県	3.68	0.89	27.42	2.68	57.84	10.58
32 島根県	11.18	1.00	36.86	0.14	37.86	15.73
33 岡山県	11.09	1.15	21.38	0.30	20.53	7.64
34 広島県	18.42	0.85	25.68	0.93	36.24	30.00
35 山口県	47.66	2.15	36.11	0.34	57.47	6.34
36 徳島県	8.00	2.04	40.61	1.09	39.61	2.22
37 香川県	6.62	1.52	25.93	0.34	37.52	3.17
38 愛媛県	52.72	1.25	39.03	1.11	45.19	14.53
39 高知県	27.87	1.40	23.47	0.50	30.57	53.93
40 福岡県	72.71	4.42	43.27	1.70	39.18	39.25
41 佐賀県	55.48	5.52	42.57	0.57	44.22	45.65
42 長崎県	32.77	1.30	27.98	2.64	28.77	25.36
43 熊本県	76.90	1.54	40.62	0.76	56.86	7.32
44 大分県	84.50	3.61	44.42	1.39	44.92	41.08
45 宮崎県	89.39	2.47	52.67	0.86	55.53	9.86
46 鹿児島県	58.84	2.55	27.91	0.95	42.76	12.55
47 沖縄県	61.62	3.38	18.03	5.47	17.85	49.18

*数値は、年間平均定点数の小数点以下を切り捨てて計算しているため、表5の数値とは誤差があります。

表4-3 定点把握疾患都道府県別累計表 (2014年)

(人/定点)

	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
0 全国	0.61	29.62	0.83	1.90	13.63	0.68	8.48
1 北海道	0.32	22.46	0.73	0.86	19.18	0.14	15.91
2 青森県	1.45	21.55	0.67	10.17	41.00	0.17	32.17
3 岩手県	0.14	19.71	0.26	1.26	25.37	0.05	10.74
4 宮城県	0.42	15.58	1.33	0.25	35.92	0.17	4.75
5 秋田県	1.57	12.00	0.13	0.13	26.63	0.13	16.38
6 山形県	-	10.00	0.50	1.30	8.80	2.40	9.10
7 福島県	0.08	38.83	0.67	1.17	41.00	1.50	13.17
8 茨城県	0.76	43.12	0.38	0.85	5.23	-	8.31
9 栃木県	0.17	34.08	0.14	2.29	22.86	1.57	6.29
10 群馬県	0.77	88.92	1.00	1.63	17.50	0.13	12.88
11 埼玉県	1.41	19.51	0.80	3.40	17.80	2.30	6.20
12 千葉県	0.52	25.94	2.13	6.00	9.50	1.88	10.25
13 東京都	0.34	24.03	0.92	4.25	9.75	0.88	5.58
14 神奈川県	0.77	46.14	1.20	3.30	14.60	1.10	9.10
15 新潟県	1.80	23.80	0.15	0.38	8.31	4.62	2.08
16 富山県	1.00	39.14	0.20	0.20	57.60	0.20	7.20
17 石川県	-	15.43	0.60	1.40	26.00	0.60	4.20
18 福井県	-	10.33	3.50	3.33	3.17	-	0.50
19 山梨県	0.22	18.78	0.20	0.30	2.30	0.80	1.60
20 長野県	0.64	44.36	0.55	0.09	26.36	-	9.18
21 岐阜県	-	16.09	0.20	2.20	10.60	-	7.20
22 静岡県	0.29	30.90	1.33	3.44	19.11	2.78	1.78
23 愛知県	0.86	19.29	1.00	1.07	13.73	0.60	9.00
24 三重県	-	14.17	0.78	0.78	7.22	0.44	1.00
25 滋賀県	-	8.88	0.71	2.29	7.00	-	12.14
26 京都府	0.47	25.76	-	3.00	2.00	-	4.17
27 大阪府	0.52	14.58	1.18	1.29	7.94	0.71	13.47
28 兵庫県	0.31	36.66	2.67	2.42	7.17	-	6.75
29 奈良県	0.22	28.22	1.33	1.17	2.00	-	6.00
30 和歌山県	2.25	37.25	0.45	1.82	21.64	0.82	9.91
31 鳥取県	1.67	26.67	0.80	1.80	3.00	-	13.80
32 島根県	-	10.33	1.38	3.50	12.50	0.63	11.00
33 岡山県	1.08	24.00	2.00	2.00	3.60	1.60	7.60
34 広島県	0.72	43.72	0.20	1.40	4.55	0.45	8.95
35 山口県	-	21.00	0.13	0.25	10.50	0.25	9.13
36 徳島県	-	3.75	0.17	0.17	4.33	-	5.33
37 香川県	1.00	13.20	2.20	2.20	14.00	0.20	11.00
38 愛媛県	0.38	100.88	0.17	0.83	3.17	1.17	15.17
39 高知県	-	9.33	1.13	2.25	28.63	2.88	17.88
40 福岡県	0.46	26.27	1.69	3.92	6.08	-	2.92
41 佐賀県	0.25	12.00	0.67	1.00	10.00	-	5.67
42 長崎県	2.88	22.63	0.08	0.92	19.33	0.08	5.75
43 熊本県	0.11	81.11	0.87	2.13	5.07	0.47	8.20
44 大分県	0.20	34.80	-	-	15.91	0.09	1.91
45 宮崎県	0.50	115.00	0.29	2.57	0.43	0.14	7.57
46 鹿児島県	0.14	38.00	0.33	0.67	0.83	-	9.17
47 沖縄県	1.60	45.90	4.43	9.14	24.71	0.86	17.14

*数値は、年間平均定点数の小数点以下を切り捨てて計算しているため、表5の数値とは誤差があります。

表5 定点把握疾患 保健所別累計表 (2014年)

(人/定点)

	年間平均定点数				インフルエンザ*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱
	インフルエンザ*	小児科	眼科	基幹			
東地方+青森市	13.00	8.00	2.00	1.00	438.00	27.25	21.38
弘前	15.00	9.00	3.00	1.00	247.73	19.44	34.00
八戸	14.63	9.63	2.00	1.00	407.19	14.22	6.33
五所川原	7.00	5.00	1.00	1.00	281.00	8.40	8.00
上十三	9.00	6.00	2.00	1.00	582.67	17.50	7.83
むつ	6.00	4.00	1.00	1.00	435.83	11.00	7.00
県合計	64.63	41.63	11.00	6.00	389.81	17.32	15.68

	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑
東地方+青森市	33.63	389.38	78.13	12.38	21.13
弘前	53.00	146.22	32.00	9.44	20.11
八戸	105.04	169.70	34.87	4.05	45.77
五所川原	10.20	107.80	11.40	5.00	10.40
上十三	53.33	249.00	47.50	2.00	16.50
むつ	38.00	347.00	134.75	2.00	3.75
県合計	54.79	227.86	51.16	6.44	22.99

	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎
東地方+青森市	23.00		38.50	6.13	1.50
弘前	17.44		43.44	14.78	0.33
八戸	28.34	0.31	34.56	4.46	6.00
五所川原	12.60		11.40	2.00	
上十三	36.33	2.33	52.00	2.33	
むつ	15.00		24.75	18.00	
県合計	22.94	0.41	36.03	7.71	1.45

	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
東地方+青森市	43.50	1.00				
弘前	6.33			1.00		3.00
八戸	35.00		2.00	52.00		35.00
五所川原	35.00		58.00			16.00
上十三	13.00	2.00	1.00	1.00	1.00	30.00
むつ		1.00		192.00		109.00
県合計	21.55	0.67	10.17	41.00	0.17	32.17

表6-1 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人/定点)

年	週			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎
26	1	H25.12.30	～ H26.1.5	2.16	0.59	0.24	0.54
26	2	H26.1.6	～ H26.1.12	5.53	0.84	0.52	1.62
26	3	H26.1.13	～ H26.1.19	11.81	0.63	0.35	1.69
26	4	H26.1.20	～ H26.1.26	24.85	0.64	0.43	2.20
26	5	H26.1.27	～ H26.2.2	34.52	0.59	0.43	2.15
26	6	H26.2.3	～ H26.2.9	30.93	0.51	0.41	2.04
26	7	H26.2.10	～ H26.2.16	28.23	0.41	0.36	1.75
26	8	H26.2.17	～ H26.2.23	27.41	0.37	0.35	2.13
26	9	H26.2.24	～ H26.3.2	28.46	0.32	0.37	2.29
26	10	H26.3.3	～ H26.3.9	22.99	0.28	0.34	2.19
26	11	H26.3.10	～ H26.3.16	22.82	0.25	0.32	2.15
26	12	H26.3.17	～ H26.3.23	18.63	0.20	0.31	1.83
26	13	H26.3.24	～ H26.3.30	12.14	0.20	0.33	1.68
26	14	H26.3.31	～ H26.4.6	6.14	0.16	0.28	1.44
26	15	H26.4.7	～ H26.4.13	4.17	0.16	0.31	1.59
26	16	H26.4.14	～ H26.4.20	4.65	0.16	0.37	2.13
26	17	H26.4.21	～ H26.4.27	4.04	0.14	0.48	2.38
26	18	H26.4.28	～ H26.5.4	2.52	0.12	0.48	1.95
26	19	H26.5.5	～ H26.5.11	1.09	0.08	0.46	1.63
26	20	H26.5.12	～ H26.5.18	0.83	0.09	0.59	2.78
26	21	H26.5.19	～ H26.5.25	0.56	0.08	0.62	2.87
26	22	H26.5.26	～ H26.6.1	0.35	0.09	0.75	2.94
26	23	H26.6.2	～ H26.6.8	0.17	0.08	0.84	2.63
26	24	H26.6.9	～ H26.6.15	0.13	0.07	0.81	2.55
26	25	H26.6.16	～ H26.6.22	0.10	0.08	0.84	2.47
26	26	H26.6.23	～ H26.6.29	0.07	0.08	0.83	2.36
26	27	H26.6.30	～ H26.7.6	0.07	0.08	0.76	2.13
26	28	H26.7.7	～ H26.7.13	0.04	0.09	0.76	1.99
26	29	H26.7.14	～ H26.7.20	0.04	0.12	0.75	1.67
26	30	H26.7.21	～ H26.7.27	0.03	0.12	0.60	1.15
26	31	H26.7.28	～ H26.8.3	0.03	0.14	0.60	1.09
26	32	H26.8.4	～ H26.8.10	0.02	0.18	0.55	0.96
26	33	H26.8.11	～ H26.8.17	0.02	0.20	0.40	0.63
26	34	H26.8.18	～ H26.8.24	0.02	0.23	0.46	0.78
26	35	H26.8.25	～ H26.8.31	0.03	0.40	0.42	0.83
26	36	H26.9.1	～ H26.9.7	0.04	0.69	0.46	0.99
26	37	H26.9.8	～ H26.9.14	0.05	0.96	0.43	1.09
26	38	H26.9.15	～ H26.9.21	0.04	0.93	0.32	0.99
26	39	H26.9.22	～ H26.9.28	0.07	0.94	0.27	1.18
26	40	H26.9.29	～ H26.10.5	0.07	0.92	0.27	1.27
26	41	H26.10.6	～ H26.10.12	0.06	0.94	0.27	1.28
26	42	H26.10.13	～ H26.10.19	0.05	0.82	0.25	1.19
26	43	H26.10.20	～ H26.10.26	0.07	0.86	0.30	1.67
26	44	H26.10.27	～ H26.11.2	0.16	1.10	0.37	1.92
26	45	H26.11.3	～ H26.11.9	0.22	1.07	0.39	1.71
26	46	H26.11.10	～ H26.11.16	0.37	1.38	0.49	2.17
26	47	H26.11.17	～ H26.11.23	0.95	1.65	0.53	2.49
26	48	H26.11.24	～ H26.11.30	1.91	1.75	0.53	2.40
26	49	H26.12.1	～ H26.12.7	3.51	2.18	0.62	2.83
26	50	H26.12.8	～ H26.12.14	7.40	2.60	0.67	2.99
26	51	H26.12.15	～ H26.12.21	15.30	2.39	0.65	2.88
26	52	H26.12.22	～ H26.12.28	26.72	1.95	0.55	2.31

表6-2 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人/定点)

年	週		感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	4.26	1.25	0.08	0.03	0.15
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	10.99	2.18	0.09	0.13	0.46
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	10.32	1.10	0.10	0.13	0.48
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	12.10	1.45	0.13	0.13	0.44
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	10.45	0.94	0.12	0.13	0.45
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	8.25	1.16	0.11	0.08	0.41
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	6.23	1.06	0.09	0.08	0.36
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	6.53	1.11	0.07	0.10	0.41
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	6.80	1.00	0.09	0.12	0.43
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	6.54	1.03	0.08	0.11	0.43
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	6.74	0.96	0.09	0.13	0.42
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	5.89	0.88	0.08	0.11	0.42
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	5.69	1.01	0.08	0.13	0.45
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	5.09	0.97	0.10	0.12	0.50
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	5.76	0.91	0.12	0.14	0.53
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	7.62	0.88	0.12	0.16	0.62
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	8.63	0.93	0.16	0.15	0.62
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	7.26	1.05	0.16	0.15	0.54
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	6.37	1.23	0.14	0.13	0.48
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	8.75	1.27	0.18	0.24	0.64
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	8.85	1.15	0.25	0.24	0.65
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	8.10	1.35	0.33	0.29	0.69
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	6.66	1.35	0.39	0.25	0.70
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	5.81	1.28	0.48	0.28	0.66
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	5.48	1.14	0.58	0.33	0.67
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	5.01	1.03	0.66	0.36	0.68
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	4.62	0.96	0.78	0.32	0.67
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	4.29	0.84	0.96	0.37	0.64
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	3.91	0.77	1.25	0.29	0.65
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	3.21	0.69	1.12	0.24	0.58
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	3.42	0.64	1.12	0.21	0.62
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	3.30	0.57	1.02	0.18	0.63
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	2.45	0.49	0.77	0.10	0.47
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	3.24	0.56	0.86	0.20	0.64
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	3.30	0.42	1.03	0.14	0.64
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	3.45	0.45	1.11	0.20	0.65
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	3.31	0.51	1.12	0.15	0.61
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	2.92	0.47	0.83	0.15	0.54
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	2.93	0.56	0.66	0.15	0.55
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	3.16	0.59	0.71	0.16	0.56
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	3.14	0.63	0.78	0.15	0.58
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	2.99	0.63	0.59	0.15	0.53
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	3.63	0.76	0.61	0.19	0.57
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	4.25	0.85	0.76	0.23	0.57
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	4.19	0.97	0.65	0.19	0.53
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	5.82	1.01	0.71	0.25	0.56
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	7.49	1.10	0.81	0.29	0.56
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	7.68	1.17	0.65	0.28	0.50
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	9.67	1.22	0.74	0.33	0.51
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	10.83	1.25	0.78	0.42	0.48
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	11.54	1.27	0.70	0.36	0.44
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	10.28	1.10	0.58	0.32	0.39

表6-3 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人/定点)

年	週		百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	0.00	0.01	0.15	0.00	0.23
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	0.01	0.02	0.31	0.01	0.85
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	0.01	0.02	0.20	0.01	0.55
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	0.01	0.02	0.18	0.02	0.57
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	0.01	0.01	0.24	0.01	0.59
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	0.01	0.01	0.20	0.01	0.56
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	0.01	0.01	0.21	0.01	0.54
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	0.01	0.01	0.24	0.01	0.51
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	0.01	0.02	0.22	0.01	0.45
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	0.01	0.02	0.24	0.01	0.44
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	0.01	0.02	0.23	0.02	0.52
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	0.01	0.01	0.20	0.02	0.46
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	0.01	0.03	0.25	0.02	0.50
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	0.01	0.03	0.24	0.01	0.47
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	0.01	0.04	0.24	0.01	0.49
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	0.01	0.06	0.25	0.01	0.52
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	0.02	0.09	0.23	0.01	0.59
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	0.01	0.07	0.23	0.01	0.53
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	0.01	0.08	0.26	0.01	0.51
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	0.01	0.17	0.29	0.01	0.66
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	0.01	0.25	0.29	0.01	0.58
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	0.02	0.36	0.32	0.01	0.59
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	0.02	0.49	0.35	0.01	0.64
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	0.02	0.85	0.31	0.00	0.68
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	0.02	1.31	0.35	0.01	0.66
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	0.02	1.74	0.37	0.01	0.62
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	0.02	2.54	0.40	0.01	0.68
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	0.02	3.73	0.38	0.01	0.71
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	0.02	4.97	0.39	0.03	0.60
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	0.02	4.14	0.33	0.01	0.62
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	0.02	4.40	0.33	0.02	0.70
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	0.01	3.77	0.34	0.01	0.77
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	0.01	2.44	0.28	0.01	0.48
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	0.02	2.26	0.34	0.02	0.89
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	0.02	2.26	0.30	0.01	0.74
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	0.01	2.00	0.27	0.01	0.58
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	0.01	1.69	0.31	0.01	0.64
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	0.01	0.93	0.29	0.01	0.51
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	0.01	0.63	0.30	0.01	0.48
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	0.01	0.50	0.30	0.01	0.55
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	0.01	0.38	0.28	0.02	0.49
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	0.01	0.23	0.28	0.01	0.52
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	0.02	0.18	0.30	0.01	0.47
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	0.01	0.17	0.28	0.01	0.50
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	0.01	0.13	0.28	0.00	0.43
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	0.01	0.11	0.31	0.01	0.51
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	0.01	0.09	0.28	0.01	0.55
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	0.01	0.08	0.30	0.01	0.56
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	0.01	0.09	0.33	0.01	0.60
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	0.01	0.07	0.30	0.01	0.60
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	0.01	0.06	0.32	0.01	0.54
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	0.01	0.05	0.31	0.01	0.54

表6-4 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人/定点)

年	週		細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	0.02	0.02	0.10	0.00	0.07
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	0.02	0.04	0.27	0.03	0.08
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	0.01	0.03	0.22	0.01	0.09
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	0.01	0.04	0.22	0.02	0.15
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	0.01	0.04	0.24	0.02	0.12
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	0.02	0.04	0.24	0.03	0.12
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	0.01	0.03	0.20	0.02	0.16
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	0.01	0.02	0.21	0.01	0.13
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	0.01	0.02	0.26	0.02	0.18
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	0.02	0.02	0.26	0.02	0.17
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	0.02	0.04	0.22	0.01	0.19
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	0.01	0.03	0.18	0.02	0.28
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	0.02	0.03	0.24	0.01	0.28
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	0.03	0.02	0.19	0.01	0.26
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	0.01	0.04	0.20	0.01	0.39
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	0.02	0.03	0.26	0.00	0.55
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	0.02	0.03	0.23	0.02	0.70
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	0.03	0.04	0.29	0.02	0.81
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	0.01	0.02	0.18	0.01	0.58
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	0.02	0.03	0.28	0.02	0.66
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	0.02	0.03	0.26	0.01	0.63
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	0.02	0.03	0.28	0.01	0.47
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	0.01	0.05	0.25	0.01	0.31
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	0.01	0.05	0.29	0.01	0.20
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	0.02	0.05	0.25	0.01	0.14
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	0.02	0.07	0.25	0.01	0.11
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	0.02	0.07	0.28	0.00	0.08
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	0.01	0.06	0.26	0.01	0.06
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	0.03	0.07	0.24	0.01	0.02
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	0.03	0.03	0.22	0.01	0.01
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	0.03	0.06	0.24	0.00	0.01
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	0.01	0.05	0.24	0.01	0.01
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	0.01	0.04	0.26	0.01	0.00
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	0.02	0.05	0.23	0.01	0.00
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	0.01	0.05	0.24	0.01	0.01
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	0.01	0.03	0.23	0.00	0.01
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	0.01	0.06	0.31	0.01	0.01
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	0.00	0.04	0.24	0.01	0.02
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	0.01	0.04	0.29	0.01	0.00
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	0.01	0.04	0.26	0.02	0.01
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	0.02	0.05	0.35	0.01	0.01
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	0.03	0.02	0.29	0.01	0.01
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	0.01	0.05	0.32	0.01	0.00
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	0.01	0.03	0.34	0.02	0.02
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	0.01	0.02	0.28	0.02	0.01
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	0.01	0.04	0.34	0.01	0.01
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	0.01	0.02	0.39	0.01	0.02
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	0.03	0.01	0.33	0.01	0.03
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	0.02	0.03	0.44	0.01	0.04
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	0.02	0.03	0.34	0.02	0.08
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	0.01	0.03	0.31	0.01	0.09
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	0.00	0.01	0.29	0.02	0.06

表7-1 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人/定点)

年	週			インフルエンザ*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎
26	1	H25.12.30	～ H26.1.5	1.20	0.54	0.44	0.22
26	2	H26.1.6	～ H26.1.12	2.70	0.41	0.54	0.98
26	3	H26.1.13	～ H26.1.19	6.44	0.17	0.29	0.98
26	4	H26.1.20	～ H26.1.26	21.45	0.20	0.27	1.49
26	5	H26.1.27	～ H26.2.2	30.66	0.29	0.22	1.49
26	6	H26.2.3	～ H26.2.9	31.47	0.10	0.20	1.71
26	7	H26.2.10	～ H26.2.16	35.63	0.10	0.27	1.34
26	8	H26.2.17	～ H26.2.23	31.58	0.17	0.17	1.05
26	9	H26.2.24	～ H26.3.2	34.16	0.20	0.22	1.22
26	10	H26.3.3	～ H26.3.9	35.78	0.07	0.20	1.05
26	11	H26.3.10	～ H26.3.16	38.61	0.20	0.12	1.27
26	12	H26.3.17	～ H26.3.23	27.83	0.17	0.15	1.73
26	13	H26.3.24	～ H26.3.30	19.45	0.15	0.20	1.83
26	14	H26.3.31	～ H26.4.6	12.28	0.15	0.10	1.27
26	15	H26.4.7	～ H26.4.13	9.03	0.07	0.07	1.88
26	16	H26.4.14	～ H26.4.20	10.25	0.24	0.17	2.80
26	17	H26.4.21	～ H26.4.27	9.53	0.07	0.32	1.76
26	18	H26.4.28	～ H26.5.4	5.48	0.02	0.24	1.34
26	19	H26.5.5	～ H26.5.11	1.33		0.20	0.88
26	20	H26.5.12	～ H26.5.18	1.03	0.05	0.31	1.00
26	21	H26.5.19	～ H26.5.25	0.48		0.12	1.10
26	22	H26.5.26	～ H26.6.1	0.14	0.05	0.17	1.12
26	23	H26.6.2	～ H26.6.8	0.03	0.05	0.26	0.76
26	24	H26.6.9	～ H26.6.15			0.26	1.14
26	25	H26.6.16	～ H26.6.22	0.03		0.24	1.07
26	26	H26.6.23	～ H26.6.29	0.02	0.02	0.36	0.98
26	27	H26.6.30	～ H26.7.6	0.03		0.38	1.07
26	28	H26.7.7	～ H26.7.13			0.17	1.64
26	29	H26.7.14	～ H26.7.20		0.19	0.24	1.17
26	30	H26.7.21	～ H26.7.27		0.05	0.07	1.14
26	31	H26.7.28	～ H26.8.3		0.02	0.17	1.48
26	32	H26.8.4	～ H26.8.10		0.10	0.21	0.79
26	33	H26.8.11	～ H26.8.17		0.10	0.07	0.31
26	34	H26.8.18	～ H26.8.24		0.07	0.12	0.67
26	35	H26.8.25	～ H26.8.31		0.10	0.19	0.95
26	36	H26.9.1	～ H26.9.7		0.10		0.60
26	37	H26.9.8	～ H26.9.14		0.12	0.02	0.71
26	38	H26.9.15	～ H26.9.21		0.10	0.07	0.48
26	39	H26.9.22	～ H26.9.28		0.26	0.02	0.48
26	40	H26.9.29	～ H26.10.5		0.24	0.12	1.02
26	41	H26.10.6	～ H26.10.12		0.21	0.02	0.86
26	42	H26.10.13	～ H26.10.19		0.52	0.40	0.48
26	43	H26.10.20	～ H26.10.26		0.48	0.60	0.67
26	44	H26.10.27	～ H26.11.2	0.06	0.50	0.67	0.57
26	45	H26.11.3	～ H26.11.9		0.86	1.05	0.60
26	46	H26.11.10	～ H26.11.16	0.02	0.62	0.81	0.69
26	47	H26.11.17	～ H26.11.23	0.03	1.00	0.95	0.83
26	48	H26.11.24	～ H26.11.30	0.08	1.19	1.10	0.83
26	49	H26.12.1	～ H26.12.7	0.89	1.74	0.60	0.86
26	50	H26.12.8	～ H26.12.14	2.82	1.90	0.64	0.88
26	51	H26.12.15	～ H26.12.21	7.94	1.64	0.43	0.98
26	52	H26.12.22	～ H26.12.28	14.78	1.67	0.45	0.76

表7-2 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人/定点)

年	週			感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	
26	1	H25.12.30	~	H26.1.5	3.27	1.73		0.24	0.10
26	2	H26.1.6	~	H26.1.12	8.07	2.66	0.07	0.24	0.39
26	3	H26.1.13	~	H26.1.19	7.59	0.85	0.10	0.24	0.37
26	4	H26.1.20	~	H26.1.26	10.88	1.95	0.05	0.20	0.27
26	5	H26.1.27	~	H26.2.2	9.44	1.20		0.10	0.29
26	6	H26.2.3	~	H26.2.9	8.93	1.44		0.12	0.27
26	7	H26.2.10	~	H26.2.16	4.44	1.44	0.02	0.24	0.27
26	8	H26.2.17	~	H26.2.23	5.49	1.07	0.02	0.15	0.46
26	9	H26.2.24	~	H26.3.2	4.90	1.37	0.02	0.32	0.44
26	10	H26.3.3	~	H26.3.9	5.73	0.80		0.12	0.29
26	11	H26.3.10	~	H26.3.16	5.27	0.88		0.32	0.24
26	12	H26.3.17	~	H26.3.23	3.10	0.80		0.10	0.32
26	13	H26.3.24	~	H26.3.30	3.51	0.98		0.17	0.41
26	14	H26.3.31	~	H26.4.6	4.29	0.93		0.22	0.27
26	15	H26.4.7	~	H26.4.13	4.54	1.27	0.02	0.24	0.24
26	16	H26.4.14	~	H26.4.20	5.73	0.80	0.02	0.34	0.63
26	17	H26.4.21	~	H26.4.27	8.68	1.49		0.37	0.44
26	18	H26.4.28	~	H26.5.4	8.12	1.51		0.39	0.49
26	19	H26.5.5	~	H26.5.11	5.05	1.41		0.39	0.24
26	20	H26.5.12	~	H26.5.18	8.57	1.17		0.48	0.60
26	21	H26.5.19	~	H26.5.25	7.00	1.14		0.45	0.38
26	22	H26.5.26	~	H26.6.1	5.86	1.74	0.05	0.45	0.64
26	23	H26.6.2	~	H26.6.8	5.14	1.07	0.02	0.45	0.93
26	24	H26.6.9	~	H26.6.15	4.10	1.52	0.10	0.33	0.48
26	25	H26.6.16	~	H26.6.22	3.76	0.50	0.05	0.48	0.43
26	26	H26.6.23	~	H26.6.29	3.86	1.26	0.10	1.29	0.50
26	27	H26.6.30	~	H26.7.6	2.36	0.45	0.29	0.52	0.57
26	28	H26.7.7	~	H26.7.13	2.21	0.74	0.29	1.19	0.55
26	29	H26.7.14	~	H26.7.20	1.21	0.40	0.29	0.81	0.40
26	30	H26.7.21	~	H26.7.27	0.95	0.52	0.33	0.76	0.48
26	31	H26.7.28	~	H26.8.3	1.19	0.43	0.29	0.45	0.64
26	32	H26.8.4	~	H26.8.10	1.12	0.43	0.50	0.33	0.43
26	33	H26.8.11	~	H26.8.17	0.55	0.36	0.19	0.33	0.45
26	34	H26.8.18	~	H26.8.24	1.31	0.29	0.26	0.88	0.86
26	35	H26.8.25	~	H26.8.31	1.57	0.26	0.45	0.38	0.38
26	36	H26.9.1	~	H26.9.7	1.14	0.07	0.50	0.36	0.50
26	37	H26.9.8	~	H26.9.14	1.38	0.36	0.29	0.52	0.52
26	38	H26.9.15	~	H26.9.21	1.38	0.60	0.07	0.43	0.43
26	39	H26.9.22	~	H26.9.28	1.07	0.95	0.21	0.36	0.40
26	40	H26.9.29	~	H26.10.5	1.64	0.67	0.14	0.26	0.31
26	41	H26.10.6	~	H26.10.12	1.86	0.86	0.21	0.26	0.60
26	42	H26.10.13	~	H26.10.19	1.50	0.86	0.21	0.19	0.40
26	43	H26.10.20	~	H26.10.26	3.31	1.02	0.43	0.31	0.64
26	44	H26.10.27	~	H26.11.2	2.93	1.26	0.24	0.36	0.26
26	45	H26.11.3	~	H26.11.9	2.69	1.60	0.07	0.36	0.38
26	46	H26.11.10	~	H26.11.16	3.74	1.24	0.10	0.45	0.50
26	47	H26.11.17	~	H26.11.23	4.50	1.10	0.14	0.62	0.52
26	48	H26.11.24	~	H26.11.30	3.81	0.88	0.14	0.67	0.67
26	49	H26.12.1	~	H26.12.7	5.40	0.69	0.07	0.60	0.45
26	50	H26.12.8	~	H26.12.14	6.45	0.69	0.02	1.26	0.40
26	51	H26.12.15	~	H26.12.21	9.21	0.79		1.07	0.43
26	52	H26.12.22	~	H26.12.28	8.86	0.81		0.71	0.31

表7-3 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人/定点)

年	週		百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5			0.17		
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12			0.32		1.18
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	0.02	0.02	0.12	0.18	0.73
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26			0.34	0.09	0.91
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2			0.07		0.27
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9			0.27	0.09	0.91
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16			0.22		0.91
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23			0.24		0.36
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2			0.20		1.18
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9			0.15		0.09
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16			0.17	0.18	0.45
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	0.02		0.10		0.64
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30			0.12	0.27	0.36
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	0.02		0.20		0.55
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13			0.12		0.27
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20			0.27	0.09	1.18
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27			0.22		0.82
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4			0.15		0.18
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11		0.02	0.27		0.27
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18		0.07	0.05		0.27
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25		0.12	0.29		0.18
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1		0.24	0.12		0.18
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	0.02	0.14	0.24		0.73
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15		0.10	0.29		1.00
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	0.02	0.12	0.19		0.55
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	0.02	0.52	0.19	0.36	0.27
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6		0.67	0.33		0.18
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	0.02	1.05	0.24		1.09
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20		2.50	0.10		0.45
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	0.02	2.64	0.17		0.09
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3		3.88	0.10	0.09	0.18
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10		4.93	0.05		0.18
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17		4.79	0.14		0.09
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24		3.69	0.10		0.36
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31		3.50	0.07		
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7		2.52	0.17		0.09
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	0.05	2.05	0.07		0.09
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	0.02	0.60	0.05		0.09
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	0.02	0.57	0.17		0.27
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	0.07	0.19	0.10		0.18
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12		0.38	0.14		
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19		0.12	0.02		0.27
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26		0.12	0.02		0.18
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	0.05	0.02	0.07		0.55
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9		0.02	0.05		0.09
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16		0.02	0.02		0.09
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23		0.02	0.02		0.45
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30		0.02	0.10		0.73
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7		0.02	0.10		0.36
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14			0.02		0.45
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21			0.14		0.36
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28		0.02	0.12	0.09	0.18

表7-4 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人/定点)

年	週		細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5					0.33
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12			0.33		0.17
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19			0.67		
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26			0.17		0.17
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2			0.50		
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9			0.17		
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16			0.50		0.33
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23			0.50		0.50
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2			1.00		
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9			1.17		0.17
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16			1.50		0.67
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23			1.50		1.00
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30			1.83		1.50
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6			1.17		0.33
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13			1.00		1.00
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20			1.00		1.67
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27		0.17	1.33		3.00
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4		0.33	1.67		2.33
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11			0.67		1.33
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18		0.33	1.00		0.50
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25			0.50		1.00
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1		0.33	1.67		3.17
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8		0.67	0.50		2.00
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15		1.50	1.17		2.17
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	0.17	1.00	0.67		
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29		0.83	1.17		1.00
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6		1.67	1.17		0.50
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	0.17	1.17	0.33		0.33
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20		0.67	0.67		0.33
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27		0.17	0.67		0.17
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3		1.00	1.17		0.17
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10			0.50		
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17			1.00		
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24			0.50		
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31			0.50		
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7			0.17		
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14			0.50		
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	0.17		0.17		
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28			1.00		
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5			0.50		
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12			0.83		
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19			1.50		
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26			0.67		
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2			0.50		0.17
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9		0.17	0.50	0.17	0.17
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16			1.00		
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23			0.83		0.17
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30			0.33		0.50
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	0.17		0.17		1.50
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14			1.00		1.50
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21			1.17		1.67
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28		0.17	0.33		0.67

表8-1 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人)

年	週			インフルエンザ*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎
26	1	H25.12.30	～ H26.1.5	9,903	1,699	703	1,577
26	2	H26.1.6	～ H26.1.12	27,284	2,660	1,644	5,111
26	3	H26.1.13	～ H26.1.19	58,454	1,994	1,117	5,324
26	4	H26.1.20	～ H26.1.26	123,020	2,030	1,345	6,954
26	5	H26.1.27	～ H26.2.2	171,002	1,862	1,350	6,805
26	6	H26.2.3	～ H26.2.9	153,212	1,620	1,299	6,458
26	7	H26.2.10	～ H26.2.16	139,623	1,280	1,119	5,509
26	8	H26.2.17	～ H26.2.23	135,916	1,164	1,106	6,729
26	9	H26.2.24	～ H26.3.2	141,033	1,017	1,183	7,232
26	10	H26.3.3	～ H26.3.9	113,840	878	1,063	6,921
26	11	H26.3.10	～ H26.3.16	113,079	778	1,024	6,787
26	12	H26.3.17	～ H26.3.23	92,253	620	975	5,779
26	13	H26.3.24	～ H26.3.30	60,052	642	1,026	5,282
26	14	H26.3.31	～ H26.4.6	30,367	504	877	4,533
26	15	H26.4.7	～ H26.4.13	20,722	515	969	5,048
26	16	H26.4.14	～ H26.4.20	23,014	505	1,172	6,712
26	17	H26.4.21	～ H26.4.27	19,867	438	1,506	7,482
26	18	H26.4.28	～ H26.5.4	12,281	360	1,511	6,096
26	19	H26.5.5	～ H26.5.11	5,398	263	1,443	5,152
26	20	H26.5.12	～ H26.5.18	4,081	300	1,870	8,790
26	21	H26.5.19	～ H26.5.25	2,760	263	1,962	9,046
26	22	H26.5.26	～ H26.6.1	1,721	273	2,364	9,280
26	23	H26.6.2	～ H26.6.8	841	252	2,663	8,282
26	24	H26.6.9	～ H26.6.15	649	222	2,574	8,059
26	25	H26.6.16	～ H26.6.22	512	256	2,659	7,787
26	26	H26.6.23	～ H26.6.29	351	249	2,631	7,459
26	27	H26.6.30	～ H26.7.6	334	256	2,397	6,721
26	28	H26.7.7	～ H26.7.13	220	283	2,410	6,282
26	29	H26.7.14	～ H26.7.20	205	383	2,361	5,278
26	30	H26.7.21	～ H26.7.27	127	372	1,880	3,617
26	31	H26.7.28	～ H26.8.3	136	450	1,884	3,436
26	32	H26.8.4	～ H26.8.10	107	565	1,729	3,003
26	33	H26.8.11	～ H26.8.17	103	596	1,205	1,897
26	34	H26.8.18	～ H26.8.24	83	727	1,436	2,444
26	35	H26.8.25	～ H26.8.31	125	1,246	1,308	2,603
26	36	H26.9.1	～ H26.9.7	180	2,163	1,443	3,118
26	37	H26.9.8	～ H26.9.14	262	3,036	1,338	3,445
26	38	H26.9.15	～ H26.9.21	202	2,922	1,005	3,119
26	39	H26.9.22	～ H26.9.28	348	2,947	856	3,728
26	40	H26.9.29	～ H26.10.5	337	2,894	841	3,986
26	41	H26.10.6	～ H26.10.12	283	2,956	838	4,008
26	42	H26.10.13	～ H26.10.19	222	2,599	791	3,753
26	43	H26.10.20	～ H26.10.26	360	2,703	937	5,261
26	44	H26.10.27	～ H26.11.2	769	3,445	1,174	6,023
26	45	H26.11.3	～ H26.11.9	1,106	3,364	1,228	5,375
26	46	H26.11.10	～ H26.11.16	1,822	4,352	1,562	6,858
26	47	H26.11.17	～ H26.11.23	4,651	5,176	1,673	7,820
26	48	H26.11.24	～ H26.11.30	9,414	5,524	1,686	7,575
26	49	H26.12.1	～ H26.12.7	17,318	6,884	1,948	8,922
26	50	H26.12.8	～ H26.12.14	36,549	8,221	2,105	9,449
26	51	H26.12.15	～ H26.12.21	75,573	7,547	2,053	9,089
26	52	H26.12.22	～ H26.12.28	131,755	6,139	1,722	7,268
合計				1,743,826	100,394	78,965	304,272

表8-2 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人)

年	週		感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	12,343	3,628	239	83	437
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	34,615	6,854	297	414	1,462
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	32,567	3,471	313	420	1,508
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	38,174	4,581	408	412	1,390
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	33,005	2,963	383	414	1,417
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	26,055	3,661	346	257	1,304
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	19,651	3,338	290	241	1,134
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	20,639	3,522	235	331	1,284
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	21,477	3,165	274	381	1,369
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	20,658	3,258	237	348	1,363
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	21,287	3,020	278	406	1,335
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	18,615	2,781	258	339	1,314
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	17,941	3,196	243	421	1,411
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	16,074	3,048	315	379	1,571
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	18,284	2,887	366	435	1,689
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	24,035	2,779	374	513	1,955
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	27,162	2,919	519	481	1,960
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	22,642	3,270	505	461	1,689
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	20,093	3,896	439	396	1,526
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	27,665	4,004	561	772	2,025
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	27,947	3,620	796	747	2,042
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	25,582	4,251	1,052	919	2,174
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	20,985	4,259	1,224	788	2,193
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	18,354	4,039	1,514	871	2,070
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	17,296	3,587	1,827	1,029	2,108
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	15,808	3,247	2,098	1,134	2,134
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	14,613	3,024	2,474	1,010	2,119
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	13,549	2,641	3,040	1,159	2,010
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	12,318	2,444	3,949	912	2,055
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	10,134	2,184	3,521	758	1,841
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	10,802	2,027	3,531	659	1,945
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	10,303	1,775	3,201	565	1,975
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	7,404	1,474	2,325	316	1,413
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	10,124	1,750	2,688	635	1,986
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	10,402	1,327	3,255	448	2,018
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	10,856	1,408	3,501	642	2,054
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	10,423	1,590	3,510	467	1,929
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	9,157	1,478	2,607	466	1,698
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	9,225	1,776	2,080	486	1,742
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	9,940	1,855	2,246	489	1,772
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	9,853	1,970	2,446	464	1,807
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	9,418	1,999	1,850	457	1,684
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	11,447	2,387	1,915	606	1,802
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	13,353	2,661	2,377	722	1,806
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	13,185	3,064	2,047	611	1,675
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	18,366	3,176	2,252	798	1,752
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	23,537	3,457	2,556	904	1,754
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	24,249	3,701	2,059	888	1,568
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	30,499	3,858	2,345	1,026	1,622
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	34,191	3,943	2,477	1,323	1,504
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	36,394	3,998	2,219	1,130	1,376
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	32,383	3,455	1,832	1,019	1,222
合計			1,005,079	157,666	83,694	32,352	87,993

表8-3 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人)

年	週		百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	2	33	435	1	144
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	35	61	988	9	577
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	33	48	635	9	375
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	20	63	577	13	393
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	27	42	743	9	401
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	22	44	627	4	382
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	23	46	658	4	370
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	25	43	744	5	345
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	32	60	709	10	309
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	28	55	748	8	304
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	26	61	721	11	353
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	34	44	634	14	319
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	34	86	787	15	341
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	30	89	744	9	322
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	34	130	759	10	338
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	45	184	774	6	356
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	49	283	726	8	405
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	41	223	721	7	356
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	31	240	816	7	349
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	39	542	919	8	454
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	26	787	912	7	397
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	71	1,138	1,026	4	407
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	74	1,529	1,113	5	442
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	63	2,691	994	3	469
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	53	4,125	1,095	7	456
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	55	5,484	1,182	8	429
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	66	8,022	1,254	8	465
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	65	11,775	1,196	5	489
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	53	15,671	1,223	19	416
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	50	13,060	1,038	6	420
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	48	13,887	1,052	12	484
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	41	11,782	1,048	8	525
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	44	7,372	848	8	318
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	51	7,053	1,051	16	610
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	56	7,112	948	7	506
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	44	6,282	849	5	400
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	47	5,313	961	10	436
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	39	2,922	916	10	349
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	37	1,978	929	4	328
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	39	1,578	948	9	377
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	37	1,185	891	13	337
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	34	718	883	8	354
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	56	556	946	5	325
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	40	537	883	4	339
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	34	401	882	3	296
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	34	338	971	8	347
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	40	292	885	7	375
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	26	245	959	5	386
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	28	288	1,047	6	410
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	32	209	955	9	408
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	37	181	1,010	10	371
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	36	152	982	8	369
合計			2,066	137,040	46,342	414	20,233

表8-4 定点把握疾患推移表 全国 (2014年)

(人)

年	週		細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	11	9	45	1	33
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	9	17	127	14	38
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	7	12	106	4	41
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	7	19	105	10	69
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	7	20	112	11	59
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	9	20	114	14	59
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	7	14	95	8	74
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	3	9	100	7	60
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	5	10	121	10	85
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	8	9	122	10	83
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	11	21	103	4	88
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	4	14	86	11	134
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	9	14	116	7	133
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	13	8	92	5	124
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	6	18	97	5	184
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	11	14	123	1	262
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	9	13	108	8	332
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	12	17	139	11	382
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	3	10	85	4	275
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	9	13	135	11	315
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	8	12	124	6	301
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	11	16	131	4	225
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	6	24	119	4	149
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	5	24	136	3	95
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	10	24	121	5	66
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	9	31	121	7	54
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	8	33	134	2	40
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	6	28	125	6	30
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	13	35	115	4	10
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	12	13	104	4	7
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	12	27	115	2	5
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	7	22	115	3	4
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	4	19	123	3	1
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	11	22	108	4	1
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	6	22	113	6	5
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	5	16	108	2	5
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	5	29	148	6	4
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	2	18	115	7	8
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	3	21	137	7	2
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	4	20	123	8	4
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	10	24	166	3	3
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	13	9	139	5	6
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	6	24	154	4	1
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	4	16	160	9	9
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	5	10	132	11	6
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	5	19	163	7	5
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	3	9	183	5	8
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	12	6	158	3	16
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	10	16	207	5	20
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	11	13	160	8	38
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	6	12	149	7	44
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	1	6	139	9	28
合計			393	901	6,476	325	4,030

表9-1 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人)

年	週		インフルエンザ*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	77	22	18	9
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	173	17	22	40
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	412	7	12	40
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	1,373	8	11	61
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	1,962	12	9	61
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	2,014	4	8	70
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	2,280	4	11	55
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	2,021	7	7	43
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	2,186	8	9	50
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	2,290	3	8	43
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	2,471	8	5	52
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	1,781	7	6	71
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	1,245	6	8	75
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	786	6	4	52
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	578	3	3	77
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	656	10	7	115
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	610	3	13	72
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	351	1	10	55
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	85		8	36
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	67	2	13	42
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	31		5	46
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	9	2	7	47
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	2	2	11	32
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15			11	48
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	2		10	45
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	1	1	15	41
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	2		16	45
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13			7	69
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20		8	10	49
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27		2	3	48
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3		1	7	62
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10		4	9	33
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17		4	3	13
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24		3	5	28
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31		4	8	40
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7		4		25
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14		5	1	30
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21		4	3	20
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28		11	1	20
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5		10	5	43
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12		9	1	36
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19		22	17	20
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26		20	25	28
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	4	21	28	24
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9		36	44	25
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	1	26	34	29
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	2	42	40	35
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	5	50	46	35
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	58	73	25	36
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	183	80	27	37
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	516	69	18	41
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	961	70	19	32
合計			25,195	721	653	2,281

表9-2 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人)

年	週		感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5	134	71		10	4
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12	331	109	3	10	16
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	311	35	4	10	15
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26	446	80	2	8	11
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2	387	49		4	12
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9	366	59		5	11
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16	182	59	1	10	11
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23	225	44	1	6	19
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2	201	56	1	13	18
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9	235	33		5	12
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16	216	36		13	10
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	127	33		4	13
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30	144	40		7	17
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	176	38		9	11
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13	186	52	1	10	10
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20	235	33	1	14	26
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27	356	61		15	18
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4	333	62		16	20
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11	207	58		16	10
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18	360	49		20	25
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25	294	48		19	16
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1	246	73	2	19	27
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	216	45	1	19	39
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15	172	64	4	14	20
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	158	21	2	20	18
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	162	53	4	54	21
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6	99	19	12	22	24
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	93	31	12	50	23
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20	51	17	12	34	17
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	40	22	14	32	20
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3	50	18	12	19	27
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10	47	18	21	14	18
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17	23	15	8	14	19
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24	55	12	11	37	36
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31	66	11	19	16	16
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7	48	3	21	15	21
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	58	15	12	22	22
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	58	25	3	18	18
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	45	40	9	15	17
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	69	28	6	11	13
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12	78	36	9	11	25
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19	63	36	9	8	17
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26	139	43	18	13	27
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	123	53	10	15	11
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9	113	67	3	15	16
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16	157	52	4	19	21
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23	189	46	6	26	22
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30	160	37	6	28	28
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7	227	29	3	25	19
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14	271	29	1	53	17
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21	387	33		45	18
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28	372	34		30	13
合 計			9,487	2,130	268	957	955

表9-3 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人)

年	週		百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
26	1	H25.12.30 ~ H26.1.5			7		
26	2	H26.1.6 ~ H26.1.12			13		13
26	3	H26.1.13 ~ H26.1.19	1	1	5	2	8
26	4	H26.1.20 ~ H26.1.26			14	1	10
26	5	H26.1.27 ~ H26.2.2			3		3
26	6	H26.2.3 ~ H26.2.9			11	1	10
26	7	H26.2.10 ~ H26.2.16			9		10
26	8	H26.2.17 ~ H26.2.23			10		4
26	9	H26.2.24 ~ H26.3.2			8		13
26	10	H26.3.3 ~ H26.3.9			6		1
26	11	H26.3.10 ~ H26.3.16			7	2	5
26	12	H26.3.17 ~ H26.3.23	1		4		7
26	13	H26.3.24 ~ H26.3.30			5	3	4
26	14	H26.3.31 ~ H26.4.6	1		8		6
26	15	H26.4.7 ~ H26.4.13			5		3
26	16	H26.4.14 ~ H26.4.20			11	1	13
26	17	H26.4.21 ~ H26.4.27			9		9
26	18	H26.4.28 ~ H26.5.4			6		2
26	19	H26.5.5 ~ H26.5.11		1	11		3
26	20	H26.5.12 ~ H26.5.18		3	2		3
26	21	H26.5.19 ~ H26.5.25		5	12		2
26	22	H26.5.26 ~ H26.6.1		10	5		2
26	23	H26.6.2 ~ H26.6.8	1	6	10		8
26	24	H26.6.9 ~ H26.6.15		4	12		11
26	25	H26.6.16 ~ H26.6.22	1	5	8		6
26	26	H26.6.23 ~ H26.6.29	1	22	8	4	3
26	27	H26.6.30 ~ H26.7.6		28	14		2
26	28	H26.7.7 ~ H26.7.13	1	44	10		12
26	29	H26.7.14 ~ H26.7.20		105	4		5
26	30	H26.7.21 ~ H26.7.27	1	111	7		1
26	31	H26.7.28 ~ H26.8.3		163	4	1	2
26	32	H26.8.4 ~ H26.8.10		207	2		2
26	33	H26.8.11 ~ H26.8.17		201	6		1
26	34	H26.8.18 ~ H26.8.24		155	4		4
26	35	H26.8.25 ~ H26.8.31		147	3		
26	36	H26.9.1 ~ H26.9.7		106	7		1
26	37	H26.9.8 ~ H26.9.14	2	86	3		1
26	38	H26.9.15 ~ H26.9.21	1	25	2		1
26	39	H26.9.22 ~ H26.9.28	1	24	7		3
26	40	H26.9.29 ~ H26.10.5	3	8	4		2
26	41	H26.10.6 ~ H26.10.12		16	6		
26	42	H26.10.13 ~ H26.10.19		5	1		3
26	43	H26.10.20 ~ H26.10.26		5	1		2
26	44	H26.10.27 ~ H26.11.2	2	1	3		6
26	45	H26.11.3 ~ H26.11.9		1	2		1
26	46	H26.11.10 ~ H26.11.16		1	1		1
26	47	H26.11.17 ~ H26.11.23		1	1		5
26	48	H26.11.24 ~ H26.11.30		1	4		8
26	49	H26.12.1 ~ H26.12.7		1	4		4
26	50	H26.12.8 ~ H26.12.14			1		5
26	51	H26.12.15 ~ H26.12.21			6		4
26	52	H26.12.22 ~ H26.12.28		1	5	1	2
合計			17	1,500	321	16	237

表9-4 定点把握疾患推移表 青森県 (2014年)

(人)

年	週			細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
26	1	H25.12.30	~	H26.1.5				2
26	2	H26.1.6	~	H26.1.12		2		1
26	3	H26.1.13	~	H26.1.19		4		
26	4	H26.1.20	~	H26.1.26		1		1
26	5	H26.1.27	~	H26.2.2		3		
26	6	H26.2.3	~	H26.2.9		1		
26	7	H26.2.10	~	H26.2.16		3		2
26	8	H26.2.17	~	H26.2.23		3		3
26	9	H26.2.24	~	H26.3.2		6		
26	10	H26.3.3	~	H26.3.9		7		1
26	11	H26.3.10	~	H26.3.16		9		4
26	12	H26.3.17	~	H26.3.23		9		6
26	13	H26.3.24	~	H26.3.30		11		9
26	14	H26.3.31	~	H26.4.6		7		2
26	15	H26.4.7	~	H26.4.13		6		6
26	16	H26.4.14	~	H26.4.20		6		10
26	17	H26.4.21	~	H26.4.27	1	8		18
26	18	H26.4.28	~	H26.5.4	2	10		14
26	19	H26.5.5	~	H26.5.11		4		8
26	20	H26.5.12	~	H26.5.18	2	6		3
26	21	H26.5.19	~	H26.5.25		3		6
26	22	H26.5.26	~	H26.6.1	2	10		19
26	23	H26.6.2	~	H26.6.8	4	3		12
26	24	H26.6.9	~	H26.6.15	9	7		13
26	25	H26.6.16	~	H26.6.22	1	6		
26	26	H26.6.23	~	H26.6.29		5		6
26	27	H26.6.30	~	H26.7.6		10		3
26	28	H26.7.7	~	H26.7.13	1	7		2
26	29	H26.7.14	~	H26.7.20		4		2
26	30	H26.7.21	~	H26.7.27		1		1
26	31	H26.7.28	~	H26.8.3		6		1
26	32	H26.8.4	~	H26.8.10		3		
26	33	H26.8.11	~	H26.8.17		6		
26	34	H26.8.18	~	H26.8.24		3		
26	35	H26.8.25	~	H26.8.31		3		
26	36	H26.9.1	~	H26.9.7		1		
26	37	H26.9.8	~	H26.9.14		3		
26	38	H26.9.15	~	H26.9.21	1	1		
26	39	H26.9.22	~	H26.9.28		6		
26	40	H26.9.29	~	H26.10.5		3		
26	41	H26.10.6	~	H26.10.12		5		
26	42	H26.10.13	~	H26.10.19		9		
26	43	H26.10.20	~	H26.10.26		4		
26	44	H26.10.27	~	H26.11.2		3		1
26	45	H26.11.3	~	H26.11.9	1	3	1	1
26	46	H26.11.10	~	H26.11.16		6		
26	47	H26.11.17	~	H26.11.23		5		1
26	48	H26.11.24	~	H26.11.30		2		3
26	49	H26.12.1	~	H26.12.7	1	1		9
26	50	H26.12.8	~	H26.12.14		6		9
26	51	H26.12.15	~	H26.12.21		7		10
26	52	H26.12.22	~	H26.12.28		1		4
合計				4	61	246	1	193

表10 性感染症 全国累計表 (2014年)

(人/定点)

	定 点 数	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス 感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			合 計		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0 全国	975	12.24	13.36	25.60	3.38	5.50	8.87	3.43	2.40	5.83	7.91	2.15	10.06	26.96	23.41	50.36
1 北海道	41	10.54	32.34	42.88	2.46	8.00	10.46	2.56	3.24	5.80	6.00	6.20	12.20	21.56	49.78	71.34
2 青森県	13	9.77	13.85	23.62	2.46	5.31	7.77	3.62	1.38	5.00	2.85	0.62	3.46	18.70	21.16	39.85
3 岩手県	15	11.73	8.53	20.27	2.33	2.07	4.40	3.60	2.53	6.13	3.73	1.07	4.80	21.39	14.20	35.60
4 宮城県	17	13.12	12.06	25.18	4.71	5.94	10.65	7.35	2.41	9.76	9.41	1.53	10.94	34.59	21.94	56.53
5 秋田県	14	8.93	6.21	15.14	3.07	4.07	7.14	1.57	1.43	3.00	3.43	0.43	3.86	17.00	12.14	29.14
6 山形県	10	8.80	16.40	25.20	0.50	5.30	5.80	1.10	2.40	3.50	1.70	0.90	2.60	12.10	25.00	37.10
7 福島県	15	21.20	20.53	41.73	4.07	9.53	13.60	3.53	4.80	8.33	11.33	1.47	12.80	40.13	36.33	76.46
8 茨城県	22	16.14	23.05	39.18	1.77	5.77	7.55	1.36	2.00	3.36	5.86	2.86	8.73	25.13	33.68	58.82
9 栃木県	17	12.94	6.41	19.35	1.71	2.06	3.76	5.59	2.59	8.18	8.47	0.71	9.18	28.71	11.77	40.47
10 群馬県	23	19.00	15.30	34.30	1.43	5.70	7.13	2.48	1.83	4.30	4.87	0.43	5.30	27.78	23.26	51.03
11 埼玉県	56	12.52	15.45	27.96	2.63	6.29	8.91	2.57	3.46	6.04	9.48	1.75	11.23	27.20	26.95	54.14
12 千葉県	43	7.84	10.16	18.00	2.53	6.09	8.63	2.49	1.65	4.14	6.65	1.47	8.12	19.51	19.37	38.89
13 東京都	54	25.19	19.76	44.94	15.26	8.78	24.04	12.31	5.94	18.26	16.22	7.09	23.31	68.98	41.57	110.55
14 神奈川県	59	10.53	8.19	18.71	2.68	2.88	5.56	2.27	1.58	3.85	7.53	0.61	8.14	23.01	13.26	36.26
15 新潟県	15	12.27	3.87	16.13	1.93	1.27	3.20	3.00	0.33	3.33	8.47	0.60	9.07	25.67	6.07	31.73
16 富山県	10	3.70	6.70	10.40	0.80	5.80	6.60	2.30	1.60	3.90	4.20	1.60	5.80	11.00	15.70	26.70
17 石川県	10	11.40	15.40	26.80	4.60	4.00	8.60	5.00	1.30	6.30	10.50	2.60	13.10	31.50	23.30	54.80
18 福井県	5	3.20	4.00	7.20	3.40	10.60	14.00	2.00	5.00	7.00	3.00	0.20	3.20	11.60	19.80	31.40
19 山梨県	9	0.67	11.78	12.44	0.11	10.00	10.11	0.33	2.22	2.56	0.44	0.56	1.00	1.55	24.56	26.11
20 長野県	14	10.43	10.79	21.21	1.36	2.50	3.86	1.57	1.14	2.71	2.86	0.71	3.57	16.22	15.14	31.35
21 岐阜県	14	13.57	5.79	19.36	4.79	2.64	7.43	5.00	0.71	5.71	9.50	2.64	12.14	32.86	11.78	44.64
22 静岡県	30	6.57	13.50	20.07	1.73	2.40	4.13	1.47	1.60	3.07	2.97	1.23	4.20	12.74	18.73	31.47
23 愛知県	64	14.06	10.80	24.86	2.64	7.41	10.05	3.44	1.98	5.42	9.02	1.25	10.27	29.16	21.44	50.60
24 三重県	17	4.00	5.94	9.94	0.59	1.29	1.88	1.24	0.41	1.65	2.65	0.65	3.29	8.48	8.29	16.76
25 滋賀県	9	2.67	5.78	8.44	1.00	2.56	3.56	1.33	2.22	3.56	1.89	1.22	3.11	6.89	11.78	18.67
26 京都府	22	4.73	12.91	17.64	0.45	3.59	4.05	0.41	2.09	2.50	1.77	2.14	3.91	7.36	20.73	28.10
27 大阪府	65	16.12	19.20	35.32	5.12	6.78	11.91	5.74	6.00	11.74	11.31	3.46	14.77	38.29	35.44	73.74
28 兵庫県	46	10.43	8.54	18.98	1.65	5.24	6.89	2.43	0.70	3.13	7.11	1.02	8.13	21.62	15.50	37.13
29 奈良県	9	6.67	2.44	9.11	1.89	2.33	4.22	2.33	1.56	3.89	5.78	0.11	5.89	16.67	6.44	23.11
30 和歌山県	8	13.88	8.88	22.75	5.38	4.13	9.50	9.00	0.63	9.63	8.63	0.88	9.50	36.89	14.52	51.38
31 鳥取県	7	23.00	17.00	40.00	10.14	7.00	17.14	5.71	2.14	7.86	14.43	3.86	18.29	53.28	30.00	83.29
32 島根県	6	14.00	6.00	20.00	2.33	0.33	2.67	2.33	0.50	2.83	12.67	0.83	13.50	31.33	7.66	39.00
33 岡山県	17	5.06	16.24	21.29	0.29	5.35	5.65	3.18	1.65	4.82	4.47	3.59	8.06	13.00	26.83	39.82
34 広島県	23	16.91	11.52	28.43	3.22	5.74	8.96	4.65	4.30	8.96	12.61	1.26	13.87	37.39	22.82	60.22
35 山口県	12	8.67	17.00	25.67	2.25	9.50	11.75	3.17	2.50	5.67	7.33	3.83	11.17	21.42	32.83	54.26
36 徳島県	6	31.67	14.50	46.17	12.83	33.83	46.67	7.33	1.83	9.17	6.00	0.67	6.67	57.83	50.83	108.68
37 香川県	15	4.07	9.53	13.60	2.87	5.80	8.67	3.27	1.80	5.07	3.80	1.33	5.13	14.01	18.46	32.47
38 愛媛県	11	7.00	2.82	9.82	3.45	0.45	3.91	2.64	-	2.64	5.36	0.64	6.00	18.45	3.91	22.37
39 高知県	6	0.67	3.33	4.00	-	0.17	0.17	-	0.67	0.67	0.67	-	0.67	1.34	4.17	5.51
40 福岡県	37	18.54	15.68	34.22	3.70	5.89	9.59	2.68	1.76	4.43	14.32	4.35	18.68	39.24	27.68	66.92
41 佐賀県	6	16.17	8.33	24.50	2.17	8.17	10.33	0.83	2.33	3.17	14.83	0.50	15.33	34.00	19.33	53.33
42 長崎県	10	13.60	10.90	24.50	2.90	7.00	9.90	1.70	1.00	2.70	9.60	1.30	10.90	27.80	20.20	48.00
43 熊本県	16	12.56	26.81	39.38	5.69	8.31	14.00	2.44	2.06	4.50	13.81	3.00	16.81	34.50	40.18	74.69
44 大分県	10	9.90	9.50	19.40	2.30	3.40	5.70	2.00	1.00	3.00	5.40	1.40	6.80	19.60	15.30	34.90
45 宮崎県	13	11.00	11.08	22.08	0.92	1.62	2.54	0.62	0.85	1.46	6.77	1.08	7.85	19.31	14.63	33.93
46 鹿児島県	16	11.75	13.19	24.94	1.44	3.50	4.94	1.13	1.00	2.13	10.06	3.88	13.94	24.38	21.57	45.95
47 沖縄県	11	2.27	9.36	11.64	1.27	2.18	3.45	0.73	1.55	2.27	1.09	0.45	1.55	5.36	13.54	18.91

*数値は、年間平均定点数の小数点以下を切り捨てて計算しているため、表11-1の数値とは誤差があります。

表11-1 性感染症保健所管内別累計表 (2014年)

(人/定点)

	定点数	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			合 計		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
東地方+青森市	3.00	4.67	10.67	15.33	0.33		0.33	0.33		0.33	1.33	0.33	1.67	6.67	11.00	17.67
弘前	3.00	3.67	16.33	20.00		10.67	10.67		3.00	3.00	0.33	1.00	1.33	4.00	31.00	35.00
八戸	2.00	31.50	14.50	46.00	13.00	5.00	18.00	19.00	1.00	20.00	12.00	1.00	13.00	75.50	21.50	97.00
五所川原	2.00				0.50	1.50	2.00							0.50	1.50	2.00
上十三	2.00	17.50	27.50	45.00	2.00	11.50	13.50	3.50	3.00	6.50	4.00	1.00	5.00	27.00	43.00	70.00
むつ	1.00	4.00	15.00	19.00		1.00	1.00	1.00	1.00	2.00				5.00	17.00	22.00
青森県	13.00	9.77	13.85	23.62	2.46	5.31	7.77	3.62	1.38	5.00	2.85	0.62	3.46	18.69	21.15	39.85

表11-2 性感染症保健所管内別累計表 (2013年)

(人/定点)

	定点数	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			合 計		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
東地方+青森市	3.00	6.67	16.67	23.33	2.67		2.67	1.33		1.33	3.00	1.33	4.33	13.67	18.00	31.67
弘前	3.00	3.33	19.00	22.33		9.00	9.00		4.67	4.67	2.33	3.33	5.67	5.67	36.00	41.67
八戸	2.00	33.00	16.50	49.50	14.00	2.00	16.00	17.00	1.50	18.50	16.00	0.50	16.50	80.00	20.50	100.50
五所川原	2.00					1.50	1.50								1.50	1.50
上十三	2.00	15.00	33.50	48.50	5.00	10.00	15.00	4.00	2.50	6.50	2.50	0.50	3.00	26.50	46.50	73.00
むつ	1.00	1.00	15.00	16.00					1.00	1.00				1.00	16.00	17.00
青森県	13.00	9.77	17.08	26.85	3.54	4.15	7.69	3.54	1.77	5.31	4.08	1.23	5.31	20.93	24.23	45.16

表12-1 性感染症 年齢別累計表 青森県(2014年)

(人)

	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			合 計		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0歳															
1～4歳															
5～9歳															
10～14歳															
15～19歳	6	33	39		7	7		1	1	2	1	3	8	42	50
20～24歳	30	65	95	1	11	12	6	8	14	8	2	10	45	86	131
25～29歳	23	35	58	8	8	16	9	6	15	8	5	13	48	54	102
30～34歳	30	25	55	7	7	14	5	2	7	6		6	48	34	82
35～39歳	18	11	29	5	6	11	8	1	9	5		5	36	18	54
40～44歳	11	7	18	3	7	10	7		7	3		3	24	14	38
45～49歳	4	3	7	2	2	4	3		3	1		1	10	5	15
50～54歳	4		4	3	4	7	5		5	4		4	16	4	20
55～59歳				1	6	7	2		2				3	6	9
60～64歳	1	1	2	1	5	6	1		1				3	6	9
65～69歳					2	2	1		1				1	2	3
70歳以上				1	4	5							1	4	5
合 計	127	180	307	32	69	101	47	18	65	37	8	45	243	275	518

表12-2 性感染症 年齢別累計表 青森県(2013年)

(人)

	性器クミア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			合 計		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0歳															
1～4歳															
5～9歳															
10～14歳															
15～19歳	15	62	77	3	6	9	2	4	6	2	7	9	22	79	101
20～24歳	17	83	100	3	12	15	4	13	17	16	4	20	40	112	152
25～29歳	27	33	60	4	4	8	10	4	14	15	1	16	56	42	98
30～34歳	28	20	48	12	5	17	5	2	7	5	3	8	50	30	80
35～39歳	23	16	39	6	7	13	5		5	8	1	9	42	24	66
40～44歳	7	4	11	6	5	11	5		5	1		1	19	9	28
45～49歳	5		5	4	2	6	8		8	1		1	18	2	20
50～54歳	2		2	4	2	6	1		1	3		3	10	2	12
55～59歳	2		2	1	2	3	2		2				5	2	7
60～64歳		1	1	2		2	1		1	1		1	4	1	5
65～69歳	1	1	2		3	3	2		2	1		1	4	4	8
70歳以上		2	2	1	6	7	1		1				2	8	10
合 計	127	222	349	46	54	100	46	23	69	53	16	69	272	315	587

表13 基幹定点把握疾患 都道府県別累計表(2014年)

(人/定点)

	定点数	メチリリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			合計		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0 全国	477	23.95	13.88	37.82	2.85	1.95	4.81	0.40	0.16	0.56	0.00	0.00	0.01	27.20	15.99	43.20
1 北海道	22	21.00	11.73	32.73	0.86	1.14	2.00	0.18	0.14	0.32	0.00	0.00	0.00	22.04	13.01	35.05
2 青森県	6	7.67	4.17	11.83	1.67	0.83	2.50	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	9.84	5.00	14.83
3 岩手県	19	17.42	10.26	27.68	4.16	2.16	6.32	0.47	0.21	0.68	0.00	0.00	0.00	22.05	12.63	34.68
4 宮城県	12	16.08	8.83	24.92	1.50	1.25	2.75	0.33	0.08	0.42	0.00	0.00	0.00	17.91	10.16	28.09
5 秋田県	8	27.25	16.88	44.13	5.25	4.88	10.13	0.75	0.13	0.88	0.00	0.00	0.00	33.25	21.89	55.14
6 山形県	10	20.50	9.40	29.90	1.50	0.80	2.30	0.10	0.20	0.30	0.00	0.00	0.00	22.10	10.40	32.50
7 福島県	7	50.86	22.43	73.29	2.29	2.29	4.57	0.57	0.00	0.57	0.00	0.00	0.00	53.72	24.72	78.43
8 茨城県	13	8.69	5.31	14.00	0.15	0.00	0.15	0.23	0.08	0.31	0.00	0.00	0.00	9.07	5.39	14.46
9 栃木県	7	25.86	11.29	37.14	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	26.00	11.29	37.28
10 群馬県	8	18.00	7.38	25.38	3.75	3.38	7.13	0.50	0.13	0.63	0.00	0.00	0.00	22.25	10.89	33.14
11 埼玉県	10	7.20	3.30	10.50	0.90	0.10	1.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	8.20	3.40	11.60
12 千葉県	9	27.00	10.67	37.67	7.33	6.11	13.44	0.22	0.22	0.44	0.00	0.00	0.00	34.55	17.00	51.55
13 東京都	25	21.72	14.60	36.32	4.84	2.60	7.44	0.64	0.20	0.84	0.00	0.00	0.00	27.20	17.40	44.60
14 神奈川県	11	15.00	5.73	20.73	2.00	1.27	3.27	1.00	0.09	1.09	0.09	0.00	0.09	18.09	7.09	25.18
15 新潟県	13	44.15	25.85	70.00	8.54	5.69	14.23	0.77	0.46	1.23	0.00	0.00	0.00	53.46	32.00	85.46
16 富山県	5	17.20	8.80	26.00	4.40	2.60	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.60	11.40	33.00
17 石川県	5	23.00	19.60	42.60	2.00	1.60	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00	21.20	46.20
18 福井県	6	23.67	14.50	38.17	6.83	5.50	12.33	0.83	0.17	1.00	0.00	0.00	0.00	31.33	20.17	51.50
19 山梨県	10	11.40	3.30	14.70	0.50	0.50	1.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	12.10	3.80	15.90
20 長野県	11	16.73	7.73	24.45	4.00	2.45	6.45	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	20.82	10.18	30.99
21 岐阜県	5	19.00	10.60	29.60	0.40	0.80	1.20	0.60	0.20	0.80	0.00	0.00	0.00	20.00	11.60	31.60
22 静岡県	10	19.10	14.80	33.90	0.00	3.20	3.20	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	19.20	18.00	37.20
23 愛知県	15	45.73	26.93	72.67	1.73	2.20	3.93	0.20	0.07	0.27	0.00	0.00	0.00	47.66	29.20	76.87
24 三重県	9	39.11	21.89	61.00	0.67	0.22	0.89	2.11	0.67	2.78	0.00	0.00	0.00	41.89	22.78	64.67
25 滋賀県	7	21.14	12.86	34.00	0.14	0.00	0.14	0.14	0.14	0.29	0.00	0.00	0.00	21.42	13.00	34.43
26 京都府	7	12.43	5.57	18.00	0.14	0.14	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.57	5.71	18.29
27 大阪府	18	31.44	17.06	48.50	2.33	2.06	4.39	1.00	0.61	1.61	0.00	0.00	0.00	34.77	19.73	54.50
28 兵庫県	13	23.92	13.38	37.31	4.23	1.54	5.77	0.54	0.23	0.77	0.00	0.15	0.15	28.69	15.30	44.00
29 奈良県	6	38.67	20.00	58.67	16.17	9.17	25.33	1.00	0.50	1.50	0.00	0.00	0.00	55.84	29.67	85.50
30 和歌山県	11	19.27	10.09	29.36	0.64	0.36	1.00	0.36	0.27	0.64	0.00	0.00	0.00	20.27	10.72	31.00
31 鳥取県	5	19.80	13.20	33.00	2.60	3.20	5.80	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	22.60	16.40	39.00
32 島根県	8	37.75	20.88	58.63	0.50	0.50	1.00	0.63	0.38	1.00	0.00	0.00	0.00	38.88	21.76	60.63
33 岡山県	5	23.00	14.00	37.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.00	14.00	37.00
34 広島県	21	30.38	19.33	49.71	4.00	2.71	6.71	0.24	0.10	0.33	0.00	0.00	0.00	34.62	22.14	56.75
35 山口県	9	39.67	25.56	65.22	8.67	5.22	13.89	0.44	0.00	0.44	0.11	0.00	0.11	48.89	30.78	79.66
36 徳島県	7	27.00	21.14	48.14	1.14	0.86	2.00	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	28.28	22.00	50.28
37 香川県	5	9.80	6.20	16.00	1.40	1.20	2.60	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	11.20	7.60	18.80
38 愛媛県	6	12.50	5.17	17.67	0.00	0.00	0.00	0.33	0.17	0.50	0.00	0.00	0.00	12.83	5.34	18.17
39 高知県	8	23.13	13.38	36.50	0.50	0.00	0.50	0.25	0.25	0.50	0.00	0.00	0.00	23.88	13.63	37.50
40 福岡県	15	17.33	12.87	30.20	2.73	1.67	4.40	0.07	0.07	0.13	0.00	0.00	0.00	20.13	14.61	34.73
41 佐賀県	6	22.33	14.50	36.83	0.67	0.17	0.83	0.17	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	23.17	14.67	37.83
42 長崎県	12	41.17	23.75	64.92	1.83	1.33	3.17	0.08	0.08	0.17	0.00	0.00	0.00	43.08	25.16	68.26
43 熊本県	15	10.80	8.20	19.00	3.00	1.07	4.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	13.80	9.27	23.07
44 大分県	11	37.18	23.45	60.64	0.73	1.45	2.18	0.82	0.27	1.09	0.00	0.00	0.00	38.73	25.17	63.91
45 宮崎県	7	23.00	13.00	36.00	0.86	1.43	2.29	0.29	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	24.15	14.43	38.58
46 鹿児島県	12	19.33	9.83	29.17	0.08	0.25	0.33	0.17	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	19.58	10.08	29.67
47 沖縄県	7	27.86	21.14	49.00	16.43	7.14	23.57	1.00	0.86	1.86	0.00	0.00	0.00	45.29	29.14	74.43

表14 基幹定点把握疾患（2013年～2014年）

（人/定点）

年	月	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
		全国	青森県	全国	青森県	全国	青森県	全国	青森県
26	1	3.45	0.83	0.39	0.17	0.04	0.17	0.00	0.00
26	2	3.19	1.00	0.40	0.50	0.04	0.00	0.00	0.00
26	3	3.11	0.83	0.36	0.33	0.05	0.00	0.00	0.00
26	4	3.15	1.17	0.45	0.17	0.03	0.00	0.01	0.00
26	5	3.07	1.00	0.46	0.17	0.05	0.00	0.00	0.00
26	6	3.03	0.83	0.43	0.00	0.06	0.17	0.00	0.00
26	7	3.21	1.17	0.38	0.17	0.05	0.00	0.00	0.00
26	8	3.07	0.50	0.33	0.17	0.08	0.00	0.00	0.00
26	9	3.20	1.50	0.30	0.33	0.05	0.00	0.00	0.00
26	10	3.03	0.50	0.37	0.33	0.04	0.00	0.00	0.00
26	11	2.89	0.33	0.38	0.17	0.03	0.17	0.00	0.00
26	12	2.93	2.17	0.43	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00
25	1	3.88	0.83	0.56	0.00	0.05	0.17	0.00	0.00
25	2	3.37	1.67	0.46	0.17	0.05	0.00	0.00	0.00
25	3	3.37	1.00	0.43	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00
25	4	3.64	1.17	0.65	0.00	0.04	0.17	0.01	0.00
25	5	3.51	1.33	0.70	0.33	0.06	0.00	0.00	0.00
25	6	3.29	1.17	0.51	0.00	0.08	0.17	0.00	0.00
25	7	3.57	0.50	0.54	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00
25	8	3.67	1.33	0.47	0.17	0.07	0.00	0.00	0.00
25	9	3.46	0.83	0.43	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00
25	10	3.54	0.83	0.53	0.17	0.06	0.00	0.00	0.00
25	11	3.28	0.83	0.55	0.00	0.06	0.00	0.01	0.00
25	12	3.29	1.50	0.57	0.50	0.04	0.00	0.03	0.00

表15-1 基幹定点把握疾患 保健所管内別累計表(2014年)

(人/定点)

	定点数	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
東地方+青森市	1												
弘前	1	8	5	13									
八戸	1	15	8	23	1		1	1		1			
五所川原	1	12	9	21				1		1			
上十三	1	9	3	12	9	5	14	1		1			
むつ	1	2		2									

表15-2 基幹定点把握疾患 保健所管内別累計表(2013年)

(人/定点)

	定点数	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
東地方+青森市	1												
弘前	1	2	4	6									
八戸	1	23	14	37				1	1	2			
五所川原	1	11	4	15				1		1			
上十三	1	8	1	9	3	5	8						
むつ	1	8	3	11									

表16-1 基幹定点把握疾患年齢別累計表(2014年)

(人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			合 計		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0歳	4	1	5										4	1	5
1~4歳		1	1		2	2								3	3
5~9歳	1	2	3										1	2	3
10~14歳		1	1											1	1
15~19歳	2		2										2		2
20~24歳															
25~29歳															
30~34歳															
35~39歳	2		2										2		2
40~44歳															
45~49歳															
50~54歳	2	1	3										2	1	3
55~59歳		1	1											1	1
60~64歳	5	2	7				1		1				6	2	8
65~69歳	4	4	8										4	4	8
70歳以上	26	12	38	10	3	13	2		2				38	15	53
合 計	46	25	71	10	5	15	3		3				59	30	89

表16-2 基幹定点把握疾患年齢別累計表 (2013年)

(人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			合 計		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
0歳	1	2	3										1	2	3
1~4歳	1		1		1	1							1	1	2
5~9歳					1	1								1	1
10~14歳															
15~19歳	1		1										1		1
20~24歳															
25~29歳															
30~34歳		1	1											1	1
35~39歳															
40~44歳	1		1										1		1
45~49歳	2		2										2		2
50~54歳	2	2	4										2	2	4
55~59歳	2	2	4										2	2	4
60~64歳	5	2	7										5	2	7
65~69歳	10	2	12				1		1				11	2	13
70歳以上	27	15	42	3	3	6	1	1	2				31	19	50
合 計	52	26	78	3	5	8	2	1	3				57	32	89

IV 資 料

(ウイルス検出状況)

平成26年次 ウイルス検出状況

検体採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年次計
Coxsackievirus A4							1						1
Coxsackievirus A9										1			1
Coxsackievirus A10								1					1
Coxsackievirus B5	1												1
Echovirus6				2		1							3
Echovirus11								1		1	5		7
Echovirus30					5	17	13	1	1	2			39
Enterovirus68										3			3
Parechovirus3						2	2						4
RhinovirusA		1	1	2	11	6	6	3	3	2			35
RhinovirusB											1	2	3
RhinovirusC	3		1		3	1		2	3	7	5	1	26
Rhinovirus			1										1
RS virusA	1		2	1				4	4	4	3		19
RS virusB	1										1	1	3
Human metapneumovirus						3	5	2	2	5	2	1	20
Boca virus			3				1						4
Influenza virus AH1	11	10	3	1									25
Influenza virus AH3	14	1	1									7	23
Influenza virus B	8	6	5	1									20
Para Influenza virus 1							1	1				1	3
Para Influenza virus 3						2	1		1				4
Para Influenza virus 4										1			1
Rotavirus groupA						3							3
Norovirus genogroup II	3	1	1										5
Sapovirus	1												1
Adenovirus 2		1											1
Adenovirus 5		1											1
Human herpes virus 6	1				1	2	1				1		6
Human herpes virus 7		1		2						1	1		5
Hepatitis A virus					1		1						2
Parvovirus B19												2	2
TOTAL	44	22	18	9	21	37	32	15	14	27	19	15	273

(参考資料)

青森県感染症発生動向調査事業実施要綱

青森県感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「法」という。）及び国が定める感染症発生動向調査事業実施要綱（以下「国要綱」という。）に基づき、感染症の発生動向を調査するため、国、青森市及び関係機関との連携のもとに感染症情報の収集・分析を行い、県民に対し情報の提供・公開することで、本県における有効かつ的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、国要綱第2に規定する感染症とする。

第3 実施体制

本事業を円滑に実施するため、次のとおり実施体制を確立する。

1 青森県感染症情報センター

県内全域における患者情報、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（以下「疑似症」という。）情報及び病原体情報を収集・分析し、保健衛生課に報告するとともに、全国情報と併せて、これらを速やかに関係機関に提供・公開するため、基幹地方感染症情報センターとして青森県環境保健センター（以下「県環境センター」という。）に、青森県感染症情報センター（以下「県感染症情報センター」という。）を設置する。

2 保健衛生課

保健衛生課は、定点把握対象の五類感染症及び疑似症について、患者情報、疑似症情報及び病原体情報を収集するため、指定届出機関（患者定点、疑似症定点及び病原体定点）をあらかじめ選定する。

また、県感染症情報センターから報告された患者情報、疑似症情報及び病原体情報を、必要により報道機関等の協力を得て、県民に提供・公開する。

さらに、感染症発生動向調査事業をより効果的に実施するため、感染症発生動向調査体制の整備に努めるとともに、関係機関との連絡・調整を行う。

3 保健所

保健所は、第2の対象感染症及び疑似症について、患者情報、疑似症情報及び病原体情報を収集する。

4 県環境センター及び東地方保健所

県環境センターは、二類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症のうち、感染症発生動向調査において必要と判断される感染症の病原体を検索する。

東地方保健所は、三類感染症のうち、感染症発生動向調査において必要と判断される感染症の病原体を検索する。

また、患者が一類感染症と診断されている場合、県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合その他必要な場合にあつては、検体を国立感染症研究所に送付する。

5 青森県感染症発生動向調査企画委員会

県内における情報の収集、分析の効果的・効率的な運用を図るため、小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、微生物学、疫学、獣医学等の専門家、保健所及び県環境センターの代表、公益社団法人青森県医師会の代表等からなる青森県感染症発生動向調査企画委員会を設置し、事務局を保健衛生課に置く。

6 指定届出機関（定点）

保健衛生課は、定点把握対象の五類感染症及び疑似症の発生状況を地域的に把握するため、以下の指定届出機関を、関係医師会等の協力を得て、医療機関の中から可能な限り無作為に選定する。また、定点の選定に当たっては、国要綱を参考に、人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ県内全体の感染症の発生状況を把握できるよう考慮することとする。

（1）患者定点

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）を小児科定点として指定する。

イ インフルエンザ定点

上記アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）を内科定点として指定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）を眼科定点として指定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和23年政令第326号）第3条の2第1項第1号ハ及びニ（2）の規定により性感

染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）を性感染症定点として指定する。

オ 基幹定点

患者を300人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を各2次医療圏域毎に1ヵ所以上、基幹定点として指定する。

(2) 病原体定点

原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定する。

なお、小児科定点、インフルエンザ定点、眼科定点については、それぞれ概ね10%を小児科病原体定点、インフルエンザ病原体定点、眼科病原体定点として、基幹定点についてはすべて基幹病原体定点とする。

(3) 疑似症定点

ア 第一号疑似症定点

摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。）については、小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）又は内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）を第一号疑似症定点として指定する。

イ 第二号疑似症定点

発熱及び発しん又は水疱については、小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）又は皮膚科を標榜する医療機関（主として皮膚科医療を提供しているもの）を第二号疑似症定点として指定する。

第4 事業の実施

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しん）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しん）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、国が定める基準に基づき直ちに最寄りの保健所に届出を行う。また、保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健所の協力を得て別記様式の検査票を添付して県環保セ

ンター又は東地方保健所に送付する。

イ 保健所

(ア) 上記アの届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力するものとする。

また、保健所は当該患者（マラリアを除く。）を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の県環保センター又は東地方保健所への提供について、別記様式の検査票を添付して依頼するものとする。

(イ) 保健所は、必要に応じて届出を受けた感染症に係る発生状況及び県感染症情報センターが提供する週報等を、管内の市町村、市町村教育委員会、医師会、指定医療機関、指定届出機関その他地域の実情に応じた関係機関に情報提供し連携を図る。

ウ 県環保センター及び東地方保健所

(ア) 県環保センター及び東地方保健所は、下記の表に基づき、別記様式の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、東地方保健所においては、県環保センターあてに検査結果及び菌株等を直ちに送付する。

実施機関	検査する検体
県環境保健センター	急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)、四類感染症、五類感染症(侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しん)、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症のうち検査可能な疾患
東地方保健所 (試験検査課)	コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス、腸管出血性大腸菌感染症

(イ) 検査のうち、県環保センター又は東地方保健所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(ウ) 県環保センターは、患者が一類感染症と診断されている場合、県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

エ 県感染症情報センター

- (ア) 県感染症情報センターは、県内の患者情報について保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行うとともに、中央感染症情報センターに報告する。
- (イ) 県感染症情報センターは、県環境センターから送付された検査情報について、保健衛生課及び中央感染症情報センターに報告する。
- (ウ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報（検査情報を含む。）を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健衛生課及び保健所等の関係機関に提供・公開する。

オ 保健衛生課

保健衛生課は、県感染症情報センターの分析結果について、必要に応じ、報道機関等に情報提供する。

2 全数把握対象の五類感染症（侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しんを除く。）

(1) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

全数把握対象の五類感染症（侵襲性髄膜炎菌感染症、麻しんを除く。）の患者を届出基準等通知に基づき診断した医師は、国が定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。特に、風しんについては、より迅速な行政対応に資するため、風しんを診断した医師は24時間以内を目途に届出を行う。また、保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健所の協力を得て別記様式の検査票を添付して県環境センターに送付する。

イ 保健所

- (ア) 上記アの届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力するものとする。また、保健所は、国要綱第5の2の(1)のイの①に示す患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の県環境センターへの提出について、別記様式の検査票を添付して依頼するものとする。
- (イ) 保健所は、必要に応じて届出を受けた感染症に係る発生状況及び県感染症情報センターが提供する週報等を、管内の市町村、市町村教育委員会、医師会、指定医療機関、指定届出機関その他地域の実情に応じた関係機関に情報提供し連携を図る。

ウ 県環境センター

- (ア) 県環境センターは、別記様式の検査票と検体又は病原体情報等が送付された

場合によっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式により保健所、保健衛生課及び県感染症情報センターに送付する。

- (イ) 検査のうち、県環境センターにおいて実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (ウ) 県環境センターは、県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合には、検体を国立感染症研究所に送付する。

エ 県感染症情報センター

- (ア) 県感染症情報センターは、県内の患者情報について保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行うとともに、中央感染症情報センターに報告する。
- (イ) 県感染症情報センターは、県環境センターから送付された検査情報について、保健衛生課及び中央感染症情報センターに報告する。
- (ウ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報（検査情報を含む。）を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健衛生課及び保健所等の関係機関に提供・公開する。

オ 保健衛生課

保健衛生課は、県感染症情報センターの分析結果について、必要に応じ、報道機関等に情報提供する。

3 定点把握対象の五類感染症

(1) 調査単位及び実施方法

ア 指定届出機関

指定届出機関は各々の定点把握対象の五類感染症について、届出基準等通知に基づき診断した場合は、国が定める様式を用いて最寄りの保健所に届出を行う。

(ア) 患者定点

- (i) 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、国要綱第5の3の(3)に規定する調査単位の期間の診療時における国の定める報告基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
- (ii) 指定届出機関は国の定める基準に従い、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載し、法施行規則第7条に従い、保健所へ届出するものとする。この届出は、郵送またはファクシミリによることとする。

(イ) 病原体定点

- (i) 病原体定点として選定された医療機関は、別に定める病原体検査指針によ

り、微生物学的検査のために検体を採取する。

(ii) 病原体定点で採取された検体は、別記様式の検査票を添えて、速やかに県環境センターへ送付する。

イ 保健所

(ア) 保健所は、患者定点から得られた患者情報が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。

(イ) 保健所は、必要に応じて届出を受けた感染症に係る発生状況及び県感染症情報センターが提供する週報等を、管内の市町村、市町村教育委員会、医師会、指定医療機関、指定届出機関その他地域の実情に応じた関係機関に情報提供し連携を図る。

ウ 県環境センター

(ア) 県環境センターは、別記様式の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を診断した医師に通知するとともに、別記様式により保健衛生課、保健所及び県感染症情報センターに送付する。

(イ) 検査のうち、県環境センターにおいて実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(ウ) 県環境センターは、県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

エ 県感染症情報センター

(ア) 県感染症情報センターは、県内の患者情報について保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行うとともに、中央感染症情報センターに報告する。

(イ) 県感染症情報センターは、県環境センターから送付された病原体情報（検査情報を含む。）について、保健衛生課及び中央感染症情報センターに報告する。

(ウ) 県感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報（検査情報を含む。）を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健衛生課及び保健所等の関係機関に提供・公開する。

オ 保健衛生課

保健衛生課は、県感染症情報センターの分析結果について、必要により、報道機関等に情報提供する。

4 疑似症

(1) 調査単位及び実施方法

ア 疑似症定点

(ア) 疑似症定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、診療時における国の定める報告基準により、直ちに疑似症発生状況の把握を行うものとする。

(イ) 届出は原則として症候群サーベイランスシステムへの入力により実施することとする。但し、指定届出機関のシステム環境等により入力できない場合は、別紙様式に疑似症情報を記載し、直ちに保健所へ届出するものとする。なお、この場合の届出は、郵送またはファクシミリによることとする。

イ 保健所

(ア) 保健所は、疑似症定点における症候群サーベイランスシステムへの入力を実施することができない場合、当該疑似症定点から得られた疑似症情報を、直ちに、症候群サーベイランスシステムに入力するものとする。

また、対象疑似症についての集団発生その他特記すべき情報についても保健衛生課及び県感染症情報センターへ報告する。

(イ) 保健所は、必要に応じて届出を受けた疑似症に係る発生状況及び県感染症情報センターが提供する週報等を、管内の市町村、市町村教育委員会、医師会、指定医療機関その他地域の実情に応じた関係機関に情報提供し連携を図る。

ウ 県感染症情報センター

(ア) 県感染症情報センターは、県内の疑似症情報について保健所からの情報の入力があり次第、登録情報を確認する。

(イ) 県感染症情報センターは、県内の全ての疑似症情報を収集、分析するとともに、その結果を週報等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健衛生課及び保健所等の関係機関に提供・公開する。

エ 保健衛生課

保健衛生課は、県感染症情報センターの分析結果について、必要により、報道機関等に情報提供する。

第5 事業の見直し

本事業については、法令及び組織等の見直しや社会情勢等を考慮した上で、適宜見直しを図るものとする。

附則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附則（平成14年12月10日一部改正）

この要綱は、平成14年12月10日から施行する。

附則（平成15年1月10日一部改正）

この要綱は、平成15年1月10日から施行する。

附則（平成16年2月20日一部改正）

この要綱は、平成16年2月20日から施行する。

附則（平成17年4月1日一部改正）

この要綱は、平成17年4月1日から施行し、平成16年10月1日から適用する。

附則（平成19年6月15日一部改正）

この要綱は、平成19年6月15日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附則（平成20年4月22日一部改正）

この要綱は、平成20年4月22日から施行し、同日から適用する。

附則（平成27年3月31日一部改正）

この要綱は、平成27年4月1日から施行し、同日から適用する。

附則（平成27年5月19日一部改正）

この要綱は、平成27年5月21日から施行し、同日から適用する。

青森県感染症発生動向調査事業報告書

－平成26年－

平成27年10月

青森県環境保健センター（青森県感染症情報センター）

住所 〒030-8566 青森市東造道1-1-1

電話 (017) 736-5411 FAX (017) 736-5419
